

アイヌ民俗文化財

ユークラシシリーズ42

金成マツ筆録 アイヌ英雄叙事詩

コタンラウンクルがフレウケウンクルに化ける曲

コタンラウンクル フレウケウンクル シネレ

萱野 史朗 訳

北海道教育委員会

コタンラウソクルがフレウケウソクルに化ける曲

コタンラウソクル フレウケウソクル シネレ

序

アイヌの人たちが北国の風土に根ざして育んできた文化は、本道の歴史や文化の形成に深くかかわっており、特に自然との共生の中で培われた豊かな知恵や経験は貴重な財産です。

北海道教育委員会では、これまで、文化財の保存、活用を図るため、アイヌ民俗文化財の調査を行うとともに、これらの報告書の刊行等の各種事業を行ってまいりました。

このアイヌ民俗文化財調査事業「金成マツノート翻訳整理・アイヌ民俗文化財ユーカラシリーズ」の刊行も文化財の保存、活用のための事業の一環として、昭和53年度から実施してきました。

本事業は、文化庁の補助を受けて北海道教育委員会が、アイヌの人たちに理解を得られる報告書を刊行するため、アイヌの人たちの最大のネットワークを持つ社団法人北海道アイヌ協会に委託して実施したものです。

本シリーズは、ユーカラの伝承者であった故金成マツ女史が昭和3年から昭和22年の長きにわたって、ローマ字で筆録した92話のユーカラのうち、未紹介のものを翻訳整理し、報告書として刊行しているものです。

本書が、アイヌ文化を理解するための資料として、広く活用していただければ幸いです。

平成24年3月

北海道教育委員会教育長 高橋 教一

凡 例

1. 原ノート

萱野茂二風谷アイヌ資料館に収蔵されている金成マツノート整理番号18の

kotanraunkur Hureukeunkur shinere

(コタンラウンクルがフレウケウンクルに化ける曲)のローマ字筆記体の判読・意訳・日本語訳したものである。

大学ノートで112ページの分量がある。金成マツの筆録年月日は記されていないが、昭和6年4月4日(「金成マツ筆録アイヌユカラ『カニビラッカ(金の下駄)』散文訳より)とされている。

2. 金成マツノートの整理方法

1 段目 ローマ字のアイヌ語の原文

2 段目 片仮名表記

3 段目 逐語訳

4 段目 意訳

となっている。

①筆記体のローマ字を判読する際は、原ノート通りの表記とした。

②片仮名表記は、原ノートに濁音で書かれているものは表記通りとした。

③逐語訳中の「^」は、「または」という意味で使用した。

④原文ローマ字段の数字は原ノートの行を累計で示している。

p. 1～ p. 112は原文ノートの頁を示し、その頁の最初の行のところに付記した。

目 次

「コタンラウンクルがフレウケウンクルに化ける曲」

翻訳全文 1

筆録原文・日本語訳 5

コタンラウンクルがフレウケウンクルに化ける曲

○登場人物

主人公：私（女性）

私の育ての兄

年若い私の兄（私の夫になる人）

私の育ての姉

年若い私の姉（私の従姉妹）

龍神の末娘

トミサムペチシヌタブカで、私は、私の育ての兄と私の育ての姉に、年若い私の姉と一緒に育てられていた。上座の上手には、宝の器や黄金の行器、黄金の筐、首長が差す太刀が飾られ、それはそれは美しく飾られた内部であった。

家の中には移動自在の黄金の寝台があり、その寝台の上手には黄金の部屋がある。右座の側には、黄金の女の筐が下座の隅に立っていて、黄金の女の枕が横たえられていた。衣装かけの竿には、神の刺繍衣や黄金の刺繍衣が掛けられており、竿がしなだれて刺繍衣から光が差し輝いていた。

年若い私の姉が、食事の支度をして、薄作りのオッチケ（お膳）と薄作りの椀でその食事が運ばれてきた。私は、育ての兄が海や山で獲った獲物などの脂身や珍しいものなどを食べさせられ大切に育てられた。

私の育ての姉は、私と年若い私の姉の二人に刺繍の仕方を教えてくれた。年若い私の姉は、私より年上なので刺繍も炊事も薪取りも臼搗きも上手であった。私は、毎日刺繍ばかりをして暮らしていたが、遊びの胸紐を高く結び直す年頃となり、すっかり美しい娘へと成長していた。

ある時、私の育ての兄は年若い私の姉と一緒に交易のため、年若い私の兄に留守のあいだ私を守るように言いつけて出かけた。

年若い私の姉は、出かける際に「もし、お前が寂しくなった時は、村の後のほうへ行くと私が作った穀物畑があるので、それを見ればあなたの寂しさを紛らわすことが出来るでしょう」と言った。

私は、初めて家の外に出たが、今まで平地にでも暮らしているものと思っていたが、険しい丸山のでっぺんに大きい家、大きい城が重なるように建っていた。

村の木原の後ろに穀物畑はあり、粒の大きい穀物と赤い穀物がたわわに実り、白い穀物も実っており、穀物が反射した赤い光と白い光が輝いていた。その穀物畑の上手にある大きな樹木に登り、その上から眺めていると、不思議に気持ちがよくなり、年若い私の姉がこのような穀物畑を作っていることに私は驚嘆した。家を出るときに持って来た裁縫箱から布と糸を出して刺繍を始め、鼻唄などを歌いながら刺繍に没頭していた。

その時、突然人間の影が現れた。その人間の正体を探ろうと、張りめぐらせた霧を散らそうと2、3度試みたがうまくいかなかった。やっとのことで、霧の中から一人の少年を見つけることが出来た。その少年は、黄金の小袖を襲ね着し、腰に鎖を巻き、神授の宝刀を差し、黄金の笠をかぶり、その笠のひもで締めた顔は神々しく、神の耳環をぶら下げていた。

私に向かって少年は「私は道に迷い、あなたの歌声を聞き、楽しく思いながら聞いていたものです。あなたの村の名前を教えてください」と言った。

そして、少年は自己紹介を始め「私の村の名前はフレウカと言い、フレウカウンクルの6人兄弟と6人姉妹の中で一番年下の者が私なのです。私の兄たちは狩猟がとても上手で、山へ狩りに行きました。私も一緒に行きたかったが、お前はまだ小さいと言われ、一緒に行くことが

出来なかった。そこで、私は小さいウサギでも獲ろうと思い、山へ入ったが道に迷い、自分の村へ帰ることが出来なくなったのです」と言った。

私はトミサムベチシヌタブカで育てられている者で、私の育ての兄と年若い私の姉は、交易のために出かけています。私は、年若い私の姉を懐かしく思うあまり、彼女が育てた穀物畑を見ていたのです。そこへあなたが来て、二人で話をすることになった。

すると、少年は折角二人だけで会うことが出来たのだから、少し休ませて欲しい、と私に頼み、更に少年は、私に自分の頭がシラミで痒いのでシラミを取ってほしい、と言ってきた。私はやむなく、シラミを取ったこともなかったが、少年の毛髪を手で分けて掻いたが、毛髪の根元は垢も無く光り輝いていた。私が、少年の頭をすいてあげたところとても喜びいつの間にか私の腕の中で眠ってしまった。

少年は、自分の片方の耳環をはずし私にくれた。そして少年は私に向かって「もし私に会いたいと思った時は、この耳環を見て思い出してください。それぞれがもう少し成長したならば、会う時が来るでしょう」と言った。

家から初めて外へ出たその日に、私はフレウカウクル神の男(少年)に会い、片方の耳環をもらい、家に戻り自分の脇へ置いた。

食事をしてから寝床を整え、寝床に横たわったが一向に眠ることが出来ず、あのフレウカウクル神の男(少年)が頭に浮かび、泣きたい気持ちになった。そして夜通し泣きくれていた。

私の育ての姉は私に向かって「あなたは何の病気になったのですか。年若いあなたの姉に会いたいのを2～3日我慢すれば、あなたの育ての兄と一緒に戻ってくるでしょう。さあ、食事をしなさい」と言った。私の育ての姉は、私のために良い薬を作り、飲ませようとするが、私は薬も飲まず、食事も取らずにいた。

ようやく、私の育ての兄と年若い私の姉と二人は交易から帰って来た。私の育ての兄は私に「どうして床につい

ているのか」と尋ねた。私は、年若い私の姉を慕って寂しく思い、彼女が作った穀物畑を見て寂しさを紛らわしていた、と私の育ての兄へ答えた。フレウカウクル神(少年)への恋患いのことは隠していた。

私の育ての兄は私に向かって「コタンラウクルの私の年若い悪い兄が、お前に嘘をついてフレウカウクルの六人兄弟の末の弟に化けて、お前と1日穀物畑で過ごしたのだ」と教えてくれた。私の育ての兄は、事の顛末を私に詳しく教えてくれた。私はこの話を聞き、一日じゅう国が揺れるほど恥ずかしく思い驚いた。

私の育ての兄は私に向かって「先祖の言い伝えがあるので聞かせます。あなたには許婚がおり、その人と結婚することになっている。それは、年若いあなたの兄なのです。結婚することになっている者同士は、あまり遅くなつてはいけないものだ。二人の間を妬む神がいるので、気をつけないといけない」と言った。

そして、私の育ての兄は、コタンラウクルにいる私の弟は、国を守る神として一柱きりで神の御座所で寂しく暮らしている。私の育ての兄は、私をコタンラウクルに連れて行ってあげよう、と言った。私は小さい長持ちに絹織物などの女の宝物を入れて背負い、年の若い私の兄・許婚のところへ行くことになった。

コタンラウクルの家に着くとフレウカウクルに化けた者・年若い私の悪い兄であった。

私が恋焦がれた人は、トゥンプオルクル年若い私の兄であり、荷物を持って家の中へ入ると、首領の威風と勇者の威風が烈風のように私の後ろから押し寄せた。この大きな家は、宝物で飾られており、移動自在の黄金の寝台が置かれてあり、その寝台の上には小さな霧の小山があった。寝台の上で激しい音が響いた時に、私は荷物と一緒に何者かに抱えられ、右座へ連れて行かれた。そして、私は抱きかかえられ、「妹よ」と言われ、さらに「私はあなたに会ってから、片思いをして食事も取れず弱っていたのだ。よく来てくれた」と言われた。

年若い私の兄は「あなたの父親は、トミサンペチシヌタブカに住む人間であったが、天国に住む狼神に魅入られ結婚した。そして、二人の間にトゥンプオルンクルの弟が生まれた。そして、私の叔母は人間であったが、あなたの父と結婚し、あなたとあなたの育ての兄とあなたの育ての姉の三人が生まれた。私の父は、コタンラウンクルの人で半分人間で半分神であり、私が一人で生まれた。私が小さいときに親はこの事を言い残し神の世界へ行ったのです」と言った。

神に大切に育てられた私は、未来を見通す力もあり、自分で食べ物を取る事も出来るようになった。年若い私の兄は、フレウカウンクルに化けて私に自分の頭のシラミを取るように頼み、別れ際に片方の耳環を渡し帰ってきた。年若い私の兄は、トゥンプオルンクルの弟を思い出し、私を来させたのだ。年若い私の兄の行いによって、私は、私の育ての兄や姉に淫欲の病気・淫乱の病気と言われたが、年若い私の兄がその原因を作ったのが分かった。年若い私の兄は、私に接吻をし、私たちは結婚するのだと思った。私はご飯を炊き、私と年若い私の兄と「飯食いの儀式」をして結婚した。年若い私の兄（夫）は、獲物にも恵まれ何不自由なく暮らしていたが、間もなく私は妊娠した。

夫（年若い私の兄）は、黄金の小袖を襲ねて着て、神授の宝刀を帯に差し、小さな笠をかぶり、戦に行く用意をした。

夫（年若い私の兄）は私に「昔、フレウカウンクルの年若い弟に私は化けて、山で私たちが一緒に会ったという噂をフレウカに住む人々が聞いて、ほんとうに私に腹を立てたポンヤウムペたちがいる。トミサンペチシヌタブカにたたかいは私は仕掛けましょう」と言った。

私は夫（年若い私の兄）へ「私は妊娠しているが、もしあなたがこの戦で死んだりしたら私も死ぬつもりである」と。夫（年若い私の兄）は「二人とも死んだならば、コタンラの村を守る者がいなくなる」と言った。夫（年若い私の兄）は、戦いの口上を述べて、戦を始め、トミサンペチシヌタブカのコタンラウムの

人々に武装せよ、と命じた。

ポンヤウムとその妻がコタンラウムの村人を殺したのです。私は太刀や槍で攻撃を受け泣きたいくらい苦しかった。夫（年若い私の兄）は弓矢を笠で受けていたが、相手を殺しながらフレウカ川の上流まで来た。夫（年若い私の兄）は槍で突かれ、息も絶え絶えになった時に、私は夫を抱きかかえようとしたが、太陽の暈の光で手を滑らせ、落としてしまった。私は相手側から「神の罰が当たったので殺せ」と言われた。私はコタンラ村の後継ぎを途絶えさせてはいけな思考え、私だけでも生き延びようと考えた。私は着物を二つに三つに切られ、気が遠くなりそうになったが、心を強く持ち槍や弓矢から身をかわした。私は呪術を持っているのでとても強く人間の戦では負けない。しかし、神との戦いでは生きて帰ることは出来ないだろう。

私はこの戦の原因を考えて欲しい、私は妊娠しているので、生き返るように助けてください、と神に助けを求めた。トミサンペチシヌタブカの国の上へ三柱の神がいらして、破裂した音がした。風が起こり大地はひっくりかえり平らになり人々は青ざめた。私は誰かに抱えられ、シヌタブカへ神風で戻った。私は自害しようとも考えたが、神々の事を考え、自分で傷を治した。自分で薬を作りそれを飲むと爽快になった。私は陣痛がきてお産をして夫にそっくりな子供を産んだ。夫が神のように夢枕に立ちすっかり痩せこけて病気のようなだった。そして「私はフレウカウンクルに化けたものではない。龍神の六人姉妹の末娘が私に恋焦がれて、私の魂を奪って結婚したいと考え、龍神の末娘は私の目の前に霧を張り巡らし、分からないようにした。お前は年若いお前の姉のせいで、穀物畑を見に行き、龍神の末娘の術で、私がフレウカウンクルに化けたのだ。コタンラの村の後継ぎが必要なのでお前は子を産んだのだ。龍神の末娘がフレウカの人々を騙し、戦をするように仕向けた。私は自分の守り神が弱っていて、胸を突き刺され死んだ。私は龍神の末娘が住む天の国

へ連れて行かれた。天の国で『結婚して欲しい』と頼まれたが、断り続けた」と言った。

龍神の末娘は、「コタンラウンクル神のようなあなたを恋慕し似合いのカップルだと思う。もし、人間の女と巫力で競い負けたらお前を解放しよう。人間の女と夫婦になりこの天の国を守るがよい」と言った。龍神の末娘は、「お前の夫（年若い私の兄）を金の糸で出来た紐で結びつけ人間の国土に降ろし引っ張り合うので、お前はおいしいし食事を取り負けないようにしなさい」と言った。

夢枕に立った夫（年若い私の兄）の話の通り、龍神の末娘は私の夫を奪おうとしていて、天の国から黄金の糸・紐で夫を結び、フレウカ村へ降ろしてきたので、骨と皮だけになった死体を取り返そうとして、黄金の糸・紐を私の手に巻きつけた。

私は手に巻きつけた黄金の糸・紐に引っ張られ、天国の戸口まで来たが、12～18回くらい上がったたり下がったりした。私が負けそうになった時、負ぶっていた赤ん坊が泣き叫んだ。私の夫よ、聞いて下さい。「私も死にそうになったが、あなたのお陰で生き延びる事が出来た。龍神の末娘に負けそうだ。誰か助けてくれ」と言った。

すると、トミサンペチシヌタプカが破裂する音がして黄金の糸・紐がヒュッと切れた。龍神の末娘はトミサンペチシヌタプカ村の私の夫をからかうという、とんでもない事をしたのだ。神は心で支えあうものだ。お前（龍神の末娘）は死にたくて無礼な事を言ったのか、と言った途端に天国の戸口にある者（龍神の末娘？）が跳ね散り、千切れた断片が散らばり、神の魂が昇っていく音がゴーゴーと鳴り響いた。

私は誰かの小脇に抱えられてシヌタプカの城に戻った。城には、私の育ての兄、私の育ての姉と年若い私の姉がいた。年若い私の姉は「コタンラウンクル神の弟神は、私の妹と暮らしていると思った」と言った。私は霊力が無いので気づかずにはいた。龍神の末娘に私の弟は恥をかかされた。

私の育ての兄は、私の夫（年若い私の兄）を生き返らせるために胸の上に宝物を落とした。私の育ての兄は「私の弟を生き返るように神々に手伝うように頼んだ。さらに、天の国をひっくり返すぞ」と神々を脅した。

私の育ての姉と年若い私の姉は、私の夫にフッサ、フッサというまじないを2～3回行くと、夫の体が少し動いた。私が夫の口に薬を入れて飲ませ、私の育ての兄は喜び、二人の姉たちも夫の手先や膝頭をさすって喜び、私の泣き声が響いた。

私は夫の膝の上に赤ん坊を置いた。夫は「息子よ」と赤ん坊を撫でさすり、私は夫の裾端をかき寄せ、夫は「妻よ」と私を撫でさすり全員で泣いた。

夫は「助けてくださった神々に感謝します。イナウと酒で神々に祈りを捧げ、先祖供養もしたいので、酒を醸してくれ」と言った。

私と夫と息子の三人で何不自由なく幸せに暮らしています。ここまで。

- 1 I-resu yubi** p.1
イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄
- 1 i-resu sapo**
イ・レス サポ
私を・～を育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉は
- 1 i-reshba wa**
イ・レシバ ワ
私を・～を育てる/ [接続]
私を育てて
- 2 i-koshikupmat**
イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である
- 2 pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉と
- 3 turanno**
トゥランノ
を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
一緒に
- 3 i-ukoreshba-an wa**
イ・ウコレシバ・アン ワ
私たちを・互い・と一緒に・を育てる・誰かが [接続]
私たちは育てられて
- 3 hesei attom**
ヘセイ アットム
(擬音の語根)・と言う/全く・まっすぐに当たる正面の真ん中
息の真ん中
- 4 sambe attom**
サムベ アットム
出る・もの/全く・まっすぐに当たる正面の真ん中
心臓の真ん中に
- 4 aniyekotekar**
アン・ニ・イエコテカラ
誰かが・私を・(挿入音)・でもって・に～を結びつける・(他動詞化)
私は結びつけられ
- 5 ramma kane**
ランマ カネ
いつも/ [副助]
いつも
- 5 katkoro kane**
カツコロ カネ
あり方を持つ/ [接助]
何不自由なく暮らして
- 5 okai-an.**
オカイ・アン。
ある/いる/私は
私はいた。
- 6 Tu shukup ram kuru**
トゥ シュクプ ラム クル
二つの/成長する/心/～の人
二歳
- 6 re shukup ram kuru**
レ シュクプ ラム クル
三つの/成長する/心/～の人
三歳を
- 7 a-unoshbare**
ア・ウノシバレ
私は・一緒に・を追う・させる
私は送り迎え
- 8 tane ne kusu**
タネ ネ クス
今はもう/ [繋詞] / [理由/目的]
今はもう
- 8 semor borono**
セモロ ボロノ
かなり/大きい・(副詞形成)
かなり大きくなって
- 8 okai-an.**
オカイ・アン。
ある/いる/私は
私はいた。
- 9 I-yainumare**
イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに
- 9 inep kusu**
イネアプ クス
どうである・～した・もの/ [理由/目的]
何とまあ
- 10 an-ewak ushike**
アン・ネワク ウシケ
私たちの・に・(?) / する習慣のある・ところ
私たちの住居の
- 10 onnaikehe**
オンナイケヘ
その内部
内部は
- 10 a-tomte wa pirika**
ア・トムテ ワ ピリカ
誰かが・光る・させる/ [接助] / 美しい
飾られて美しい

- 11 shiran nankora.**
シラン ナンコラ。
あたりハ様子・ある/〜だろうかの
だろうか。
- 12 Rorunso ba ta**
ロルンソ バ タ
上座・の・座/〜の上手/ [場所]
上座の上手に
- 12 taban iyoikiri**
タバン イヨイキリ
今ここに・ある/もの・(挿入音)・を入れる・列
この宝器の列
- 12 kani shintoko**
カニ シントコ
金属/シントコ (行器)
黄金の行器
- 13 yayan shintoko**
ヤヤン シントコ
自分・ある/いる/シントコ (行器)
ふつうの行器
- 13 kani suyop**
カニ スヨブ
金属/筐
黄金の筐
- 14 yayan suyop**
ヤヤン スヨブ
自分・ある/いる/筐
ふつうの筐が
- 14 urutkoboye**
ウルツコボイエ
互い・(押しずらすことを表す語根)・に・(まさる/八まぜることを表す語根)・(他動詞形成)
入り交じり
- 15 boro ikirih**
ボロ イキリヒ
大きい/〜の列
大きい群列が
- 15 rambesh kunne**
ラムベシ クンネ
下・の・段丘/影八形八様・として
海岸の段丘のように
- 16 chishiturire**
チシトゥリレ
[中相]された・のびる・させる
伸びて
- 16 enkashi ta**
エンカシ タ
〜の上の方/ [場所]
その上の方に
- 16 nishpa mutbe**
ニシパ ムツベ
裕福で身分の高い男性/ (?) を佩く・[名詞化辞]
首長が差す太刀の
- 17 otu san atkan**
オトゥ サン アツカン
(韻律)・二つの/前・へ行く/紐・末端
二つの垂れ下がった紐の端
- 17 ore san atkan**
オレ サン アツカン
(韻律)・三つの/前・へ行く/紐・末端
三つの垂れ下がった紐の端が
- 18 chieunruke**
チエウンルケ
[中相]される・そこに・に位置する・(他動詞化)
掛かり
- 18 tu saram busa**
トゥ サラム ブサ
二つの/前・下りる/房飾り
二つの垂れ下がった房飾りを
- 19 suiba kane**
スイバ カネ
〜を揺らす/ [接助]
揺らして
- 19 kurkashike**
クルカシケ
その上
その上に
- 19 konru tomne**
コンル トムネ
氷/色・をなす
氷の色をした
- 20 kamui nubeki**
カムイ ヌベキ
神/光輝
神の光が
- 20 iyoikir kurka**
イヨイキリ クルカ
もの・(挿入音)・を入れる・列/影八姿・の上
宝器の列の上で
- 21 komaknatara.**
コマクナタラ。
(擬音/八姿態を導く)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝いている。
- 21 An-ramasu**
アン・ラマス
私は・〜をおもしろく思う
私はおもしろく

- 22 an-uwesuye.**
 アン・ヌウエスイエ。
 私は・～が楽しい
 私は心楽しい。
- 22 Iki tukari**
 イキ トウカリ
 列～の手前
 宝壇の手前にいる
- 22 nekona shikop**
 ネコナ シコフ
 どのように/目・にある・[名詞化辞]
 どんな目をした人
- 23 nekona barop**
 ネコナ バロフ
 どのように/口・にある・[名詞化辞]
 どんな口をした人に
- 23 a-reshba ruwe**
 ア・レシバルウエ
 誰かが・～を育てる/ [名詞化辞]
 育てられたこと
- 23 ne nankora.**
 ネ ナンコラ。
 [繋詞] /～だろうか
 であるだろうか。
- 24 Chituye amset**
 チトウイエ アムセツ
 [中相]される・切る/ (?)・寝台ハ高床
 移動自在の寝台
- 24 kani amset**
 カニ アムセツ
 金属/ (?)・寝台ハ高床
 黄金の寝台が
- 25 chishiturire**
 チシトゥリレ
 [中相]された・のびる・させる
 伸び
- 25 kani amset okari**
 カニ アムセツ オカリ
 金属/ (?)・寝台ハ高床/～のまわりに
 黄金の寝台のまわりを
- 26 sep birankani**
 セブ ビランカニ
 広い平金
 幅広い平金が
- 26 chiokarbare**
 チオカラバレ
 [中相]される・ぐるっと巡る・させる
 取り囲み
- 26 birankani kurka**
 ビランカニ クルカ
 平金/影八姿・の上
 平金の上は
- 27 tu kani shiriki**
 トウ カニ シリキ
 二つの/金属/模様
 二つの黄金の模様
- 27 re kani shiriki**
 レ カニ シリキ
 三つの/金属/模様
 三つの黄金の模様で
- 28 chietomte**
 チエトムテ
 [中相]される・飾る・させる
 飾られ
- 28 shiriki uturu**
 シリキ ウトゥル
 模様/～の間
 模様の中に
- 29 ubushne tumshi**
 ウブシネ トウムシ
 互い・穂・になる/木房
 房のように垂れた木房
- 29 ubushne etor**
 ウブシネ エトロ
 互い・穂・になる/木鈴
 房のように垂れた木鈴が
- 30 chiekotha.**
 チエコツパ。
 [中相]される・に～をくつつける
 ついている。
- 30 An-ramasu**
 アン・ラマス
 私は・～をおもしろく思う
 私はおもしろく
- 30 an-uwesuye.**
 アン・ヌウエスイエ。
 私は・～が楽しい
 私は心楽しい。
- 31 Amset bake**
 アムセツ バケ
 (?)・寝台ハ高床/～の上手
 寝台の上手に
- 31 kani tumbu**
 カニ トウムブ
 金属/部屋
 黄金の部屋が

- 31 chieashikara**
チエアシカラ
[中相]される・で・を立てる・(他動詞化)
すくと立ち
- 32 tumbu kitai** p.2
トウムブ キタイ
部屋〜のてっぺん
部屋の屋根に
- 32 okutchi urar**
オクツチ ウララ
薄くかざる/霧
薄くかざる霧
- 33 buyatek urar**
ブヤテク ウララ
むらむらと湧く/霧
むらむらと湧く霧が
- 33 chikonoiba kane**
チコノイバ カネ
[中相]される・と一緒に・をねじる/ [接助]
立ちなびき
- 34 shiran chiki**
シラン チキ
あたり〆様子・ある/ [条件]
そうしたときに
- 34 shiyo keutum**
シヨ ケウトウム
驚く/心
驚きの心を
- 34 a-yaikore.**
ア・ヤイコレ。
私は・自分・に〜を与える
私は覚えた。
- 35 Shiso sam ta**
シソ サム タ
主要な・座/〜のそば/ [場所]
右座の側に
- 35 kani matchuyop**
カニ マツチュヨブ
金属/女・筐
黄金の女の筐の
- 36 boro ikiri**
ボロ イキリ
大きい/〜の列
大きい群列が
- 36 utur un shikkeu**
ウトウル ウン シッケウ
〜の下座/ [場所] /隅
下座の隅に
- 36 chieushi**
チエウシ
[中相]される・その頭・をつける
すくと立ち
- 37 nei kotchake**
ネイ コツチャケ
その/〜の前
その前に
- 37 kani mukru**
カニ ムクル
金属/枕
黄金の枕
- 37 menoko mukru**
メノコ ムクル
女/枕
女の枕が
- 38 chieturikar.**
チエトゥリカラ。
[中相]される・そこに・を伸ばす・(他動詞化)
長く横たわっている。
- 38 Enkashi ta**
エンカシ タ
〜の上の方/ [場所]
その上の方に
- 39 nekona shikop**
ネコナ シコブ
どのように/目・にある・ [名詞化辞]
どんな目をした人
- 39 nekona barop**
ネコナ バロブ
どのように/口・にある・ [名詞化辞]
どんな口をした人が
- 39 tekekar kunip**
テケカラ クニブ
手・で・をつくる/〜するべき・もの
手につくったもの
- 40 ne nankora.**
ネ ナンコラ。
[繋詞] /〜だろうか
であるだろうか。
- 40 Kamui chikirbe**
カムイ チキリベ
神/刺繍を施す・ [名詞化辞]
神の刺繍衣
- 41 kani chikirbe**
カニ チキリベ
金属/刺繍を施す・ [名詞化辞]
黄金の刺繍衣で

- 41 **rikun kakenchai**
 リクン カケンチャイ
 高い所・にある/衣装掛けの竿
 上の方の衣装掛けの竿
- 42 **ranke kakenchai**
 ランケ カケンチャイ
 低い所・にある/衣装掛けの竿
 下の方の衣装掛けの竿が
- 42 **eereweuse**
 エエレウェウセ
 を伴って・それで・たわむ
 しなだれ
- 42 **kurkashike**
 クルカシケ
 その上
 その上に
- 43 **tu kamui chupki**
 トゥ カムイ チュプキ
 二つの神/日の光
 二つの神光
- 43 **re kamui chupki**
 レ カムイ チュプキ
 三つの神/日の光
 三つの神光が
- 44 **uweshimaka.**
 ウウエシマカ。
 互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
 一緒に輝いている。
- 44 **An-ramasu**
 アン・ラマス
 私は・～をおもしろく思う
 私はおもしろく
- 45 **a-uweshuye.**
 ア・ウウエシユイエ。
 私は・～が楽しい
 私は心楽しい。
- 45 **Kani amso**
 カニ アムソ
 金属/ (?)・床
 黄金の座
- 45 **amso kurka**
 アムソ クルカ
 (?)・床/影八姿・の上
 座の上は
- 46 **koteshtatara**
 コテシナタラ
 (擬態/擬音の語根を導く)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 ずっと平坦になっ
- 46 **kani inumbe**
 カニ イヌムベ
 金属/炉縁の板
 黄金の炉縁が
- 47 **baye ruwe konna**
 バイエ ルウェ コンナ
 行く/への通った跡 [韻律]
 長く続くさまは
- 47 **rumaibe etomne**
 ルマイベ エトムネ
 溶ける・(?)・水/色・をなす
 ルマイペ色をなし
- 48 **kamui ewaki**
 カムイ エワキ
 神/に・(?)・[名詞化辞]
 神の御座所を
- 48 **an-ekasure**
 アン・ネカスレ
 誰かが・その頭・を越える・させる
 凌駕し
- 48 **huihuinawano**
 フイフイナワノ
 どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
 どこからどこまで
- 49 **a-reka kashba.** P.3
 ア・レカ カシバ。
 私は・～の美貌をほめる/～しすぎる
 私は褒める言葉もない。
- 49 **Pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
 年若い私の姉は
- 50 **keshto ramma**
 ケシト ランマ
 毎～・日/いつも
 毎日いつも
- 50 **otu bet chirbe**
 オトゥ ベツ チリベ
 (韻律)・二つの水分のある/流れる・[名詞化辞]
 二つの柄杓の水を
- 51 **yaikarbare**
 ヤイカラバレ
 自分・をつくる・(複数)・させる
 滴らせ
- 51 **pirika shuke**
 ピリカ シュケ
 よい/鍋・(自動詞形成)
 よい炊事に

- 52 **koyairikta-**
コヤイリクタ
一緒に・自身・上の方・に
できる限り
- 52 **ante kane**
アンテ カネ
いる・させる/ [接助]
努めて
- 52 **kabarbe ochike**
カバラベ オチケ
薄い・[名詞化辞] /折敷
薄造りの折敷
- 53 **kabarbe itanki**
カバラベ イタンキ
薄い・[名詞化辞] /お椀
薄造りの椀が
- 53 **uworeroshki**
ウウォレロシキ
互い・(挿入音)・その尻・(挿入音)・そこに・立つ
重なり合うようにして立ち
- 54 **rai sonabi**
ライ ソナビ
ものすごい高盛のご飯
大きい高盛りのご飯を
- 54 **kar ko**
カラ コ
～をつくる/～すると
よそうと
- 54 **i-resu yubi**
イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄は
- 55 **oribak tura**
オリバク トウラ
恐れ慄む/～と一緒に
恐れ慄みながら
- 55 **shikankitai**
シカンキタイ
自身・上・頂上
自らの頭の上に
- 55 **eimekani**
エイメカニ
について・分け与える食べ物・を持つ
捧げ持ち
- 56 **ranke koroka**
ランケ コロカ
下がる・(他動詞化) / [逆接]
下ろしたけれど
- 56 **ponram orowano**
ポンラム オロワノ
小さい・心/それから・(副詞形成)
幼い頃から
- 57 **nepka arsunoka**
ネプ カ アラスノカ
何・も/一つの・回・(副詞形成)・も
何かただの一度も
- 57 **tumbu orowano**
トゥムブ オロワノ
部屋/それから・(副詞形成)
部屋から
- 58 **soine shiri hene**
ソイネ シリ ヘネ
外・へ行く/ [名詞化辞] /～でも
外へ出ることも
- 58 **ahun shiri hene**
アフン シリ ヘネ
家などの中・(自動詞形成) / [名詞化辞] /～でも
中へ入ることも
- 59 **somo a-nukar.**
ソモ ア・ヌカラ。
[否定辞] /私は・～を見る
私は見たことがなかった。
- 59 **I-resu yubi**
イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄
- 60 **ine kotan ta**
イネ コタン タ
どちら/村/ [場所]
どこの村に
- 60 **ine moshit ta**
イネ モシツ タ
どちら/国/ [場所]
どこの国に
- 61 **eturbak nanka**
エトゥルツ ナンカ
～に匹敵する/顔・の上
それに匹敵する容貌
- 61 **eturbak shirka**
エトゥルツ シリカ
～に匹敵する/見えるもの・の上
それに匹敵する美貌が
- 62 **okai nankora.**
オカイ ナンコラ。
ある/いる/～だろうか
あるだろうか。

- 62 Kamui shiri ne**
カムイ シリ ネ
神/[名詞化辞] /〜になる
神のように
- 63 okai wa**
オカイ ワ
ある/いる/[接続]
あつて
- 63 inep kusu**
イネアブ クス
どうである・〜した・もの/[理由/目的]
何とまあ
- 63 ison wa**
イソン ワ
獲物・(自動詞形成) / [接続]
狩猟の獲物に恵まれて
- 64 shiriki nankora.**
シリキ ナンコラ。
様子・ものごと・を/する/〜だろうか
いるだろうか。
- 64 Repta koikip**
レプ タ コイキプ
沖・[場所] /に対して・もの・を/する・[名詞化辞]
沖で獲ったものは
- 65 eyanarutu**
エヤナルトゥ
で・陸地・の方へ・を/押して/ずらす
陸へいっぱい寄り
- 65 kimta koikip**
キムタ コイキプ
山・[場所] /に対して・もの・を/する・[名詞化辞]
山で獲ったものは
- 65 esanarutu**
エサナルトゥ
で・前・の方へ・を/押して/ずらす
浜へいっぱい寄り
- 66 shisakbe batek**
シサクベ バテク
自分・を/欠く・[名詞化辞] /〜ばかり
珍しいものばかり
- 66 kirbu batek**
キルブ バテク
骨髄・(?) /〜ばかり
脂身ばかり
- 67 a-e kane**
ア・エ カネ
私は・〜を/食べる/[接助]
私は食べて
- 67 i-resu sapo**
イ・レス サポ
私を・〜を/育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉
- 67 newa ne yakka**
ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[接続] / [繫詞] / [譲歩]
にしてもまた
- 68 kamui shiri ne**
カムイ シリ ネ
神/[名詞化辞] /〜になる
神のようにあり
- 68 obittano**
オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく
- 69 okutchi urar**
オクツチ ウララ
薄く/か/げる/霧
薄く/か/げる/霧
- 69 urar tumu**
ウララ トウム
霧/〜の中
霧の中
- 69 yayomare kane**
ヤヨマレ カネ
自分・に/位置する・させる/[接助]
脇目もふらずにいて
- 70 i-resu sapo**
イ・レス サポ
私を・〜を/育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉は
- 70 keshto an ko**
ケシト アン コ
毎〜・日/〜になる/〜すると
毎日毎日
- 71 i-koshikupmat**
イ・コシクプ マツ
私を・と/一緒に・成長する・女
いとこ娘
- 71 pon a-kor sapo** p.4
ポン ア・コロ サポ
年若い/私は・〜を/持つ/姉・(指小辞)
年若い/私の/姉と
- 71 turanno**
トゥランノ
を/同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
一緒に

- 72 **tun a-ne wa**
トウン ア・ネ ワ
二つの・人 (接尾辞) / 私たちは・[繋詞] / [接続]
私たち二人で
- 72 **ikarkar**
イカラカラ
もの・を飾る
刺繍
- 72 **kemeiki**
ケメイキ
針・で・ものごと・を行う
針仕事を
- 73 **i-ebakashnu-an.**
イ・エバカシヌ・アン。
私たちを・について・を教える・誰かが
私たちは教えられた。
- 73 **I-koshikupmat**
イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である
- 74 **pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉は
- 74 **hoshki tukbe**
ホシキ トウクベ
先に成長する・[名詞化辞]
ずっと先に生まれた者
- 74 **konep ne kusu**
コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由目的]
であったから
- 75 **usa ikarkar hene**
ウサ イカラカラ ヘネ
いろいろもの・を飾る/～でも
いろいろ刺繍でも
- 76 **shuke hene**
シュケ ヘネ
鍋・(自動詞形成) /～でも
炊事でも
- 76 **nina hene**
ニナ ヘネ
木・をとってくる/～でも
薪採りでも
- 76 **iyuta hene**
イユタ ヘネ
もの・(挿入音)・を臼でつく/～でも
臼搗きでも
- 77 **eashkai**
エアシカイ
について・できる/上手である
上手で
- 77 **pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉を
- 78 **ramkobashte.**
ラムコバシテ。
心・に向かって・走る・させる
頼りにしていた。
- 78 **I-koshikupmat**
イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である
- 78 **pon a-koro sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉
- 79 **ne yakka**
ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
も
- 79 **ine kotan ta**
イネ コタン タ
どちら/村/ [場所]
どこの村に
- 80 **ine moshit ta**
イネ モシツ タ
どちら/国/ [場所]
どこの国に
- 80 **eturbak shirika**
エトゥルバク シリカ
～に匹敵する/見えるもの・の上
それに匹敵する美貌
- 81 **eturubak nanka**
エトゥルバク ナンカ
～に匹敵する/顔・の上
それに匹敵する容貌が
- 81 **okai nankora.**
オカイ ナンコラ。
ある/いる/～だろうか
あるだろうか。
- 82 **Riwak kamui ne**
リワク カムイ ネ
高い・いる/神/～になる
ほんとうに立派な神のように

- 82 riwak bito ne**
リワク ビト ネ
高い・いる/神と同等の人/〜になる
ほんとうに立派な人のように
- 83 tane menoko shiribo**
タネ メノコ シリボ
今はもう/女様子・(指小辞)
今はもうすっかり女らしい姿に
- 83 uwoshmare**
ウウオシマレ
互い・(挿入音)・に入ってしまう・させる
成長し
- 84 shinot numatbo**
シノツヌマツボ
遊ぶ/前身頃・付け紐・(指小辞)
遊びの胸紐で
- 84 ererar kashi**
エレララ カシ
で・胸/〜の上
その胸の上を
- 85 chiutasare**
チウタサレ
[中相]される・交叉する・させる
きちんと結び止め
- 85 kamui shiri ne.**
カムイ シリ ネ。
神/[名詞化辞] /〜になる
神のようである。
- 86 Harkisotta**
ハラキシソッタ
左側の・座の所・で
左座の
- 86 kakenchai chorboki**
カケンチャイ チョロボキ
衣装掛けの竿/〜の下
衣装掛けの竿の下に
- 87 kani mukru**
カニ ムクル
金属/枕
黄金の枕が
- 87 chieshituri**
チエシトゥリ
[中相]される・で・自分・を伸ばす
身を延ばし
- 87 kunne an ko**
クンネ アン コ
影・である/〜になる/〜すると
夜になると
- 88 pon a-kor sapo tura**
ポン ア・コロ サポ トウラ
年若い私は・〜を持つ/姉・(指小辞) /〜と一緒に
年若い私の姉と一緒に
- 89 utumam ranke**
ウトウマム ランケ
互い・を抱いて寝る/繰り返し〜する
毎日抱き合って寝て
- 89 ponram orwano**
ポンラム オワノ
小さい・心/ののところ・から・(副詞形成)
幼い頃から
- 90 sotki ka ta**
ソツキ カタ
寝床/〜の上/[場所]
寝床の上で
- 90 hotke kosonte**
ホツケ コソソテ
寝る/小袖
寝巻の小袖を
- 91 a-ukoseku kane**
ア・ウコセク カネ
私たちは・互い・と一緒に・をふくらます/[接助]
私たちは互いに引っ張り合って
- 91 ikichi-an roki**
イキチ・アン ロキ
する・[複数]・私たちは以前に〜した・[名詞化辞]
私たちがそうしていたとき
- 92 binunopo**
ビヌノポ
小声・を持つ・[副詞形成]・[指小辞]
小声で
- 92 a-ukoitak**
ア・ウコイタク
私たちは・互い・と一緒に・話す
私たちは話し合い
- 92 a-uminare**
ア・ウミナレ
私たちは・互い・笑う・させる
私たちは笑い合い
- 93 sunke ashbe**
スンケ アシベ
うそをつく/立つ・[名詞化辞]
うそのこと
- 93 sone ashbe**
ソネ アシベ
本当・である/立つ・[名詞化辞]
ほんとうのこと

- 94 aubaroka-**
ア・ウバロカ
私たちは・互い・の口・の上
私たちは互いに
- 94 tata kane**
タタ カネ
(擬音の語根)・(重複) / [接助]
しゃべって
- 94 uekatarotkean.**
ウエカタロツケ・アン。
互い・と仲がいい・私たちは
私たちは仲が良かった。
- 95 Aokai ne yakka**
アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私 / [繫詞] / [譲歩]
私にしても
- 95 usa ikarkar**
ウサ イカウカラ
いろいろもの・を飾る
いろいろ刺繍が
- 96 a-eashkai**
ア・エアシカイ
私は・について・できる人上手である
私はできるようになり
- 96 a-karkar kunip**
ア・カラカラ クニプ
私は・~をつくる・(重複) / ~するべき・もの
私が刺繍したものは
- 96 tu kamui nish ne**
トゥ カムイ ニシ ネ
二つの神/雲/~になる
二つの神雲となり
- 97 re kamui nish ne**
レ カムイ ニシ ネ
三つの神/雲/~になる
三つの神雲となって
- 98 yayebumba**
ヤイエブムバ
自分・その頭・を持ち上げる
立ち昇り
- 98 i-resu yubi**
イ・レス ユビ
私を・~を育てる/~/の兄
私を育てた兄と
- 98 i-resu sapo**
イ・レス サポ
私を・~を育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉は
- 99 tekkakipo** p.5
テッカキポ
手・垣・(指小辞)
手びさしを
- 99 rikunruke**
リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞化)
高くかざし
- 99 raunruke**
ラウンルケ
低い所・に位置する・(他動詞化)
低くかざし
- 100 i-ukohenkotba**
イ・ウコヘンコツバ
私を・互い・と一緒に・その頭・に~を結びつける
私にならってみんなが微笑み
- 100 pirika-an kotomno**
ピリカ・アン コトムノ
美しい・私は~ように見えて・(副詞形成)
私は美しいらしく
- 101 a-tomsam konna**
ア・トムサム コンナ
私の・真ん中/正面・のそば [韻律]
私の身のまわりは
- 101 shikaye kane**
シカイエ カネ
自分・を折る / [接助]
ぴかぴか輝き
- 102 mike kane**
ミケ カネ
光る / [接助]
きらきら輝き
- 102 aokai ne yakka**
アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私 / [繫詞] / [譲歩]
私にしても
- 103 usa shuke**
ウサ シュケ
いろいろ鍋・(自動詞形成)
いろいろ炊事
- 103 usa nina**
ウサ ニナ
いろいろ木・を取って来る
いろいろ薪採り
- 103 usa wakka ta**
ウサ ワッカ タ
いろいろ水/~を取って来る
いろいろ水汲みを

104 a-ikasui kusune ko

ア・イカスイ クスネ コ
私は・人・を手助けする/～しようとしている (未来の表現) /～すると
私が手助けしようとする

104 kiki a-i-kotuye

キキ ア・イ・コトウイェ
～を避ける/誰かが・私を・と一緒に・を切る
受け流し私を妨げ

105 "Pirika pirika." ari

「ピリカ ピリカ。」 アリ
よいよい [引用]
「よしよし。」と

105 a-saha utari

ア・サハ ウタリ
私の・～の姉/～たち
私の姉たちは

106 haweokai

ハウエオカイ
言う
言い

106 ouse ikarkar batek

オウセ イカラカラ バテク
ただもの・を飾る/～ばかり
ただ刺繍ばかり

107 a-ki kane

ア・キ カネ
私は・～をする/ [接助]
私はして

107 tane aokai ne yakka

タネ アオカイ ネ ヤッカ
今はもう [1 人称単数]私 [繋詞] / [譲歩]
今はもう私にしても

108 shinot numatbo

シノツ ヌマツボ
遊ぶ/前身頃・付け紐・(指小辞)
遊びの胸紐を

108 a-rikoraye

ア・リコライエ
私は・高い所・の方に・行かせる
私は高く結び

109 mashkin teta

マシキン テタ
なおさら/ここ・[場所]
なおいっそう

109 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /～になる
神のように

110 an-an kotom ne

アン・ナン コトム ネ
ある/いる・私は/～ように見えて/ [繋詞]
私はあるらしく

110 yaikata ne yakka

ヤイカタ ネ ヤッカ
自分・の上・に/ [繋詞] / [譲歩]
自分でも

111 yaireka-an kane an-an.

ヤイレカ・アン カネ アン・ナン。
自分・の美貌を褒める・私は/ [接助] /ある/いる・私は
私は自分の美貌を誇らしく思っていた。

111 Shinean to ta

シネアン ト タ
一つの・ある/日/ [時間]
ある日

112 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄が

112 ene itaki

エネ イタキ
このように/話す・ [名詞化辞]
次のように言った

112 "Koninkarkusu

「コンインカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

113 boro a-tureshipo

ボロ ア・トゥレシポ
年上のほうの私の・～の妹・ [指小辞]
年上の方の私の妹よ

113 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は/ [条件]
私が言うから

114 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) /～を聞く/ [命令]
よく聞きなさい。

114 Tanepo konna

タネポ コンナ
今・(指小辞) / [韻律]
今初めて

115 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムペチ
トミサムベチ

115 Shinutapka

シヌタブ カ

シヌタブ カ

シヌタブカ

116 kamui ewaki ta

カムイ エワキ タ

神に・(?)・[名詞化辞] / [場所]

神の御座所で

116 kamuinomi hene

カムイノミ ヘネ

神・をまつる/〜でも

神に祈祷の儀式でも

117 shinurapba hene

シヌラプ バ ヘネ

祖先・をまつる/〜でも

先祖供養の儀式でも

117 a-ki rusui.

ア・キ ルスイ。

私は・〜をする/〜したい

私はしたい。

117 Teeta kane

テエタ カネ

昔/ [副助]

その昔

118 hoshkino kane

ホシキノ カネ

先に・(副詞形成) / [副助]

最初に

118 a-ekash utari

ア・エカシ ウタリ

私の・祖父/〜たち

私の祖父たち

119 a-eshikoputara

ア・エシコプタラ

私の・で・目・ついた・もの・たち

私の親たちが

119 iyotta kuruuibe

イヨッタ クルスイベ

もの・(挿入音)・の所・で/〜を飲む・〜したい・[名詞化辞]

いちばん飲みたいものは

120 tapne tono ku sake

タブネ トノ ク サケ

これ・のように/殿様/〜を飲む酒

このように/殿様の飲む酒

120 kamui tonoto

カムイ トノト

神/殿様・乳

神の酒

121 ne kusu

ネ クス

[繋詞] / [理由/目的]

だから

121 a-oatchikiri

ア・オアツチキリ

私の・片方の・足

私の片足は

121 orepun kane

オレブン カネ

その尻・沖・にある/ [接助]

沖にあつて

122 a-oatchikiri

ア・オアツチキリ

私の・片方の・足

私の片足は

122 oyaun kane

オヤウン カネ

その尻・陸・にある/ [接助]

陸にあつて

122 uimam-an wa

ウイマム・マン ワ

交易に行く・私は/ [接続]

私は交易して

123 tono ku sake

トノ ク サケ

殿様/〜を飲む酒

殿様の飲む酒

123 tono e amam

トノ エ アマム

殿様/〜を食べる/穀物

殿様の食べる穀物

124 nep ne yakka

ネプ ネ ヤッカ

何/ [繋詞] / [譲歩]

何でも

124 boronno

ボロンノ

大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成)

たくさん

124 a-uimamkar wa

ア・ウイマムカラ ワ

私は・交易・(他動詞化) / [接続]

私は交易して

125 an-eashkai bakno

アン・ネアシカイ バクノ

私は・について・できる/上手である/までほど・(副詞形成)

私はできるだけ

p.6

125 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

126 yan-an kusune na.

ヤン・ナン クスネ ナ。
陸・(自動詞形成)・私は~しようとしている(未来の表現) / [要求]
私は帰りましょう。

126 Shinnoshkike ne

シンノシキケ ネ
あたり・の真ん中/~に
旅路の中途のところまで

127 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・~の妹・[指小辞]
私の妹を

127 a-tura wa oman-an

ア・トゥラ ワ オマン・ナン
私は・~を連れて行く / [接続] / 行く・私は
私は連れて行き

128 kusune na.

クスネ ナ。
~しようとしている(未来の表現) / [要求]
ましょう。

128 A-boro tureshipo

ア・ボロ トゥレシポ
私の・年上のほうの/~の妹・[指小辞]
私の年上の方の姉は

129 pirikano pirikano

ピリカノ ピリカノ
よい・(副詞形成) / よい・(副詞形成)
よくよく

129 ainu buri

アイヌ ブリ
人間慣習
人間の風習

130 kamui buri

カムイ ブリ
神慣習
神の風習が

130 eashkaino

エアシカイノ
について・できる上手である・[副詞形成]
よくできて

130 kamui ewaki hene

カムイ エワキ ヘネ
神に・(?)・[名詞化辞] / ~でも
神の御座所でも

131 a-resu kamui

ア・レス カムイ
私は・~を育てる/神
私が育てる神

131 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・~のご子息様
私の弟君は

132 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ
小さい/静かな・地/~を持つ/神
国の守り神

132 ne wa

ネ ワ
[繋詞] / [接続]
であって

133 a-pontureshipo

ア・ポントゥレシポ
私の・年若い・~の妹・[指小辞]
私の年若い妹を

133 shikkashima kunak

シッカシマ クナク
~を保存/保管する/する予定/はず/べきである・ということ
見守るように

134 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / [引用]
頼みます。」と

134 itak kane

イタク カネ
言う / [接助]
言って

135 shino rametok

シノ ラメトク
真の心・の先端
ほんとうの勇者

135 tu okkaipo

トゥ オッカイポ
二人の男・(指小辞)
二人の男を

135 shiechipore kusu

シエチポレ クス
自分・と一緒に・舟・に乗る・させる / [理由/目的]
一緒に舟に乗せるため

136 yuk chihoki

ユク チホキ
鹿/[中相]される・を買う・[名詞化辞]
鹿の毛皮

136 kamui chihoki

カムイ チホキ
熊[中相]される・を買う・[名詞化辞]
熊の毛皮を

137 ebisun chip

エビスン チブ
その頭・浜・にある/舟
浜辺の舟

137 orun a=rura.

オルン ア・ルラ。
の中・にある/私は・～を運ぶ
へ私は運んだ。

138 Pon a-koro sapo

ボン ア・コロ サポ
年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉は

138 inep kusu

イネアブ クス
どうである・～した・もの/ [理由/目的]
何とまあ

138 enubetne wa

エヌベツネ ワ
によって/と一緒・に・喜ぶ/ [接続]
喜んで

139 ikichi nankora

イキチ ナンコラ
する・[三人称複数] /～だろうか
するのだろうか

139 mina tura

ミナ トウラ
笑う/～と一緒に
笑いながら

140 tono koshiyuk.

トノ コシユク。
殿様と一緒に・自分・(挿入音)・を受け取る
殿様の装束を身につけた。

140 I-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄

140 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
も

141 tono koshiyukbe

トノ コシユクベ
殿様と一緒に・自分・(挿入音)・を受け取る・[名詞化辞]
殿様の装束が

141 mashkin teta

マシキン テタ
なおさら/ここ・[場所]
なおいっそう

142 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /～になる
神のように

142 okai kane

オカイ カネ
ある/いる/ [接助]
あって

143 shiriki chiki

シリキ チキ
様子・ものごと・をする/ [条件]
そうしたとき

143 "Konepkeukata

「コネプケウカタ
いったい何・体・の上・に
「まあ何ということ

144 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

144 ene hetapne

エネ ヘタプネ
このように・いったい/か・[繋詞]
このようにまあ

145 i-koshikupmat

イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である

145 pon a-koro sapo tura

ボン ア・コロ サポ トウラ
年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞) /～と一緒に
年若い私の姉と一緒に

146 tun a-ne wa

トゥン ア・ネ ワ
二つの・人 (接尾辞) /私たちは・[繋詞] / [接続]
私たち二人で

146 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である/～でも
夜も

147 tokap hene

トカプ ヘネ
日・(?) /～でも
昼も

147 uweneusar-an

ウウエネウサラ・ラン

互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話し合っ
て楽しむ・私たちは
私たちは一緒に楽しく語り合った

147 hawe okai.

ハウエ オカイ。

[名詞化辞]・～だなあ
ことであつた。

148 Ene hetapne

エネ ヘタブ ネ

このように・いったい～か・[繋詞]
このようにまあ

148 iomap shiri

イ・オマブ シリ

私を・～をかわいがる/[名詞化辞]
私をかわいがること

149 okai rok awa

オカイ ロク アワ

～だなあ以前に～した/[展開]
であつたのに

p.7

149 tono moshiri

トノ モシリ

殿様小さい八静かな・地
殿様の国

150 tono kotan

トノ コタン

殿様村
殿様の村へ

150 ochipnere hawe

オチプ ネレ ハウエ

そこに・舟・になる・させる/[名詞化辞]
舟を漕いで行くこと

150 tutko hene

トゥツコ ヘネ

二つの・(前の音節の子音の重複)・日/～でも
二日でも

151 rerko hene

レレコ ヘネ

三つの・(前の音節の子音の重複)・日/～でも
三日でも

151 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ

年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉に

152 somo a-nukar chiki

ソモ ア・ヌカラ チキ

[否定辞] /私は・～を見る/[条件]
私は会えないならば

152 an-eboso kunip

アン・ネボソ クニブ

私は・で・を突き抜ける/～するべき・もの
私は生きていけるだろうか

153 nekona tapne

ネコナ タブ ネ

どのように/これのよう
どのようにまあ

154 onuman wano

オヌマン ワノ

晩から・(副詞語尾)
晩から

154 shinen a-ne wa

シネン ア・ネ ワ

一つの・人/私は・[繋詞] / [接続]
たった一人で私はあつて

155 hotke-an chiki

ホツケ・アン チキ

寝る・私は/[条件]
私は寝るならば

155 yaikonishmu-an humi

ヤイコニシム・アン フミ

自分・に・寂しい・私は/[名詞化辞]
私は寂しく思うこと

156 ambe an."ari

アムベ アン。」アリ

～だなあ・[名詞化辞] /～ですか/[引用]
であるだろうか。」と

157 yainu-an chiki

ヤイヌ・アン チキ

自分・を聞く/感じる・私は/[条件]
私は考えたから

157 tu beken nube

トゥ ベケン ヌベ

二つの/澄んでいる/目・汁
二つの/澄んだ涙

158 re beken nube

レ ベケン ヌベ

三つの/澄んでいる/目・汁
三つの/澄んだ涙を

158 a-yaikoranke

ア・ヤイコランケ

私は・自分・に・を落とす
私は落とし

159 iki-an chiki

イキ・アン チキ

ものごと・をする・私は/[条件]
私がそうすると

159 pon a-kor sapo

ボン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉は

160 yainu-an shiri

ヤイヌ・アン シリ
自分・を聞く／感じる・私は [名詞化辞]
私が考えたことが

160 ikoeraman wa

イコエラマン ワ
人・と一緒に・がわかる / [接続]
わかって

161 otu henkuror

オトゥ ヘンクロ
(韻律) ・二つの顔・陰・の内
二つのうなずき

161 ore henkuror

オレ ヘンクロ
(韻律) ・三つの顔・陰・の内
三つのうなずきを

162 i-koanukar

イ・コアナカラ
私に・に対して・を置く・(他動詞化)
私に見せ

162 ene itaki

エネ イタキ
このように話す・[名詞化辞]
次のように言った

162 "Koninkarkusu

「コニンカラクス
それに・(挿入音) ・見る・ために
「よく聞いてください

163 kamui a-matakipo

カムイ ア・マタキポ
神私の・～の妹・[指小辞]
神の私の妹よ

164 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は [条件]
私が言うから

164 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) /～を聞く / [命令]
よく聞きなさい。

165 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私 [繋詞] / [譲歩]
私にしても

165 e-ekoobi-an kuni

エ・エコオビ・アン クニ
あなたを・で・に・残して去る・私は／～すること
私があなただを残して去ること

166 a-niukesh koroka

ア・ニウケシ コロカ
私は・～をしようと思ってもすることができない [逆接]
私はできないけれど

166 tono moshiri hemem

トノ モシリ ヘメモ
殿様/小さい／静かな・地／も・(重複)
殿様の国も

167 a-nukan rusui

ア・ヌカン ルスイ
私は・～を見る／～したい
私は見たい

167 boronno

ボロンノ
大きい／多い・(挿入音) ・(副詞形成)
たくさん

168 pirika ikrap

ピリカ イクラフ
立派だ／～を送る・[名詞化辞]
立派な贈りもの

168 usa pirikap

ウサ ピリカフ
いろいろ/よい・[名詞化辞]
いろいろよいもの

168 usa kerambe

ウサ ケラムベ
いろいろ/味・ある・[名詞化辞]
いろいろおいしいものを

169 a-koro wa

ア・コロ ワ
私は・～を持つ / [接続]
私は持って

169 yapan kusune na.

ヤブ・パン クスネ ナ。
陸に上がる・私は／～しようとしている (未来の表現) / [要求]
私は帰ることにしましょう。

170 I-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる／～の兄
私を育てた兄が

170 okai kush tapne

オカイ クシ タブネ
ある／いる / [理由／目的] / これ／のように
いたおかげでこのように

171 pirika shikup

ピリカ シクフ
立派だ/成長する
立派に成長し

171 katkemat shikup

カツケマツ シクフ
あり方・のある・女性/成長する
淑女に成長することを

172 a-ki rok awa

ア・キ ロク アワ
私は・～をする/以前に～した/ [展開]
私はしたのに

172 pirika renkabi

ピリカ レンカビ
よい望み
よいはからいに

173 a-haita yakne

ア・ハイタ ヤクネ
私は・～に背く/ [条件]
私が背くならば

173 chiwenokbare

チウエノクバレ
[中相]される・ひどく・を虐待する
罰当たりなことを

174 an-ekarkar ruwe ne. p.8

アン・ネカラカラ ルウエ ネ。
私は・人に～する/ [名詞化辞] / [繋詞]
私はすることになるのです。

175 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

175 ouse irukaine na

オウセ イルカイネ ナ
ただちよつとの間・である/ [要求]
ほんのちよつとの間で結構です

176 yainita wa

ヤイニタ ワ
我慢する/ [接続]
我慢して

176 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私を・～に…を与える/する予定/はず/べきである・ということ
くれるよう

176 ramu yan.

ラム ヤン。
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。

177 Mashkinno

マシキンノ
あまりにも・(副詞形成)
あまりにも

177 e-i-nukan rusui chiki

エ・イ・ヌカン ルスイ チキ
あなたは・私を・～を見る/～したい/ [条件]
あなたが私に会いたいならば

178 taan ta kotan

タアン タ コタン
ここに・ある/ [場所] /村
ここにある村の

178 oshmak ta

オシマク タ
の後ろ・の奥/ [場所]
後ろに

179 ponno bayean tekko

ポンノ バイエ・アン テッコ
小さい/少ない・(副詞形成) /行く・私はちよつと～する・すると
少し行くと

180 kenash baki ta

ケナシ バキ タ
木原/～の上手/ [場所]
木原の上手に

180 pon toi

ポン トイ
小さい/畑
小さい畑

180 amam toi

アマム トイ
穀物/畑
穀物の畑を

181 a-kor ruwe ne.

ア・コロ ルウエ ネ。
私は・～を持つ/ [名詞化辞] / [繋詞]
私は持っているのです。

181 Mashkinno

マシキンノ
あまりにも・(副詞形成)
あまりにも

182 e-i-ewen chiki

エ・イ・エウエン チキ
あなたは・私を・で・悪い/ [条件]
あなたが私のことで寂しく思うならば

182 ehankeno

エハンケノ
そこに・近い・(副詞形成)
近くに

182 ne na oman wa

ネ ナ オマン ワ
その〜の方へ行く/ [接続]
その方へ行って

183 a-kor amam toi

ア・コロ アマム トイ
私は・〜を持つ/穀物畑
私の持っている穀物の畑で

183 a-eshinki wa

ア・エシキ ワ
私は・で・疲れる/ [接続]
私が苦勞して

184 a-kar amam toi

ア・カラ アマム トイ
私は・〜をつくる/穀物畑
私がつくった穀物の畑を

184 e-enukar chiki

エ・エヌカラ チキ
あなたは・〜を見る/ [条件]
あなたが見るならば

185 i-nukar korachi

イ・ヌカラ コラチ
私を・〜を見る/〜のように
私に会うのと同じ

186 an nankon na." ari

アン ナンコン ナ。」 アリ
〜だなあ/顔・を持つ/ [要求] / [引用]
であることでしょう。」と

186 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

187 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・〜を育てる/〜の兄
私を育てた兄は

187 otu henkuror

オトゥ ヘンクロロ
(韻律) ・二つの顔・陰・の内
二つのうなずき

187 ore henkuror

オレ ヘンクロロ
(韻律) ・三つの顔・陰・の内
三つのうなずきを

188 i-koanukar

イ・コアナカラ
私に・に対して・を置く・(他動詞化)
私に見せ

188 tu pirika kunip

トゥ ピリカ クニプ
二つの/よい〜すべき・もの
二つのよいこと

189 re pirika kunip

レ ピリカ クニプ
三つの/よい〜すべき・もの
三つのよいことを

189 i-ebakashnu kane

イ・エバカシヌ カネ
私に・について・を教える/ [接助]
私に教えて

190 toop baye wa isam.

トオブ バイエ ワ イサム。
ほらあそこに・(強調) ・(語末子音) /行く/ [接続] / [否定動詞] いない
遙か遠くへ行ってしまった。

190 Okaketa

オカケタ
〜のその後・[時間]
そのあとで

191 keshto ikarkar batek

ケシト イカラカラ バテク
毎〜・日/もの・を飾る/〜ばかり
毎日刺繍ばかり

191 monraike ne

モンライケ ネ
手・を殺す/〜として
仕事として

192 a-ki kane

ア・キ カネ
私は・〜をする/ [接助]
私はして

192 oroyachiki

オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がつくと

193 tumbu upsor

トゥムブ ウプ ソロ
部屋内部におおわれている・ところ
部屋の内部で

193 a-oreshbap

ア・オレシバプ
誰かが・そこに・を育てる・[名詞化辞]
育てられた者

193 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄

- 194 ne rok okai**
ネ ロク オカイ
[繫詞] /以前に〜した/〜だなあ
であって
- 194 shiyoro keutum**
シヨロ ケウトウム
驚く/心
驚嘆の心を
- 195 a-yaikore kane**
ア・ヤイコレ カネ
私は・自分・に〜を与える/ [接助]
私は覚えて
- 195 kunne an ko**
クンネ アン コ
影・である/〜になる/〜すると
夜になると
- 196 boo hene**
ボオ ヘネ
なおいっそう/ [強調]
なおいっそう
- 196 pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・〜を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉を
- 196 an-eshikarun.**
アン・ネシカルン。
私は・〜を思い出す
私は思い出した。
- 197 Shinean to ta**
シネアン ト タ
一つの・ある/日/ [時間]
ある日
- 197 pirika shiri**
ピリカ シリ
美しい/ [名詞化辞]
その美しいさま
- 198 pirika chishireanu**
ピリカ チシレアヌ
美しい/[中相]される・地・に・を置く
その美しい存在
- 198 oar oar**
オアラ オアラ
全く/全く
まったくまったく
- 199 i-koshikupmat** p.9
イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である
- 199 pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・〜を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉を
- 200 a-eshikarun kasui**
ア・エシカルン カスイ
私は・〜を思い出す/〜しすぎる
私は思い出し過ぎて
- 200 "Nep tap**
「ネプ タブ
何/ [強調]
「いったい何
- 201 pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・〜を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉が
- 201 ye hawe**
イエ ハウエ
〜に言う/ [名詞化辞]
言ったこと
- 202 okai awa**
オカイ アワ
〜だなあ/ [展開]
であったのに
- 202 somo un**
ソモ ウン
[否定辞] /〜ですよ
もしかしたら
- 202 nei amtoi otta**
ネイ アムトイ オッタ
その/ (?)・地/の所・で
件の畑に
- 203 e-arba wa**
エ・アラバ ワ
あなたは・行く/ [接続]
あなたが行って
- 203 e-inkar yakne**
エ・インカラ ヤクネ
あなたは・もの・を見る/ [条件]
あなたが見るならば
- 204 ponno poka**
ポンノ ポカ
小さい/少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
少しでも
- 204 ekeutumu pirika ya." ari**
エ・ケウトウム ピリカ ヤ。」 アリ
あなたの・〜の心/美しい/ [疑問] / [引用]
あなたの心が晴れるのではないだろうか。」と

- 205 yainu-an kusu**
 ヤイヌ・アン クス
 自分・を聞く/感じる・私は/ [理由/目的]
 私は思ったから
- 205 ikarkar tenki**
 イカヲカラ テンキ
 もの・を飾る/草籠
 裁縫ばこを
- 206 a-amba kane**
 ア・アマバ カネ
 私は・～を持つ/ [接助]
 私は手に持って
- 206 yaisoinere-an.**
 ヤイソイネレ・アン。
 自分・外に出る・させる・私は
 私は外に出た。
- 207 Tanepo konna**
 タネポ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律]
 今初めて
- 207 an-ewak shiroro**
 アン・ネワク シロロ
 私の・に・(?) / 地・のところ
 私の住居の
- 208 soike sama**
 ソイケ サマ
 ～の外/～のそば
 その外側を
- 208 a-nukar kusu**
 ア・ヌカラ クス
 私は・～を見る/ [理由/目的]
 私は見るに
- 209 ramno hene**
 ラムノ ヘネ
 低い・(副詞形成) / ～でも
 平地にでも
- 209 okai-an**
 オカイ・アン
 ある/いる/私は
 私はいて
- 210 i-reshba-an**
 イ・レシバ・アン
 私を・～を育てる・誰かが
 私は育てられた
- 210 ruwe ne kuni**
 ルウェ ネ クニ
 [名詞化辞] / [繋詞] / ～すること
 のだと
- 211 a-ramu rok awa**
 ア・ラム ロク アワ
 私は・心・(他動詞形成) / 以前に～した/ [展開]
 私は思っていたところ
- 211 chibuni tapkop**
 チブニ タプ コブ
 [中相]される・を持ち上げる/丸い山
 険しい丸山が
- 212 chiekantoor-**
 チェカントオ
 [中相]される・その頭・天・のところ
 天空高くを
- 212 suiba kane**
 スイバ カネ
 ～を揺らす/ [接助]
 揺らして
- 213 noshke bakno**
 ノシケ バクノ
 ～の真ん中/まで/ほど・(副詞形成)
 真ん中まで
- 213 kunne urar**
 クンネ ウララ
 影・である/霧
 暗い霧
- 213 buyatek urar**
 ブヤテク ウララ
 むらむらと湧く/霧
 むらむらと湧く霧が
- 214 chikonoiba kane**
 チコノイバ カネ
 [中相]される・と一緒に・をねじる/ [接助]
 立ちなびき
- 215 soyun yakura**
 ソユン ヤクラ
 外・にある/櫓
 外の櫓
- 215 yakura kurka**
 ヤクラ クルカ
 櫓影/八姿・の上
 櫓の上に
- 216 an-i-yeashi**
 アン・ニ・イエアシ
 誰かが・私を・(挿入音)・そこに・を立てる
 私は立ち
- 216 tapkop ka ta**
 タプコブ カタ
 丸い山/～の上/ [場所]
 丸山の上に

216 tam boro chise

タム ボロ チセ
ここに・ある/大きい家
この大きい家

217 tam boro chashi

タム ボロ チヤシ
ここに・ある/大きい[中相]される・を立てる・ところ
この大きい城が

217 uweroroshki

ウウエロロシキ
互い・(挿入音)・その尻・(挿入音)・そこに・立つ
重なり合うようにして立ち

218 huihuinawano

フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

218 a-reka kashba.

ア・レカ カシバ。
私は・～の美貌をほめる/～しすぎる
私は褒める言葉もない。

219 Ekaichish tap ka wa

エカイチシ タプ カ ワ
その頭・折れる・岩山/肩/～の上/ [起点]
岩山の頂上から

220 ebisun san ru

エビスン サン ル
その頭・浜・にある/前・へ行く/道
浜手へ下る道

220 otu ru shittok

オトゥ ル シットク
(韻律)・二つの道/あたり・突き出ている (もの)
二つの道の曲がり角

220 ore ru shittok

オレ ル シットク
(韻律)・三つの道/あたり・突き出ている (もの)
三つの道の曲がり角が

221 kaiba kane

カイバ カネ
折れる・(複数) / [接助]
曲がりくねって

221 rap ruwe konna

ラブ ルウェ コンナ
下りる/～の道/ [韻律]
降っていく道が

222 komaknatara

コマクナタラ
(擬音/擬態を導く)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝いている

222 atuiso kurka

アトウイソ クルカ
海・広がりを持つ所影八姿・の上
海原のおもてが

223 komaknatara.

コマクナタラ。
(擬音/擬態を導く)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝いている。

223 Pirika neto

ピリカ ネット
美しい穏やかな海
美しい風いだ海

224 neto kurkashi

p.10

ネット クルカシ
穏やかな海影八姿・の上
風いだ海のおもてが

224 neita bakno

ネイタ バクノ
どこかに/まで/ほど・(副詞形成)
どこまで

225 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

225 rakrak baye

ラクラク バイエ
晴れ・(重複) /行く
晴れていき

225 neto kot chikap

ネット コツ チカプ
穏やかな海/～を持つ/鳥
沖の鳥

226 neto kot tori

ネット コツ トリ
穏やかな海/～を持つ/鳥
沖の禽の

226 raribe hawe

ラリベ ハウェ
水に潜る・食べる/～の声
潜って餌をあさる声

227 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
にぎやかで

227 konepnamunsui

コネブ ナムンスイ
いったい何・さえ・(強調)・また
何とまあ

- 228 an-ekiroroan wa**
 アン・ネキロロアン ワ
 私は・について・カ・ある/ [接続]
 私はおもしろく思っ
- 229 humash nankora.**
 フマシ ナンコラ。
 音・立つ (=する) / ~だろうか
 そうなのだろうか。
- 229 A-sancha ka ta**
 ア・サンチャ カ タ
 私の・前の・口/ ~の上/ [場所]
 私は口元に
- 230 mina kane**
 ミナ カネ
 笑う/ [接助]
 笑みをたたえて
- 230 Tomisambechi**
 トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ
- 231 san ru konna**
 サン ル コンナ
 前・へ行く/ 道/ [韻律]
 降っていく道が
- 231 komaknatara.**
 コマクナタラ。
 (擬音/ 擬態を導く)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 輝いている。
- 232 Aratuiso ka**
 アラトウイソ カ
 全くの・海原/ ~の上
 ずっと遠い沖の方に
- 232 chieomare**
 チエオマレ
 [中相]される・向かって行く・させる
 あり
- 232 tam boro nusa**
 タム ボロ ヌサ
 ここに・ある/ 大きい/ 祭壇
 この大きい祭壇
- 233 nusa ba wano**
 ヌサ バ ワノ
 祭壇/ ~の上手/ から・(副詞語尾)
 祭壇の上手から
- 233 ekimne toi ru**
 エキムネ トイ ル
 その頭・山・である/ 地面/ 道
 山へ入る道は
- 234 toyabiri**
 トヤビリ
 土・獣の足跡
 獣の足跡が
- 234 kokunnatara**
 コクンナタラ
 (擬音/ 擬態を導く)・(黒い/ 暗いことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 黒々として
- 235 chashi karbe**
 チャシ カラベ
 [中相]される・を立てる・ところ/ ~にあたる・ [名詞化辞]
 城に当たる風は
- 235 kosebebatki**
 コセベバツキ
 (擬音を導く)・(擬音の重複)・(自動詞形成)
 はたはたと鳴り響き
- 235 toyan karbe**
 トヤン カラベ
 大地/ ~にあたる・ [名詞化辞]
 大地にあたる風は
- 236 koturimimse**
 コトゥリミムセ
 (擬音/ 擬態を導く)・(擬音重複)・と言う
 ゴ-ゴ-と鳴り響き
- 236 oar anakne**
 オアラ アナクネ
 全く/ ある・すれば
 まったくもって
- 237 ainu ewaki**
 アイヌ エワキ
 人間/ に・(?)・ [名詞化辞]
 人間の住居
- 237 somo ne**
 ソモ ネ
 [否定辞] / [繫詞]
 ではなく
- 237 kamui ewaki**
 カムイ エワキ
 神/ に・(?)・ [名詞化辞]
 神の御座所を
- 238 an-ekasure**
 アン・ネカスレ
 誰かが・その頭・を越える・させる
 凌駕し
- 238 huihuinawano**
 フイフイナワノ
 どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
 どこからどこまで

- 239 a-koomommomo.**
ア・コオモンモモ。
私は・に対して・を詳しく述べる
私はつまびらかにした。
- 239 A-reka aine**
ア・レカ アイネ
私は・～の美貌をほめる/した (完了)・して
私は褒めて
- 240 ekimne toi ru**
エキムネ トイ ル
その頭・山・である/地面/道
山へ入る道
- 240 ru tuikashi**
ル トウイカシ
道/～の上
道の上へ
- 241 an-ehobuni**
アン・ネホブニ
私は・そこに・尻・を持ち上げる
私は起ち上がり
- 241 kotan oshmak ta**
コタン オシマク タ
村の後ろ・の奥/ [場所]
村の後ろに
- 242 kenash bake ta**
ケナシ バケ タ
木原～の上手/ [場所]
木原の上手に
- 242 chikap reu shiri**
チカプ レウ シリ
鳥/曲がっていることを表す擬態の語根/ [名詞化辞]
鳥が止まる
- 243 a-shikobayar**
ア・シコバヤラ
私は・自分・を～と間違える・させる
私はふりをして
- 243 inkar-an awa**
インカラ・ラン アワ
もの・を見る・私は/ [展開]
私は見えてみると
- 244 ouse itak hetapne**
オウセ イタク ヘタプ ネ
ただ言葉/ いったい～か・ [繋詞]
まあただ言葉だけ
- 244 okai kuni**
オカイ クニ
ある/ いる/ ～すること
だろうとは
- 245 a-ramu rok wa**
ア・ラム ロク ワ
私は・心・ (他動詞形成) / 以前に～した/ [接続]
私は思わなかったのに
- 245 sonno boka**
ソンノ ボカ
本当に/ (指小辞)・も
思ったとおり
- 245 pirika amam**
ピリカ アマム
よい/ 穀物
よい/ 穀物の
- 246 pon toi**
ポン トイ
小さい/ 畑
小さい/ 畑が
- 246 chishireanu**
チシレアヌ
[中相]される・地・に・を置く
広がり
- 246 tane amam ibe ushnop**
タネ アマム イベ ウシノブ
今はもう/ 穀物/ 食事する/ がついている・ (副詞形成)・ [名詞化辞]
今はもう/ 穀物の/ 食べ物が/ 実るもの
- 247 konep ne kusu**
コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/ 目的]
であったから
- 248 rupne amam bush**
ルプ ネ アマム ブシ
氷・のようである/ 穀物/ 穂
粒が大きい/ 穀物の/ 穂が
- 248 herashi wa**
ヘラシ ワ
頭・下の方・を立てる/ [起点]
上から下へ
- 249 hure amam bush**
フレ アマム ブシ
赤い/ 穀物/ 穂
赤い/ 穀物の/ 穂が
- 249 shinnai kane**
シンナイ カネ
違う・ (挿入音) / [接助]
別々に
- 250 neita bakno**
ネイタ バクノ
どこか/ まで/ ほど・ (副詞形成)
どこまでも

- 250 sarihi**
サリヒ
～の葦原
葦原が
- 250 teshnatara**
テシナタラ
(擬音入擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
遥かに続き
- 251 kurkashike**
クルカシケ
その上
その上に
- 251 hure imeru**
フレ イメル
赤いものの・きらめき
赤い光が
- 252 eshimaka**
エシマカ
で・自分・を開ける
ぱっと輝き
- 252 retar amam**
レタラ アمام
白い穀物
白い穀物
- 253 neita bakno**
ネイタ ノキノ
どこかに/まで入ほど・(副詞形成)
どこまでも
- 253 boro sarihi**
ボロ サリヒ
大きい葦原
大きい葦原が
- 253 teshnatara**
テシナタラ
(擬音入擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
遥かに続き
- 254 kurkashike**
クルカシケ
その上
その上に
- 254 retar imeru**
レタラ イメル
白いものの・きらめき
白い光が
- 255 uweshimaka.**
ウウエシマカ。
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝いている。
- 255 An-ramasu**
アン・ラマス
私は・～をおもしろく思う
私はおもしろく
- 255 an-uwesuye.**
アン・ヌウエスイエ。
私は・～が楽しい
私は心楽しい。
- 256 tane shino pirika**
タネ シノ ピリカ
今はもう/主要入本当である・(副詞形成) /よい
今はもうほんとうにおいしい
- 257 amam ibe ushbe**
アマム イベ ウシベ
穀物/食事する/へがつく・[名詞化辞]
穀物の食べもの
- 257 konep ne kusu**
コネプ ネ クス
いったい何 [繋詞] / [理由入目的]
であったから
- 258 kurkashike**
クルカシケ
その上
その上に
- 258 kokawause kane**
コカワウセ カネ
(擬音入擬態を導く)・(擬音入擬態の語根)・(重複)・と言う/ [接助]
かりかり乾燥して
- 259 ineap kusu**
イネアプ クス
どうである・～した・もの/ [理由入目的]
何とまあ
- 259 haru pirika ruwe**
ハル ピリカ ルウエ
食料/よい/ [名詞化辞]
食料がおいしいこと
- 260 okai chiki**
オカイ チキ
～だなあ/ [条件]
であるから
- 260 an-ekirooran**
アン・ネキロロアン。
私は・について・力・ある
私はおもしろく思った。
- 261 Konepkeukata**
コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

- 261 **konepkashita**
コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと
- 262 **eboso kusu**
エボソ クス
で・貫く/ [理由入目的]
ほんとうに
- 262 **pon a-koro sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉が
- 263 **hawokai rok wa**
ハウオカイ ロク ワ
言う/以前に～した/ [接続]
言ったのに
- 263 **pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉に
- 264 **a-nukar kasuno**
ア・ヌカラ カスノ
私は・～を見る/を凌ぐ・(副詞形成)
私は会う以上に
- 265 **pirika amam toi**
ピリカ アمام トイ
よい穀物/畑
よい穀物の畑
- 265 **kamui amam toi**
カムイ アمام トイ
神/穀物/畑
神の穀物の畑で
- 266 **a-enuchaktek**
ア・エヌチャクテク
私は・で・(晴れることを表す語根)・ちょっと～する
私は心が明るく楽しくなり
- 267 **an-ekiroroan kane**
アン・ネキロロアン カネ
私は・について・力・ある/ [接助]
私はおもしろく思っ
- 267 **amam toi ba ta**
アマム トイ バ タ
穀物/畑/～の上手/ [場所]
穀物の畑の上手の
- 268 **shikotan kon ni**
シコタン コン ニ
大きい・村/～を持つ/木
大きい村の樹木が
- 268 **hokush wa**
ホクシ ワ
倒れる/ [接続]
倒れて
- 269 **okai chiki**
オカイ チキ
ある/いる/ [条件]
いるから
- 269 **boro chikuni**
ボロ チクニ
大きい/ [中相]される・(?)・木
大きい樹木
- 270 **kashike ta**
カシケ タ
～の上/ [場所]
その上に
- 270 **hemesu-an wa**
ヘメス・アン ワ
頭・をそぐ・私は/ [接続]
私は登って
- 270 **kurkashike**
クルカシケ
その上
その上に
- 271 **an-ehorari**
アン・ネホラリ
私は・そこに・その尻・を押さえる
私は座り
- 271 **a-sancha ka ta**
ア・サンチャ カ タ
私の・前の・口/～の上/ [場所]
私は口元に
- 272 **mina-an kane**
ミナ・アン カネ
笑う・私は/ [接助]
私は笑みを浮かべて
- 272 **ohonno ohonno kane**
オホンノ オホンノ カネ
時間が長い・(副詞形成) /時間が長い・(副詞形成) / [接助]
長い間にわたって
- 273 **pirika amam toi**
ピリカ アمام トイ
よい穀物/畑
よい穀物の畑
- 274 **kurkashike**
クルカシケ
その上
その上を

- 274 an-uwambare**
 アン・ヌワムバレ
 私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
 私はよく見てみると
- 275 sonno hetapne**
 ソンノ ヘタブネ
 本当にいたい〜か・[繋詞]
 ほんとうにまあ
- 275 pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い私は・〜を持つ姉・(指小辞)
 年若い私の姉は
- 276 ne beka tapne**
 ネ ベカ タプネ
 どの何の〜にへでへをこれのように
 いたいどこから
- 277 ene shiarikikino**
 エネ シアリキキノ
 このように/本当に・よく働く・(副詞形成)
 このように一生懸命に
- 277 monraike wa**
 モンライケ ワ
 手・を殺す/ [接続]
 働いて
- 278 haru kan ruwe**
 ハル カン ルウェ
 食料/〜をつくる/ [名詞化辞]
 食糧をつくったこと
- 278 okai chiki**
 オカイ チキ
 〜だなあ/ [条件]
 であるから
- 279 shiyoro keutum**
 シヨロ ケウトウム
 驚く/心
 驚嘆の心を
- 279 a-yaikore.**
 ア・ヤイコレ。
 私は・自分・に〜を与える
 私は覚えた。
- 280 Orowano**
 オロワノ
 それから・(副詞形成)
 それから
- 280 a-karkar kunip**
 ア・カラカラ クニプ
 私は・〜をつくる・(重複) /〜するべき・もの
 私が刺繍したものを
- 281 a-temnikotta**
 ア・テムニコッタ
 私の・腕・の中・[場所]
 私の腕の中に
- 281 a-birasa kane**
 ア・ビラサ カネ
 私は・〜を広げる/ [接助]
 私は広げて
- 282 attomsama**
 アットムサマ
 〜に没頭して脇目もふらない
 時の経つのを忘れて
- 282 a-yayomare**
 ア・ヤヨマレ
 私は・自分・に位置する・させる
 私は我を忘れて
- 283 ikarkar-an**
 イカラカラ・ラン
 もの・を飾る・私は
 私は刺繍をし
- 283 a-karkar kunip**
 ア・カラカラ クニプ
 私は・〜をつくる・(重複) /〜するべき・もの
 私が刺繍したものの
- 284 kem ru kese**
 ケム ル ケセ
 針跡/〜の端
 針の跡の末に
- 284 a-shikkotesu**
 ア・シッコテス
 私は・目・と一緒に・をすべらす
 私は目をやり
- 284 kem ru bake**
 ケム ル バケ
 針跡/〜の上手
 針の跡の先に
- 285 a-shikomare**
 ア・シコマレ
 私は・目・に位置する・させる
 私は目を向け
- 285 tu kani moreu**
 トウ カニ モレウ
 二つの/金属/渦巻模様
 二つの黄金の渦巻模様
- 286 re kani moreu**
 レ カニ モレウ
 三つの/金属/渦巻模様
 三つの黄金の渦巻模様

286 a-hokaibare

ア・ホカイバレ

私は・尻・を折る・させる

私は折り曲げ

287 a-karkar kunip

ア・カラカラ クニプ

私は・～をつくる・(重複) /～するべき・もの

私が刺繍したもの

288 yaikota ne yakka

ヤイコタ ネ ヤッカ

自分/ [繋詞] / [譲歩]

自分なりに

288 an-eyaikiroro-

アン・ネヤイキロロ

私は・について・自分・カ

私はそれを楽しみ

289 ante kane

アンテ カネ

いる・させる/ [接助]

ながら

289 tu kamui nish ne

トゥ カムイ ニシ ネ

二つの/神/雲/～になる

二つの神雲となり

290 re kamui nish ne

レ カムイ ニシ ネ

三つの/神/雲/～になる

三つの神雲となって

291 yayebumba.

ヤイエブムバ。

自分・その頭・を持ち上げる

立ち昇った。

291 Samashiksakno

サマシクサクノ

そば・目・がない・(副詞形成)

そばで見る目のないところで

292 oainusakno

オアイヌサクノ

そこに・人間・がない・(副詞形成)

他に人のいないところで

292 ouse shinennepo

オウセ シネンネポ

ただ一人・である・[指小辞]

たった一人で

293 an ambe ne kusu

アン アムベ ネ クス

ある/いる/ある/いる・[名詞化辞] / [繋詞] / [理由/目的]

いたものだから

294 ikarkar tuikata

イカカカ トウイカタ

もの・を飾る/～している最中・[時間]

刺繍をしながら

294 honoi shinotcha

ホノイ シノツチャ

つぶやく/遊ぶ・ふし

鼻唄を

295 a-shikaikire

ア・シカイキレ

私は・自分・を折りたたむ

私は歌い

295 an-eraunkuchi

アン・ネラウクチ

私の・で・下・にある・のど

私はそれで奥の喉を

296 kamuinoye

カムイノイエ

神・をねじる

美しく震わせ

296 an-esambar kashi

アン・ネサムバラ カシ

私の・で・のそば・口/～の上

私の唇の上は

297 tununitara

トゥヌニタラ

(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)

美しく響き

297 an-eyaineusarka kane

アン・ネヤイネウサラカ カネ

私は・について・自分・話をして楽しむ・(他動詞化) / [接助]

私は独り楽しんで

298 uturuta

ウトウルタ

～の間・[時間]

時には

298 pirika amam toi

ピリカ アマム トイ

よい/穀物/畑

よい/穀物の畑

299 urkashike

クルカシケ

その上

その上を

299 a-uwambare kane

ア・ウワムバレ カネ

私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる/ [接助]

私はよく見て

p.13

300 a-sancha otta

ア・サンチャ オッタ
私の・前の・口/の所・で
私の口元に

300 mina-an kane

ミナ・アン カネ
笑う・私は/ [接助]
私は笑みを浮かべて

301 an-an awa

アン・ナン アワ
ある/いる・私は/ [展開]
私はいたところ

301 orhemkusu

オロヘムクス
～の所・何かの・[理由/目的]
どういうわけで

301 yainu-an nankora.

ヤイヌ・アン ナンコラ。
自分・を聞く/感じる・私は/～だろうか
私はそう思ったのだろうか。

302 A-sermak kashi

ア・セレマク カシ
私の・(?)・の奥/～の上
私の背後が

302 oraiorai

オライオライ
ビクビクする・(重複)
おどおどし

303 kobit kane

コビツ カネ
おびえる/ [接助]
びくびくして

303 tambe kusu

タムベクス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

304 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
神/雲/～の上
天空を

304 a-uwambare

ア・ウワムバレ
私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
私はよく見て

304 kenasho kurka

ケナッソ クルカ
木原・広がりを持った所/影/八姿・の上
木原の上を

305 auwambare

アウワムバレ
私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
私はよく見た

305 kip ne koroka

キプ ネ コロカ
～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
けれども

306 konep chikabi

コネプ チカビ
いったい何/鳥
いったい何の鳥

306 konep kikiri

コネプ キキリ
いったい何/虫
いったい何の虫が

307 shirutba shiri

シルツバ シリ
自分・を押しずらす/ [名詞化辞]
寄ってくるさまも

307 somo a-nukara

ソモ ア・ヌカラ
[否定辞] / 私は・～を見る
私は見ずに

308 iyoyamokte-an kane

イヨヤモクテ・アン カネ
ものごと・(挿入音)・をいぶかる・私は/ [接助]
私は不思議に思っ

308 an-an awa

アン・ナン アワ
ある/いる・私は/ [展開]
私はいたところ

309 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間]
そのときに

309 tap i-tuisam ta

タップ イ・トゥイサム タ
これ/私を・(切る/切れることを表す語根)・のそば/ [場所]
それが私のそばへ

309 ainu kurmam

アイヌ クルマム
人間/影/八形/八様・(?)
人間の影が

310 chishibusure.

チシブスレ。
[中相]される・自分・を出す・させる
現れ出た。

310 Homatu ruibe

ホマトゥ ルイベ
驚く/激しい・[名詞化辞]
ひどく驚いた者

311 a-nep ne kusu

ア・ネプ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辞] / [繫詞] / [理由/目的]
私であったから

311 otop chinki

オトプ チンキ
髪のも髷
髪のも端を

312 aneshitchiure

アネシツチウレ
私は・その頭・地・に刺さる・させる
私は下にびたりとつけ

312 otop ka utur

オトプ カ ウトゥル
髪のも/への上/への間
髪のも隙間から

312 an-ebekare

アン・ネベカレ
私は・その頭・を目がける・させる
私は目を向け

313 inkar-an ko

インカ・ラン コ
もの・を見る・私は/へすると
私は見てみると

313 okutchi urar

オクツチ ウララ
薄くかげる/霧
薄くかげる霧

314 buyatek urar

ブヤテク ウララ
むらむらと湧く/霧
むらむらと湧く霧

314 pon urar tapkop

ポン ウララ タプ コプ
小さい霧/丸い山
小さな霧の小山が

315 chiashtushtekka

チアシトウツテッカ
[中相]される・立つ・ものに憑かれる・(他動詞化)
茫然と立ちつくし

315 chiashrubushka

チアシルブシカ
[中相]される・立つ・凍る・(他動詞化)
凍りついたように立ちつくし

316 shiran chiki

シラン チキ
あたり/様子・ある / [条件]
そうしたときに

316 tu urar ikkeu

トゥ ウララ イッケウ
二つの霧/節・骨格
二つの霧の中心

317 re urar ikkeu

レ ウララ イッケウ
三つの霧/節・骨格
三つの霧の中心を

317 a-kocharikar

ア・コチャリカラ
私は・に対して・を散らす・(他動詞化)
私は掻き散らした

318 kip ne koroka

キプ ネ コロカ
～をする・[名詞化辞] / [繫詞] / [逆接]
けれども

318 naani tusui

ナアニ トウスイ
もう少しで～するところだった/二つの・回
ほとんど二度

319 naani resui

ナアニ レスイ
もう少しで～するところだった/三つの・回
ほとんど三度

319 ainu kat ne

アイヌ カツ ネ
人間/恰好/有様/へとして
人間の形に

319 a-kar caikap

ア・カラ エアイカプ
私は・～をつくる / [否定動詞] について・できない/へただ
私はつくることができず

320 a-kar aine

ア・カラ アイネ
私は・～をつくる/した (完了)・して
私は何度か試みてようやく

320 urar tum ta

ウララ トウム タ
霧/への中 / [場所]
霧の中心に

321 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

321 iyoshserkere

イヨシセケレ
恐ろしい
恐ろしいことに

321 neita okai wa

ネイタ オカイ ワ
どこかにある/いる/ [接続]
いったいどこにいて

322 oasur kesh ta

オアスル ケシ タ
[自動詞/副詞形成]・噂/への末端/ [場所]
噂の端も

322 kokishnu kunip

コキシヌ クニプ
聞こえない/するべき・もの
音もなしに

323 okai nankora.

オカイ ナンコラ。
ある/いる/〜だろうか
あるだろうか。

323 Pon ainu pon kuru

ボン アイヌ ボン クル
年若い/人間/年若い/〜の人
年若い/少年が

324 kani kosonte

カニ コソソテ
金属/小袖
黄金の小袖を

p.14

324 nenaimine

ネナイミネ
同じような・衣装・に
下から襲ね

324 arutomechiu

アルトメチウ
全く・互い・の中・で・に刺さる
全身に襲ねて着て

325 uwokkanikut

ウウォッカニクツ
互い・(挿入音)・に引っかかる・金属・帯
鎖を

325 tumamkosaiba

トゥマムコサイバ
胴・と一緒に・を巻く
胴に巻き

326 kamui ranke tam

カムイ ランケ タム
神/下がる・(他動詞化) /刀
神から賜った太刀を

326 kutbokechiu

クツボケチウ
帯・の下・で・に刺さる
帯に差し

327 kani pon kasa

カニ ボン カサ
金属/小さい/笠
黄金の小さな笠

327 kasa ran tubep

カサ ラン トゥベプ
笠/下の方・(動詞形成) /かた結び
笠の垂れた紐の結び目

328 eyaisannanka-

エヤイサンナンカ
で・自分・前の・顔・の上
でもって自身の顔の上を

328 yupba kane

ユプ バ カネ
〜をきつく締める/ [接助]
きつく締めて

329 kasa kep sam ta

カサ ケプ サム タ
笠/縁/へのそば/ [場所]
笠の縁のわきに

329 kamui sannanu

カムイ サンナヌ
神/前の・顔
神々しい顔が

330 hetuku chup ne

ヘトゥク チュプ ネ
頭・を突き出す/月/太陽/〜になる
さし昇る太陽のように

330 i-nantasare

イ・ナンタサレ
私を・顔・を交換する・させる
私の顔に照り返り

331 hekachi okaipo

ヘカチ オカイポ
少年/男・(指小辞)
子どもの男の子

331 rek mamatu

レク ママトウ
ひげ/毛筋
ひげが

332 chiearhaita

チエアラハイタ
[中相]される・その頭・全く・足りない
まったく十分でなく

332 monak pirikap sui

モナク ピリカプ スイ
ただでさえ美しい・[名詞化辞] / また
ただでさえ美しいのがまた

333 kamui ninkari

カムイ ニンカリ
神/耳環
神の耳環で

333 ebuisut konna

エブイスツ コンナ
で・穴・の根元の方/ [韻律]
耳元の方が

333 tonnatara

トンナタラ
光る・(状態が続いていることを表す接尾辞)
きらきら光り

334 kamui nubeki

カムイ ヌベキ
神/光輝
神の光が

334 chup kiyai ne

チュプ キヤイ ネ
月ハ太陽/光〜になる
太陽の光のように

335 ainu sannan kashi

アイヌ サンナン カシ
人間前の・顔〜の上
人間の顔の上に

335 ekiyaioma

エキヤイオマ
そこに・光・に位置する
光の跡をひき

336 komaknatara.

コマクナタラ。
(擬音/擬態を導く)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝いていた。

336 Tambe boo

タムベ ボオ
この・もの/なおいっそう
これになおいっそう

337 eoya nanka

エオヤ ナンカ
について・他の/顔・の上
その他の容貌

337 eoya shirika

エオヤ シリカ
について・他の/見えるもの・の上
その他の美貌を

337 iyeunu

イイエウヌ
もの・(挿入音)・そこに・を〜につける
そなえ

338 tap eashiri

タップ エアシリ
これ/で・新しい
これこそ

338 riwak kamui ne

リワク カムイ ネ
高い・いる/神〜になる
ほんとうに立派な神のように

339 riwak bito ne

リワク ビト ネ
高い・いる/神と同等の人〜になる
ほんとうに立派な人のように

339 ene okaibe

エネ オカイベ
このように/ある/いる・[名詞化辞]
このような者が

339 ainu ne kusu

アイヌ ネ クス
人間/ [繋詞] / [理由・目的]
人間であるから

340 toikaoterke wa

トイカオテレケ ワ
土・の上・のところで・跳ねる/ [接続]
生まれて

340 shiran chiki

シラン チキ
あたり/様子・ある/ [条件]
そうしたときに

341 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
驚く/心
驚嘆の心を

341 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に〜を与える
私は覚えた。

342 I-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・〜を育てる/〜の兄
私を育てた兄の

342 pirika ruwe

ピリカ ルウェ
美しい/ [名詞化辞]
美しいことを

- 342 an-eituima**
 アン・ネイトウイマ
 私は・それ・(挿入音)・について・遠い
 私は遠く
- 343 hunara rok wa**
 フナラ ロク ワ
 ～を探す/以前に～した/ [接続]
 探し求めて
- 343 eturbak shirika**
 エトゥルバク シリカ
 ～に匹敵する/見えるもの・の上
 それに匹敵する美貌
- 344 ne nankora**
 ネ ナンコラ
 [繋詞] /～だろうか
 であるだろうか
- 344 ekasu shirika**
 エカス シリカ
 その頭・を凌ぐ/見えるもの・の上
 それに優る美貌
- 345 ne nankora**
 ネ ナンコラ
 [繋詞] /～だろうか
 であるだろうか
- 345 ainu anakne**
 アイヌ アナクネ
 人間ある・すれば
 人間では
- 346 oar somo ne**
 オアラ ソモ ネ
 全く/ [否定辞] / [繋詞]
 まったくなく
- 346 kamui shiri ne**
 カムイ シリ ネ
 神/ [名詞化辞] /～になる
 神のよう
- 346 okaibe**
 オカイベ
 ある/いる・ [名詞化辞]
 である者が
- 347 tarush shikayop**
 タルシ シカヨブ
 荷縄・が/ついている/ (?)・矢・入れる・もの
 荷縄がついた矢筒を
- 347 shisetur kashi**
 シセトゥル カシ
 自分・背中/～の上
 自分の背の上へ
- 347 eterkere**
 エテレケレ
 そこに・跳ねる・させる
 さっと掛け
- 348 karimba un ku**
 カリмба ウン ク
 回る・ (?)・ (複数) / [場所] /弓
 桜の皮をはめた弓
- 348 kunum noshki**
 クヌム ノシキ
 弓・柄/～の真ん中
 弓把の真ん中を
- 348 amba kane**
 アムバ カネ
 ～を手に持つ/ [接助]
 手にもって
- 349 tanushkotoi wa** p.15
 タヌシコトイ ワ
 この・古い・ずっと/ [起点]
 このようにずっと前から
- 349 eshiri wano**
 エシリ ワノ
 さっき/から・ (副詞語尾)
 さっきから
- 350 chiyainukare**
 チヤイヌカレ
 [中相]される・自分・見る・させる
 自ら姿を現すことを
- 350 i-yekarkarbe**
 イ・イエカラカラベ
 私を・(挿入音)・人に～をする・ [名詞化辞]
 私にする者
- 350 nei kotom ne**
 ネイ コトム ネ
 [繋詞] /～ように見えて/ [繋詞]
 のようで
- 351 huihuinawano**
 フイフイナワノ
 どこか・ (重複)・の方・から・ (副詞形成)
 どこからどこまで
- 351 i-uwambarep**
 イ・ウワムバレブ
 私を・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる・ [名詞化辞]
 私をじっと見るの
- 352 ne rok okai.**
 ネ ロク オカイ。
 [繋詞] /以前に～した/～だなあ
 であった。

352 Ene an kamui

エネ アン カムイ
このようにある八いる/神
このような神

353 ene an bito

エネ アン ビト
このようにある八いる/神と同等の人
このようなお方

353 hemshiehose

ヘムシエホセ
同じ・自分・そこに・背を向ける
自分をさしおいて

354 konep kamuye

コネプ カムイエ
いったい何神
いったい何という神

354 konep bito

コネプ ビト
いったい何神と同等の人
いったい何というお方に

355 koshikraiba kunip

コシクライバ クニプ
に対して・目・をやる/～するべき・もの
目をやったものか

355 kanibor ka ta

カニボロ カ タ
[上部八表面]・顔つき/～の上/ [場所]
その顔のおもてが

356 koraikosamba

コライコサムバ
一緒に・死ぬ・瞬間に～する
さっと青ざめ

356 katune kane

カトゥネ カネ
ことの次第・[繫詞] / [接助]
その様子だけでも

357 i-reka kunip

イ・レカ クニプ
私を・～の美貌を褒める/～するべき・もの
私を褒めるもの

357 i-erayap kunip

イ・エラヤプ クニプ
私を・で・感心する/～するべき・もの
私に感嘆するもの

357 newa ne yak

ネワ ネ ヤク
[繫詞]・[接続] / [繫詞] /～すると
であるならば

358 kotom korokaiki

コトム コロカイキ
～ように見えて/けれども・ものごと・をする
いいけれど

358 i-tukaripo

イ・トゥカリポ
私を・～の手前の所・[指小辞]
私の手前のところへ

359 koshikerana-

コシケラナ
そこに・目・で・下・の方
視線を低く

359 atte kane

アッテ カネ
掛かる・させる/ [接助]
目を伏せて

359 kosancha otta

コサンチャ オッタ
を持つ・前の・口/の所・で
その口元に

360 mina kane

ミナ カネ
笑う/ [接助]
笑みをたたえて

360 kutsam konna

クツサム コンナ
のど・のそば/ [韻律]
喉元が

361 uwetunuisse hawe

ウウェトゥヌイセ ハウエ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う/～の声
美しく響く声

361 ene okaii

エネ オカイイ
このようにある八いる・[名詞化辞]
次のようであった

361 "Shitturainu-an wa

「シットウライヌ・アン ワ
地八あたり・を見失う・私は/ [接続]
「私は道に迷って

362 konep moshiri

コネプ モシリ
いったい何/小さい八静かな・地
いったい何国

362 konep kotani

コネプ コタニ
いったい何村
いったい何村の

- 363 iworso kashi**
イウオロソ カシ
山の谷間・平らな広がりを持つ所/への上
山地の上へ
- 363 a-koshireba**
ア・コシレバ
私は・に・到着する
私は到着した
- 363 ruwe ne ya**
ルウェ ネ ヤ
[名詞化辞] / [繋詞] / [疑問]
のか
- 364 oar an-erambeutek awa**
オアラ アン・ネラムベウテク アワ
全く/私は・～がわからない / [展開]
まったく私はわからずにいたところ
- 365 kamui mataba hetapne**
カムイ マタバ ヘタブ ネ
神/女・親族/いたい～か・[繋詞]
神の妹かまあ
- 365 ainu mataba hetapne**
アイヌ マタバ ヘタブ ネ
人間/女・親族/いたい～か・[繋詞]
人間の妹かまあ
- 366 iramasurenno**
イラマスレノ
人・を面白く思う・させる・[副詞形成]
何とまあ
- 367 irayapka**
イラヤプ カ
人・を感心する・させる
まあ驚いた
- 367 kuchi ashkai hawe**
クチ アシカイ ハウエ
のど/上手である/～の声
喉の上手な声
- 367 kuchi pirika kashba hawe**
クチ ピリカ カシバ ハウエ
のど/美しい/～しすぎる/～の声
喉の美しい声
- 368 i-nuchaktekka**
イ・ヌチャクテッカ
私を・顔・(晴れることを表す語根)・ちょっと～する・(他動詞化)
私を楽しくさせ
- 369 i-kiroroante hawe**
イ・キロロアンテ ハウエ
私を・力・ある・させる / [名詞化辞]
私をおもしろく思わせること
- 369 okai kusu**
オカイ クス
～だから / [理由/目的]
であったから
- 369 ene hetapne**
エネ ヘタブ ネ
このように・/いたい～か・[繋詞]
このようにまあ
- 370 yaikouwebeker-an humi**
ヤイコウウェベケレ・ラン フミ
自分・に対して・物語を語る・私は / [名詞化辞]
私は自ら物語ったこと
- 370 okai rok awa**
オカイ ロク アワ
～だから/以前に～した / [展開]
であったのに
- 371 kamui shinotcha**
カムイ シノツチャ
神/遊ぶ・ふし
神の歌に
- 371 a-kokanu aine**
ア・コカヌ アイネ
私は・に・(?)・を聞く/した (完了)・して
私はじっと耳を傾けて
- 372 shino shino**
シノ シノ
主要/本当である・(副詞形成) / 主要/本当である・(副詞形成)
ほんとうにほんとうに
- 372 a-keutum pirika**
ア・ケウトウム ピリカ
私の・心/美しい
私の心は晴れ
- 373 yainuchaktek-an**
ヤイヌチャクテク・カン
自分・顔・(晴れることを表す語根)・ちょっとものごと・をする・私は
私は楽しくなった
- 373 ruwe ne.**
ルウェ ネ。
[名詞化辞] / [繋詞]
のです。
- 374 kotan kusu**
コタン クス
村 / [理由・目的]
村ゆえに
- 374 moshiri kusu**
モシリ クス
小さい/静かな・地 / [理由・目的]
国ゆえに

374 ambe tapne

アムベ タプネ
あるへいる・[名詞化辞] /これ・のように
ほんとうは

375 uamkirine ne

ウアムキリネ ネ
互い・を知っている・[名詞化辞] / [繋詞]
顔見知りであり

375 konep kotan ta

コネプ コタン タ
いったい何村/ [場所]
いったい何村に

376 ek-an ruwe taan

エク・カン ルウェ タアン
来る・私は/ [名詞化辞] / [強調] ・ですか
私は来たのですか

376 kamui mataba

カムイ マタバ
神/女・親族
神の妹で

377 e-ne ruwe he an

エ・ネ ルウェ ヘ アン
あなたは・[繋詞] / [名詞化辞] / ~か~ですか
あなたはあのですか

377 ainu mataba

アイヌ マタバ
人間/女・親族
人間の妹で

378 e-ne ruwe he an

エ・ネ ルウェ ヘ アン
あなたは・[繋詞] / [名詞化辞] / ~か~ですか
あなたはあのですか

378 ainu mataba

アイヌ マタバ
人間/女・親族
人間の妹では

378 somo e-ne nankoro

ソモ エ・ネ ナンコロ
[否定辞] /あなたは・[繋詞] /顔・を持つ
あなたはないだろう

379 konep ainu

コネプ アイヌ
いったい何人間
いったい何人間が

379 ene okai wa

エネ オカイ ワ
このようにあるへいる/ [接続]
このようにあって

380 toikaoterkei taokai

トイカオテレケイ タオカイ
土・の上・のところで・跳ねる・[名詞化辞] / [強調] ・ですか
生まれたのですか

380 tap eashiri

タップ エアシリ
これで・新しい
これこそ

381 kamui mataba

カムイ マタバ
神/女・親族
神の妹で

381 e-ne nankoro

エ・ネ ナンコロ
あなたは・[繋詞] /顔・を持つ
あなたはあのですか

382 oribak tura

オリバク トウラ
恐れ慎む/ ~と一緒に
恐れ慎みながら

382 iki a yakka

イキ ア ヤッカ
ものごと・をする/以前に~した/ [譲歩]
であっても

382 e-koro kotani

エ・コロ コタニ
あなたは・~を持つ/村
あなたの村を

383 reko kunak

レコ クナク
名前・(?) /する予定へはずへべきである・ということ
名乗るよう

383 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / [引用]
頼みます。」と

384 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

384 inu newa

イヌ ネワ
ものを・聞く/ [繋詞] ・[接続]
ただ聞くだけで

385 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
私は・~をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
私はあったけれど

385 wen yayikush

ウエン ヤイクシ
程度がひどい/恥ずかしい
赤っ恥

385 toi yayikush

トイ ヤイクシ
ひどく/恥ずかしい
ひどい恥を

386 a-ki kane

ア・キ カネ
私は・～をする/ [接助]
私はかいて

386 oribak ruibe

オリバシ ルイベ
恐れ慎む/激しい・ [名詞化辞]
恐れ慎み深い者

386 a-nep ne kusu

ア・ネプ ネ クス
私は・ [繋詞]・ [名詞化辞] / [繋詞] / [理由/目的]
私であったから

387 a-kurka konna

ア・クルカ コンナ
私の・影/姿・の上/ [韻律]
私のおもては

387 uyanitara

ウヤニタラ
(擬態の語根)・ (状態が続いていることを表す接尾辞)
遠慮がちであり

388 iki-an awa

イキ・アン アワ
ものごと・をする・私は/ [展開]
私がそうしたら

388 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・ [名詞化辞]
神のようなお方は

389 yaikimuika-

ヤイクムイカ
自分・頭・の上
自分の頭の上を

389 kiki kane

キキ カネ
～を掻く/ [接助]
掻いて

389 "Oar wen-an ruwe ne.

「オアラ ウエン・ナン ルウェ ネ。
全く/悪い・私は/ [名詞化辞] / [繋詞]
「まったく私が悪いのです。」

390 ki okkayo

キ オッカヨ
～をする/男
礼儀をわきまえない男

390 a-coyaninip tapne

ア・エオヤニニプ タプ ネ
誰かが・について・他の・を引きずる・ [名詞化辞] / これのように
無礼千万なことは

391 yaikotanor-

ヤイコタノロ
自分・村・の所
自分の村を

391 eshina ne awa

エシナ ネ アワ
～を隠す/ [繋詞] / [展開]
隠すことであるが

392 a-koro kotan

ア・コロ コタン
私は・～を持つ村
私の村を

392 a-rekoba somokino

ア・レコバ ソモキノ
私の・名前・ (?)・ (複数) / [否定辞]・～をする・ [副詞形成]
私は名乗らずに

392 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
神/あり方・のある・女性
神の淑女

393 koro kotani

コロ コタニ
～を持つ村
の村を

393 hoshkino

ホシキノ
先に・ (副詞形成)
まず先に

393 a-konu rusui wa

ア・コヌ ルスイ ワ
私は・に/から・を聞く/～したい/ [接続]
私は聞きたくて

394 ene hawean-ani

エネ ハウェアン・ナニ
このように/声・ある・私は・ [名詞化辞]
このように私は言ったこと

394 taan." ari

タアン。」 アリ
[強調]・ だなあ/ [引用]
「なのです。」と

395 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

395 "Shino yayababu-an

「シノ ヤヤバブ・アン
主要八本当である・(副詞形成) / 謝る・私は
「ほんとうに私は謝る

396 ruwe taban." ari

ルウェ タバン。」 アリ
[名詞化辞] / これこのとおり・ある/ [引用]
ことなのです。」と

396 itak orowa

イタク オロワ
言う/そこ・から
言いそれから

396 kanna ruino

カンナ ルイノ
上の・方へ激しい・(副詞形成)
また激しく

397 ene itaki

エネ イタキ
このように話す・[名詞化辞]
次のように言った

397 "Koninkarkusu

「コンインカルクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

397 nei un katkemat

ネイ ウン カツケマツ
何の・所へ出身の/あり方・のある・女性
どこの淑女

398 kamui mataba

カムイ マタバ
神/女・親族
神の妹

398 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
にしてもまた

399 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は/ [条件]
私が言うから

399 pirikano nu wa

ピリカノ ヌワ
よい・(副詞形成) / へを聞く/ [接続]
よく聞いて

400 i-kore yan.

イ・コレ ヤン。
私を・へに…を与える/ [命令]
ください。

400 A-kor kotanu

ア・コロ コタヌ
私は・へを持つ/への村
私の村

401 rei koro katu

レイ コロ カトゥ
への名前/へを持つ/への恰好八有様
その名前は

401 tuima kane

トゥイマ カネ
遠い/ [接助]
はるか遠い

401 Hureuka ne wa

フレウカ ネワ
フレウカ/ [繋詞] / [接続]
フレウカであって

402 Hureukaunkuru

フレウカウクル
フレウカウクル
フレウカウクル

402 iwan irwak ne wa

イワン イリワク ネワ
六人の/兄弟姉妹/ [繋詞] / [接続]
六人兄弟であって

403 iwan turesh ne wa

イワン トウレシ ネワ
六人の/妹/ [繋詞] / [接続]
六人姉妹であって

403 iyotta pon kuru

イヨッタ ポン クル
もの・(挿入音)・の所・で/年若い/への人
いちばん年下が

404 a-ne ruwe ne.

ア・ネ ルウェ ネ。
私は・[繋詞] / [名詞化辞] / [繋詞]
私だったのです。

404 A-yubutari

ア・ユブタリ
私の・兄・たち
私の兄たちは

405 ekimne ko

エキムネ コ
その頭・山・である/へすると
山へ入ると

p.17

405 shino ison

シノ イソン

主要八本当である・(副詞形成) / 獲物・(自動詞形成)
ほんとうに狩猟が上手で

405 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ

[1 人称単数]私 [繋詞] / [譲歩]
私にしても

406 tane okkai bakno

タネ オッカイ バクノ

今はもう/男/まで八ほど・(副詞形成)
今はもう一人前の男にまで

406 shikup-an wa kusu

シクア・パン ワ クス

成長する・私は [接続] / [理由八目的]
私は成長したから

407 ekimne orun

エキムネ オルン

その頭・山・である/の中・にある
山へ入るのに

407 i-turarusui-an yakka

イ・トゥラルスイ・アン ヤッカ

私を・〜と一緒にに行く八来る・〜したい・誰かが [譲歩]
私を連れて行きたかったけれど

408 naa pon-an ari

ナア ポン・ナン アリ

まだ小さい・私は [引用]
まだ私は小さいと

409 a-yubutari

ア・ユブタリ

私の・兄・たち
私の兄たちは

409 haweokai koro

ハウエオカイ コロ

言う八しながら
言いながら

409 i-tura hobumba.

イ・トゥラ ホブムバ。

私を・〜と一緒にに行く八来る/尻・を持ち上げる
私と一緒に起き上がった。

410 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの/ [理由八目的]
それゆえに

410 tanto shino

タント シノ

この・日/主要八本当である・(副詞形成)
今日はほんとうに

411 shiripirika

シリピリカ

あたり・よい八美しい
天気がよく

411 tambe kusu

タムベ クス

この・もの/ [理由八目的]
それゆえに

411 shinennepo

シネンネポ

一人・である・[指小辞]
たった一人で

412 yaikatante-an kane

ヤイカタンテ・アン カネ

自分・有様・ある・させる・私は [接助]
私は少し運動をして

412 pon isepo boka

ポン イセポ ボカ

小さい/ (擬音の語根) ・と言う・ (指小辞) / (指小辞) ・も
小さいうさぎでも

413 a-tomot ari

ア・トモツ アリ

私は・〜と行き合う/ [引用]
私は捕ると

413 yainu-an kane

ヤイス・アン カネ

自分・を聞く八感じる・私は [接助]
私は思っ

414 naa shirikunne kane

ナア シリクンネ カネ

もっと/あたり・黒い八暗い/ [接助]
もっと暗くなって

415 a-koro kotani

ア・コロ コタニ

私は・〜を持つ/村
私の村の

415 kimun iwori

キムン イウォリ

山・にいる/山の谷間
山の奥地を

415 a-koekimne awa

ア・コエキムネ アワ

私は・を目がけて・山へ行く/ [展開]
私は目がけて山へ行ったところ

416 shitturainu-an

シットウライヌ・アン

地八あたり・を見失う・私は
私は道に迷い

417 ne wa ek wa

ネ ワ エク ワ
どの／何の [起点] /来る [接続]
どこから来て

417 inan ushike un

イナン ウシケ ウン
どの／する習慣のある・ところ [方向]
どこへ

417 oman-an chiki

オマン・ナン チキ
行く・私は [条件]
私が行ったら

418 a-koro kotan

ア・コロ コタン
私は・～を持つ村
私の村へ

418 a-kohoshihi

ア・コホシビ
私は・に・もどる
私は帰る

419 eashkai ya

エアシカイ ヤ
について・できる／上手である [疑問]
ことができるのか

419 oar a-koyairambeutek

オアラ ア・コヤイラムベウテク
全く／私は・に／と一緒に・自分・がわからない
まったく私にはわからず

420 wen irushka

ウェン イルシカ
程度がひどいものごと・を腹立たしく思う
大いに腹を立て

420 toi irushka a-ki

トイ イルシカ ア・キ
ひどくものごと・を腹立たしく思う／私は・～をする
私はひどく腹を立て

421 usa shinki-an

ウサ シンキ・アン
いろいろ／疲れる・私は
いろいろ私は疲れ

421 omuken-an kane

オムケン・ナン カネ
獲物がとれない・私は [接助]
私は獲物がとれなくて

422 yayeramboken-an kane

ヤイエラムボケン・ナン カネ
自分・で・心・その下・悪い・私は [接助]
私は自分をかわいそうに思っ

423 taban iwor

タバシ イウォ
今ここに・ある／山の谷間
この山地

423 iworso kurka

イウォソ クルカ
山の谷間・平らな広がりを持つ所／影八姿・の上
山地の上に

423 a-oran ruwe ne." ari

ア・オラン ルウェ ネ。」 アリ
私は・そこに・降りる [名詞化辞] / [繋詞] / [引用]
私は降りたのです。」と

424 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する [条件]
言うから

p.18

424 oribak tura

オリバク トウラ
恐れ／懐かしく／一緒に
恐れ／懐かしながら

425 tanebo konna

タネボ コンナ
今・(指小辞) [韻律]
今初めて

425 a-kanru chinki

ア・カンル チンキ
私の・髪／裾
私の髪／裾を

426 usaraye

ウサライエ
別々に・動かす
おし分けて

426 a-nannubeki

ア・ナンヌベキ
私の・顔・光輝
私の顔の光が

426 komakkosamba

コマッコサムバ
(擬音／擬態を導く)・(明るさや開放を表す語根)・瞬間に～する
ぱっと明るくなり

427 itak uturu

イタク ウトゥル
言葉／～の間
言葉のあいだ

427 a-rakup kane

ア・ラクプ カネ
私は・途切れる [接助]
私は途切れて

- 428 itak uturu**
イタク ウトゥル
言葉への間
言葉のあいだ
- 428 a-mushish kane**
ア・ムシシ カネ
私は・むせる/ [接助]
私はむせて
- 429 tapne tapne kane**
タブネ タブネ カネ
これ・のように/これ・のように/ [副助]
このように
- 429 irwak korobe**
イリワク コロベ
兄弟姉妹/～を持つ・ [名詞化辞]
姉妹をもつ者で
- 430 a-ne wa**
ア・ネ ワ
私は・ [繋詞] / [接続]
私はあって
- 430 Tomisambechi**
トミサムベチ
トミサムペチ
トミサムペチ
- 430 Shinutapka ta**
シヌタブ カ タ
シヌタブ カ/ [場所]
シヌタブ カで
- 431 i-reshba-an katu**
イ・レシバ・アン カトゥ
私を・～を育てる・誰かが/～の恰好/有様
私が育てられたこと
- 431 i-resu yubi**
イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私が育てた兄は
- 431 uimam kusu**
ウイマム クス
交易に行く/ [理由/目的]
交易に行くために
- 432 i-koshikupmat**
イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘を
- 432 tura wa oman**
トゥラ ワ オマン
～を連れて行く/ [接続] /行く
連れて行き
- 433 nishmu-an wa kusu**
ニシム・アン ワ クス
寂しい・私は/ [接続] / [理由/目的]
私は寂しかったから
- 433 pon a-koro sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い/私は・～を持つ/姉・ (指小辞)
年若い私の姉の
- 434 toyeha ta**
トイエヘ タ
～の畑 [場所]
畑に
- 434 yaishinewere-ani**
ヤイシネウエレ・アニ
自分・遊びに行く・させる・私は・ [名詞化辞]
私は遊びに行ったことを
- 435 a-ukaebita wa**
ア・ウカエビタ ワ
私は・互い・の上・それで・をねじる/ [接続]
私は打ち明けて
- 435 a-ye awa**
ア・イエ アワ
私は・～を言う/ [展開]
私が言ったら
- 435 kamuineambe**
カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・ [名詞化辞]
神のようなお方
- 436 semohonruino**
セモホンルイノ
(否定)・時間が長い・激しい・ (副詞形成)
ややしばらく
- 436 hese etok**
ヘセ エトク
(擬音の語根)・と言う/～の先
息の先が
- 436 koeshikarba**
コエシカラバ
と一緒に・をつかまえる
ふさがり
- 437 tash kush kuni**
タシ クシ クニ
呼気/～を通る/～すること
息を吸うのも
- 437 mau kush kuni**
マウ クシ クニ
呼気/～を通る/～すること
息を吐くのも

438 yaikoseshke wa

ヤイコセシケ ワ
自分・に・をふさぐ/ [接続]
自らふさいで

438 okai rokine

オカイ ロキネ
ある/いる/以前に〜した・して
そうしていて

439 ene itaki

エネ イタキ
このように話す・ [名詞化辞]
次のように言った

439 "Eboso kusu

「エボソ クス
で・貫く/ [理由/目的]
「ほんとうに

440 inkar-an humi

インカラ・ラン フミ
もの・を見る・私/は [名詞化辞]
私が見たこと

440 a-oyamokte humi

ア・オヤモクテ フミ
私/は・〜を不思議に思う/ [名詞化辞]
私/は不思議に思うこと

441 okai awa

オカイ アワ
〜だなあ/ [展開]
であったのに

441 soonno boka

ソオンノ ボカ
本当に/ (指小辞)・も
思ったとおりに

442 tu makan shiri wano

トゥ マカン シリ ワノ
二つの/〜の奥・ある/空間/時間から・ (副詞語尾)
二つの昔から

442 re makan shiri wano

レ マカン シリ ワノ
三つの/〜の奥・ある/空間/時間から・ (副詞語尾)
三つの昔から

443 an-eoribak kunip

アン・ネオリバク クニフ
私たちは・に・遠慮する/〜するべき・もの
私たちが恐れ/慎む者

444 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムペチ
トミサムペチ

444 Shinutapka ta

シヌタプカ タ
シヌタプカ/ [場所]
シヌタプカの

444 kamuineokaibe

カムイネオカイベ
神・〜になる・ある/いる・ [名詞化辞]
神のようなお方

445 kot tureshi

コツ トウレシ
〜を持つ/〜の妹
その妹

445 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
神/あり方・のある・女性
神の淑女に

446 wen-an shiri

ウェン・ナン シリ
悪い・私/は [名詞化辞]
私のみじめなさま

446 otui-an shiri

オトウイ・アン シリ
その尻/切れる・私/は [名詞化辞]
私のつまらないさま

446 a-koekari wa

ア・コエカリ ワ
私/は・と一緒に・で・回る/ [接続]
私/は出会って

447 ene hawashi

エネ ハワシ
このように/声・する・ [名詞化辞]
このように言う

447 tambe ne ya.

タムベネ ヤ。
この・もの/ [繫詞] / [疑問]
のであろうか。

448 Sennenebeka

センネネベカ
[否定辞]・どこ・に/で/を
よもや何か

448 kamui renkaine

カムイ レンカイネ
神/意図・(挿入音)・として
幸運にして

449 hetapne

ヘタプネ
いったい〜か・ [繫詞]
まあ

p.19

449 heru shukupkuru

ヘル シュクプクル
ただ～だけ/成長する・～の人
ただ若者だけ

450 heru nokankuru ne

ヘル ノカンクル ネ
ただ～だけ/小さい・～の人～という状況で
ただ年少者だけで

450 unukar-an

ウヌカラ・ラン
互い・を見る・私たちは
私たちは出会い

451 ukoekari-an

ウコエカリ・アン
互い・と一緒に・を回る・私たちは
私たちは巡り会った

451 shiri okai.

シリ オカイ。
[名詞化辞] /～ですか
のだろうか。

452 Keke hetak

ケケ ヘタク
さあ/さあ
さあさあ

452 oainusakno

オアイヌサクノ
そこに・人間・がいない・(副詞形成)
他に人のいないところで

453 samashiksakno

サマシクサクノ
そば・目・がない・(副詞形成)
そばで見る目のないところで

453 ne na eani

ネ ナ エアニ
その/～の方へ/あなた
その方へ/あなたさえ

453 somo e-ye yakne

ソモ エ・イエ ヤクネ
[否定辞] /あなたは・～を言う/ [条件]
言わなければ

454 neun ka asuru

ネウン カ アスル
どこへも/～も/～のうわさ
どこにもうわさは

455 ash ka somoki

アシ カ ソモキ
(うわさが) たつ/～も/ [否定辞]・～をする
立たない

455 nankoro na.

ナンコロ ナ。
顔・を持つ/ [要求]
でしょう。

455 Oribak-an yakka

オリバク・カン ヤッカ
恐れ慄む・私は/ [譲歩]
私は恐れ慄むけれど

456 kamui tureshpo

カムイ トウレシポ
神/妹・[指小辞]
神である妹

457 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
神/あり方・のある・女性
神の淑女よ

457 shisamake ta

シサマケ タ
自分・のそば/ [場所]
自らのそばに

458 i-shinire wa

イ・シニレ ワ
私を・休む・させる/ [接続]
私を休ませて

458 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私を・～に…を与える/する予定/はず/べきである・ということ
くれるよう

458 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / [引用]
頼みます。」と

459 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

459 oar i-tuisam ne

オアラ イ・トゥイサム ネ
全く/私を・(切る/切れることを表す語根)・のそば/～に
まったく私のそばに

460 ehorarba

エホララバ
そこに・尻・を押さえる
座り

460 shiriki chiki

シリキ チキ
様子・ものごと・をする/ [条件]
そうしたとき

460 a-karkar kunip

ア・カラカラ クニブ

私は・～をつくる・(重複) /～するべき・もの
私が刺繍したものと**461 a-kemeninu**

ア・ケメニヌ

私は・針・で・を縫う
私が縫った**461 ikarkar tenki**

イカラカラ テンキ

もの・を飾る/草籠
裁縫ばこを**462 a-kotama kane**

ア・コタマ カネ

私は・と・一つにする/ [接助]
私は一緒にして**462 shioshmakun**

シオシマクン

自分・の背後・[方向]
自分の後方へ**463 a-ante awa**

ア・アンテ アワ

私は・いる・させる/ [展開]
私は置いたところ**463 sennenaksui**

センネナクスイ

[否定辞]・である・すれば・また
よもやまた**464 hawash kuni**

ハワシ クニ

声・する/～すること
そうあろうとは**464 shirki kuni**

シキ クニ

あたりへ様子・ものごと・をする/～すること
そうしようとは**465 a-ramu roki**

ア・ラム ロキ

私は・心・(他動詞形成) /以前に～した・[名詞化辞]
私は思わなかったのに**465 kamuineambe**

カムイネアムベ

神・～になる・あるへいる・[名詞化辞]
神のようなお方が**466 kani pon kasa**

カニ ポン カサ

金属/小さい笠
黄金の小さな笠**466 kasa ran tubep**

カサ ラン トゥベブ

笠/下の方・(動詞形成) /かた結び
笠の垂れた紐の結び目を**467 yaikobita**

ヤイコビタ

自分・に対して・をほどく
自分でほどき**467 yaikoante.**

ヤイコアンテ。

自分・に対して・いる・させる
自分のわきへ置いた。**467 Tap orowa**

タップ オロワ

そのとき/そこ・から
それから**468 kamui saba ka**

カムイ サバ カ

神/頭への上
神の頭の上を**468 a-temkoro kurka**

ア・テムコロ クルカ

私の・腕・を持つ/影入姿・の上
私の両膝の上に**469 eantekar kane**

エアンテカラ カネ

そこに・いさせる・(他動詞化) / [接助]
置いて**469 kurkashike**

クルカシケ

その上
その上に**470 itakomare hawe**

イタコマレ ハウェ

言葉・に位置する・させる/～の声
言葉を入れる声は**470 ene okaii**

エネ オカイイ

このように/あるへいる・[名詞化辞]
次のようであった**470 "Tane taban iwori**

タネ タバン イウォリ

今/今ここに・ある/山の谷間
今この奥地**471 konep iwori ne ya**

コネブ イウォリ ネ ヤ

いったい何/山の谷間/ [繋詞] / [疑問]
いったい何奥地なのか

472 an-eraman ko

アソ・ネラマン コ

私は・について・心・ある/～すると

私がかかる

472 anakne

アナクネ

ある・すれば

ならば

472 shirikunne orowa

シリクンネ オロワ

あたり・黒い/暗い/そこ・から

暗くなってそれから

473 a-koro kotan

ア・コロ コタン

私は・～を持つ/村

私の村へ

473 a-kohekomo yakka

ア・コヘコモ ヤッカ

私は・に向かって・その頭・を折り曲げる/ [譲歩]

私は帰るけれど

474 tunashno

p.20

トゥナシノ

早い・ (副詞形成)

早く

474 shireba-an eashkai

シレバ・アン エアシカイ

土地・に着く・私は/について・できる/上手である

私は着くことができる

475 ruwe ne.

ルウェ ネ。

[名詞化辞] / [繫詞]

のです。

475 Heru shukupkuru ne

ヘル シュクプクル ネ

ただ～だけ/成長する・～の人/～という状況で

ただ若者だけで

476 heru nokankuru ne

ヘル ノカンクル ネ

ただ～だけ/小さい・～の人/～という状況で

ただ年少者だけで

477 katu renkaine

カトゥ レンカイネ

～の恰好/有様/意図・ (挿入音) ・として

幸いにも

477 toat pon wa kusu

トアツ ポン ワ クス

日・たくさんいる/出る/少ない [接続] / [理由/目的]

日もあろうのに

478 tanto tanepo

タント タネポ

この・日/今・ (指小辞)

今日たった今

478 soi ta soine-an ko

ソイ タ ソイネ・アン コ

外/ [場所] /外・へ行く・私は/～すると

外へ私が出ると

479 koekarino

コエカリノ

に向かって・を回す・ (副詞形成)

ちょうどそのとき

479 ukoekari-an

ウコエカリ・アン

互い・と一緒に・を回る・私たちは

私たちは巡り合い

480 shine itak

シネ イタク

一つの/言葉

一つの言葉

480 tu itak

トゥ イタク

二つの/言葉

二つの言葉を

480 utashba

ウタシバ

互い・と交換する (tasa の語幹) ・ (複数)

代わる代わる

480 a-ye yakka

ア・イエ ヤッカ

私たちは・～を言う/ [譲歩]

私たちが言っても

481 ukoitak-an ruwe ne.

ウコイタク・カン ルウェ ネ。

互い・と一緒に・話す・私たちは/ [名詞化辞] / [繫詞]

私たちは一緒に話したのです。

481 Ouse batek ne tek

オウセ バテク ネ テク

ただ～ばかり/ [繫詞] / ちよっと～する

ただそれだけで

482 nani

ナニ

すぐに

すぐに

482 uwekopba-an yakne

ウウェコプバ・アン ヤクネ

互い・ (挿入音) ・で・に・から去る・私たちは/ [条件]

私たちが別れ別れになってしまうならば

483 shino yayeramboken-an

シノ ヤイエラムボケン・ナン

主要八本当である・(副詞形成) 自分・で・心・その下・悪い・私たちは
ほんとうに私たちは自分たちをかわいそうに思う**484 ruwe ne kusu**

ルウェ ネ クス

[名詞化辞] / [繫詞] / [理由八目的]
ことであるから**484 naa ponno**

ナア ポンノ

もっと/小さい八少ない・(副詞形成)
もう少し**484 ukoitak-an**

ウコイタク・カン

互い・と一緒に・話す・私たちは
私たちは一緒に話し**485 shini-an orowa**

シニ・アン オロワ

休憩・私たちは/そこ・から
私たちは休みそれから**485 uwekopba-an kusune.**

ウウェコプバ・アン クスネ。

互い・(挿入音)・で・に・から去る・私は~しようとしている(未来の表現)
私たちは別れ別れになりましょう。**486 Naa to**

ナア ト

まだ日
まだ日は**486 tanne kusu." ari**

タンネ クス。」 アリ

荷縄・のようである/[理由八目的] / [引用]
長いから。」と**487 itak kane**

イタク カネ

言う/[接助]
言って**487 wen tuikata**

ウェン トウイカタ

程度がひどいV~の上・[場所]
さらにひどいことに**487 usa kio-an noine**

ウサ キオ・アン ノイネ

いろいろ/頭のシラミ・そこにつく・私は~らしく
いろいろ私の頭にシラミがたかっているようで**488 a-sabaha**

ア・サバハ

私の・~の頭
私の頭は**488 oar oar**

オアラ オアラ

全く/全く
まったくまったく**488 mayaike na.**

マヤイケ ナ。

(擬態の語根)・(重複)・(自動詞形成) / [要求]
かゆいのです。**489 Shino a-eoribakbe**

シノ ア・エオリバクベ

主要八本当である・(副詞形成) 誰かが・に・かしまる・[名詞化辞]
ほんとうに畏れはばかられるの**489 ne koroka**

ネ コロカ

[繫詞] / [逆接]
であるけれど**490 kamui tureshpo**

カムイ トゥレシポ

神/妹・[指小辞]
神である妹**490 kamui pon katkemat**

カムイ ポン カツケマツ

神/年若いVあり方・のある・女性
神の年若い淑女よ**491 ponno i-komui wa i-kore."**

ポンノ イ・コムイ ワ イ・コレ。」

小さい八少ない・(副詞形成) 私を・に・シラミをとる/[接続] 私を・~に…を与える
少し私のシラミをとってください。」**492 hawash chiki**

ハワシ チキ

声・する/[条件]
言うから**492 shiyoro keutum**

シヨロ ケウトウム

驚く/心
驚嘆の心を**493 a-yaikore.**

ア・ヤイコレ。

私は・自分・に~を与える
私は覚えた。**493 Tane bakno**

タネ バクノ

今/まで八ほど・(副詞形成)
今まで**494 an-an koroka**

アン・ナン コロカ

暮らしている・私は/[逆接]
私は暮らしていたけれど

494 nenka a-komui ka

ネンカ ア・コムイ カ
誰も/私は・に・シラミをとる/〜も
私はだれのシラミもとった

495 eramishkare awa yakka

エラミシカレ アワ ヤッカ
〜したことがない [展開] / [譲歩]
ことがなかったけれど

495 ene an kamui

エネ アン カムイ
このようにある/いる/神
このような神

496 ene an bito

エネ アン ビト
このようにある/いる/神と同等の人
このようなお方

496 konep kio wa

コネプ キオ ワ
いったい何頭のシラミ・そこにつく [接続]
いったい何頭にシラミがたかったと

497 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する [条件]
言うから

497 oribak tura

オリバク トウラ
恐れ慎む/〜と一緒に
恐れ慎みながら

497 kamui otobi

カムイ オトビ
非常に立派な/〜の髪の毛
神のように立派な毛髪を

498 a-chimbachimba

ア・チムバチムバ
私は・〜を手探り分ける・(重複)
私は何度も手探りで分け

498 a-makbamakba

ア・マクバマクバ
私は・〜を開ける・(重複)
私は何度も手で開いた

499 kip ne koroka

キプ ネ コロカ
〜をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
けれども

499 kamui otobi

カムイ オトビ
非常に立派な/〜の髪の毛
神のように立派な毛髪を

500 kursutu unno

クルストウ ウンノ
影八姿・の根元/へ・(副詞語尾)
根元に

500 nep turihi ka sakno

ネプ トウリヒ カ サクノ
何/〜の垢/〜も/かかない・(副詞形成)
何垢もなく

501 kam nubeki

カムヌベキ
肉/光輝
肌の光が

501 komaknatara.

コマクナタラ。
(聲音/聲態を導く)・(開いて明るいことを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝いている。

502 ouse kamui otobi

オウセ カムイ オトビ
ただ/非常に立派な/〜の髪の毛
ただ神のように立派な毛髪を

502 a-tekechimi

ア・テケチミ
私の・手・で・を手探りで分ける
私は手探りで分け

503 a-tekemakba

ア・テケマクバ
私の・手・で・を開ける
私は手で開き

503 tu utur sama

トゥウトウル サマ
二つの/〜の間/〜のそば
二つの間をおき

504 re utur sama

レウトウル サマ
三つの/〜の間/〜のそば
三つの間をおき

504 a-kikikiki kane

ア・キキキキ カネ
私は・〜を掻く・(重複) / [接助]
私は何度も掻いて

505 a-kerkeri.

ア・ケルケリ。
私は・〜をひっかく
私はひっかいた。

505 Kamuineambe

カムイネアムベ
神・〜になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方は

- 506 "Shino keutumum pirika**
「シノ ケウトウム ピリカ
主要八本当である・(副詞形成) /への心美しい
「ほんとうに気持ちよく
- 506 shino nubetne." ari**
シノ ヌベツネ。」アリ
主要八本当である・(副詞形成) /喜ぶ [引用]
ほんとうにうれしい。」と
- 507 itak aine**
イタク アイネ
言う/した (完了) ・して
言って
- 507 a-temuikotta**
ア・テムイコッタ
私の・腕・の中・[場所]
私の腕の中に
- 508 okkeumakan-**
オッケウマカン
えり首・骨格・後ろ側・へ
頸を後ろへ
- 508 atte kane**
アッテ カネ
掛かる・させる/ [接助]
垂れて
- 509 pirika mokoro**
ピリカ モコロ
よい静けさ・を持つ
ぐっすりと眠って
- 509 annoyekar**
アンノイエカラ
全く・をねじる・(他動詞化)
いる
- 510 shiran chiki**
シラン チキ
あたり八様子・ある/ [条件]
そうしたときに
- 510 oribak ruibe**
オリバク ルイベ
畏れ慎む/激しい・[名詞化辞]
畏れ慎み深い者
- 510 a-nep ne kusu**
ア・ネプ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辞] / [繫詞] / [理由八目的]
私であったから
- 511 moimoike-an ka**
モイモイケ・アン カ
(擬態の語根)・(重複)・(自動詞形成)・私は/へも
私は動きも
- 511 somokino**
ソモキノ
[否定辞]・へをする・[副詞形成]
しないで
- 512 abunnopo**
アブンノポ
柔らかい・(副詞形成)・[指小辞]
そっと
- 512 ouse a-nennenu kane**
オウセ ア・ネンネヌ カネ
ただ/私は・へを捕らえる/ [接助]
ただ私は指先でシラミを探して
- 513 a-kiki kane an-an.**
ア・キキ カネ アン・ナン。
私は・へを搔く/ [接助] /ある八いる・私は
私は搔いていました。
- 513 Tane ne kusu**
タネ ネ クス
今はもう/ [繫詞] / [理由八目的]
今はもう
- 514 chup shino ram**
チュプ シノ ラム
月八太陽/主要八本当である・(副詞形成) /低い所・(?)
太陽がほんとうに低く
- 515 shironuman**
シロヌマン
あたり・夕方八晩方
日が暮れ
- 515 kamuineambe**
カムイネアムベ
神・へになる・ある八いる・[名詞化辞]
神のようなお方は
- 516 a-temnikotta**
ア・テムニコッタ
私の・腕・の中・[場所]
私の腕の中に
- 516 shituriri**
シトゥリリ
自分・を伸ばす・(重複)
身体を伸ばし
- 516 shimachishi**
シマチシ
自分・(?)
首を伸ばし
- 517 i-yainumare**
イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

517 kamui hura

カムイ フラ
神におい
神のかおり

518 utarba kanmau

ウタラバ カンマウ
人々・頭/上の・風
首領の威風

518 rametok kammau

ラメトク カンマウ
心・の先端/上の・風
勇者の威風が

519 rui rera ne

ルイ レラ ネ
激しい風/～になる
烈風のように

519 i-emaknakur-

イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方へ

520 raiba kane

ライバ カネ
～をやる/ [接助]
押しやって

520 tap shisam un

タブ シサム ウン
このように/自分・のそば [方向]
このように自分のそばで

521 a-nukarbe

ア・ヌカラベ
私は・～を見る・ [名詞化辞]
私は見ると

521 mashkin

マシキン
なおさら
なおさら

521 kamui hetap okai

カムイ ヘタブ オカイ
神いったい～か/～ですか
いったい神なのか

522 ene wa boka

エネ ワ ボカ
このように/ [接続] / (指小辞)・も
どうにもこうにも

522 a-rekai ka

ア・レカイ カ
私は・～の美貌をほめる・ [名詞化辞] /～も
私は褒め称えようも

522 oarar isam.

オアラ イサム
全く・(重複) / [否定動詞] ない
まったくない。

523 Kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /～になる
神のように

523 homatu ruibe

ホマトウ ルイベ
驚く/激しい・ [名詞化辞]
ひどく驚いた者

524 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

p.22

524 chahebita

チャヘビタ
柴・その頭・をほどく
小枝が弾け返る

524 shikobayar

シコバヤラ
自分・を～と間違える・させる
さながらであり

525 matkosanu

マツコサヌ
(起きることを表す語根)・瞬間に～する
ぱっと立ち上がり

525 sonno hetapne

ソンノ ヘタブ ネ
本当にいったい～か・ [繋詞]
ほんとうにまあ

526 yairenkap

ヤイレнкаブ
自分・の美貌を褒める・ [名詞化辞]
声を上げて喜んで

526 ki an shiri

キ アン シリ
～をする/ある/いる/ [名詞化辞]
いるさま

527 nepka a-ukoitak

ネプ カ ア・ウコイタク
何も/私たちは・互いと一緒に・話す
何か/私たちは話し合い

527 a-ueneusar kuni

ア・ウエネウサラ クニ
私たちは・互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話し合っ
て楽しむ/～すること
私たちは一緒に楽しく語り合ったと

528 a-ramu awa

ア・ラム アワ

私は・心・(他動詞形成) / [展開]

私は思ったところ

528 shinki ruibe

シンキ ルイベ

疲れる/激しい・[名詞化辞]

ひどく疲れた者

529 a-ne usa

ア・ネ ウサ

私は・[繋詞] / いろいろ

私であっても

529 pirikano

ピリカノ

よい・(副詞形成)

きちんと

529 e-i-komui

エ・イ・コムイ

あなたは・私を・に・シラミをとる

あなたは私のシラミをとり

530 an-esambeshturip

アン・ネサムベシトゥリア

私は・で・心臓・自分・を伸ばす・[名詞化辞]

私はそれで心地よくなったもの

530 ne kusu

ネ クス

[繋詞] / [理由/目的]

だから

531 pirika mokoro

ピリカ モコロ

よい静けさ・を持つ

ぐっすりと眠って

531 a-ki humi okai.

ア・キ フミ オカイ。

私は・～をする / [名詞化辞] / ~だなあ

私はしまいました。

531 Iyairaikere

イヤイライケレ

人・感謝する・させる

ありがとう

532 somo oribak-anno

ソモ オリバク・カンノ

[否定辞] / 恐れ/慎む・私は・[副詞形成]

私は恐れ/慎みもせずに

532 kamui tureshpo

カムイ トウレシポ

神妹・[指小辞]

神である妹に

533 a-shikomuire

ア・シコムイレ

私は・自分・に・シラミをとる・させる

私はシラミをとらせた

533 shiri okai."

シリ オカイ。」

[名詞化辞] / ~ですか

のだろうか。」

534 itak kane

イタク カネ

言う / [接助]

言って

534 kamui ninkari

カムイ ニンカリ

神/耳環

神の耳環の

534 oarbe

オアアベ

片方の・[名詞化辞]

片方を

535 yaikoante hine

ヤイコアンテ ヒネ

自分・に対して・いる・させる / [接続]

自分のわきへ置いて

535 yayoteknare

ヤヨテクナレ

自分・そこに・手をかける・させる

自分から手をかけ

536 a-numachi

ア・ヌマチ

私の・～の胸紐

私の胸紐を

536 kote kane

コテ カネ

～に…を結びつける / [接助]

結びつけて

536 kurkashike

クルカシケ

その上

その上に

537 itakomare

イタコマレ

言葉・に位置する・させる

言葉を入れ

537 ene okaii

エネ オカイイ

このようにある/いる・[名詞化辞]

次のように言った

537 "Koninkarkusu

「コンンカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

538 kamui tureshpo

カムイ トウレシポ
神/妹・[指小辞]
神である妹

538 kamui katkemat

カムイ カツケマツ
神/あり方・のある・女性
神の淑女よ

539 tanepo

タネポ
今・(指小辞)
今初めて

539 taban ushike ta

タバシ ウシケ タ
今ここに・ある/する習慣のある・ところ/ [場所]
この場所で

540 unukar-an batek

ウヌカラ・ラン バテク
互い・を見る・私たちは/〜ばかり
私たちが会うだけ

540 ne yakka

ネ ヤッカ
[繫詞] / [譲歩]
でも

540 ene a-eyairaike

エネ ア・エヤイライケ
このように/私は・について・感謝する
このように/私は感謝する

541 humi okai ko

フミ オカイ コ
[名詞化辞] /〜だなあ/〜すると
ことであるのに

541 sui kashikeun

スイ カシケウン
また/〜の上・[場所]
またその上に

542 iramasure

イラマスレ
人・を面白く思う・させる
何とまあ

542 e-i-komui humi

エ・イ・コムイ フミ
あなたは・私を・に・シラミをとる/ [名詞化辞]
あなたが私のシラミをとってくれたこと

543 shino an-eyairaike.

シノ アン・ネヤイライケ。
主要/本当である・(副詞形成) /私は・について・感謝する
ほんとうに/私は感謝します。

543 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

544 taban a-ninkari

タバシ ア・ニンカリ
今ここに・ある/私の・耳環
この私の耳環

544 anakne

アナクネ
ある・すれば
は

544 tu makan shiri wano

トゥ マカン シリ ワノ
二つの/〜の奥・ある/空間/時間/から・(副詞語尾)
二つの昔から

545 re makan shiri wano

レ マカン シリ ワノ
三つの/〜の奥・ある/空間/時間/から・(副詞語尾)
三つの昔から

546 a-ukeshkorobe ne

ア・ウケシコロベ ネ
私は・互い・を継承する・もの/ [繫詞]
私が代々受け継いできたものであり

546 kamui korobe ne

カムイ コロベ ネ
神/〜を持つ・[名詞化辞] / [繫詞]
神の宝物

547 ruwe taban.

ルウェ タバシ。
[名詞化辞] /これこのとおり・ある
なのです。

547 E-i-komui bumma ne

エ・イ・コムイ ブンマ ネ
あなたは・私を・に・シラミをとる/手間賃/〜として
あなたが私のシラミをとってくれた手間賃として

548 arkehe ta

アラケヘ タ
一つの・の所/ [場所]
半分は

548 unukar shirosh ne

ウヌカラ シロシ ネ
互い・を見る/印/〜として
一緒に会った印として

548 e-kore-an na.

エ・コレ・アン ナ。
あなたに・～に…を与える・私は [要求]
私はあなたにあげるのです。

549 Shukupuru yainu p.23

スクプ クル ヤイヌ
成長する・～の人/自分・を聞く/感じる
若者の思い

550 nokankuru keutum

ノカンクル ケウトウム
小さい・～の人/心
年少者の心は

550 ene okaii

エネ オカイイ
このようにある/いる・ [名詞化辞]
このよう

551 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

551 i-kaun

イ・カウン
私を・～の上・ [方向]
もしかして

551 hembara ka

ヘムバラ カ
いつ/～も
いつか

552 e-i-eshikarun

エ・イ・エシカルン
あなたは・私を・～を思い出す
あなたは私のことを思い出し

552 e-i-nukan rusui apkoro

エ・イ・ヌカン ルスイ アプ コロ
あなたは・私を・～を見る/～したい/まるで～したかのように
あなたは私に会いたいかのように

553 e-yainu chiki

エ・ヤイヌ チキ
あなたは・自分・を聞く/感じる/ [条件]
あなたが考えるなら

553 taban a-ninkari

タバン ア・ニンカリ
今ここに・ある/私の・耳環
この私の耳環を

554 nukar wa

ヌカラ ワ
～を見る/ [接続]
見て

554 i-kore yan.

イ・コレ ヤン。
私を・～に…を与える/ [命令]
ください。

555 Yakne

ヤクネ
[条件]
そうすれば

555 e-i-nukar kuni korachi

エ・イ・ヌカラ クニ コラチ
あなたは・私を・～を見る/～すること/～のように
あなたは私に会うのと同じ

556 an ruwe ne na.

アン ルウェ ネ ナ。
ある/いる/ [名詞化辞] / [繋詞] / [要求]
ことなのです。

556 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私/ [繋詞] / [譲歩]
私にしても

557 e-eshikarun-an

エ・エシカルン・ナン
あなたを・～を思い出す・私は
私があなたを思い出し

557 e-nukan rusui-an ita

エ・ヌカン ルスイ・アン イタ
あなたを・～を見る/～したい・私は/ [名詞化辞] ・ [時間]
私があなたに会いたいときには

558 taban oan ninkari

タバン オアン ニンカリ
今ここに・ある/片方の/耳環
この片方の耳環を

558 a-nukar nankoro.

ア・ヌカラ ナンコロ。
私は・～を見る/顔・を持つ
私は見ることにしましょう。

559 Naa ponno

ナア ポンノ
もっと/小さい/少ない・ (副詞形成)
もう少し

559 okkai bakno

オッカイ バクノ
男/まで/ほど・ (副詞形成)
一人前の男に

560 shukup-an yakne

スクプ・パン ヤクネ
成長する・私は/ [条件]
私が成長したならば

560 inan hembara

イナン ヘムバラ
どのいつ
いつ何時

561 iki a yakka sui

イキ ア ヤッカ スイ
ものごと・をやる/以前に〜した/ [譲歩] / また
かはわからないけれどまた

561 unukar kunip

ウヌカラ クニブ
互い・を見る/〜するべき・もの
会うべき者で

562 a-ne nankoro na." ari

ア・ネ ナンコロ ナ。」アリ
私たちは・[繫詞] 顔・を持つ/ [要求] / [引用]
私たちはあるでしょう。」と

563 kosancha ka ta

コサンチャ カ タ
を持つ・前の・口/〜の上/ [場所]
その口元の上に

563 mina kane

ミナ カネ
笑う/ [接助]
笑みをたたえて

563 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

564 ene okai.

エネ オカイ。
このようにある/いる
このようであった。

564 Poon ikomui

ポオン イコムイ
とても少ない/人・に・シラミをとる
ほんの少しシラミを

565 a-ki wa

ア・キ ワ
私は・〜をする/ [接続]
私はとって

565 shine pon hapo boka

シネ ポン ハポ ボカ
一人の/年若い/お母さん/ (指小辞) ・も
一人の/年若い/母にさえ

565 somo a-nukar

ソモ ア・ヌカラ
[否定辞] /私は・〜に会う
私は会わず

566 somo a-uk kane

ソモ ア・ウカ カネ
[否定辞] /私は・〜を取る/ [接助]
私は授からないで

566 kamui korobe

カムイ コロベ
神/〜を持つ・ [名詞化辞]
神の宝物を

567 ikomui bumma ne

イコムイ ブンマ ネ
人・に・シラミをとる/手間賃/〜として
シラミをとった手間賃として

567 a-i-kore hawe

ア・イ・コレ ハウエ
誰かが・私に・〜を持つ・させる/ [名詞化辞]
私にくれたこと

568 okai chiki

オカイ チキ
〜だなあ/ [条件]
であるから

568 shino an-eyaikataikap

シノ アン・ネヤイカタイカプ
主要/本当である・(副詞形成) /私は・について・自分・形・が下手だ
ほんとうに私は気の毒に思い

569 nepka a-ye rusui kusu

ネプカ ア・イエルススイ クス
何も/私は・〜を言う/〜したい/ [理由/目的]
何か/私は言いたかったから

570 hebuni-an.

ヘブニ・アン。
頭・を持ち上げる・私は
私は顔を上げた。

570 Tap koeramno

タップ コエラムノ
これ/と・一緒に
それと同時に

570 neia

ネイア
である・した
件の

571 kamuineambe

カムイネアムベ
神・〜になる・ある/いる・ [名詞化辞]
神のようなお方の

571 kurihi

クリヒ
その影
影が

571 uwechanchanke

ウエチャンチャンケ

互い・(挿入音)・で・(擬音の語根)・(重複)・(自動詞形成)
だんだん消えていき

572 uwebanbanke

ウエバンバンケ

互い・(挿入音)・で・薄くなる・(重複)・(自動詞形成)
だんだん薄れていき

572 oarar isam

オアラ イサム

全く・(重複) / [否定動詞] いない
まったくなくなり

573 neita kaiki

ネイタ カイキ

どこかこ/~/も
どこにも

573 nepka bayekai

ネプカ バイエカイ

何も/旅をする
何かか歩き回る

574 shiri ka isam

シリ カ イサム

[名詞化辞] /~/も / [否定動詞] ない
様子もなく

574 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム

驚く/心
驚嘆の心を

575 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。

私は・自分・に~/を与える
私は覚えた。

575 A-yaikotuima-

ア・ヤイコトウイマ

私は・自分・に対して・遠く
私はよくよく

575 shiramsuye

シラムスイエ

自分・心・を揺らす
考えてみると

576 ohaine kane

オハイネ カネ

なるほど / [副助]
なるほど

576 kamuineambe

カムイネアムベ

神・~/になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

576 yei korachi

イエイ コラチ

~/に言う・[名詞化辞] /~/のように
言ったように

577 toat pon wa kusu

トアツ ポン ワ クス

日・たくさんいる/出る/少ない / [接続] / [理由/目的]
日もあろうのに

577 tanto ukoekari-an shiri

タント ウコエカリ・アン シリ

この・日/互い・と一緒に・を回る・私は / [名詞化辞]
今日私たちが巡り会ったこと

578 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ

[1 人称単数]私 / [繋詞] / [譲歩]
私にしても

579 tanto tanepo

タント タネポ

この・日/今・(指小辞)
今日たった今

579 soi ta soine-an ko

ソイ タ ソイネ・アン コ

外 / [場所] / 外・~/行く・私は~/すると
外へ私は出ると

579 rabokita sui

ラボキタ スイ

~/している間・[時間] / また
そのときにまた

580 Hureukaunkuru

フレウカウンクル

フレウカウンクル
フレウカウンクル

580 kamuineambe

カムイネアムベ

神・~/になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方に

581 a-koekari shiri

ア・コエカリ シリ

私は・と一緒に・で・回る / [名詞化辞]
私が会ったこと

581 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム

驚く/心
驚嘆の心を

582 a-yaikore kane

ア・ヤイコレ カネ

私は・自分・に~/を与える / [接助]
私は覚えて

p.24

582 kamui ninkari

カムイ ニンカリ
神/耳環
神の耳環を

583 a-yaikoante.

ア・ヤイコアンテ。
私は・自分・に・いる・させる
私は自分のわきへ置いた。

583 Kamui nubeki

カムイ ヌベキ
神/光輝
神の光が

584 maknatara

マクナタラ
(明るさや開放を表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝き

584 a-rikunruke

ア・リクンルケ
私は・高い所・に位置する・(他動詞化)
私は高く捧げ

585 a-raunruke

ア・ラウンルケ
私は・低い所・に位置する・(他動詞化)
私は低く捧げ

585 a-koonkami

ア・コオンカミ
私は・に・拝礼する
私は拝礼し

585 pirikanobo

ピリカノボ
よい・(副詞形成)・(指小辞)
よくよく

586 a-nukar aine sui

ア・ヌカラ アイネ スイ
私は・～を見る/した(完了)・して/また
私は見るとまた

586 a-numachi

ア・ヌマチ
私の・～の胸紐
私の胸紐を

587 a-kote kane

ア・コテ カネ
私は・に～を結びつける/ [接助]
私は結びつけて

587 tane shirikunne

タネ シリクンネ
今はもう/あたり・黒い/暗い
今はもう日が暮れて

587 ikarkar tenki

イカカカ テンキ
もの・を飾る/草籠
裁縫ばこを

588 a-ani kane

ア・アニ カネ
私は・～を持つ/ [接助]
私は持って

588 chikap hobuni

チカブ ホブニ
鳥/尻・を持ち上げる
鳥が飛び上る

589 a-shikobayar

ア・シコバヤラ
私は・自分・を～と間違える・させる
私はふりをして

589 ear humneno

エアラ フムネノ
一つだけ/ときには・(副詞形成)
ただひと音に

590 kamui ewaki

カムイ エワキ
神/に・(?)・[名詞化辞]
神の御座所

590 soyun yakura

ソユン ヤクラ
外・にある/櫓
外の櫓

591 yakura kurka

ヤクラ クルカ
櫓影/八姿・の上
櫓の上に

591 an-i-yeranke.

アン・ニ・イエランケ。
誰かが・私を・(挿入音)・そこに・を下ろす
私は降り立った。

591 Pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉は

592 onuman shuke

オヌマン シュケ
夕方/鍋・(自動詞形成)
夕食の炊事に

592 koyairikta-

コヤイリクタ
一緒に・自身・上の方・に
できる限り

- 593 ante kane**
アンテ カネ
いる・させる/ [接助]
努めて
- 593 i-enisomap**
イ・エニソマブ
私を・について・心配する
私のことを心配する
- 594 ruwe ne." ari**
ルウェ ネ。」 アリ
[名詞化辞] / [繋詞] / [引用]
のです。」と
- 594 itak kane**
イタク カネ
言う/ [接助]
言って
- 594 otu henkuror**
オトゥ ヘンクロロ
(韻律)・二つの顔・陰・の内
二つのうなずき
- 595 ore henkuror**
オレ ヘンクロロ
(韻律)・三つの顔・陰・の内
三つのうなずきを
- 595 i-koanukar kane**
イ・コアヌカヲ カネ
私に・に対して・置く・(他動詞化) / [接助]
私に見せて
- 596 kani tumbu orun**
カニ トゥムブ オルン
金属/部屋の中・にある
黄金の部屋の中
- 596 shikankitai**
シカンキタイ
自身・上・頂上
自らの頭の上に
- 597 eimekani.**
エイメカニ。
について・分け与える食べ物・を持つ
捧げ持った。
- 597 Tap orowano**
タブ オロワノ
これそれから・(副詞形成)
それから
- 597 pirika ibe**
ピリカ イベ
よい食事する
おいしい食事をし
- 598 ibe ruwoka**
イベ ルウオカ
食事する/跡・の後
食事のあとを
- 598 chiobashbare**
チオバシバレ
[中相]される・そこに・走る・(複数)・させる
かたづけ終え
- 598 pirika sotki**
ピリカ ソツキ
美しい寝床
美しい寝床を
- 599 a-yaikokarkar kane** p.25
ア・ヤイコカヲカヲ カネ
私は・自分・に・を整える/ [接助]
私は整えて
- 599 sotki kurka**
ソツキ クルカ
寝床/影八姿・の上
寝床の上へ
- 600 a-koyaiosura.**
ア・コヤイオスラ。
私は・そこに・自分・を投げ落とす
私は身を投げ出した。
- 600 Orowano**
オロワノ
それから・(副詞形成)
それから
- 600 mokor boka**
モコロ ボカ
静けさ・を持つ/ (指小辞)・も
眠ることも
- 601 an-etoranne**
アン・ネトランネ
私は・について・やる気がない
私はできず
- 601 ene hetapne**
エネ ヘタブネ
このように・いったい〜か・[繋詞]
このようにまあ
- 602 i-koshikupmat**
イ・コシクブ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である
- 602 pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い私は・〜を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉を

603 keshto a-eshikarun humi

ケシト ア・エシカルン フミ
毎～・日/私は・～を思い出す/ [名詞化辞]
毎日私は思い出すこと

604 okai rok awa

オカイ ロク アワ
～だなあ以前に～した/ [展開]
であったのに

604 tambe otta anakne

タムベ オッタ アナクネ
この・ものの所・で/ある・すれば
ここでは

605 ponno boka

ボンノ ボカ
小さい/少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
少しも

605 pon a-koro sapo

ボン ア・コロ サポ
年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉を

605 a-eshikarun ka

ア・エシカルン カ
私は・～を思い出す/～も
私は思い出しも

606 somokino

ソモキノ
[否定辞]・～をする・[副詞形成]
しないで

606 Hureukaunkuru

フレウカウクル
フレウカウクル
フレウカウクル

607 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

607 a-nankotchake

ア・ナンコツチャケ
私の・顔・～の前
私の顔の前に

608 eerachitke

エエラチツケ
を伴って・それで・(垂れ下がる意味の語基)・(自動詞形成)
ぶら下がり

608 a-montum konna

ア・モントウム コンナ
私の・手・の中/ [韻律]
私の腕力は

609 koshumnatara

コシムナタラ
(擬音/擬態を導く)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
萎え果て

609 a-eyairam-

ア・エヤイラム
私は・で・自分・心
私は心中を

610 oyakunruke

オヤクンルケ
他の・所に位置する・(他動詞化)
他所に寄せ

610 kusune yakka

クスネ ヤッカ
～しようとしている (未来の表現) / [譲歩]
ようとしたけれど

610 ramma batek

ランマ バテク
いつも/～ばかり
四六時中

611 an-eyaikoshiramsuiba

アン・ネヤイコシラムスイバ
私は・について・自分・に・自分・心・を揺らす
私は考え続け

612 tu chish keutum ne

トゥ チシ ケウトウム ネ
二つの泣く/心/～になる
二つの泣きたい心

612 re chish keutum ne

レ チシ ケウトウム ネ
三つの泣く/心/～になる
三つの泣きたい心を

613 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
私は覚えた。

613 Aine aine

アイネ アイネ
した (完了)・して/した (完了)・して
しばらくそうして

614 anebittano

アネビットノ
夜・全部・(副詞形成)
夜通し

614 sotki ka ta

ソツキ カ タ
寝床/～の上/ [場所]
寝床の上で

- 614 ayainubeko-**
ア・ヤイヌベコ
私は・自分・涙・と一緒に
私は涙に
- 615 shiru kane**
シル カネ
～をこする/ [接助]
かきくれて
- 615 "Ene an kamui**
「エネ アン カムイ
このようにある/いる/神
「このような神
- 615 ene an bito**
エネ アン ビト
このようにある/いる/神と同等の人
このようなお方に
- 616 tan tewano**
タン テワノ
ここに・ある/これから・ (副詞語尾)
これから
- 616 somo a-nukar chiki**
ソモ ア・ヌカラ チキ
[否定辞] /私は・～を見る/ [条件]
私は会えないならば
- 617 an-eboso kunip**
アン・ネボソ クニプ
私は・で・を突き抜ける/～するべき・もの
私は生きていけるもの
- 617 he an." ari**
へ アン。」 アリ
～か/～ですか/ [引用]
だろうか。」と
- 618 yainu-an chiki**
ヤイヌ・アン チキ
自分・を聞く/感じる・私は/ [条件]
私は考えたから
- 618 an-ekot kuni**
アン・ネコツ クニ
私は・～で死ぬ/～すること
私は死んでしまうと
- 619 a-borore kane**
ア・ボロレ カネ
私は・大きくなる・させる/ [接助]
私はあきらめて
- 619 kamui ninkari**
カムイ ニンカリ
神/耳環
神の耳環で
- 620 a-benramu**
ア・ベンラム
私の・上の方・心
私の胸を
- 620 an-eshiru kane**
アン・ネシル カネ
私は・を～でこする/ [接助]
私はこすって
- 620 kashi ta**
カシ タ
～の上/ [場所]
その上で
- 621 chish-an kane**
チシ・アン カネ
泣く・私は/ [接助]
私は泣いて
- 621 aine aine**
アイネ アイネ
した (完了)・して/した (完了)・して
しばらくそうして
- 621 shiribekere yakka**
シリベケレ ヤッカ
あたりの様子・明るい/ [譲歩]
夜が明けても
- 622 somo hobuni-anno**
ソモ ホブニ・アンノ
[否定辞] /尻・を持ち上げる・私は・ [副詞形成]
私は起き上がらずに
- 623 sotki ka ta**
ソツキ カ タ
寝床/～の上/ [場所]
寝床の上で
- 623 bichish-an kane**
ビチシ・アン カネ
小声・泣く・私は/ [接助]
私はすすり泣いて
- 623 an-an awa**
アン・ナン アワ
ある/いる・私は/ [展開]
私はいたところ
- 624 i-resu sapo**
イ・レス サポ
私を・～を育てる/姉・ (指小辞)
私を育てた姉の
- 624 kimattek haukan**
キマッテク ハウカン
びっくりする/声・上
驚く声が

625 kari kane

カリ カネ
回る/ [接助]
巡ってきて

625 "Usaine tap sui

「ウサイネ タフ スイ
めいめい 別々の・である/これまた
「これはまあ

626 a-matakipo

ア・マタキポ
私の・～の妹・ [指小辞]
私の妹

626 konep tashumi

コネプ タシュミ
いったい何病気になる
いったい何病気

627 konep ikoni

コネプ イコニ
いったい何もの・痛む
いったい何患いを

627 ki wa

キワ
～をする/ [接続]
して

627 ene okaii

エネ オカイイ
このようにある/いる・ [名詞化辞]
このようであった

627 tanbe ne ya.

タンベ ネ ヤ。
この・もの/ [繫詞] / [疑問]
のであろうか。

628 Pon e-kor sapo

ポン エ・コロ サポ
年若いあなたは・～を持つ姉・ (指小辞)
年若いあなたの姉のせいで

628 e-ewen

エ・エウエン
あなたは・で・悪い
あなたは具合が悪くなり

628 e-nukan rusui wa

エ・ヌカン ルスイ ワ
あなたは・～を見る～したい [接続]
あなたは姉に会いたくて

629 ne yakka na

ネ ヤッカ ナ
[繫詞] / [譲歩] / [要求]
であるけれど

630 tutko rerko bakno

トゥツコ レレコ バクノ
二つの・ (前の音節の子音の重複) ・ 則三つの・ (前の音節の子音の重複) ・ 日まで八ほど・ (副詞形成)
二日三日ばかり

630 eyainita yakne

エヤイニタ ヤクネ
について・自分・ (?) / [条件]
会いたいのを我慢すれば

631 i-resu yubi utar

イ・レス ユビ ウタラ
私を・～を育てる/～の兄/～たち
私を育てた兄たちが

631 yap nankoro na.

ヤプ ナンコロ ナ。
陸・ (複数形形成) / 顔・を持つ [要求]
帰ってくるでしょう。

632 Yaishibore wa

ヤイシボレ ワ
自分・自分・大きくなる・させる/ [接続]
我慢して

632 hobumba wa

ホブムバ ワ
尻・を持ち上げる/ [接続]
起き上がって

633 ibe yan." ari

イベ ヤン。」 アリ
食事する/ [命令] / [引用]
食べなさい。」と

633 hawash koroka

ハワシ コロカ
声・する/ [逆接]
言ったけれど

633 ibe boka

イベ ボカ
食事する/ (指小辞) ・も
食事することも

634 an-etoranne

アン・ネトランネ
私は・について・やる気がない
私はできず

634 hobuni boka

ホブニ ボカ
尻・を持ち上げる/ (指小辞) ・も
起き上がることも

634 a-nukuri kane

ア・ヌクリ カネ
私は・～できない/ [接助]
私はできないで

- 635 neino hotke-an wa**
 ネイノ ホツケ・アン ワ
 である・(挿入音)・(副詞形成) /寝る・私は [接続]
 同じように私は寝て
- 636 an-an awa**
 アン・ナン アワ
 ある八いる・私は [展開]
 私はいたところ
- 636 tutko bakno**
 トウツコ バクノ
 二つの・(前の音節の子音の重複)・日/まで八ほど・(副詞形成)
 二日ばかり
- 636 rerko bakno**
 レレコ バクノ
 三つの・(前の音節の子音の重複)・日/まで八ほど・(副詞形成)
 三日ばかり
- 637 hotke-an**
 ホツケ・アン
 寝る・私は
 私は寝て
- 637 somo ibe-anno**
 ソモ イベ・アンノ
 [否定辞] /食事する・私は・[副詞形成]
 私は食事をせずに
- 638 an-an chiki**
 アン・ナン チキ
 ある八いる・私は [条件]
 私はいると
- 638 i-resu sapo**
 イ・レス サポ
 私を・～を育てる/姉・(指小辞)
 私を育てた姉が
- 638 pirika kusuri**
 ピリカ クスリ
 よい薬
 よい薬を
- 639 kar wa**
 カラ ワ
 ～をつくる/ [接続]
 つくって
- 639 tu pirika kunip**
 トウ ピリカ クニプ
 二つの/よい～するべき・もの
 二つのよいこと
- 640 re pirika kunip**
 レ ピリカ クニプ
 三つの/よい～するべき・もの
 三つのよいことを
- 640 i-ebakashnu**
 イ・エバカシヌ
 私に・について・を教える
 私に教え
- 641 i-kure kusu**
 イ・クレ クス
 私に・～を飲む・させる/ [理由八目的]
 私に飲ませるために
- 641 i-koorsutke yakka**
 イ・コオロスツケ ヤッカ
 私に・に対して・励ます/ [譲歩]
 私に勧めたけれど
- 641 somo a-kuno**
 ソモ ア・クノ
 [否定辞] /私は・～を飲む・[副詞形成]
 私は飲まずに
- 642 an-an chiki**
 アン・ナン チキ
 ある八いる・私は [条件]
 私はいると
- 642 pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
 年若い私の姉は
- 643 tu beken nube**
 トウ ベケンヌベ
 二つの/澄んでいる/目・汁
 二つの澄んだ涙
- 643 re beken nube**
 レ ベケンヌベ
 三つの/澄んでいる/目・汁
 三つの澄んだ涙を
- 644 yaikorapte kane**
 ヤイコラプ テ カネ
 自分・に・を落とす/ [接助]
 流して
- 644 shino yaikouyebeker yakka**
 シノ ヤイコウイエベケレ ヤッカ
 主要八本当である・(副詞形成) /自分・に対して・物語を語る/ [譲歩]
 ほんとうに自ら物語ったけれど
- 645 pirika aep**
 ピリカ アエプ
 よい人が・を食べる・もの
 よい食べ物
- 646 wen aep**
 ウェン アエプ
 悪い人が・を食べる・もの
 悪い食べ物の

646 attukari

アットゥカリ
全く・の手前
わきの方へ

646 a-notetuye wa an-an.

ア・ノテトゥイエ ワ アン・ナン。
私は・あご・で・を切る/ [接続] /あるハいる・私は
私は顎を背けて私はいた。

647 Keshto binunobo

ケスト ビヌノボ
毎〜・日/小声・を持つ・[副詞形成]・[指小辞]
毎日小声で

648 chish-an kane

チシ・アン カネ
泣く・私は/ [接助]
私は泣いて

648 an-an awa

アン・ナン アワ
あるハいる・私は/ [展開]
私はいたところ

648 shinean to ta

シネアン ト タ
一つの・ある/日/ [時間]
ある日

649 i-resu yubi utar

イ・レス ユビ ウタラ
私を・〜を育てる/〜の兄/〜たち
私を育てた兄たちが

649 chibehenkusa hau

チベヘンクサ ハウ
舟・で・顔・を川を渡す/声
舟で運んでやって来る声が

650 kari kane

カリ カネ
回る/ [接助]
巡ってきて

650 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

651 "Konepkeukata

「コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
「まあ何ということ

651 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

652 konep tashumi

コネプ タシュミ
いったい何病気になる
いったい何病気

652 konep ikoni

コネプ イコニ
いったい何もの・痛む
いったい何患いを

653 a-ki wa kusu

ア・キ ワ クス
私は・〜をする/ [接続] / [理由ハ目的]
私がしたから

653 ouse Hureukaunkuru

オウセ フレウカウクル
ただフレウカウクル
ただフレウカウクル

654 kamuineambe

カムイネアムベ
神・〜になる・あるハいる・[名詞化辞]
神のようなお方を

654 an-eshikarun

アン・ネシカルン
私は・〜を思い出す
私は思い出し

655 a-nukan rusui kusu

ア・ヌカン ルスイ クス
私は・〜を見る/〜したい/ [理由ハ目的]
私は会いたかったから

656 an-emontumsak wa

アン・ネモントウムサク ワ
私は・で・力・がない/ [接続]
私は体調が優れないで

656 ene an-ani

エネ アン・ナニ
このように/あるハいる・私は・[名詞化辞]
このように私があったこと

657 nekonkanewa

ネコンカネワ
どのように・も・になる・して
どうかして

657 tap an-an

タップ アン・ナン
このように/あるハいる・私は
このように私はあり

657 ikkewe

イッケウェ
〜の理由
その理由が

p.27

658 a-i-koeraman chiki

ア・イ・コエラマン チキ
誰かが・私を・に対して・がわかる/ [条件]
私にはわかるから

658 konep shiknu

コネプ シクヌ
いったい何目・を持つ
私はいったいどうやって生き

659 konep tusaha

コネプ トウサハ
いったい何助かる
いったいどうやって助かる

659 a-kip taokai.

ア・キプ タオカイ。
私は・～をする・[名詞化辞] / [強調]・ですか
のだろうか。

660 Tap eashiri

タップ エアシリ
これで・新しい
これこそ

660 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄は

661 tu hum

トゥ フム
二つの片
二切れ

661 re hum ne

レ フム ネ
三つの片/～になる
三切れに

661 i-kar etokush ruwe

イ・カラ エトクシルウエ
私を・～をする/の先・につく/ [名詞化辞]
私をしようと

662 nesun an ne." ari

ネスン アン ネ。」 アリ
(強めの助詞)・(納得の助詞)/～だなあ/ [繋詞] / [引用]
するのだなあ。」と

662 yainu-an chiki

ヤイヌ・アン チキ
自分・を聞く/感じる・私は/ [条件]
私は考えたから

663 sonno keutum otta

ソノノ ケウトウム オッタ
本当に/心の所・で
ほんとうに心の中で

664 yaikouwebeker-an kane

ヤイコウウェブケル・ラン カネ
自分・に対して・物語を語る・私は/ [接助]
私は自ら物語って

664 "Inan hembara

「イナン ヘムバラ
どのいつ
「いつ何時

665 iki a yakka

イキ ア ヤッカ
ものごと・をする/以前に～した/ [譲歩]
であつても

665 unukar kunip

ウヌカラ クニプ
互い・を見る/～するべき・もの
会うべき者

666 a-ne nankon na." ari

ア・ネ ナンコン ナ。」 アリ
私たちは・[繋詞] 顔・を持つ/ [要求] / [引用]
私たちであるだろう。」と

667 Hureukaunkuru

フレウカウンクル
フレウカウンクル
フレウカウンクル

667 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

668 itakawa

イタク アワ
言う/ [展開]
言ったら

668 "Somo a-nukar aine

「ソモ ア・ヌカラ アイネ
[否定辞] /私は・～を見る/した (完了)・して
「私は会わないで

669 tap yainu-ani

タップ ヤイヌ・アニ
このように/自分・を聞く/感じる・私は・[名詞化辞]
このように私が考えたこと

669 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄が

670 i-kobashte wa

イ・コバシテ ワ
私を・に対して・走る・させる/ [接続]
私を追いかけて

670 newa ne yakun

ネワ ネ ヤクン
[繋詞]・[接続] / [繋詞] すれば・(強め)肯定
あったならば

670 ramma

ランマ
いつも
いつも

671 Hureukaunkuru

フレウカウクル
フレウカウクル
フレウカウクル

671 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある)いる・[名詞化辞]
神のようなお方の

672 sembirke ta

セムビルケ タ
その陰/ [場所]
陰で

672 rai kunip nesun

ライ クニプ ネスン
死ぬ)するべき・もの/ (強めの助詞)・(納得の助詞)
きっと死すべき者で

673 a-ne ruwe an ne." ari

ア・ネ ルウェ アン ネ。」 アリ
私は・[繋詞] / [名詞化辞] / ~だなあ/ [繋詞] / [引用]
私はあるのだなあ。」と

673 yainu-an kane

ヤイヌ・アン カネ
自分・を聞く)感じる・私は/ [接助]
私は思っ

674 bichish-an kane

ビチシ・アン カネ
小声・泣く・私は/ [接助]
私はすすり泣いて

674 an-an awa

アン・ナン アワ
ある)いる・私は/ [展開]
私はいたところ

675 chise sam ka ta

チセ サム カ タ
家)へのそば)への上/ [場所]
家のすぐそばに

675 ainu arki hum

アイヌ アラキ フム
人間)来る/音
人間のやって来る音が

676 tunash kane

トゥナシ カネ
早く/ [接助]
急いで

676 mosem tuyor

モセム トウヨロ
小さい・物置)への内部
玄関の内へ

677 oshikirba

オシキリバ
そこに・自分・を回す
回り

677 ratki aba

ラツキ アバ
下方・(動詞形成) / (?)・口
垂れ下がる簾戸を

678 omausuibare

オマウスイバレ
その尻・風・を揺らす・させる
風のように揺るがし

678 mintar ka ta

ミンタラ カ タ
外庭)への上/ [場所]
庭の上に

679 imeru urar tura

イメル ウララ トウラ
ものの・きらめき/霧)と一緒に
光り輝く霧とともに

679 urar tura

ウララ トウラ
霧)と一緒に
霧とともに

680 rutkosambap

ルツコサムバプ
(擬態の語根)・瞬間に)する・[名詞化辞]
押し入る者を

680 a-nukar kusu

ア・ヌカラ クス
私は・)を見る/ [理由)目的]
私は見るに

681 i-reshu yubi

イ・レシュ ユビ
私を・)を育てる/への兄
私を育てた兄

681 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
年若い私は・)を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉

- 682 tonokosapbe**
トノコサプベ
殿様・の所に・川下方向へ行く/来る・[名詞化辞]
殿様のところへ行った者
- 682 mashkin teta**
マシキン テタ
なおさら/ここ・[場所]
なおいっそう
- 683 tane okai pirika**
タネ オカイ ピリカ
今/ある/いる/美しい
今ある美しさ
- 683 shioarwenrui**
シオアラウェンルイ
本当に・全く・ひどく・激しい
いつも変わらぬ美しさで
- 684 kamui shiri ne**
カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] / ~になる
神のように
- 684 okai kane**
オカイ カネ
ある/いる/ [接助]
あって
- 685 obittano**
オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく
- 685 sancha otta**
サンチャ オッタ
前の・口/の所・で
口元に
- 685 mina kane**
ミナ カネ
笑う/ [接助]
笑みをたたえて
- 686 pon a-kor sapo**
ポン ア・コロ サポ
年若い/私は・~を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉は
- 686 kani boshtoko**
カニ ボシトコ
金属/小さい/行器
黄金の小さい行器を
- 687 ubush amba kane**
ウブシ アムバ カネ
互い・穂/~を手に持つ/ [接助]
房なりに手に持って
- 687 ahup tuikata**
アフプ トウイカタ
(家などに) 入る/~している最中・[時間]
家に入りながら
- 688 shietokun**
シエトクン
自分・の先・[方向]
自分の前方
- 688 chise upsoro**
チセ ウプ ソロ
家/内部におおわれている・ところ
家の中を
- 688 uwambareba**
ウワムバレバ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる・(複数)
よく見てみると
- 689 hotke-an ruwe**
ホツケ・アン ルウェ
寝る・私は/ [名詞化辞]
私が寝ていることを
- 689 nukarba chiki**
ヌカラバ チキ
~を見る・[複数語尾] / [条件]
見ると
- 690 shine ikinne**
シネ イキンネ
一つの/まとまり・である
いっせいに
- 690 ibottum konna**
イボットウム コンナ
顔つき・~の中/ [韻律]
顔色が
- 690 chiuwesuiba.**
チウウェスイバ。
[中相]される・が楽しい
変わった。
- 691 Shiso sam ta**
シソ サム タ
主要な・座/~のそば/ [場所]
右座の側に
- 691 i-resu sapo**
イ・レス サポ
私を・~を育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉
- 692 kurka konna**
クルカ コンナ
~の上/ [韻律]
そのおもては

- 692 uyanitara**
ウヤニタラ
(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
速慮がちであり
- 693 tu beken nube**
トゥ ベケン ヌベ
二つの澄んでいる/目・汁
二つの澄んだ涙
- 693 re beken nube**
レ ベケン ヌベ
三つの澄んでいる/目・汁
三つの澄んだ涙を
- 694 yaikorapte.**
ヤイコラプテ。
自分・に・を落とす
流した。
- 694 I-resu yubi**
イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄は
- 694 ene itaki**
エネ イタキ
このように話す・[名詞化辞]
次のように言った
- 695 "Nekon ne ruwe taan**
「ネコン ネ ルウェ タアン
どのように [繋詞] / [名詞化辞] / [強調]・ですか
「どうしたのか
- 695 somo ene nep**
ソモ エネ ネプ
[否定辞] / このように [繋詞]・[名詞化辞]
このようなことが
- 696 an yakka tapne**
アン ヤッカ タプネ
ある/いる [譲歩] / これ・のように
なくてもこのように
- 696 orsetakko**
オロセタクコ
全く・ほんの短い間・(反語的意味の副詞を形成する接尾辞)
ずいぶん長い間
- 697 kamui ewaki**
カムイ エワキ
神に・(?)・[名詞化辞]
神の御座所を
- 697 a-hopba kusu**
ア・ホプバ クス
私たちは・(置いて去ることを表す語根)・(複数) / [理由目的]
私たちは去ったから
- 697 tunashno**
トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く
- 698 yap-an rusui.**
ヤプ・パン ルスイ。
陸に上がる・私たちは/～したい
私たちは帰りたいかった。
- 698 Keshto ramma**
ケシト ランマ
毎～・日/いつも
毎日いつも
- 699 nisomap-an humi** p.29
ニソマプ・パン フミ
心配する・私たちは/ [名詞化辞]
私たちは心配したこと
- 699 okai koroka**
オカイ コロカ
～だなあ/ [逆接]
であったけれど
- 700 kamui tono**
カムイ トノ
神/殿様
神の殿様は
- 700 ormashkino**
オロマシキノ
全く・あまりにも・(副詞形成)
あまりにもひどく
- 700 chikateomare**
チカテオマレ
[中相]される・あり方・そこに・に位置する・させる
私たちのことを
- 701 i-yekarkarkar-an**
イ・イエカラカラカラ・ラン
私たちを・(挿入音)・人に～をする・誰かが
好ましく思い
- 702 keshto keshto**
ケシト ケシト
毎～・日/毎～・日
毎日毎日
- 702 i-eham-an wa**
イ・エハム・マン ワ
私たちを・～を引き留める・誰かが/ [接続]
私たちは引き留められて
- 702 pirika tono ku sake**
ピリカ トノ ク サケ
よい/殿様/～を飲む/酒
おいしい殿様の飲む酒

- 703 tono e aep hene**
 トノ エ アエプ ヘネ
 殿様へを食べる/人が・を食べる・もの/〜でも
 殿様の食べる食べ物でも
- 703 usa kerambe**
 ウサ ケラムベ
 いろいろ/味・ある・[名詞化辞]
 いろいろおいしいものを
- 704 turesh turanno**
 トウレシ トウランノ
 妹を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 妹と一緒に
- 704 a-uitek uben utara**
 ア・ウイテク ウベン ウタラ
 私は・〜を召し使う/若いV〜たち
 私が召し使う若い人たちも
- 705 turanno**
 トウランノ
 を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 一緒に
- 705 maraptone-an aine**
 マラプ トネ・アン アイネ
 客となる・私たちは/した(完了)・して
 私たちは客となって
- 706 nubetneno**
 スベツネノ
 喜ぶ・[副詞形成]
 楽しく
- 706 usa pirika imoka**
 ウサ ピリカ イモカ
 いろいろ/立派だみやげ
 いろいろ立派なみやげ
- 707 tono imoka**
 トノ イモカ
 殿様/みやげ
 殿様のみやげを
- 707 boronno**
 ボロンノ
 大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成)
 たくさん
- 707 a-kor wa**
 ア・コロワ
 私たちは・〜を持つ/[接続]
 私たちは持って
- 708 yap-an wa**
 ヤプ・パンワ
 陸に上がる・私たちは/[接続]
 私たちは帰って
- 708 a-tureshipo**
 ア・トゥレシポ
 私の・〜の妹・[指小辞]
 私の妹
- 708 utarorke**
 ウタロロケ
 〜たち
 たち
- 709 kamui turanno**
 カムイ トウランノ
 神を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 神とともに
- 709 a-nubetnere kuni batek**
 ア・ヌベツネレ クニ バテク
 誰かが・喜ぶ・させる/〜すること/〜ばかり
 楽しいことばかり
- 710 a-chibachiba kane**
 ア・チバチバ カネ
 私たちは・〜を望む・(重複) / [接助]
 私たちは待ち望んで
- 711 yap-an awa**
 ヤプ・パンアワ
 陸に上がる・私たちは/[展開]
 私たちは帰ったところ
- 711 nekon ne ruwe**
 ネコン ネルウェ
 どのように/[繋詞] / [名詞化辞]
 まあ何ということ
- 711 iyoshserkere.**
 イヨシセケレ。
 恐ろしい
 恐ろしい。
- 712 A-pontureshi**
 ア・ポントウレシ
 私の・年若い・〜の妹
 私の年若い妹
- 712 kamuineambe**
 カムイネアムベ
 神・〜になる・ある/いる・[名詞化辞]
 神のようなお方
- 713 saure kane**
 サウレ カネ
 それほどでもない/[接助]
 少しばかり
- 713 yainu korkahe**
 ヤイヌ コロカヘ
 自分・を聞く/感じる/[逆接]
 考えたけれど

713 ohana kusu

オハナ クス
 まさか〜ではあるまい [理由/目的]
 もしや

714 ehotke bakno

エホツケ バシノ
 そこに・寝る/まで/ほど・(副詞形成)
 寝るまで

715 ki wa

キ ワ
 〜をする/ [接続]
 して

715 ene shirani an." ari

エネ シラニ アン。」 アリ
 このように/あたり/様子・ある・ [名詞化辞] /〜ですか [引用]
 こうしていることなのですか。」と

715 hawash awa

ハワシ アワ
 声・する/ [展開]
 言ったところ

716 tapne kane

タプネ カネ
 これ・のように/ [副助]
 このようにして

716 nishmu-an noine

ニシム・アン ノイネ
 寂しい・私は/〜らしく
 私は寂しかったらしく

717 a-karbe a-ani wa

ア・カラベ ア・アニ ワ
 私は・〜をつくる・ [名詞化辞] /私は・〜を持つ/ [接続]
 私のつくったものを私は持って

717 shine to ramneno

シネ ト ラムネノ
 一つの/日/ちゃんとそのままある・ [副詞形成]
 一日中

718 onuman bakno

オヌマン バシノ
 夕方/まで/ほど・ (副詞形成)
 晩まで

718 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
 年若い私は・〜を持つ/姉・ (指小辞)
 年若い私の姉の

719 koro amamtoi otta

コロ アマム トイ オッタ
 〜を持つ/穀物・畑の所・で
 穀物の畑に

719 shinewe-an

シネウェ・アン
 遊びに行く・私は
 私は遊びに行き

720 nei shimke wano

ネイ シムケ ワノ
 その/〜の翌日/から・ (副詞語尾)
 その翌日から

720 an-ani

アン・ナニ
 ある/いる・私は・ [名詞化辞]
 私はあったこと

721 ene ene

エネ エネ
 このように/このように
 かくかくしかじか

721 nei obittano

ネイ オビッタノ
 [繋詞]・ [名詞化辞] /皆・ (副詞形成)
 次第をすっかり

721 i-resu sapo

イ・レス サポ
 私を・〜を育てる/姉・ (指小辞)
 私を育てた姉は

721 koomommomo kane

コオモンモモ カネ
 に対して・をつぶさに述べる/ [副助]
 つまびらかにして

722 ye wa okere.

イエ ワ オケレ。
 〜に言う/ [接続] /〜し終わる
 話し終えた。

722 Tusa bui kari

トゥサ ブイ カリ
 袖/穴/そこから
 袖の穴から

723 inkar-an ko

インカラ・ラン コ
 もの・を見る・私は/〜すると
 私は見てみると

723 konepkeukata

コネプ ケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 まあ何ということ

724 konepkashita

コネプ カシタ
 いったい何・の上・に
 まあどうしたこと

p.30

724 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄

725 i-resu sapo

イ・レス サポ
私を・～を育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉

725 i-koshikup

イ・コシクプ
私を・と一緒に・成長する
いどこである

725 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉は

726 tu okne iboro

トゥ オクネ イボロ
二つの悲しげである/～の顔つき
二つの悲しい顔色

726 re okne ibor

レ オクネ イボロ
三つの悲しげである/顔つき
三つの悲しい顔色で

727 enuratkireba kane

エヌラツキレバ カネ
そこに・十分に・ぶら下がる・させる・(複数) / [接助]
うなだれて

727 shiran chiki

シラン チキ
あたり八様子・ある / [条件]
そうしたときに

728 nekon iki wa

ネコン イキ ワ
どのように/ものごと・を/ [接続]
どうしてか

728 shiknu kunip

シクヌ クニプ
目・を持つ/～するべき・もの
生きた者

729 tusa kunip

トゥサ クニプ
助かる/～するべき・もの
助かった者

729 a-ne wa tapne

ア・ネ ワ タプネ
私は・ [繋詞] / [接続] / これ・のように
私であってこのように

729 wen-an shiri

ウェン・ナン シリ
悪い・私は / [名詞化辞]
私のみじめなさま

730 otui-an shiri

オトウイ・アン シリ
その尻・切れる・私は / [名詞化辞]
私のつまらないさま

730 a-wenrenkabi

ア・ウェンレンカビ
私の・悪い・希望
私が悪いおかげで

731 okai rok kusu

オカイ ロク クス
ある八いる/以前に～した / [理由八目的]
あったから

731 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄

732 a-sa utari

ア・サ ウタリ
私の・姉/～たち
私の姉たちは

732 kamui turanno

カムイ トウランノ
神/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
神とともに

732 chiwenokbare

チウエノクバレ
[中相]される・ひどく・を虐待する
罰当たりなこと

733 chikokantama

チコカンタマ
[中相]される・をごまかす
欺くこと

733 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
にしてもまた

734 orsaureko

オロサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもないことを

734 an-ekarkar ruwe

アン・ネカラカラ ルウェ
私は・人に～する / [名詞化辞]
私はしたこと

- 735 okai chiki**
オカイ チキ
～だなあ/ [条件]
であったから
- 735 rai-an anke**
ライ・アン アンケ
死ぬ・私は/今にも～しように
今にも私は死にそうに
- 735 isam-an anke**
イサム・マン アンケ
[否定動詞] いない・私は/今にも～しように
今にも私は消えてしまいそうに
- 736 yainu-an kane**
ヤイヌ・アン カネ
自分・を聞く/感じる・私は/ [接助]
私は思っ
- 736 hontomo ta**
ホントモ タ
～の途中/ [場所]
たちまち
- 737 seennenaksui**
セエンネナクスイ
(否定)・も・また
まさかまた
- 737 hawash kuni**
ハワシ クニ
声・する/～すること
そうあろうとは
- 738 a-ramu roki**
ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) /以前に～した・[名詞化辞]
私は思わなかったのに
- 738 ikit tukari un**
イキツ トウカリ ウン
列/～の手前/ [場所]
宝壇の手前の方
- 739 kani tumbu**
カニ トウムブ
金属/部屋
黄金の部屋
- 739 tumbu upsoro**
トウムブ ウプ ソロ
部屋/内部におおわれている・ところ
部屋の内部で
- 740 batkosanu**
バツコサヌ
(擬音の語根)・瞬間に～する
ぱっと音がし
- 740 yashkosanu**
ヤシコサヌ
(裂く/裂けることを表す擬音の語根)・瞬間に～する
裂けるような音がした
- 740 semkorachi**
セムコラチ
～のように
ように
- 741 nekona shikop**
ネコナ シコブ
どのように/目・にある・[名詞化辞]
どんな目をした人
- 741 nekona barop**
ネコナ バロブ
どのように/口・にある・[名詞化辞]
どんな口をした人の
- 742 itak kutsama**
イタク クツサマ
言う/のど・のそば
言う喉元
- 742 haukutorke**
ハウクトロケ
声・のど・の所
声色
- 743 ne nankora.**
ネ ナンコラ。
[繋詞] /～だろうか
であるだろうか。
- 743 Itak ne manup**
イタク ネ マヌブ
言葉/ [繋詞] /～という・[名詞化辞]
言葉というもの
- 744 iotke shinne**
イオツケ シンネ
人・(擬態の語根)・(動詞形成) /あたり/様子・である/人になる
突き刺すように
- 744 ituye shinne**
イトウイェ シンネ
人・切れる・(他動詞形成) /あたり/様子・である/人になる
断ち切るように
- 745 chiokanimau-**
チオカニマウ
[中相]される・そこに・金属・風
黄金の風が
- 745 kotba kane**
コツバ カネ
～に…を結びつける/ [接助]
続いて起こって

- 745 ene okaii**
エネ オカイイ
このようにある八いる・[名詞化辞]
次のようであった
- 746 "Achikarata**
「アチカラタ
ああいやだ
「ああいやだ
- 746 ayakannata**
アヤカンナタ
まあいやだ
まあいやだ
- 747 a-wentureshi**
ア・ウェントウレン
私の・悪い・～の妹
私の悪い妹
- 747 an-otuiike**
アソ・ノトウイイケ
私の・その尻・切れる・もの
あん畜生めが
- 747 okai wa namne**
オカイ ワ ナムネ
ある八いる/ [接続] / (?) ・で
居やがって
- 748 kamui turanno**
カムイ トウランノ
神を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
神とともに
- 748 chikosomokur-**
チコソモクル
[中相]される・に対して・[否定辞]・(韻律調整)
無礼なことを
- 749 yaikatanu** p.31
ヤイカタヌ
自分・ありよう・を置く
はばかりもせずに
- 749 konep tashumi**
コネプ タシュミ
いったい何病気になる
いったい何病気
- 750 konep ikoni**
コネプ イコニ
いったい何もの・痛む
いったい何患いを
- 750 ki wa kusu**
キ ワ クス
～をする/ [接続] / [理由八目的]
したことであるから
- 750 ene chihoyore**
エネ チホイヨレ
このように[中相]される・悪事をする・させる
このように悪魔が憑き
- 751 chibauchikore wa**
チバウチコレ ワ
[中相]される・魔物・を持つ・させる/ [接続]
魔物が憑いて
- 752 ene okaii**
エネ オカイイ
このようにある八いる・[名詞化辞]
このようなこと
- 752 tap taokai.**
タップ タオカイ。
このように/ [強調] ・ですか
になったのか。
- 752 Konep tap reihe**
コネプ タプ レイヘ
いったい何/ [強調] /～の名前
いったい何名前が
- 753 ochiu tashum ka**
オチウ タシュム カ
その尻・に刺さる/病気になる/～も
淫欲の病気か
- 753 kinin tashum ka**
キニン タシュム カ
性交する/病気になる/～も
淫乱の病気か
- 754 ne." ari**
ネ。」 アリ
[繫詞] / [引用]
であるのか。」と
- 754 hawash awa**
ハワシ アワ
声・する/ [展開]
言ったところ
- 755 "A-wentureshi**
「ア・ウェントウレン
私の・悪い・～の妹
「私の悪い妹
- 755 an-otuiike**
アソ・ノトウイイケ
私の・その尻・切れる・もの
あん畜生め
- 755 matkachi**
マツカチ
女・少年
少女

756 boro menoko

ボロ メノコ
 大きい女
 大人の女

756 boro okai wa

ボロ オカイ ワ
 大きいある/いる [接続]
 大きくなって

756 tewano

テワノ
 ここから・(副詞語尾)
 ここから

757 a-ye manu

ア・イエ マヌ
 誰かが・～を言う/～という
 いわゆる

757 ochiu tashum ka

オチウ タシユム カ
 その尻・に刺さる/病気になる/～も
 淫欲の病気か

758 kinin tashum ka

キンイン タシユム カ
 性交する/病気になる/～も
 淫乱の病気かを

758 ki wa tap ta

キ ワ タブ タ
 ～をする/ [接続] /これ/ [場所]
 してここで

759 sunke tashum wa

スンケ タシユム ワ
 うそをつく/病気になる/ [接続]
 仮病を使って

759 taa ene somo ibeno

タア エネ ソモ イベノ
 ほら/このように/ [否定辞] /食事する・[副詞形成]
 ほらこのように食事もせずに

760 orsetakko

オロセタクコ
 全く・ほんの短い間・(反語的意味の副詞を形成する接尾辞)
 ずいぶん長い間

760 hotke ruwe

ホツケ ルウエ
 寝る/ [名詞化辞]
 寝ていること

760 okai ne

オカイ ネ
 ～だなあ/ [繋詞]
 であって

761 shiknu ihomap

シクヌ イホマブ
 目・を持つ/かわいそうに思う・[名詞化辞]
 死にたくて

761 tusa ihomap

トゥサ イホマブ
 助かる/かわいそうに思う・[名詞化辞]
 くたばりたくて

762 katkon ruwe

カツコン ルウエ
 あり方・を持つ/ [名詞化辞]
 振る舞うこと

762 eun ka tapne

エウン カ タブ ネ
 ～に向かって/～も/これのように
 できれば

763 tu hum

トゥ フム
 二つの/片
 二切れ

763 re hum ne

レ フム ネ
 三つの/片/～になる
 三切れに

763 a-kar anke

ア・カラ アンケ
 私は・～をする/今にも～しように
 今にも私はしたいと

764 yainu-an na.

ヤイヌ・アン ナ。
 自分・を聞く/感じる・私は/ [要求]
 私は思うのです。

764 A-wentureshi

ア・ウェントウレシ
 私の・悪い・～の妹
 私の悪い妹

765 an-otuiike

アン・ノトウイイケ
 私の・その尻・切れる・もの
 あん畜生め

765 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
 年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
 年若い私の姉は

765 ewen aine

エウエン アイネ
 で・悪い/した(完了)・して
 具合が悪くなって

- 766 pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
 年若い私の姉が
- 766 ene itaknuyei**
 エネ イタクヌイエイ
 このように/言葉・を束ねる・[名詞化辞]
 このように言い残したこと
- 767 ne kusu**
 ネ クス
 [繋詞] / [理由入目的]
 だから
- 767 amam toi otta**
 アマム トイ オッタ
 穀物/畑の所・で
 穀物の畑に
- 768 oman wa**
 オマン ワ
 行く/ [接続]
 行って
- 768 a-ukorabokita**
 ア・ウコラボキタ
 誰かの・互い・と一緒に・～している間・[時間]
 そのときに
- 768 Kotanraunkuru**
 コタンラウンクル
 コタンラウンクル
 コタンラウンクル
- 769 pon a-wenyubi**
 ポン ア・ウェンユビ
 年若い私の・悪い・～の兄
 年若い私の悪い兄は
- 769 sunke wa**
 スンケ ワ
 うそをつく/ [接続]
 嘘をついて
- 770 tuima kane**
 トウイマ カネ
 遠い/ [接助]
 はるか遠い
- 770 Hureukaunkuru**
 フレウカウンクル
 フレウカウンクル
 フレウカウンクルは
- 771 iwan irwak ne**
 イワン イリワク ネ
 六人の/兄弟姉妹/ [繋詞]
 六人兄弟であり
- 771 iwan turesh ne wa**
 イワン トウレシ ネ ワ
 六人の/妹/ [繋詞] / [接続]
 六人姉妹で
- 772 okai wa**
 オカイ ワ
 ある/いる/ [接続]
 あって
- 772 iyotta pon kuru ne**
 イヨッタ ポン クル ネ
 もの・(挿入音)・の所・で/年若い/～の人/ [繋詞]
 いちばん年下であり
- 773 tapne tapne**
 タプ ネ タプ ネ
 これ・のように/これ・のように
 かくかくしかじか
- 773 tuye takneko**
 トウイエ タクネコ
 切れる・(他動詞形成) /短い・[反語的副詞形成]
 切れ目なく長々と
- 773 sunke Hureukaunkuru**
 スンケ フレウカウンクル
 うそをつく/フレウカウンクル
 偽のフレウカウンクルに
- 774 shinere wa** p.32
 シネレ ワ
 自分・である・させる/ [接続]
 化けて
- 774 tobitta ukoitak.**
 トビッタ ウコイタク。
 日・一つのもの全部/互い・と一緒に・話す
 終日一緒に話をした。
- 775 A-wentureshi**
 ア・ウェントウレシ
 私の・悪い・～の妹
 私の悪い妹は
- 775 shikomuire**
 シコムイレ
 自分・に・シラミをとる・させる
 シラミをとり
- 776 a-wentureshi**
 ア・ウェントウレシ
 私の・悪い・～の妹
 私の悪い妹の
- 776 temkoro ta**
 テムコロ タ
 腕・を持つ/ [場所]
 ひざの上に

777 mokonnoye

モコンノイエ
眠る・をねじる
熟睡し

777 tane shirikunne

タネ シリクンネ
今はもう/あたり・黒い/暗い
今はもう日が暮れる

777 ehanke ko

エハンケ コ
そこに・近い/〜すると
のが近くなると

778 chikimattekka wa

チキマッテッカ ワ
[中相]される・びっくりする・(他動詞化) / [接続]
あわてて

779 "Tane Hureuka kotan orun

『タネ フレウカ コタン オルン
今はもう/フレウカ/村の中・にある
『今はもうフレウカ村に

779 hoshihi shiri ne." ari

ホシビ シリ ネ。』 アリ
その尻・(?) / [名詞化辞] / [繫詞] / [引用]
帰るのである。』と

780 itak kane

イタク カネ
言う / [接助]
言って

780 ikomui bumma ne

イコムイ ブンマ ネ
人・に・シラミをとる/手間賃/〜として
シラミをとった手間賃として

781 oan ninkari

オアン ニンカリ
片方の/耳環
片方の耳環に

781 yayoteknare

ヤヨテクナレ
自分・そこに・手をかける・させる
自分から手をかけ

782 a-wentureshi

ア・ウェントウレン
私の・悪い・〜の妹
私の悪い妹は

782 numachi kote kor

ヌマチ コテ コロ
〜の胸紐/〜に…を結びつける/〜しながら
胸紐を結びつけながら

783 hui bakita

フイ バキタ
どこか/までの・時・に
いつのころ

783 iki a yakka

イキ ア ヤッカ
ものごと・を/する/以前に/〜した / [譲歩]
であつても

783 unukar kunip

ウヌカラ クニプ
互い・を見る/〜するべき・もの
会うべき者

784 a-ne." ari usa

ア・ネ。』 アリ ウサ
私たちは・[繫詞] / [引用] / いろいろ
私たちである。』といろいろ

784 huihuinawano

フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

785 koomommomo kane

コオモンモモ カネ
に対して・をつぶさに述べる / [副助]
つまびらかにして

785 yaikar nuina ko

ヤイカラ ヌイナ コ
自分・をつくる/〜を隠す/〜すると
化けたのを隠すと

786 "A-wentureshi

「ア・ウェントウレン
私の・悪い・〜の妹
「私の悪い妹は

787 shine itak boka

シネ イタク ボカ
一つの/言葉 / (指小辞)・も
ひとつの言葉でも

787 ye rusui kusu

イエ ルスイ クス
〜に言う/〜したい / [理由/目的]
言いたいから

788 hosarba

ホサラバ
その尻・(?)
振り返り

788 hebuni ko

ヘブニ コ
頭・を持ち上げる/〜すると
顔を上げると

788 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間]
そのときに

788 pon a-wenyubi kuri

ボン ア・ウエンユビ クリ
年若い私の・悪い・～の兄/～の影
年若い私の悪い兄の影が

789 banbanke wa isam.

バンバンケ ワ イサム
薄くなる・(重複)・(自動詞形成) / [接続] / [否定動詞] ない
薄くなって無くなった。

790 A-wentureshi

ア・ウエントウレン
私の・悪い・～の妹
私の悪い妹は

790 naa san

ナア サン
まだ前・へ行く
まだ行く

791 hontomo wano

ホントモ ワノ
～の途中/から・(副詞語尾)
途中から

791 pon a-kor sapo

ボン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉を

792 eshikarun ai ka

エシカルン アイ カ
～を思い出す/以前に～した・[名詞化辞] /～も
思い出したことも

792 oira wa

オイラ ワ
～を忘れる/ [接続]
忘れて

792 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

793 pon a-kor yubi wa

ボン ア・コロ ユビ ワ
年若い私は・～を持つ/～の兄/ [起点]
年若い私の兄を

794 a-kosunkeino

ア・コスンケイノ
私は・に・うそをつく・[名詞化辞]・[副詞形成]
私はだまして

794 eishokorobe

エイショコロベ
について・ものごと・真実・を持つ・[名詞化辞]
ほんとうのことだと信じる者

794 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

795 Hureukaunkuru

フレウカウンクル
フレウカウンクル
フレウカウンクルを

796 eshikarun wa

エシカルン ワ
～を思い出す/ [接続]
思い出して

796 shiknu kuni

シクヌ クニ
目・を持つ/～すること
生きたいと思う心を

796 ponte kane

ポンテ カネ
小さくなる・させる/ [接助]
小さくして

797 rai kuni

ライ クニ
死ぬ/～すること
死にたいと思う心を

797 borore kane

ボロレ カネ
大きくなる・させる/ [接助]
大きくして

797 ene bichish

エネ ビチシ
このように/ 小声・泣く
このように小声で泣き

798 kohotke ruwe

コホツケ ルウェ
と一緒に・寝る/ [名詞化辞]
寝ること

798 tap taokai.

タップ タオカイ。
このように/ [強調]・ですか
このようなのですか。

799 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

799 pon a-wenyubi

ボン ア・ウエンユビ
年若い私の・悪い・～の兄
年若い私の悪い兄

800 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
〔繫詞〕・〔接続〕 / 〔繫詞〕 / 〔譲歩〕
にしてもまた

800 nei sunke kii

ネイ スンケ キイ
そのうそをつく/～をする・〔名詞化辞〕
件の嘘をついた

801 toho wano

トホ ワノ
～の日から・〔副詞語尾〕
その日から

801 a-wentureshi

ア・ウエントウレシ
私の・悪い・～の妹
私の悪い妹は

802 ewen eshikarun wa

エウエン エシカルン ワ
で・悪い/～を思い出す/〔接続〕
病気になるほど思い出して

802 tutko hotke

トゥツコ ホツケ
二つの・(前の音節の子音の重複)・日/寝る
二日寝込み

803 rerko hotke kane

レルコ ホツケ カネ
三つの・(前の音節の子音の重複)・日/寝る/〔接助〕
三日寝込んで

803 somo ibeno okai

ソモ イベノ オカイ
〔否定辞〕/食事する・〔副詞形成〕/ある/いる
食事もせず/いた

804 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
〔名詞化辞〕/これこのとおり・ある/〔要求〕
のです。

804 Orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・〔副詞形成〕
早速

805 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄

805 a-kor sapo utar

ア・コロ サポ ウタラ
私は・～を持つ姉・(指小辞)/～たち
私の姉たち

806 a-wentureshi

ア・ウエントウレシ
私の・悪い・～の妹
私の悪い妹よ

806 soyonuye yan.

ソヨヌイエ ヤン。
外・に・～を掃く/〔命令〕
外を掃きなさい。

807 ochiu tashum kap

オチウ タシュム カプ
その尻・に刺さる/病気になる/～も
淫欲の病気か

807 kinin tashum ka

キニン タシュム カ
性交する/病気になる/～も
淫乱の病気か

808 ohonno

オホンノ
時間が長い・〔副詞形成〕
長い間

808 a-shikoante eikap

ア・シコアンテ エアイカプ
私は・自分・に対して・ある・させる/〔否定動詞〕について・できない/へただ
私は起き上がることができない

809 ruwe taban na ari

ルウェ タバン ナ。」 アリ
〔名詞化辞〕/これこのとおり・ある/〔要求〕/〔引用〕
ことなのです。」と

809 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/〔条件〕
言うから

810 inu newa

イヌ ネワ
ものを・聞く/〔繫詞〕・〔接続〕
ただ聞くだけで

810 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
私は・～をする・〔名詞化辞〕/〔繫詞〕/〔逆接〕
私はあつたけれど

810 tanto torino

タント トリノ
この・日/一日いっぱい過ごす・〔副詞形成〕
一日中

811 a-chimoshiriko-

ア・チモシリコ

私は・[中相]される・国八地・に対して
私は国が**811 shuiba kane**

シュイバ カネ

～を揺らす/ [接助]

揺れるほど驚いた

812 semkorachi

セムコラチ

～のように

ように

812 yayikush keutum

ヤイクシ ケウトウム

恥ずかしい心

恥ずかしい心を

813 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。

私は・自分・に～を与える

私は覚えた。

813 Sonno hetapne

ソンノ ヘタブネ

本当にいたい～か・ [繋詞]

ほんとうにまあ

813 nekona shikop

ネコナ シコフ

どのように/目・にある・ [名詞化辞]

どんな目をした人

814 nekona barop tapne

ネコナ バロフ タブネ

どのように/口・にある・ [名詞化辞] /これ・のように

どんな口をした人がこのように

815 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル

トゥンプオルンクル

トゥンプオルンクル

815 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄が

816 newa ne beka tapne

ネワ ネ ベカ タブネ

[繋詞]・ [接続] / [繋詞] /～に/で/を/これ・のように
いたい何をこのように**816 inkar wa**

インカラ ワ

もの・を見る/ [接続]

見て

817 ene nep okaii

エネ ネプ オカイイ

このように/ [繋詞]・ [名詞化辞] /ある/いる・ [名詞化辞]
かくかくしかじであったこと**817 an korachi**

アン コラチ

ある/いる/～のように

あるように

818 uwatore wa

ウワトレ ワ

互い・ (挿入音)・ひも・に位置する・させる/ [接続]

たくさん並べて

818 ye hawe

イエ ハウエ

～に言う/ [名詞化辞]

言ったこと

818 a-keutum kashi

ア・ケウトウム カシ

私の・心/～の上

私の心の上を

819 chikushnanukar

チクシナヌカラ

[中相]される・向こう側・の方へ・を見る

通して見抜くことを

820 i-yekarkar hawe

イ・イエカラカラ ハウエ

私を・ (挿入音)・人に～をする/ [名詞化辞]

私にしたこと

820 okai chiki

オカイ チキ

～だなあ/ [条件]

であるから

820 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム

驚く/心

驚嘆の心

821 oshserke keutum

オシセレケ ケウトウム

たまげる/心

たまげた心を

822 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。

私は・自分・に～を与える

私は覚えた。

822 I-resu yubi

イ・レス ユビ

私を・～を育てる/～の兄

私を育てた兄

822 a-kor sapo

ア・コロ サポ
 私は・～を持つ姉・(指小辞)
 私の姉

823 utarorke

ウタロロケ
 ～たち
 たちは

823 okkeu ka wa

オッケウ カワ
 えり首・骨格/～の上/ [起点]
 襟首の上から

823 chininarbare kane

チニナラバレ カネ
 [中相]される・消える・行く・させる/ [接助]
 消え失せるようにうつむいて

824 shiran chiki

p.34

シラン チキ
 あたり八様子・ある/ [条件]
 そうしたときに

824 "Konepkeukata

「コネプ ケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 「まあ何ということ

825 konepkashita

コネプ カシタ
 いったい何・の上・に
 まあどうしたこと

825 tane nesun

タネ ネスン
 今/ (強めの助詞)・(納得の助詞)
 今こそ

826 a-ye manu

ア・イエ マヌ
 誰かが・～を言う/～という
 いわゆる

826 rai ne manup

ライ ネ マヌブ
 死ぬ/ [繋詞] /～という・[名詞化辞]
 死ぬということ

827 a-ki ruwe an ne." ari

ア・キルウェ アン ネ。」 アリ
 私は・～をする/ [名詞化辞] /～だなあ/ [繋詞] / [引用]
 私はするのだ。」と

827 yainu-an kane

ヤイヌ・アン カネ
 自分・を聞く八感じる・私は/ [接助]
 私は思っ

828 tusa bui kari

トゥサ ブイ カリ
 袖/穴/そこから
 袖の穴から

828 oribak-an kane

オリバク・カン カネ
 恐れ慄む・私は/ [接助]
 私は恐れ慄んで

829 inkar-an awa

インカラ・ラン アワ
 もの・を見る・私は/ [展開]
 私は見てみると

829 moiretara

モイレタラ
 遅い・(状態を表す接尾辞)
 おもむろに

830 i-resu yubi

イ・レス ユビ
 私を・～を育てる/～の兄
 私を育てた兄は

830 i-kohebuni

イ・コヘブニ
 私を・に対して・頭・を持ち上げる
 私の方へ顔を上げ

830 somokaunsui

ソモカウンスイ
 [否定辞]・も・(強調)・また
 まさかまた

831 shiriki kuni

シリキ クニ
 様子・ものごと・をする/～すること
 そうしようとは

831 hawash kuni

ハワシ クニ
 声・する/～すること
 そうあろうとは

832 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
 私は・心・(他動詞形成) /以前に～した・[名詞化辞]
 私は思わなかったのに

832 i-reshu yubi

イ・レシュ ユビ
 私を・～を育てる/～の兄
 私を育てた兄は

833 okkeukurkan-

オッケウクルカン
 えり首・骨格・影八姿・末
 あごを上下して顎が

- 833 isam kane**
 イサム カネ
 [否定動詞] いない∨ [接助]
 なくなるほど
- 833 otu henkuror**
 オトゥ ヘンクロロ
 (韻律)・二つの顔・陰・の内
 二つのうなずき
- 834 ore henkuror**
 オレ ヘンクロロ
 (韻律)・三つの顔・陰・の内
 三つのうなずきを
- 834 i-koanukar**
 イ・コアヌカ
 私に・に対して・を置く・(他動詞化)
 私に見せ
- 835 i-henkotba**
 イ・ヘンコツバ
 私に・顔・に～を結びつける
 私に笑顔を向け
- 835 kurkashike**
 クルカシケ
 その上
 その上に
- 836 itakomare**
 イタコマレ
 言葉・に位置する・させる
 言葉を入れ
- 836 ene okaii**
 エネ オカイイ
 このようにある∨いる・[名詞化辞]
 次のようであった
- 836 "Koninkarkusu**
 「コンインカラクス
 それに・(挿入音)・見る・ために
 「よく聞いてください
- 837 a-tureshipo**
 ア・トゥレンボ
 私の・～の妹・[指小辞]
 私の妹よ
- 837 tunashno**
 トウナシノ
 早い・(副詞形成)
 早く
- 837 hobumba yan.**
 ホブムバ ヤン。
 尻・を持ち上げる/ [命令]
 起きなさい。
- 838 Pirika pirika**
 ピリカ ピリカ
 よい∨よい
 ひじょうによい
- 839 hawe ne.**
 ハウェ ネ。
 [名詞化辞] / [繫詞]
 ことである。
- 839 Tane anakne kusu**
 タネ アナクネ クス
 今/ある・すればこそ
 今こそ
- 839 eambe ikkewehe**
 エアムベ イッケウェヘ
 に・ある・[名詞化辞] / への理由
 そこにいる者の理由
- 840 obittano**
 オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく
- 840 a-eraman kusu**
 ア・エラマン クス
 私は・で・心・ある/ [理由∧目的]
 私はわかったから
- 841 shinu ramushinne-an**
 シヌ ラムシンネ・アン
 主要∧本当である・(副詞形成) / その心・地面・である・私は
 ほんとうに私は安心した
- 841 ruwe ne.**
 ルウェ ネ。
 [名詞化辞] / [繫詞]
 のです。
- 842 naa echi-nokan kusu**
 ナア エチ・ノカン クス
 まだ/あなたたちは・幼い∨ [理由∧目的]
 まだあなたたちは幼いから
- 842 nep ubashkuma ka**
 ネプ ウバシクマ カ
 何/互い・にものごとを教え伝える/～も
 何言い伝えも
- 843 naa somo a-ye**
 ナア ソモ ア・イエ
 まだ [否定辞] / 私は・～を言う
 まだ私は語らず
- 844 tonokouimap**
 トノ コウイマフ
 殿様に向かつて・交易に行く
 殿様のところに交易に行くことを

844 a-ki wa

ア・キワ
私は・～をする/ [接続]
私はして

844 pirika iku

ピリカ イク
よいもの・を飲む
おいしい酒を飲み

845 pirika ibe

ピリカ イベ
よい食事する
おいしい食事をし

845 ibe tuikata

イベ トウイカタ
食事する/～している最中・ [時間]
食事している間に

845 shinrit tutanup

シンリツ トウタヌブ
地・すじ/～の次に・ [名詞化辞]
祖先をすぐ継ぐ者で

846 a-ne kusu

ア・ネ クス
私は・ [繋詞] / [理由/目的]
私はあったから

846 chihopba itak hene

チホプ バイタク ヘネ
[中相]される・ (置いて去ることを表す語根) ・ (複数) / 言葉/～でも
言い残された言葉でも

847 ene okai kuni

エネ オカイ クニ
このようにある/いる/～すること
次のようにあること

847 obittano

オビッタノ
皆・ (副詞形成)
みなことごとく

847 a-ye wa

ア・イエワ
私は・～を言う/ [接続]
私は語って

848 echi-nure-an kuni

エチ・ヌレ・アン クニ
あなたたちに・を聞く・させる・私は/～すること
あなたたちに聞かせようと

848 a-ramu awa

ア・ラム アワ
私は・心・ (他動詞形成) / [展開]
私は思ったところ

849 tapne ne

タプネネ
これのように/ [繋詞]
このようである

849 hawe ne chiki

ハウエネチキ
[名詞化辞] / [繋詞] / [条件]
ことであるならば

849 pirika pirika.

ピリカ ピリカ。
よい/よい
ひじょうによい。

850 Ramma ukor kushne utar

ランマ ウコロ クシネ ウタラ
いつも/互い・を持つ/～する (未来の表現) / 人々
いつも結婚することになっている人

851 shinta ka wano

シントカワノ
揺りかご/～の上から・ (副詞語尾)
揺りかごの上から

851 yarbe ka wano

ヤラベカワノ
すりきれた・もの/～の上から・ (副詞語尾)
おむつの上から

852 a-ukoreshba utar

ア・ウコレシバ ウタラ
誰かが・互い・と一緒に・を育てる/人々
一緒に育てられた人で

852 echi-ne ruwe ne.

エチ・ネルウェネ。
あなたたちは・ [繋詞] / [名詞化辞] / [繋詞]
あなたたちはあるのです。

853 Tane bakno

タネバクノ
今/まで/ほど・ (副詞形成)
今まで

853 e-shikup yakun

エ・シクプ ヤクン
あなたは・成長する/すれば・ (強め/肯定)
あなたが成長すれば

854 shuke hemem

シュケヘメモ
鍋・ (自動詞形成) / ～も・ (重複)
炊事でも

854 nepne yakka

ネプネヤッカ
何・ [繋詞] / [譲歩]
何でも

p.35

- 855 e-eashkai wa**
エ・エアシカイ ワ
あなたは・について・できる／上手である／[接続]
あなたはできて
- 855 an kusu**
アン クス
ある／いる／[理由／目的]
あるから
- 856 tunashno**
トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く
- 856 e-oman wa**
エ・オマン ワ
あなたは・行く／[接続]
あなたは行って
- 856 pon e-kor yubi**
ポン エコロ ユビ
年若いあなたは・～を持つ／～の兄
年若いあなたの兄に
- 857 baroho oshuke kunak**
バロホ オスケ クナク
～の口／そこに・炊事する／する予定／はず／べきである・ということ
食事をつくってあげるよう
- 857 ramu yan.**
ラム ヤン。
心・(他動詞形成)／[命令]
頼みます。
- 858 "Pirika kuru anakne**
『ピリカ クル アナクネ
立派だ／～の人／ある・すれば
『立派な人は
- 858 ukor kushne utar anakne**
ウコロ クシネ ウタラ アナクネ
互い・を持つ／～する(未来の表現)／人々／ある・すれば
結婚することになっている人は
- 859 mashkino**
マシキノ
あまりにも・(副詞形成)
あまりに
- 860 moire yakka**
モイレ ヤッカ
遅い／[譲歩]
遅くても
- 860 wembe ne**
ウェムベ ネ
悪い・もの／こと／[繋詞]
悪いものであり
- 861 tu utur sama**
トゥ ウトゥル サマ
二つの／～の間／～のそば
二つの間をおき
- 861 re utur sama**
レ ウトゥル サマ
三つの／～の間／～のそば
三つの間をおき
- 862 ikeshke kamui**
イケシケ カムイ
人・を憎む／神
人を妬む神
- 862 inonchi kamui**
イノンチ カムイ
人・を馬鹿にする／神
人を呪う神が
- 863 wentep ne."ari**
ウェンテプ ネ。』 アリ
悪い／悪くなる・させる・[名詞化辞]／[繋詞]／[引用]
だめにするものである。』と
- 863 kamui ubashkuma**
カムイ ウノシクマ
神／互い・にものごとを教え伝える
神の言い伝えに
- 864 okaibe**
オカイベ
ある／いる・[名詞化辞]
あること
- 864 tapokai na.**
タポカイ ナ。
これこのとおりに・ある／[要求]
だったのです。
- 864 "Kotanraunkuru**
「コタンラウンクル
コタンラウンクル
「コタンラウンクル
- 865 an-aktonoke**
アン・ナクトノケ
私の・弟・～のご子息様
私の弟君
- 865 moshiri koro kamui**
モシリ コロ カムイ
小さい／静かな・地／～を持つ／神
国の守り神は
- 866 ouse shinen ne batek**
オウセ シネン ネ バテク
ただ一つの・人／[繋詞]／～ばかり
ただ一人きりで

- 867 kamui ewaki ta**
カムイ エワキ タ
神に・(?)・[名詞化辞] / [場所]
神の御座所に
- 867 yaikonishmu koro an**
ヤイコニシム コロ アン
自分・に・寂しい～しながら/暮らしている
一人寂しく暮らしている
- 868 nankoro kusu**
ナンコロ クス
顔・を持つ [理由/目的]
であろうから
- 868 ramma utura**
ランマ ウトゥラ
いつも/互い・を同伴する
いつも一緒に
- 869 okai kunip**
オカイ クニプ
暮らしている/～すべき・もの
暮らすべき者で
- 869 e-ne kusu**
エ・ネ クス
あなたは・[繫詞] / [理由/目的]
あなたはあから
- 869 tunashno**
トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く
- 870 e-tura-an rusui kusu**
エ・トゥラ・アン ルスイ クス
あなたを・～を連れて行く・私は/～したい [理由/目的]
私はあなたを連れて行きたいから
- 870 shukupuru keutum**
シュクプクル ケウトム
成長する・～の人心
若者の心
- 871 nokankuru yainu**
ノカンクル ヤイス
小さい・～の人/自分・を聞く/感じる
年少者の思い
- 872 ene okaii**
エネ オカイイ
このようにある/いる・[名詞化辞]
このよう
- 872 konep ne kusu**
コネプ ネ クス
いったい何 [繫詞] / [理由/目的]
であったから
- 872 ponno shinot kusu**
ポンノ シノツ クス
小さい/少ない・(副詞形成) /遊ぶ [理由/目的]
少し遊ぶために
- 873 oya itak**
オヤ イタク
他の言葉
他の言葉を
- 873 ki kane**
キ カネ
～をする [接助]
言って
- 874 echi-unukar hawe ne. p.36**
エチ・ウヌカワ ハウエ ネ。
あなたたちは・互い・を見る [名詞化辞] / [繫詞]
あなたたちは一緒に会うのです。
- 874 Nei ambe anakne**
ネイ アムベ アナクネ
そのある/いる・[名詞化辞] /ある・すれば
そのことは
- 875 nepka wem buri**
ネプ カ ウェム ブリ
何も/悪い/行い
何も悪い/行い
- 875 ka somo ne**
カ ソモ ネ
～も [否定辞] / [繫詞]
ではなく
- 876 kamui bak buri**
カムイ バク ブリ
神/～を罰する/行い
神が罰する行い
- 876 ka somo ne kusu**
カ ソモ ネ クス
～も [否定辞] / [繫詞] / [理由/目的]
ではないから
- 877 hokure**
ホクレ
さあ早く
さあ
- 877 hobuni wa oman**
ホブニ ワ オマン
尻・を持ち上げる [接続] /行く
起ち上がって行き
- 878 taban uimam**
タバン ウイマム
今ここに・ある/交易に行く
この交易

- 878 tonoto otta anakne**
トノト オッタ アナクネ
殿・乳の所・で/ある・すれば
酒については
- 879 ouse arsui ne kusu**
オウセ アラスイ ネ クス
ただ一つの・回/ [繋詞] / [理由目的]
ただ一度であるから
- 879 somo echi-iyorot**
ソモ エチ・イヨロト
[否定辞] / あなたたちは・人・(挿入音)・のところ・にいる
あなたたちは仲間に入らな
- 880 yakka pirika na.**
ヤッカ ピリカ ナ。
[譲歩] / よい / [要求]
くてもよいのです。
- 881 Oainusakno**
オアイヌサクノ
そこに・人間・がない・(副詞形成)
他に人のいないところで
- 881 samashiksakno**
サマシクサクノ
そば・目・がない・(副詞形成)
そばで見る目のないところで
- 882 echi-unukari**
エチ・ウヌカリ
あなたたちは・互い・を見る・[名詞化辞]
あなたたちが一緒に会うことが
- 882 iyotta pirika**
イヨッタ ピリカ
もの・(挿入音)・の所・で/よい
いちばんいい
- 883 nankon na**
ナンコン ナ
顔・を持つ / [要求]
でしょう
- 883 tunashno oman." ari**
トゥナシノ オマン。」 アリ
早い・(副詞形成) / 行く / [引用]
早く行きなさい。」と
- 884 hawash chiki**
ハワシ チキ
声・する / [条件]
言うから
- 884 tanepo konna**
タネポ コンナ
今・(指小辞) / [韻律]
今初めて
- 885 yaihesere-an**
ヤイヘセレ・アン
自分・息をする・させる・私は
私はほっとひと息つき
- 885 ramushinne-an.**
ラムシンネ・アン。
その心・地面・である・私は
私は安心した。
- 886 Ene hetapne**
エネ ヘタプネ
このように・いったい〜か・[繋詞]
このようにまあ
- 886 yaikouyebeker-an humi**
ヤイコウイエベケレ・ラン フミ
自分・に対して・物語を語る・私は / [名詞化辞]
私は自ら語ったことで
- 887 okai rok awa**
オカイ ロク アワ
〜だなあ/以前に〜した / [展開]
であったのに
- 887 "Sonep he an**
「ソネプ ヘ アン
本当・に・[名詞化辞] / 〜か / 〜ですか
「ほんとうだろうか
- 888 ambe he an." ari**
アムベ ヘ アン。」 アリ
ある / いる・[名詞化辞] / 〜か / 〜ですか / [引用]
まことだろうか。」と
- 888 yainu-an kane**
ヤイヌ・アン カネ
自分・を聞く / 感じる・私は / [接助]
私は思って
- 889 itak etoko**
イタク エトコ
言葉 / への先
言葉の前に
- 889 an-ehobuni**
アン・ネホブニ
私は・そこに・尻・を持ち上げる
私は起ち上がり
- 890 iki-an chiki**
イキ・アン チキ
ものごと・をする・私は / [条件]
私がそうすると
- 890 i-resu sapo ne wa**
イ・レス サポ ネ ワ
私を・〜を育てる / 姉・(指小辞) / [繋詞] / [接続]
私を育てた姉と

- 891 pon a-kor sapo**
 ポン ア・コロ サポ
 年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
 年若い私の姉は
- 891 nubetne turanno**
 ヌベツネ トウランノ
 喜ぶを同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 喜びながら
- 892 uhobumbare**
 ウホブムバレ
 互い・起き上がる八立ち上がる・させる
 一緒に立ち上がり
- 892 pirika pon ketushi oro**
 ピリカ ポン ケトウシ オロ
 美しい小さい長持ち/～の所
 立派な小さい長持ちを
- 893 usa sarambe**
 ウサ サラムベ
 いろいろ絹
 いろいろ絹織物
- 893 usa machikoro**
 ウサ マチコロ
 いろいろ女・宝物
 いろいろ女の宝物で
- 894 eshikte wa**
 エシクテ ワ
 で・満ちる・させる/ [接続]
 いっぱいにして
- 894 i-sere-an.**
 イ・セレ・アン。
 私を・～を背負う・させる・誰かが
 私に背負わせた。
- 894 I-resu yubi**
 イ・レス ユビ
 私を・～を育てる/～の兄
 私を育てた兄は
- 895 chirikibuni**
 チリキブニ
 [中相]される・上へ・を上げる
 立ち上がり
- 895 a-kimui kashi**
 ア・キムイ カシ
 私の・頭/～の上
 私の頭の上を
- 896 i-koruiruye kane**
 イ・コルイルイェ カネ
 私を・に対して・(なでることを表す語根)・(重複)・(他動詞形成) / [接助]
 撫でて
- 896 an-aktonoke**
 アン・ナクトノケ
 私の・弟・～のご子息様
 私の弟君
- 897 moshiri koro kamui otta**
 モシリコロ カムイ オッタ
 地/～を持つ神/の所・で
 国を治める神に
- 898 e-oman yakne**
 エ・オマン ヤクネ
 あなたは・行く/ [条件]
 あなたが行くならば
- 898 ene ene**
 エネ エネ
 このように/このように
 かくかくしかじか
- 898 shinrit koro an kuni**
 シンリツ コロ アン クニ
 地・すじ/～を持つある八いる/～すること
 祖先を持つこと
- 899 obittano** p.37
 オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく
- 899 e-nu kusune**
 エ・ヌ クスネ
 あなたは・～を聞く/～しようとしている (未来の表現)
 あなたは聞くでしょう
- 900 ruwe taban."ari**
 ルウェ タバン。」アリ
 [名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [引用]
 ことなのです。」と
- 901 itak kane**
 イタク カネ
 言う/ [接助]
 言って
- 901 tu pirika kunip**
 トウ ピリカ クニブ
 二つの/よい/～するべき・もの
 二つのよいこと
- 902 re pirika kunip**
 レ ピリカ クニブ
 三つの/よい/～するべき・もの
 三つのよいことを
- 902 i-ebakashnu**
 イ・エバカシヌ
 私に・について・を教える
 私に教え

903 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ姉・(指小辞)
年若い私の姉

903 utarorke

ウタロロケ
～たち
たち

904 tun ne wa

トゥン ネワ
二つの・人 (接尾辞) / [繋詞] / [接続]
二人で

904 soi oro bakno

ソイ オロ ノキノ
外/～の所まで/ほど・(副詞形成)
外のところまで

904 a-santekepo

ア・サンテケポ
私の・出る・の手・(指小辞)
私の小さい手先を

905 amba kane

アムバ カネ
～を手に持つ/ [接助]
手にもって

905 tu pirika kunip

トゥ ピリカ クニプ
二つの/よい/～するべき・もの
二つのよいこと

906 re pirika kunip

レ ピリカ クニプ
三つの/よい/～するべき・もの
三つのよいことを

906 i-ebakashnuba kane

イ・エバカシヌバ カネ
私に・について・を教える・(複数) / [接助]
私に教えて

907 tap orowa

タブ オロワ
そのとき/そこ・から
それから

908 okaketa sui

オカケタ スイ
～のその後・[時間] / また
その後また

908 unukar-an kuni

ウヌカラ・ラン クニ
互い・を見る・私たちは/～すること
私たちは会おうと

909 a-ye kane

ア・イエ カネ
私たちは・～を言う/ [接助]
私たちは言つて

909 uwekopba-an

ウウェコフバ・アン
互い・(挿入音)・で・に・から去る・私たちは
私たちは別れ別れになり

909 kiroro kurka

キロロ クルカ
足・そこにつく・道/影/姿・の上
道の上に

910 an-i-yeranke

アン・ニ・イエランケ
誰かが・私を・(挿入音)・そこに・を下ろす
私は降り立ち

910 inkar-an ko

インカラ・ラン コ
もの・を見る・私は/～すると
私は見てみると

911 sonnokaun

ソンノカウン
本当に・も・(強調)
ほんとうに

911 kotan rake ta

コタン ラケ タ
村/下手/ [場所]
村の下手に

912 moyotek kotan

モヨテク コタン
少ない・瞬間に/～する/村
人の少ない村

912 kotan kurkashi

コタン クルカシ
村/影/姿・の上
村の上

913 teshnatara

テシナタラ
(擬音/擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
遙かに続き

913 kotan noshki ta

コタン ノシキ タ
村/～の真ん中/ [場所]
村の真ん中に

914 chibuni tapkop

チブニ タプコフ
[中相]される・を持ち上げる/丸い山
険しい丸山が

914 chiekantoor-

チエカントオ

[中相]される・その頭・天・のところ
天空高くを

915 suiba kane

スイバ カネ

～を揺らす/ [接助]
揺らして

915 ekaichish ka ta

エカイチシ カ タ

その頭・折れる・岩山/～の上/ [場所]
岩山の上に

916 tam boro chise

タム ボロ チセ

ここに・ある/大きい家
この大きい家

916 tam boro chashi

タム ボロ チヤシ

ここに・ある/大きい城
この大きい城が

917 uworeroshki.

ウウオレロシキ。

互い・(挿入音)・その尻・(挿入音)・そこに・立つ
重なり合うようにして立っている。

917 Chashi batta

チャシ バッタ

[中相]される・を立てる・ところ/～の上手・ [場所]
城の上手に

918 oserhum sakno

オセレフム サクノ

その尻・(擬音の語根)・音がない・(副詞形成)
こっそりと

918 chikap reu shiri

チカプ レウ シリ

鳥/曲がっていることを表す擬態の語根/ [名詞化辞]
鳥が止まるさま

919 a-shikobayar

ア・シコバヤラ

私は・自分・を～と間違える・させる
私はふりをして

919 mintar kurka

ミンタラ クルカ

外庭影八姿・の上
庭の上に

920 an-ehorari

アン・ネホラリ

私は・そこに・その尻・を押さえる
私は座り

920 inkar-an ko

インカラ・ラン コ

もの・を見る・私は～すると
私は見てみると

921 chise soinake

チセ ソイナケ

家/～の外側
家の外側

921 chashi soinake

チャシ ソイナケ

[中相]される・を立てる・ところ/～の外側
城の外側

922 huihuinawano

フイフイナワノ

どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

922 a-koerayap

ア・コエラヤブ

私は・に対して・で・感心する
私は驚嘆し

923 a-reka kashba.

ア・レカ カシバ。

私は・～の美貌をほめる/～しすぎる
私は褒める言葉もない。

923 Otop chinki

オトブ チンキ

髪の毛/裾
髪の毛の端を

924 an-eshitchiure wa

p.38

アン・ネシツチウレ ワ

私は・その頭・地・に刺さる・させる/ [接続]
私は下にびたりとつけて

925 an-an awa

アン・ナン アワ

ある/いる・私は/ [展開]
私はいたところ

925 semohonruino

セモホンルイノ

(否定)・時間が長い・激しい・(副詞形成)
ややしばらく

926 an-an tekko

アン・ナン テッコ

ある/いる・私は/ちよっと～する・～すると
ちよっと私がいると

926 chise upsor un

チセ ウプ ソロ ウン

家/内部におおわれている・ところ/ [方向]
家の内で

927 kamui itak hau

カムイ イタク ハウ
神話す/声
神の話す声が

927 naikosanu

ナイコサヌ
(擬音の語根)・瞬間に~する
美しく鳴り響き

928 chiokanimau-

チオカニマウ
[中相]される・そこに・金属・風
黄金の風が

928 kotba kane

コツバ カネ
~に...を結びつける/ [接助]
続いて起こって

929 ainu bayekai noine

アイヌ バイエカイ ノイネ
人間旅をする/~らしく
人間が旅をするように

929 iramu-an na.

イラム・アン ナ。
もの・を思う・私は [要求]
私には思われたのです。

930 nenka a-uitek kuru ka

ネンカ ア・ウイテク クル カ
誰も/私は・~を使う/~の人/~も
誰か私は召使いも

931 a-sak tame kusu

ア・サク タメ クス
私は・~をもっていない/この・もの/ [理由/目的]
私はもっておらずそれゆえ

931 a-unahunkere kuru ka

ア・ウナフンケレ クル カ
誰かが・自分の所に/そこに・入れる・させる/~の人/~も
家の中へ入って来る人も

932 isam na.

イサム ナ。
[否定動詞] いない/ [要求]
いないのです。

933 "Hokure ahup kusu

「ホクレ アフプ クス
さあ早く/ (家などに) 入る/ [理由/目的]
「早く入るために

933 arki utar

アラキ ウタラ
来る/人々
来た人

934 ne chiki

ネ チキ
[繋詞] / [条件]
であるなら

934 ahup wa

アフプ ワ
(家などに) 入る/ [接続]
入って来て

934 ikore yan." ari

イコレ ヤン。」 アリ
私を・~に...を与える [命令] / [引用]
「ください。」と

935 hawash haukutorke

ハワシ ハウクトロケ
声・する/声・のど・の所
言ったその声色を

935 a-kouwante wa

ア・コウワンテ ワ
私は・と一緒に・を調べる/ [接続]
私はよく見て調べて

936 inu-an ko

イヌ・アン コ
もの・を聞く・私は/~すると
私は聞いてみると

936 soonno boka

ソオンノ ボカ
本当に/ (指小辞)・も
思ったとおり

936 "Nea Hureukaunkuru ne." ari

「ネア フレウカウンクル ネ。」 アリ
である・した/フレウカウンクル [繋詞] / [引用]
「件のフレウカウンクルである。」と

937 itak a.

イタク ア。
言う/以前に~した
言った。

937 Kamui ne katu

カムイ ネ カトゥ
神/ [繋詞] /~の恰好/有様
神である様子が

938 a-nosatkirkar kane

ア・ノサツキリカラ カネ
私は・よく・わかる・(他動詞形成) / [接助]
私はよくわかって

938 sonno yayikush keutum

ソンノ ヤイクシ ケウトウム
本当に/恥ずかしい/心
ほんとうに恥ずかしい心を

939 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に〜を与える
私は覚えた。

939 "A-neike shik o

「ア・ネイケ シク オ
私の・どこに/目/〜に位置する
「私はどんな目をし

940 a-neike bar o wa

ア・ネイケ バラ オ ワ
私の・どこに/口/〜に位置する/ [接続]
私はどんな口をして

940 ahun-an ruwe

アフン・ナン ルウェ
家などの中・(自動詞形成)・私は/ [名詞化辞]
私は入ること

941 ambe an." ari

アムベ アン。」 アリ
〜だなあ・[名詞化辞] /〜ですか/ [引用]
であるだろうか。」と

941 yainu-an kane

ヤイヌ・アン カネ
自分・を聞く/感じる・私は/ [接助]
私は思っ

941 tu beken nube

トゥ ベケン ヌベ
二つの/澄んでいる/目・汁
二つの/澄んだ涙

942 re beken nube

レ ベケン ヌベ
三つの/澄んでいる/目・汁
三つの/澄んだ涙を

942 a-yaikoranke

ア・ヤイコランケ
私は・自分・に・を落とす
私は落とし

943 konep tap reihe

コネプ タブ レイヘ
いったい何/ [強調] /〜の名前
いったい何名前が

943 ochiu tashum ka

オチウ タシユム カ
その尻・に刺さる/病気になる/〜も
淫欲の病気か

944 kinin tashum ka

キニン タシユム カ
性交する/病気になる/〜も
淫乱の病気か

944 ne wa

ネ ワ
[繋詞] / [接続]
であって

945 a-ki humi

ア・キ フミ
私は・〜をする/ [名詞化辞]
私はしたこと

945 a-ki shiri

ア・キ シリ
私は・〜をする/ [名詞化辞]
私はしたこと

945 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

946 nekona shikop

ネコナ シコプ
どのように/目・にある・[名詞化辞]
どんな目をした人

946 nekona barop tapne

ネコナ バロプ タブネ
どのように/口・にある・[名詞化辞] /これのように
どんな口をした人がこのように

947 Tumbuorunkuru

トゥムプオルンクル
トゥンプオルンクル
トゥンプオルンクル

947 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄

948 ne wa

ネ ワ
[繋詞] / [接続]
であって

948 netoba shiri

ネトバ シリ
体/ [名詞化辞]
その体の様子を

948 somo a-nukar kane

ソモ ア・ヌカラ カネ
[否定辞] /私は・〜を見る/ [接助]
私は見ないで

949 itak ne yakka

イタク ネ ヤッカ
言葉/ [繋詞] / [譲歩]
言葉であつても

949 ashitoma

アシトマ
恐ろしい
恐ろしい

949 ouse itak batek

オウセ イタク バテク
ただ言葉へばかり
ただ言葉だけ

950 ne yakka

ネ ヤッカ
[繫詞] / [譲歩]
でも

950 a-ekot anke

ア・エコツ アンケ
私は・～で死ぬ/今にも～しそうに
私は今にも死にそうに

951 a-erai anke

ア・エライ アンケ
私は・で・死ぬ/今にも～しそうに
私は今にも死にそうに

951 usa yashtoma

ウサ ヤシトマ
いろいろ恥づかしい
いろいろ恥づかしいことを

951 a-kip ne kusu

ア・キプ ネ クス
私は・～をする・[名詞化辞] / [繫詞] / [理由へ目的]
私はしたことから

952 ene wa boka

エネ ワ ボカ
このように/ [接続] / (指小辞)・も
どうにもこうにも

952 iki-ani ka

イキ・アニ カ
ものごと・をする・私は・[名詞化辞] / ~も
私はしようが

952 isam kane

イサム カネ
[否定動詞] ない / [接助]
なくなるほど

953 ramma tashi

ランマ タシ
いつもへこそ
いつもいつも

953 orota

オロタ
そこで
そこへ

953 aan-an kusune yak

アアン・ナン クスネ ヤク
あるへいる・私はへしようとしている (未来の表現) / [名詞化引用]
私はへいるだろうと

954 a-yei ne kusu

ア・イエイ ネ クス
私は・～を言う・[名詞化辞] / [繫詞] / [理由へ目的]
私は言ったことであるから

954 yupke rambo

ユプケ ラムボ
(きつく締まるへ締めることを表す擬態の語根)・(自動詞形成) 心・[指小辞]
強い心を

955 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分へにへを与える
私は覚えた。

955 A-shikehe

ア・シケヘ
私の・～の荷物
私の荷物を

955 a-nimba kane

ア・ニムバ カネ
私は・～を引きずる/ [接助]
私は引きずって

956 shinu-an kane

シヌ・アン カネ
ずる・私は/ [接助]
私はずって

956 reye-an kane

レイエ・アン カネ
這う・私は/ [接助]
私は這って

956 mosem tuyor

モセム トウヨロ
小さい・物置へへの内部
玄関の内へ

957 an-eshikiru

アン・ネシキル
私は・で・自分・を回す
私は向きを変え

957 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

958 ikoro hura

イコロ フラ
宝物へにおい
宝物のかおり

- 958 **tomi hura**
トミ フラ
富/におい
家宝のかおり
- 958 **kamui hura**
カムイ フラ
神/におい
神のかおり
- 959 **utarpa kammau**
ウタラパ カンマウ
人々・頭/上の・風
首領の威風
- 959 **rametok kammau**
ラメトク カンマウ
心・の先端/上の・風
勇者の威風が
- 960 **rui rera ne**
ルイ レラ ネ
激しい/風/～になる
烈風のように
- 960 **i-emaknakur-**
イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方へ
- 960 **raiba kane**
ライバ カネ
～をやる/ [接助]
押しやって
- 961 **ratki aba ushbe**
ラツキ アバ ウシベ
下方・(動詞形成) / (?)・口/～がつく・[名詞化辞]
垂れ下がる簾戸についたものを
- 961 **an-obumbuni**
アソ・ノブムブニ
私は・そこに/から・を持ち上げる・(重複)
私は何度も持ち上げ
- 961 **tonchikamani**
トンチカマニ
あそこ・される・をまたぐ・木
敷居を
- 962 **a-yayoikare**
ア・ヤヨイカレ
私は・自分・を越える・させる
私は跨いで越え
- 962 **mintar ka ta**
ミンタラ カ タ
外庭/～の上/ [場所]
庭の上に
- 963 **imeru tura**
イメル トウラ
ものの・きらめき/～と一緒に
光とともに
- 963 **urar tura**
ウララ トウラ
霧/～と一緒に
霧とともに
- 963 **shinushinu-an**
シヌシヌ・アン
ずる・(重複)・私は
私は何度もずり
- 964 **oribak ruibe**
オリバク ルイベ
畏れ/慎む/激しい・[名詞化辞]
畏れ/慎み/深い者
- 964 **a-nep ne kusu**
ア・ネプ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辞] / [繫詞] / [理由/目的]
私であったから
- 964 **otop chinki**
オトプ チンキ
髪の毛/裾
髪の毛の端を
- 965 **an-eshitchiure kane**
アソ・ネシツチウレ カネ
私は・その頭・地・に刺さる・させる/ [接助]
私は下にびたりとつけて
- 965 **otop ka utur**
オトプ カ ウトゥル
髪の毛/～の上/～の間
髪の毛の隙間から
- 966 **an-ebekare**
アソ・ネベカレ
私は・その頭・を目がける・させる
私は目を向け
- 966 **inkar-an ko**
インカラ・ラン コ
もの・を見る・私は/～すると
私は見てみると
- 967 **i-yainumare**
イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに
- 967 **tam boro chise**
タム ボロ チセ
ここに・ある/大きい家
この大きい家の

- 967 **iyoma ruwe**
イヨマ ルウエ
もの・(挿入音)・に位置する/ [名詞化辞]
宝を飾ってあること
- 968 **a-tomte ruwe**
ア・トムテ ルウエ
誰かが・光る・させる/ [名詞化辞]
飾り立てられていること
- 968 **an-ewak ushike**
アン・ネワク ウシケ
私たちの・に・(?) / する習慣のある・ところ
私たちの住居
- 969 **neikehuike**
ネイケフイケ
どこに・どこに
どこからどこまで
- 969 **hopba ruwe ka isam**
ホプバルウエ カ イサム
(置いて去ることを表す語根)・(複数) / [名詞化辞] / へも / [否定動詞] ない
残すところもなく
- 970 **huihuinawano**
フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで
- 970 **a-koomommomo.**
ア・コオモンモモ。
私は・に対して・を詳しく述べる
私はつまびらかにした。
- 971 **An-erayap kashba**
アン・ネラヤプ カシバ
私は・で・感心する/ へしすぎる
私は感嘆しすぎ
- 971 **ikit tukari**
イキツ トウカリ
列への手前
宝壇の手前に
- 972 **chituye amset**
チトウイェ アムセツ
[中相]される・切る/ (?)・寝台/ 高床
移動自在の寝台
- 972 **kani amset**
カニ アムセツ
金属/ (?)・寝台/ 高床
黄金の寝台が
- 972 **chishireanu**
チシレアヌ
[中相]される・地・に・を置く
置いてあり
- 973 **amset ka ta**
アムセツ カ タ
(?)・寝台/ 高床/ への上/ [場所]
寝台の上に
- 973 **pon urar tapkop**
ポン ウララ タプ コプ
小さい霧/ 丸い山
小さな霧の小山が
- 974 **ehorari kotomno** p.40
エホラリ コトムノ
そこに・尻・を押さえる/ へように見えて・(副詞形成)
座っているように
- 974 **iramu-an**
イラム・アン
もの・を思う・私は
私には思われ
- 974 **kani so kurka**
カニ ソ クルカ
金属/ 床/ 影/ 八姿・の上
黄金の床の上は
- 975 **koteshtatara**
コテシナタラ
(擬態/ 擬音の語根を導く)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
ずっと平坦になっていて
- 975 **kani inumbe**
カニ イヌムベ
金属/ 炉縁の板
黄金の炉縁が
- 976 **baye ruwe konna**
バイエ ルウエ コンナ
行く/ へを通った跡/ [韻律]
長く続くさまは
- 976 **rumaibe tomne.**
ルマイベ トムネ。
溶ける・(?)・水/ 色・をなす
ルマイペの色をしている。
- 976 **An-ramasu**
アン・ラマス
私は・へをおもしろく思う
私はおもしろく
- 977 **an-uwesuye.**
アン・ヌウエスイエ。
私は・へが楽しい
私は心楽しい。
- 977 **Abe a kane shiran**
アベ ア カネ シラン
火/ 燃える/ [接助] / あたり/ 様子・ある
炉の火が燃えていて

978 arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに

978 amset kurka

アムセツ クルカ
(?)・寝台∧高床/影∧姿・の上
寝台の上で

978 humkosanu

フムコサヌ
音・瞬間に～する
激しい音が響き

979 hontomo ta

ホントモ タ
～の途中/ [場所]
たちまち

979 kanakan kunip

カナカン クニプ
どんな・ある/～するべき・もの
どういう姿の者がか

980 i-raukotabu

イ・ラウコタブ
私を・～を捕らえる
私を抱きかかえ

980 a-shikehe turanno

ア・シケヘ トウランノ
私の～の荷物/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
私の荷物と一緒に

980 i-eshikari

イ・エシカリ
私を・～を掴む
私をしっかりとおさえ

981 hoka tomotuye

ホカ トモトウイェ
尻・の上/中ほどの所・を切る
炉火を横切り

981 shiso sam ta

シソ サム タ
主要な・座/～のそば/ [場所]
右座の側に

981 abe teksam ta

アベ テクサム タ
火手・のそば/傍ら/ [場所]
炉のそばに

982 teshkosanu

テシコサヌ
(擬音∧擬態の語根)・瞬間に～する
音もなく近づき

982 kamui hura

カムイ フラ
神/におい
神のかおりが

982 i-emaknakur-

イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方へ

983 raiba kane

ライバ カネ
～をやる/ [接助]
押しやって

983 kanakan kunip

カナカン クニプ
どんな・ある/～するべき・もの
どういう姿の者がか

984 hekachi kishma

ヘカチ キシマ
少年/～を抱く
子どもを抱き

984 teinep kishma

テイネプ キシマ
濡れている・[名詞化辞] /～を抱く
赤ん坊を抱くことを

985 i-yekarkar

イ・イエカラカラ
私を・(挿入音)・人に～をする
私にし

985 "Tureshpo." ari

「トゥレシポ。」 アリ
妹・[指小辞] / [引用]
「妹よ。」と

985 "Sambe." ari

「サムベ。」 アリ
出る・もの/ [引用]
「心臓よ。」と

986 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

986 i-shikoruye

イ・シコルイェ
私を・自分・に対して・を撫でさする
私を撫でさすり

986 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

987 itakomare

イタコマレ
言葉・に位置する・させる
言葉を入れ

987 ene okaii

エネ オカイイ
このようにある/いる・[名詞化辞]
次のようであった

987 "Konepkeukata

「コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
「まあ何ということ

988 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

988 nep tap rehe

ネプ タプ レヘ
何/これ/～の名前
何の名が

989 shukupkuru keutum

シュクプ クル ケウトム
成長する・～の人/心
若者の心

989 nokankuru yainu

ノカンクル ヤイヌ
小さい・～の人/自分・を聞く/感じる
年少者の思い

990 ne wa

ネ ワ
[繋詞] / [接続]
であって

990 sonno hetapne

ソンノ ヘタプネ
本当にいったい～か・[繋詞]
ほんとうにまあ

990 naaka

ナアカ
まだ・～も
まだ

991 rametok rakbe

ラメトク ラクベ
心・の先端/～の匂いがする・[名詞化辞]
勇者の子孫

991 utarpa rakbe

ウタラパ ラクベ
人々・頭/～の匂いがする・[名詞化辞]
首領の子孫で

991 a-ne kuni

ア・ネ クニ
私は・[繋詞] /～すること
私はあると

992 a-ramu awa

ア・ラム アワ
私は・心・(他動詞形成) / [展開]
私は思ったところ

992 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹に

992 a-nukar toho wano

ア・ヌカラ トホ ワノ
私は・～を見る/～の日/から・(副詞語尾)
私が会った日から

993 an-eyaikataikara ne bakno

アン・ネヤイカタイカラ ネ バクノ
私は・について・自分・の上・に・人・をつくる/～になる/まで/ほど・(副詞形成)
私は片思いをするほど

994 an-eyairam-

アン・ネヤイラム
私は・について・自分・心
私は自分の心を

994 oyakunruke

オヤクンルケ
他の・所に位置する・(他動詞化)
他所に寄せる

995 kusune yakka

クスネ ヤッカ
～しようとしている(未来の表現) / [譲歩]
つもりだけれど

995 eumboo tumsak-an

エウム ボオ トウムサク・カン
～に向かって・なお/いっそう/力・を持たない・私は
そこへなお/いっそう私は弱り

996 somo ibe-an aine

ソモ イベ・アン アイネ
[否定辞] / 食事する・私はした(完了)・して
私は食事をしないで

996 tane oar sattek-an

タネ オアラ サツテク・カン
今はもう/全く/乾く・ちよつとものごと・をする・私は
今はもうまったく私は痩せ

997 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹が

997 ek moire ko

エク モイレ コ
来る/遅い/～すると
来るのが遅かった

997 anakne

アナクネ
ある・すれば
ならば

998 ramma

ランマ
いつも
いつも

998 an-ekot kuni batek

アン・ネコツ クニ バテク
私は・～で死ぬ/～すること/～ばかり
私は死んでしまうとばかり

999 a-ramu awa

ア・ラム アワ
私は・心・(他動詞形成) / [展開]
私は思ったところ

p.41

999 kamui renkaine

カムイ レンカイネ
神意図・(挿入音)・として
幸運にして

1000 arki shiri

アラキ シリ
来る / [名詞化辞]
来たこと

1000 okai."ari

オカイ。アリ
～だなあ / [引用]
である。」と

1000 itak kane

イタク カネ
言う / [接助]
言って

1000 otusui konna

オトゥスイ コンナ
(韻律)・二つの・～回 / [韻律]
二度も

1001 oresui konna

オレスイ コンナ
(韻律)・三つの・～回 / [韻律]
三度も

1001 i-shikoruye

イ・シコルイェ
私を・自分・に対して・を撫でさする
私を撫でさすり

1002 shisak rametok

シサク ラメトク
自分・を欠く/心・の先端
類い希な勇者は

1002 i-kurkashike

イ・クルカシケ
私を・影八姿・の上
私の上に

1002 tu nubur nube

トゥ ヌブル ヌベ
二つの/濃い目・汁
二つの熱い涙

1003 re nubur nube

レ ヌブル ヌベ
三つの/濃い目・汁
三つの熱い涙を

1003 oranke kane

オランケ カネ
そこに・下がる・(他動詞化) / [接助]
落として

1004 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

1004 itakomare hawe

イタコマレ ハウエ
言葉・に位置する・させる/～の声
言葉を入れる声は

1005 ene okaii

エネ オカイイ
このように/ある/いる・[名詞化辞]
次のようであった

1005 "Koninkarkusu

「コンインカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

1005 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹よ

1006 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は / [条件]
私が言うから

1006 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) / ～を聞く / [命令]
よく聞きなさい。

1007 Ambe tapne

アムベ タブネ
ある八いる・[名詞化辞] /これのように
ほんとうは

1007 teeta kane

テエタ カネ
昔/ [副助]
その昔

1007 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

1008 Shinutapka ta

シヌタブ カ タ
シヌタブ カ/ [場所]
シヌタブ カの

1008 e-koro ainu

エ・コロ アイヌ
あなたは・～を持つ/父
あなたの父

1008 ainu bito

アイヌ ビト
人間神と同等の人
人間

1009 iki korokaiki

イキ コロカイキ
ものごと・ををする/けれども・ものごと・を
ではあるけれど

1009 koro shiretok

コロ シレトク
～を持つ/様子・の先端
その容貌

1009 kon rametok

コン ラメトク
～を持つ/心・の先端
その度胸

1010 koro bawetok

コロ バウエトク
～を持つ/口・(つなぎの音)・の先
その雄弁

1010 kamui otta ka

カムイ オッタ カ
神の所・で/～も
神々の中にも

1011 ainu otta ka

アイヌ オッタ カ
人間の所・で/～も
人間の中にも

1011 ebetturaship

エベットウラシプ
に・川・に沿って上る・[名詞化辞]
それに及ぶ者

1011 eturbakbe

エトゥルバクベ
～に匹敵する・[名詞化辞]
匹敵する者は

1012 shinep ka isam.

シネプ カ イサム。
一つの・もの/～も/ [否定動詞] いない
一人もいない。

1012 Tambe kusu

タムベクス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

1013 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼の所・で
天国の

1013 horkeu kamui

ホロケウ カムイ
狼神
狼神は

1013 yairwakikoro

ヤイワキコロ
自分・兄弟姉妹・を持つ
男の兄弟がなく

1014 shine turesh ne wa

シネ トウレシ ネ ワ
一人の/妹/ [繋詞] / [接続]
ひとり妹で

1014 okai ko

オカイ コ
ある八いる/～すると
あると

1015 e-kor ainu

エ・コロ アイヌ
あなたは・～を持つ/父
あなたの父の

1015 koro shiretok

コロ シレトク
～を持つ/様子・の先端
その容貌

1015 kon rametok

コン ラメトク
～を持つ/心・の先端
その度胸に

1016 arkatetokomare kusu

アラカテトコマレ クス
 全く・あり方・先・に位置する・させる/ [理由/目的]
 ひたすらに恋いこがれたから

1016 chise tura

チセ トウラ
 家へと一緒に
 家と一緒に

1017 ikot tura

イコツ トウラ
 宝物へと一緒に
 宝物と一緒に

1017 Shinutapka

シヌタプ カ
 シヌタプ カ
 シヌタプカに

1017 chiorapte

チオラプ テ
 [中相]される・そこに・を下ろす
 降ろされ

1018 koeturenno

コエトウレンノ
 に対して・について・に伴う・(副詞)
 それとあわせて

1018 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
 コタンラウンクル
 コタンラウンクル

1019 a-kor ainu

ア・コロ アイヌ
 私は・～を持つ/父
 私の父

1019 arke ainu nep

アラケ アイヌ ネプ
 一つの・の所/人間/ [繋詞]・[名詞化辞]
 半分人間である者

1019 arke kamui nep

アラケ カムイ ネプ
 一つの・の所/神/ [繋詞]・[名詞化辞]
 半分神である者

1020 yayirwak ne wa

ヤイリワク ネ ワ
 自分・兄弟姉妹/ [繋詞] / [接続]
 男の兄弟がなくて

1021 shine turesh ne

シネ トウレシ ネ
 一人の妹 [繋詞]
 妹が一人で

1021 nei menoko

ネイ メノコ
 その女
 その乙女が

1021 shinta ka wano

シンタ カ ワノ
 揺りかご/～の上から・(副詞語尾)
 揺りかごの上から

1022 e-kor ainu

エ・コロ アイヌ
 あなたは・～を持つ/父
 あなたの父と

1022 turanno

トゥランノ
 を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 一緒に

1022 a-ukoresbha

ア・ウコレシバ
 誰かが・互い・と一緒に・を育てる
 一緒に育てられ

1023 neino sui

ネイノ スイ
 である・(挿入音)・(副詞形成) / また
 そのようにまた

1023 e-kor ainu

エ・コロ アイヌ
 あなたは・～を持つ/父
 あなたの父

1024 kot tureshi

コツ トウレシ
 ～を持つ/～の妹
 その妹

p.42

1024 a-koro ainu

ア・コロ アイヌ
 私は・～を持つ/父
 私の父と

1024 turanno

トゥランノ
 を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 一緒に

1025 shinta ka wano

シンタ カ ワノ
 揺りかご/～の上から・(副詞語尾)
 揺りかごの上から

1025 yarbe ka wano

ヤラベ カ ワノ
 すりきれた・もの/～の上から・(副詞語尾)
 おむつの上から

1025 a-ukoresbap ne kusu

ア・ウコレシバパ ネ クス

誰かが・互いと一緒に・を育てる・[名詞化辞] / [繋詞] / [理由目的]
一緒に育てられた者であったから**1026 utashba utashba**

ウタシバ ウタシバ

互い・と交換する (tasa の語幹) ・ (複数) / と交換する (tasa の語幹) ・ (複数)
代わる代わる**1027 utomnukara**

ウトムヌカラ

互い・中ほど・を見る
夫婦になり**1027 kamui menoko ne wa**

カムイ メノコ ネ ワ

神/女/ [繋詞] / [接続]
神の女と**1028 ainu menoko**

アイヌ メノコ

人間/女
人間の女**1028 utush wa**

ウトウシ ワ

互い・夫のもう一人の妻である/ [接続]
一緒に妻であって**1028 shino uwekatairotko**

シノ ウウエカタイロツケ

主要な本当である・(副詞形成) / 互い・(挿入音) ・と仲が良い
ほんとうに仲が良く**1029 shisak uwepirika**

シサカ ウウエピリカ

自分・を欠く/互い・(挿入音) ・と一緒に・よくなる
類い希に一緒に幸せに暮らし**1030 kamui asun ne**

カムイ アスン ネ

非常に立派な/うわさ/〜になる
ひじょうに立派な評判になり**1030 moshit tuikata**

モシツ トウイカタ

国/〜の上・[場所]
国中に**1031 chihobunire**

チホブニレ

[中相]される・尻・を持ち上げる・させる
あらわれて来て**1031 newaambe**

ネワアムベ

その・ある・[名詞化辞]
そのことを**1031 a-eukobokba**

ア・エウコエボクバ

誰かが・について・互い・と一緒に・を憎む
憎まれ**1032 a-keshkeba.**

ア・ケシケバ。

誰かが・〜を呪う・(複数)
呪われた。**1032 Tambe kusu**

タムベ クス

この・もの/ [理由目的]
それゆえに**1032 tuima okaibe**

トゥイマ オカイベ

遠い/ある/いる・[名詞化辞]
遠くにいる者**1033 hanke okaibe**

ハンケ オカイベ

近い/ある/いる・[名詞化辞]
近くにいる者**1033 e-kor ainu**

エ・コロ アイヌ

あなたは・〜を持つ/父
あなたの父**1034 euramta-**

エウラムタ

について・互い・心・に
互いに心を合わせ**1034 utekambare.**

ウテカムバレ。

互い・手・を持つ・させる
手を取り合った。**1034 Tambe kusu**

タムベ クス

この・もの/ [理由目的]
それゆえに**1035 shukup turashi**

シュクプ トウラシ

成長する/〜に沿って上の方へ
成長するにしたがい**1035 a-kor ainu**

ア・コロ アイヌ

私は・〜を持つ/父
私の父は**1036 umurek turanno**

ウムレク トウランノ

夫婦/を同伴する・(挿入音) ・(副詞形成)
夫婦一緒に

1036 shine tumunchi

シネ トウムンチ
一つの戦争
一つのいくさ

1037 shine rorumbe

シネ ロルムベ
一つの/上座・にある・もの
一つのたたかい

1037 euarkamkashi

エウアラカムカシ
について・互い・全く・肉・の上
全身の肌身の上に

1038 otasashkeba rok ine

オタサンケバ ロク イネ
その尻・(擬態の重複)・(自動詞形成)・(複数) / 以前に~した / [接続]
辛酸を共にして

1038 tumunchi utur

トウムンチ ウトウル
戦争/~の間
いくさのあいま

1039 rorumbe utur

ロルムベ ウトウル
上座・にある・もの/~の間
たたかひのあいま

1039 eshiniiba ita

エシニイバ イタ
で・休む・(複数) / [名詞化辞]・[時間]
休んだときに

1040 ainu menoko

アイヌ メノコ
人間/女
人間の女

1040 a-koro unarbe

ア・コロ ウナラベ
私は・~を持つ/おば
私のおば

1041 orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

1041 i-resu yubi ne wa

イ・レス ユビ ネワ
私を・~を育てる/~/の兄 / [繋詞] / [接続]
私を育てた兄と

1042 i-resu sapo ne wa

イ・レス サポ ネワ
私を・~を育てる/姉・(指小辞) / [繋詞] / [接続]
私を育てた姉と

1042 e-koshikupmat

エ・コシクプ マツ
あなたは・と一緒に・成長する・女
あなたの婚約した女

1043 ren ne wa

レン ネワ
三つの・人 (接尾辞) / [繋詞] / [接続]
三人で

1043 shikoba ruwe ne.

シコバ ルウェ ネ。
目・がつく・(複数) / [名詞化辞] / [繋詞]
生まれたのです。

1044 Kamui menoko

カムイ メノコ
神/女
神の女

1044 orowa

オロワ
そこ・から
それから

1044 Tumbuorunkuru

トウムブオルンクル
トウンブオルンクル
トウンブオルンクル

1045 kamui a-akihi

カムイ ア・アキヒ
神/私の・~の弟
神の私の弟

1045 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ
小さい/静かな・地/~を持つ/神
国の守り神

1046 ne wa

ネワ
[繋詞] / [接続]
と

1046 eani tun ne

エアニ トウン ネ
あなた/二つの・人 (接尾辞) / ~になる
あなたは二人で

1047 echi-shiko ruwe ne.

エチ・シコ ルウェ ネ。
あなたは・目・がつく / [名詞化辞] / [繋詞]
あなたたちは生まれたのです。

1047 Orowa

オロワ
そこ・から
それから

1047 aokai anakne

アオカイ アナクネ

[1 人称単数]私/ある・すれば

私は

1048 ouse shinennepo

オウセ シネンネポ

ただ一人・である・[指小辞]

たった一人で

1048 shiko-an ruwe ne.

シコ・アン ルウェ ネ。

目・がつく・私/は [名詞化辞] / [繋詞]

生まれたのです。

1049 aobittano

p.43

アオビッタノ

私の・皆・(副詞形成)

私はみんな

1049 naa nokan-an rok ine

ナア ノカン・ナン ロク イネ

まだ小さい・私/は以前に〜した/ [接続]

まだ私が小さかったときに

1050 uwesamanno

ウウェサマンノ

互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)

みんな一緒に

1051 a-eshikoputara

ア・エシコプタラ

私の・で・目・ついた・もの・たち

私の親たち

1051 i-koitak

イ・コイタク

私を・に・話す

私に言い

1051 hopba koro

ホブバ コロ

(置いて去ることを表す語根)・(複数) /〜しながら

残しながら

1052 kamui orun

カムイ オルン

神/の中・にある

神々の中へ

1052 bayeba ruwe ne.

バイエバルウェ ネ。

行く・[複数形形成] / [名詞化辞] / [繋詞]

行ってしまったのです。

1053 Mashkinno

マシキンノ

あまりにも・(副詞形成)

あまりにも

1053 ainu moshiri ka ta

アイヌ モシリ カ タ

人間/小さい/静かな・地/への上/ [場所]

人間の国土の上で

1054 a-ukoebokba kasui

ア・ウコエボクバ カスイ

誰かが・互い・と一緒に・を憎む/〜しすぎる

憎まれすぎ

1054 ukoramubekamam

ウコラムベカマム

互い・と一緒に・気苦労する

一緒に苦労し

1055 tambe kusu

タムベクス

この・もの/ [理由/目的]

それゆえに

1056 kamui moshiri otta

カムイ モシリ オッタ

神/小さい/静かな・地/の所・で

神の国へ

1056 bayewa

バイエワ

行く/ [接続]

行って

1057 shino ukoro

シノ ウコロ

主要/本当である・(副詞形成) /互い・を持つ

ほんとうに結婚する

1057 sonno ukoro

ソンノ ウコロ

本当に/互い・を持つ

まことに結婚することを

1057 ki kusu

キクス

〜をする/ [理由/目的]

するために

1058 ene tunashno wano

エネ トゥナシノ ワノ

このように/早い・(副詞形成) /から・(副詞語尾)

このように早くから

1058 kamui orun bayei

カムイ オルン バイエイ

神/の中・にある/行く・[名詞化辞]

神々の中へ行ったこと

1059 ne ruwe ne.

ネ ルウェ ネ。

[繋詞] / [名詞化辞] / [繋詞]

なのです。

1059 Chihopba itak

チホプ バイタク

[中相]される・(置いて去ることを表す語根)・(複数)言葉
言い残された言葉**1060 shinrit itak**

シンリツ イタク

地・すじ/言葉

先祖の言葉は

1060 ene okai kuni

エネ オカイ クニ

このように/ある/いる/～すること

次のようであった

1061 "Aponmatnepo

『アポンマツネポ

私の・小さい女・である・子

『私の年若い娘

1061 Kotanra kotan

コタンラ コタン

コタンラ/村

コタンラの村

1062 kamui a-karku

カムイ ア・カラク

神/私の・甥

神の私の甥を

1062 a-koreshba wa

ア・コレシバ ワ

私は・と一緒に・を育てる/[接続]

私は一緒に育てて

1062 kamui ewaki

カムイ エワキ

神に・(?)・[名詞化辞]

神の御座所を

1063 ebunkine kuni ne." ari

エブンキネ クニ ネ。』アリ

で・守護者・である/～すること/[繋詞]/[引用]

守るように。』と

1063 tambe kusu

タムベ クス

この・もの/[理由/目的]

それゆえに

1064 ponram orwano

ポンラム オロワノ

小さい・心のところ・から・(副詞形成)

幼い頃から

1064 eeyaisembir-

エエヤイセムビル

そこ・それで・自分・の陰

陰ながら自分

1065 eyaitursakka

エヤイトウルサッカ

で・自分・垢・を持っていない・(他動詞化)

自身を汚れないように

1065 a-ki wa

ア・キ ワ

私は・～をする/[接続]

私はして

1065 an-an ruwe ne.

アン・ナン ルウェ ネ。

ある/いる・私は/[名詞化辞]/[繋詞]

私はいるのです。

1066 Hushkotoi wano

フシコトイ ワノ

古い・ずっと/から・(副詞語尾)

久しいあいだ

1066 ponram orwano

ポンラム オロワノ

小さい・心のところ・から・(副詞形成)

幼い頃から

1067 kamui oro oibe-an

カムイ オロ オイベ・アン

神/～から/そこに・食事する・私は

神に養われて私は育ち

1067 kamui resu kuru

カムイ レス クル

神/～を育てる/～の人

神育ちの人

1068 a-ne ruwe ne.

ア・ネ ルウェ ネ。

私は・[繋詞]/[名詞化辞]/[繋詞]

私だったのです。

1068 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの/[理由/目的]

それゆえに

1069 uweinkar kuru

ウウェインカラ クル

互い・(挿入音)・と一緒に・見る/～の人

未来を見通す人で

1069 a-ne wa

ア・ネ ワ

私は・[繋詞]/[接続]

私はあって

1069 neita ambe

ネイタ アムベ

どこかに/ある/いる・[名詞化辞]

どこにある者

1070 ne yakka

ネ ヤッカ
 [繋詞] / [譲歩]
 でも

1070 a-ramnukare

ア・ラムヌカレ
 私は・心・を見る・させる
 私は心で見抜いて

1070 kane anan.

カネ アナン。
 [接助] /ある入いる・私は
 私はいた。

1071 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル
 トウンブオルンクル
 トウンブオルンクル

1071 kamui a-aki

カムイ ア・アキ
 神/私の・～の弟
 神の私の弟

1072 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ
 小さい入静かな・地/～を持つ/神
 国の守り神

1072 anakne

アナクネ
 ある・すれば
 は

1072 tane shiriban

タネ シリバン
 今はもう/地入あたり・うすくなる
 今はもう弱くなり

1073 tambe kusu

タムベクス
 この・もの/ [理由入目的]
 それゆえに

1073 ainu moshiri

アイヌ モシリ
 人間/小さい入静かな・地
 人間の国を

1074 a-enunuke

ア・エヌヌケ
 私は・について・を大事によく遇する
 私は大切に

1074 tambe kusu

タムベクス
 この・もの/ [理由入目的]
 それゆえに

1074 tan ainu moshiri

タン アイヌ モシリ
 ここに・ある/人間/小さい入静かな・地
 この人間の国

1075 moshiriso ka ta

モシリソ カタ
 小さい入静かな・地・広がりをもつ所/～の上/ [場所]
 国土の上に

1075 itomnukara

イトムヌカラ
 人・まん中入正面・を見る
 嫁入りすることが

1076 eaikap ruwe ne.

エアイカプ ルウェ ネ。
 [否定動詞] について・できない入へただ/ [名詞化辞] / [繋詞]
 できないのです。

1076 Tambe kusu

タムベクス
 この・もの/ [理由入目的]
 それゆえに

1077 tumbu upsor wa

トゥムブ ウプ ソロ ワ
 部屋/内部におおわれている・ところ/ [起点]
 部屋の内部から

1077 soine shiri

ソイネ シリ
 外・へ行く/ [名詞化辞]
 外に出るさま

1077 ahun shiri

アフン シリ
 家などの中・(自動詞形成) / [名詞化辞]
 入るさまを

1078 somo echi-nukar

ソモ エチ・ヌカラ
 [否定辞] /あなたたちは・～を見る
 あなたたちは見なかった

1078 ruwe ne.

ルウェ ネ。
 [名詞化辞] / [繋詞]
 のです。

1079 Tane tambe bakno

タネ タムベ バクノ
 今はもう/この・もの/まで入ほど・(副詞形成)
 今はもうこれほど

1079 shikup-an yakun

シクプ・パン ヤクン
 成長する・私はすれば・(強め入肯定)
 私が成長したなら

p.44

1080 ekimne ka

エキムネ カ
その頭・山・である/～も
山へ入ることも

1080 an-eashkai

アン・ネアシカイ
私は・について・できる/上手である
私はすることができ

1081 yaibaroki-an rusui

ヤイバロ イキ・アン ルスイ
自分・口・のところで・ものごと・をする・私は/～したい
私は自分で食べ物を手に入れて生きてたくて

1081 hembra bakno

ヘムバラ バツノ
いつ/まで/ほど・(副詞形成)
いつまで

1082 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

1082 kamui oro oibe

カムイ オロ オイベ
神/～から/そこに・食事する
神に養われて育つことを

1083 a-ki ka somo rusui

ア・キ カ ソモ ルスイ
私は・～をする/～も/ [否定辞] /～したい
私はしたくなくて

1083 ekimne-an rusui yakka

エキムネ・アン ルスイ ヤッカ
その頭・山・である・私は/～したい/ [譲歩]
私は山に入りたかったけれど

1084 ouse shinen ne

オウセ シネン ネ
ただ一つの・人 [繋詞]
ただ一人きりで

1084 i-etok un

イ・エトク ウン
私の・～の先/ [場所]
私の前の方で

1085 shuke kuru hene

シュケ クル ヘネ
鍋・(自動詞形成) /～の人/～でも
炊事する人でも

1085 abe are hene

アベ アレ ヘネ
火燃える・させる/～でも
火を燃やすでも

1086 ki kuru isam ko

キ クル イサム コ
～をする/～の人/ [否定動詞] いない/～すると
する人がいなくて

1086 shino nishmu-an.

シノ ニシム・アン。
主要/本当である・(副詞形成) /寂しい・私は
ほんとうに私は寂しかった。

1087 "Hetak ta usa

『ヘタク タ ウサ
さあ/ここにいろいろ
『さあさあ早く

1087 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄の

1088 ubashkuma

ウバシクマ
互い・にものごとを教え伝える
言い伝えを

1088 e-nure wa

エ・ヌレ ワ
あなたに・聞く・させる/ [接続]
あなたに聞かせ

1088 ne yakne

ネ ヤクネ
[繋詞] / [条件]
るなら

1089 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

1089 e-ek wa

エ・エク ワ
あなたは・来る/ [接続]
あなたが来て

1089 uweneusar-an

ウウェネウサラ・ラン
互い・(挿入音)・と一緒に・いろいろ話し合って楽しむ・私たちは
私たちは一緒に楽しく語り合う

1090 okai."ari

オカイ。』 アリ
～だなあ/ [引用]
のです。』と

1090 keshto ramma

ケシト ランマ
毎～・日/いつも
毎日いつも

1091 yainu-an kane

ヤイヌ・アン カネ
 自分・を聞く／感じる・私は [接助]
 私は思つて

1091 yaikcutum-

ヤイケウトム
 自分・心
 自らの心を

1092 wente batek

ウエンテ バテク
 悪い／悪くなる・させる／ばかり
 苦しめるばかり

1092 an-eyairamushitne koro

アン・ネヤイラムシツネ コロ
 私は・について・自分・心・苦しむ／しながら
 私はつらく思いながら

1093 an-an yakka

アン・ナン ヤッカ
 暮らしている・私は [譲歩]
 私は暮らしているも

1093 i-resu yubi

イ・レス ユビ
 私を・～を育てる／～の兄
 私を育てた兄は

1094 somo ubashkumano

ソモ ウバシクマノ
 [否定辞] /互い・にものごとを教え伝える・ [副詞形成]
 言い伝えを聞かせずに

1094 uimam shiri

ウイマム シリ
 交易に行く / [名詞化辞]
 交易に行ったさまを

1095 a-nukar.

ア・ヌカラ。
 私は・～を見る
 私は見た。

1095 Nei rabokita

ネイ ラボキタ
 その～している間・ [時間]
 そのときに

1095 pon e-kor sapo

ボン エ・コロ サポ
 年若い／あなたは・～を持つ姉・ (指小辞)
 年若いあなたの姉が

1096 e-ewen

エ・エウエン
 あなたを・で・悪い
 あなたのせいで具合が悪くなり

1096 e-eshikarun kusu

エ・エシカルン クス
 あなたを・～を思い出す / [理由目的]
 あなたのことを思い出したから

1097 amtoi orun

アムトイ オルン
 (?)・地の中・にある
 畑へ

1097 eshineve shiri

エシネウェ シリ
 そこに・遊びに行く / [名詞化辞]
 遊びに行ったさまを

1097 otuimashiri wano

オトウイマシリ ワノ
 その尻・遠い・所から・ (副詞語尾)
 遠いところから

1098 a-nukar kusu

ア・ヌカラ クス
 私は・～を見る / [理由目的]
 私は見るに

1099 sennenaksui

p.45

センネナクスイ
 [否定辞]・である・すれば・また
 よもやまた

1099 iki-an kuni

イキ・アン クニ
 ものごと・をする・私は／～すること
 私がしようとは

1099 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
 私は・心・ (他動詞形成) /以前に～した・ [名詞化辞]
 私は思わなかったのに

1100 irukai tom ta

イルカイ トム タ
 ちょっとの間／～している最中に / [時間]
 ちょっとの間に

1100 eatterketa

エアッテケタ
 一つだけ・跳ねる・ [時間]
 ちょっとの間に

1101 pon e-ramokka-an kusu

ボン エ・ラモッカ・アン クス
 少ない／あなたを・～をからかう・私は [理由目的]
 少し私はあなたをからかうために

1102 Hureukaunkuru

フレウカウクル
 フレウカウクル
 フレウカウクルに

1102 a-shinere wa

ア・シネレ ワ
 私は・自分・である・させる/ [接続]
 私は化けて

1103 i-hankeno

イ・ハンケノ
 私の・近い・ [副詞形成]
 私の近くで

1103 pirikano

ピリカノ
 よい・ (副詞形成)
 はっきりと

1103 i-nukar-an rusui kusu

イ・ヌカラ・ラン ルスイ クス
 私を・～を見る・誰かが～したい/ [理由目的]
 私を見てほしかったから

1104 e-oka kuira-an

エ・オカ クイラ・アン
 あなたの・～の後/～のところへ忍んで行く・私は
 あなたの後について私は忍んで行った

1105 ruwe ne.

ルウェ ネ。
 [名詞化辞] / [繋詞]
 のです。

1105 E-koitak-an

エ・コイタク・カン
 あなたに・に・話す・私は
 私はあなたと話し

1105 e-shikomuire-an

エ・シコムイレ・アン
 あなたに・自分・に・シラミをとる・私は
 私はあなたにシラミをとらせ

1106 shino ramoshi wano

シノ ラモシ ワノ
 主要な本当である・ (副詞形成) / 心・内部から・ (副詞語尾)
 ほんとうに心の底から

1106 nubetne

ヌベツネ
 喜ぶ
 喜ぶ

1107 ambe ne kusu

アムベ ネ クス
 ある入る・ [名詞化辞] / [繋詞] / [理由目的]
 ものであったから

1107 a-ninkari

ア・ニンカリ
 私の・耳環
 私の耳環の

1108 oarbe hemem

オアラベ ヘメモ
 片方の・ [名詞化辞] / ～も・ (重複)
 片方でも

1108 e-kore-an

エ・コレ・アン
 あなたに・～に…を与える・私は
 私はあなたにあげ

1108 orowano

オロワノ
 それから・ (副詞形成)
 それから

1109 nuinak-an kane

ヌイナク・カン カネ
 隠れる・私は/ [接助]
 私は隠れて

1109 kira-an kane

キラ・アン カネ
 逃げる・私は/ [接助]
 私は逃げて

1110 a-ewak ushike ta

ア・エワク ウシケ タ
 私は・に・(?) / する習慣のある・ところ/ [場所]
 私が住んでいるところに

1110 ek-ani wano

エク・カニ ワノ
 来る・私は・ [名詞化辞] / から・ (副詞語尾)
 私が来たときから

1110 tap korachi

タップ コラチ
 これ/～のように
 このように

1111 eeyaikataikar-an.

エエヤイカタイカラ・ラン。
 そこ・それで・ことわり・をする・私は
 私は謝った。

1111 Tashum akkari

タシム アッカリ
 病気になる/ (?)・を回る
 病気以上に

1112 shiyeye akkari

シイエイエ アッカリ
 病気である/ (?)・を回る
 病患以上に

1112 tumsak-an

トゥムサク・カン
 力・を持たない・私は
 私は病み衰え

1113 kirorsak-an

キロロサク・カン
力・を持たない・私は
私は病み弱り

1113 nei ebittano

ネイ エビッタノ
その/全部・(副詞形成)
その間中

1114 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル
トゥンプオルンクル
トゥンプオルンクル

1114 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・～のご子息様
私の弟君

1115 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ
小さい/静かな・地/～を持つ/神
国の守り神が

1115 an ai ka

アン アイ カ
ある/いる/以前に～した・[名詞化辞] /～も
いたことも

1116 oar a-oira

オアラ ア・オイラ
全く/私は・～を忘れる
まったく私は忘れ

1116 tanto i-resu yubi

タント イ・レス ユビ
この・日/私を・～を育てる/～の兄
今日私の兄が

1116 yap ita

ヤブ イタ
陸・(複数形形成) / [名詞化辞]・[時間]
帰ったときに

1117 e-kobashrota-an hawe

エ・コバシロタ・アン ハウエ
あなたを・に対して・ののしる・私は [名詞化辞]
私があなたを罵ったことを

1117 a-ramnukare

ア・ラムヌカレ
私は・心・を見る・させる
私は心で見抜き

1118 orota eashiri

オロタ エアシリ
そこで/それこそ
そこではじめて

1118 a-aktonoke an ai

ア・アクトノケ アン アイ
私の・弟・～のご子息様/ある/いる/以前に～した・[名詞化辞]
私の弟君がいたことを

1119 an-eshikarun

アン・ネシカルン
私は・～を思い出す
私は思い出し

1119 sonno sonno

ソンノ ソンノ
本当に/本当に
ほんとに/ほんとに

1120 toi yayikush

トイ ヤイクシ
ひどく/恥ずかしい
ひどい恥

1120 wen yayikush

ウェン ヤイクシ
程度がひどい/恥ずかしい
赤っ恥を

1121 a-ki wa an-an

ア・キ ワ アン・ナン
私は・～をする/ [接続] /ある/いる・私は
私はかいて私はいた

1121 ruwe ne yakka

ルウェ ネ ヤッカ
[名詞化辞] / [繋詞] / [譲歩]
のだけれど

1122 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄が

1122 kamui irenka

カムイ イレンカ
神/もの・意図
神の意向を

1122 eashkai shiri

エアシカイ シリ
について・できる/上手である/ [名詞化辞]
できたこと

1123 a-sa utari hene

ア・サ ウタリ ヘネ
私の・姉/～たち/～でも
私の姉たちでも

1123 keutumum pirika kusu

ケウトウム ピリカ クス
～の心/美しい/ [理由/目的]
心が美しいから

1124 nubetne tura

p.46

ヌベツネ トウラ
 喜ぶ〜と一緒に
 喜びながら

1124 nani e-ette-an shiri

ナニ エ・エツテ・アン シリ
 すぐに/あなたを・来る・させる・私は [名詞化辞]
 すぐに私があなたを来させたこと

1125 shino nubetne-an

シノ ヌベツネ・アン
 主要な本当である・(副詞形成) /喜ぶ・私は
 ほんとうに私は喜んだ

1126 ruwe ne.

ルウェ ネ。
 [名詞化辞] / [繋詞]
 のです。

1126 A-wenrenkabi

ア・ウェンレンカビ
 私の・悪い・希望
 私が悪いおかげで

1126 oman ikiri

オマン イキリ
 〜という状況に達する/〜の列
 その間の事情

1127 inunukashki

イヌヌカシキ
 かわいそうである
 かわいそうに

1127 shukup matkachi

スクプ マツカチ
 成長する/女・少年
 年若い女わらべで

1128 e-ne shiri

エ・ネ シリ
 あなたは・[繋詞] / [名詞化辞]
 あなたはあること

1128 konep tap reihei

コネプ タプ レイヘイ
 いったい何 [強調] /〜の名前
 いったい何名前が

1128 ochiu tashum ka

オチウ タシユム カ
 その尻・に刺さる/病気になる/〜も
 淫欲の病気か

1129 kinin tashum ka

キニン タシユム カ
 性交する/病気になる/〜も
 淫乱の病気か

1129 ne wa

ネ ワ
 [繋詞] / [接続]
 であって

1130 uwesamanno a-ki

ウエサマンノ ア・キ
 互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成) /私は・〜をする
 みんな一緒に私にして

1130 a-koro ewembe

ア・コロ エウヰムベ
 私は・〜を持つ/で・悪い・[名詞化辞]
 私の悪行

1131 ne kusu

ネ クス
 [繋詞] / [理由目的]
 だから

1131 nekona hene

ネコナ ヘネ
 どのように/〜でも
 どのようにでも

1131 i-ye-an yakka

イ・イエ・アン ヤッカ
 私に・〜に言う・誰かが/ [譲歩]
 私は言われても

1132 pirika koroka

ピリカ コロカ
 よい/ [逆接]
 いいけれど

1132 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
 私の・〜の妹・[指小辞]
 私の妹よ

1132 e-ye-an hawe

エ・イエ・アン ハウエ
 あなたに・〜を言う・私は/ [名詞化辞]
 私があなたに言ったこと

1133 sonno e-eramboken-an

ソンノ エ・エラムボケン・ナン
 本当に/あなたを・で・心・その下・悪い・私は
 ほんとうに私はあなたのことをかわいそうに思った

1133 ruwe ne yakka

ルウェ ネ ヤッカ
 [名詞化辞] / [繋詞] / [譲歩]
 のだけれど

1134 a-aktonoke

ア・アクトノケ
 私の・弟・〜のご子息様
 私の弟君

1134 moshiri koro kamui
モシリ コロ カムイ
小さい／静かな・地／〜を持つ神
国の守り神

1135 ne yakka
ネ ヤッカ
〔繫詞〕／〔譲歩〕
でも

1135 konep wen keutum
コネプ ウェン ケウトウム
いったい何悪い心
いったい何悪い心

1136 koisamno
コイサムノ
(叙述を導く)・ない・(副詞形成)
まったくなく

1136 ir utat ta
イリ ウタツ タ
兄弟姉妹／人々／〔場所〕
ひとつづきの同族に

1136 shine utat ta
シネ ウタツ タ
一つの／人々／〔場所〕
ひとつの同族に

1137 raukisamno
ラウキサムノ
深み・の所・のそば・(副詞形成)
遠慮せずに

1137 ene haweokaii
エネ ハウェオカイイ
このように言う・〔名詞化辞〕
このように言ったこと

1137 ne kusu
ネ クス
〔繫詞〕／〔理由／目的〕
だから

1138 a-rushka poka
ア・ルシカ ポカ
私は・〜に腹を立てる／(指小辞)・も
私は腹を立てることさえ

1138 eaikap ruwe ne."
エアイカプ ルウェ ネ。』
〔否定動詞〕について・できない／へただ／〔名詞化辞〕／〔繫詞〕
できないのです。』

1139 A-sannan ka ta
ア・サンナン カ タ
私の・出る・顔／〜の上／〔場所〕
私の顔のおもてに

1139 i-echopnure
イ・エチョプヌレ
私を・そこに・(擬音の語根)・を持つ・させる
私に接吻し

1139 hawash chiki
ハワシ チキ
声・する／〔条件〕
言うから

1140 "Konep anuni
「コネプ アヌニ
いったい何他人
「いったい何他人が

1140 okai ruwe ne
オカイ ルウェ ネ
ある／いる／〔名詞化辞〕／〔繫詞〕
いるのだろうか

1141 yakka tapne
ヤッカ タプネ
〔譲歩〕／これのように
それでもこのように

1141 ene hetapne."
エネ ヘタプネ。』
このように・いったい〜か・〔繫詞〕
このようにまあ。』

1142 a-ramu humi
ア・ラム フミ
私は・心・(他動詞形成)／〔名詞化辞〕
私が思ったこと

1142 okai rokbe
オカイ ロクベ
〜だなあ／以前に〜した・〔名詞化辞〕
だったのに

1142 "Konep tap teta
「コネプ タプ テタ
いったい何／〔強調〕／ここ・〔場所〕
「何とまあ

1143 tantebota
タンテボタ
この・ここ・(指小辞)・に
たった今

1143 ir utar a-ne
イリ ウタラ ア・ネ
兄弟姉妹／人々／私は・〔繫詞〕
ひとつづきの同族に私はなり

1143 senne otobar
センネ オトバラ
〔否定辞〕／普通である
このように立派な者

1144 shisak rametok

シサク ラメトク
自分・を欠く/心・の先端
類い希な勇者を

1144 yupo ne

ユポ ネ
兄・(指小辞) /〜として
兄として

1145 hoku ne

ホク ネ
夫/〜として
夫として

1145 a-koro etokush."

ア・コロ エトクシ。」
私は・〜を持つ/の先・につく
もうすぐ私は持つことになるのです。」

1145 haweokai

ハウエオカイ
言う
言い

1146 mat ainu

マツ アイヌ
女/人間
人間の女

1146 menoko a-ne

メノコ ア・ネ
女/私は・[繫詞]
女で私はあり

1146 yakka tapne

ヤッカ タプネ
[譲歩] /これ・のように
それでもこのように

1147 tusu sak kunip

トゥス サク クニプ
神おろしをする/〜がない/〜するべき・もの
巫術のない者

1147 nubur sak kunip

ヌブル サク クニプ
霊力がある/〜がない/〜するべき・もの
霊力のない者で

1148 a-ne kusu

ア・ネ クス
私は・[繫詞] / [理由/目的]
私はあったから

1148 ene ashbe ka

エネ アシベ カ
このように立つ・[名詞化辞] /〜も
どうしたのかも

1148 koitaraye

コイタライエ
波・(?)・やる
まったくわからなくなることを

1149 a-ki ruwe

ア・キ ルウエ
私は・〜をする/ [名詞化辞]
私がしたことで

1149 okai ko

オカイ コ
〜だなあ/〜すると
あると

1149 rabokita

ラボキタ
〜している間・[時間]
そのときに

1150 atanan ainu ari

アタナン アイヌ アリ
ただの/人間/ [引用]
ただの人間と

1150 a-borse kunip

ア・ボロセ クニプ
人が・〜という言葉で言い表す/〜するべき・もの
呼ばれるもの

1151 rameinkar

ラメインカ
心・で・見る
心で見える

1151 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繫詞]・[接続] / [繫詞] / [譲歩]
にしてもまた

1152 orsaureko

オロサウレコ
全く・軽い・[反語的副詞形成]
とんでもないことを

1152 ki hawe

キ ハウエ
〜をする/ [名詞化辞]
すること

1152 okai chiki

オカイ チキ
〜だなあ/ [条件]
であるから

1153 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
驚く/心
驚嘆の心

p.47

1153 yayikush keutum

ヤイクシ ケウトウム
 恥ずかしい心
 恥ずかしい心を

1154 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
 私は・自分・に～を与える
 私は覚えた。

1154 Kamui a-yubi

カムイ ア・ユビ
 神私の・～の兄
 神の私の兄が

1155 okai kushkeraipo

オカイ クシケライポ
 ある入る/そのために・さすがに・(指小辞)
 いてくれたおかげで

1155 an-eshikop utar hene

アン・ネシコフ ウタラ ヘネ
 私の・で・目・ついた・もの/～たち/～でも
 私の親たちでも

1156 tapne tapne

タプネ タプネ
 これ・のように/これ・のように
 かくかくしかじか

1156 senne otobar

センネ オトバラ
 [否定辞] /普通である
 このように立派な者を

1157 a-kon rok okai ko

ア・コン ロク オカイ コ
 私は・～を持つ/以前に～した/ある入る/～すると
 私は持っていたのに

1157 chiukokeshke

チウコケシケ
 [中相]される・互い・と一緒に・を嫌う
 みんなから嫉まれることを

1158 a-ekarkar

ア・エカラカラ
 私は・人に～する
 私はし

1158 ponno poka

ポンノ ポカ
 小さい/少ない・(副詞形成) / (指小辞)・も
 少しも

1158 a-nukar poka

ア・ヌカラ ポカ
 私は・～を見る/ (指小辞)・も
 私は会うことさえ

1159 somoki rok ine

ソモキ ロク イネ
 [否定辞]・～をする/以前に～した/ [接続]
 しなかったのに

1159 i-hopba wa

イ・ホプバワ
 私を・(置いて去ることを表す語根)・(複数) / [接続]
 私を残して去って

1160 isam hawe

イサム ハウエ
 [否定動詞] いない/ [名詞化辞]
 いなくなったこと

1160 okai chiki

オカイ チキ
 ～だなあ/ [条件]
 であるから

1160 ashirikinne

アシリキンネ
 新しい・一まとまり・として
 またさらに

1161 oki a-ki

オキ ア・キ
 ～を悲しむ/私は・～をする
 それを悲しむことを私はし

1161 shum kina ne

シュム キナ ネ
 萎える/草/～になる
 萎れた草のように

1162 a-noikosanu

ア・ノイコサヌ
 私は・(擬態の語根)・瞬間に～する
 私はぐにやりと倒れ

1162 "Yuppo ohai."

「ユッポ オハイ。」
 兄・(指小辞) /～よう
 「兄さんよ。」

1162 a-raikotenke

ア・ライコテンケ
 私は・ひどく・に・叫ぶ
 私は絶叫し

1163 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄

1163 chinki kese

チンキ ケセ
 裾/～の端
 その裾端を

1164 a-oukoraiba

ア・オウコライバ
 私は・その尻・一緒に・を寄せる
 私はかき寄せ

1164 iki-an chiki

イキ・アン チキ
 ものごと・をやる・私は [条件]
 私がそうすると

1164 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄

1165 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
 [繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
 にしてもまた

1165 shum kina ne

シュム キナ ネ
 萎える/草/～になる
 萎れた草のように

1166 noikosamba

ノイコサムバ
 (ねじれを表す語根)・瞬間に～する
 ぐにやりと倒れ

1166 orowano

オロワノ
 それから・(副詞形成)
 それから

1166 ukatachish-an

ウカタチシアン
 互い・の上・に・泣く・私たちは
 私たちは重なり合って泣き

1167 utashba kane

ウタシバ カネ
 互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) / [接助]
 代わる代わる

1167 ene ene

エネ エネ
 このように/このように
 かくかくしかじか

1168 uewen-an wa

ウエウェン・ナン ワ
 あなたを・で・悪い・私は [接続]
 私はあなたのせいで具合が悪くなって

1168 yainu-ani

ヤイヌ・アニ
 自分・を聞く/感じる・私は・[名詞化辞]
 私が思うこと

1169 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

1169 a-ye kane

ア・イエ カネ
 私は・～を言う / [接助]
 私は言って

1169 inkar-an ko

インカラ・ラン コ
 もの・を見る・私は/～すると
 私は見てみると

1170 irukai hene

イルカイ ヘネ
 ちょっとの間/～でも
 ちょっとの間でも

1170 hotke-an

ホツケ・アン
 寝る・私は
 私は寝ていた

1170 ruwe ne kuni

ルウェ ネ クニ
 [名詞化辞] / [繋詞] / ～すること
 のだと

1171 a-ramu awa

ア・ラム アワ
 私は・心・(他動詞形成) / [展開]
 私は思ったところ

1171 tek ne a-korbe

テク ネ ア・コロベ
 手/～として/私は・～を持つ・[名詞化辞]
 手として私が持つものは

1172 chiyaku ki ne

チヤク キ ネ
 [中相]される・をつぶす/萱/～になる
 潰れた萱のように

1172 chikin ne akorobe

チキン ネ アコロベ
 (?). 足/～として/私は・～を持つ・[名詞化辞]
 足として私が持つものは

1173 chiyasa ki ne

チヤサ キ ネ
 [中相]される・を裂く/萱/～になる
 裂けた萱のように

1173 an-an ruwe

アン・ナン ルウェ
 ある/いる・私は [名詞化辞]
 私がいること

1173 ne rok okai

ネ ロク オカイ
 [繋詞] / 以前に〜した/〜だなあ
 であって

1174 pon a-koro yubi

p.48

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄

1174 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
 [繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
 にしてもまた

1175 i-nepkoro kane okai

イ・ネプ コロ カネ オカイ
 私を・〜のように [接助] / ある/いる
 私と同じようにあり

1175 ene an a kamui

エネ アン ア カムイ
 このようにある/いる/以前に〜した/神
 このようにあった神

1176 ene an a bito

エネ アン ア ビト
 このようにある/いる/以前に〜した/神と同等の人
 このようにあったお方は

1176 nanbone ka

ナンボネ カ
 顔・骨/〜も
 顔の骨も

1177 chikotarara

チコタララ
 [中相]される・に・を上に差し上げている
 高く持ち上げ

1177 ibottum konna

イボットゥム コンナ
 顔つき・〜の中 [韻律]
 顔色が

1178 koshumnatara

コシュムナタラ
 (擬音/擬態を導く)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 萎え果て

1178 shiyoro keutum

シヨロ ケウトゥム
 驚く/心
 驚嘆の心を

1179 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
 私は・自分・に〜を与える
 私は覚えた。

1179 Tap orowa

タップ オロワ
 そのとき/そこ・から
 それから

1179 utut ta arba-an

ウトゥツ タ アラバ・アン
 〜の下座/ [場所] /行く・私は
 私は下座へ行き

1180 pirika pon shu

ピリカ ボン シュ
 よい/小さい/鍋
 よい小鍋

1180 komsutna wano

コムスツナ ワノ
 鍋の耳・〜の根元の方・[方向] /から・(副詞語尾)
 鍋の耳元の方から

1181 an-obekarbare

アン・ノベカラバレ
 私は・そこに・水・をつくる・(複数)・させる
 私は水を注ぎ

1181 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
 [1 人称単数]私 [繋詞] / [譲歩]
 私にしても

1182 otu be chirbe

オトゥ ベ チリベ
 (韻律)・二つの水/流れる・[名詞化辞]
 二度水をかけ

1182 ore bet chirbe

オレ ベツ チリベ
 (韻律)・三つの水/流れる・[名詞化辞]
 三度水をかけ

1182 a-yaikarbare

ア・ヤイカラバレ
 私は・自分・をつくる・(複数)・させる
 私は水を注ぎ

1183 pirika pon meshi

ピリカ ボン メシ
 よい/少ない/ごはん
 おいしいごはんを少し

1183 a-yaikokarkar

ア・ヤイコカラカラ
 私は・自分・に・を整える
 私は炊きあげ

1184 a-yapte

ア・ヤプテ
 私は・陸に上がる/岸に着く・させる
 私は火から下ろし

1184 kabarbe itanki

カバラベ イタンキ
薄い・[名詞化辞] /お椀
薄造りの椀

1184 kabarbe ochike

カバラベ オチケ
薄い・[名詞化辞] /折敷
薄造りの折敷を

1185 a-sanasapte

ア・サナサプ テ
私は・前・の方へ・を出す
私は取りだし

1185 a-uwereroshki wa

ア・ウウェロシキ ワ
私は・互い・(挿入音)・の中・そこに・を立てる/ [接続]
私はたくさん並べて

1186 rai sonabi

ライ ソナビ
ものすごい/高盛のご飯
大きい高盛りのご飯を

1186 shikankitai

シカンキタイ
自身・上・頂上
自らの頭の上に

1186 a-eimekani

ア・エイメカニ
私は・で・食べ物運ぶ・を持って運ぶ
私は運び

1187 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄に

1187 a-koibuni

ア・コイブニ
私は・に対して・もの・を持ち上げる
私は食べ物をあげ

1188 uina wa

ウイナ ワ
～を取る/ [接続]
兄は受け取って

1188 rikunruke

リクンルケ
高い所・に位置する・(他動詞化)
高く捧げ

1188 raunruke

ラウンルケ
低い所・に位置する・(他動詞化)
低く捧げ

1189 koonkami

コオンカミ
に・拝礼する
拝礼し

1189 moire ibe

モイレ イベ
遅い/食事する
ゆっくりと食事を

1189 koyaikurka-

コヤイクルカ
に対して・自分・の上
自分自身で

1190 oma kane

オマ カネ
～に置かれる/ [接助]
とって

1190 ibe imek

イベ イメク
食事する/食べ物分け与える
食べ物を分け与え

1190 arke i-koturiri

アラケ イ・コトゥリリ
一つの・の所私を・に対して・を伸ばす・(重複)
半分を私に差し延べ

1191 a-uina hine

ア・ウイナ ヒネ
私は・～を取る/ [接続]
私は受け取って

1191 a-rikunruke

ア・リクンルケ
私は・高い所・に位置する・(他動詞化)
私は高く捧げ

1191 a-raunruke

ア・ラウンルケ
私は・低い所・に位置する・(他動詞化)
私は低く捧げ

1192 a-koonkami

ア・コオンカミ
私は・に・拝礼する
私は拝礼し

1192 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄の

1193 pirika mekarep

ピリカ メカレブ
よい/～に食べ物分け与える・[名詞化辞]
おいしい分け与えた食べ物は

1193 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・～した・もの/ [理由/目的]
 何とまあ

1194 kera pirika wa

ケラ ピリカ ワ
 味よい/ [接続]
 味がよくて

1194 humash nankora

フマシ ナンコラ
 音・立つ (=する) /～だろうか
 そうなのだろうか

1195 keshto somo ibe-ambe

ケシト ソモ イベ・アムベ
 毎～・日/ [否定辞] /食事する・私は・ [名詞化辞]
 毎日私は食事をしていなかったもの

1196 konep ne kusu

コネプ ネ クス
 いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
 であったから

1196 pirika aep

ピリカ アエプ
 よい/人が・を食べる・もの
 おいしい食べ物で

1196 a-sambe bake

ア・サムベ バケ
 私の・出る・もの/～の上手
 私の心臓の頭

1197 a-sambe kese

ア・サムベ ケセ
 私の・出る・もの/～の端
 私の心臓の尻まで

1197 ekoshituri

エコシトゥリ
 で・と一緒に・自分・を伸ばす
 気持ちがよくなり

1197 sambeshturian.

サムベシトゥリアン。
 心臓へ気持ち・自分・を伸ばす・私は
 私は気持ちがよくなった。

1198 Orowano

オロワノ
 それから・ (副詞形成)
 それから

1198 ramma kane

ランマ カネ
 いつも/ [副助]
 いつも

1199 katkoro kane

カツコロ カネ
 あり方・を持つ/ [接助]
 何不自由なく暮らして

1199 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄の

1200 an-eyaimakna-

アン・ネヤイマクナ
 私は・そこに・自分・奥・の方
 私は後ろの方へ

1200 horari

ホラリ
 尻・を押さえる
 座り

1200 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄は

1201 hese attom

ヘセ アットム
 (擬音の語根) ・と言う/全く・まっすぐに当たる正面の真ん中
 息の真ん中

1201 sambe attom

サムベ アットム
 出る・もの/全く・まっすぐに当たる正面の真ん中
 心臓の真ん中に

1202 i-ekotekar

イ・エコテカラ
 私を・そこに・に～を結びつける・ (他動詞化)
 私を結びつけ

1202 ramma kane

ランマ カネ
 いつも/ [副助]
 いつも

1203 okai-an.

オカイ・アン。
 ある/いる/私たちは
 私たちはいる。

1203 Pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄が

1203 kimta koikip

キムタ コイキプ
 山・ [場所] / に対して・もの・をする・ [名詞化辞]
 山で獲ったもの

p.49

1204 esanarutu

エサナルトゥ
 で・前・の方へ・を押してずらす
 浜へいっぱい寄り

1204 repta koikip

レプタ コイキプ
 沖・[場所] /に対して・もの・をする・[名詞化辞]
 沖で獲ったもの

1205 eyanarutu

エヤナルトゥ
 で・陸地・の方へ・を押してずらす
 陸へいっぱい寄り

1205 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・～した・もの / [理由∧目的]
 何とまあ

1206 ison wa

イソン ワ
 獲物・(自動詞形成) / [接続]
 狩猟の獲物に恵まれて

1206 shiriki nankora

シリキ ナンコラ
 様子・ものごと・をする / だろうか
 あるだろうか

1206 kiribu batek

キリブ バテク
 骨髄・(?) / ばかり
 脂身ばかり

1207 shisakbe batek

シサカベ バテク
 自分・を欠く・[名詞化辞] / ばかり
 珍しいものばかり

1207 a-ebaropirika.

ア・エバロピリカ。
 私は・で・ロ・よい
 私はおいしいものを食べた。

1208 Shine ani wano

シネ アニ ワノ
 一つの / ある / いる・[名詞化辞] / から・(副詞語尾)
 あるときから

1208 shinnai katpo

シンナイ カツポ
 違う・(挿入音) / かつこう・(指小辞)
 別の様子が

1209 a-i-yeunu kane

ア・イ・イエウヌ カネ
 誰かが・私を・(挿入音) / で・を～につける / はめる / [接助]
 私の身体に現れて

1209 an-an chiki

アン・ナン チキ
 ある / いる・私は / [条件]
 私はいると

1210 tambe boo

タムベ ボオ
 この・もの / なおいっそう
 これになおいっそう

1210 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い / 私は・～を持つ / 兄
 年若い私の兄は

1211 i-eomapkar

イ・エオマプ カラ
 私を・で・をかわいがる・(他動詞化)
 私をかわいがり

1211 otu henkuror

オトゥ ヘンクロ
 (韻律)・二つの / 顔・陰・の内
 二つのうなずき

1212 ore henkuror

オレ ヘンクロ
 (韻律)・三つの / 顔・陰・の内
 三つのうなずきを

1212 i-koanukar

イ・コアヌカラ
 私に・に対して・を置く・(他動詞化)
 私に見せ

1213 pirika ibe

ピリカ イベ
 よい / 食事する
 おいしい食事

1213 ibe atbake

イベ アツバケ
 食事する / その最初
 食事のはじめ

1213 i-eainukor kane

イ・エアヌコロ カネ
 私を・で・人間 / 男・を持つ / [接助]
 私に勿体をつけて

1214 okai-an.

オカイ・アン。
 ある / いる / 私たちは
 私たちはいた。

1214 Tane ne kusu

タネ ネ クス
 今はもう / [繫詞] / [理由∧目的]
 今はもう

1214 shino yayebase-an

シノ ヤイエバセ・アン

主要な本当である・(副詞形成) /自分・で・重い・私は
ほんとうに私は妊娠し**1215 a-hese haukan**

ア・ヘセ ハウカン

私は・(擬音の語根)・と言う/声・上
私の息をする声**1216 kobiunatara**

コビウナタラ

(擬音/擬態を導く)・(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
息をハッハッと激しくつくことを**1216 kane anan**

カネ アナン

[接助] /ある/いる・私は
して私はいて**1217 ikarkar-an kane**

イカラカラ・ラン カネ

もの・を飾る・私はい [接助]
私は刺繍をして**1217 pon a-kor yubi**

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は**1218 uturu ta**

ウトウル タ

～の間/ [場所]
その間**1218 ekimne uturu ta**

エキムネ ウトウル タ

その頭・山・である/～の間/ [時間]
山に入る間**1219 chise otta**

チセ オッタ

家/の所・で
家に**1219 okai wa**

オカイ ワ

ある/いる/ [接続]
いて**1219 ikorka nuye**

イコロカ ヌイエ

宝物・の上/～を彫る
刀鞘の彫刻**1220 kebushbe nuye**

ケブシベ ヌイエ

彫刻・がつく・もの/～を彫る
刀鞘の彫刻に**1220 kokipshirechiu kane**

コキプ シレチウ カネ

に対して・額・地・で・に刺さる/ [接助]
没頭して**1221 chituye amset**

チトウイエ アムセツ

[中相]される・切る/ (?)・寝台/高床
移動自在の寝台**1221 amset kurka**

アムセツ クルカ

(?)・寝台/高床/影/姿・の上
寝台の上に**1222 chorba wa**

エホロバ ワ

そこに・尻・を押さえる/ [接続]
座って**1222 riwak kamui ne**

リワク カムイ ネ

高い・いる/神/～になる
ほんとうに立派な神のように**1223 riwak bito ne**

リワク ビト ネ

高い・いる/神と同等の人/～になる
ほんとうに立派な人のように**1223 utashba bakno**

ウタシバ バクノ

互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) /まで/ほど・(副詞形成)
代わる代わる**1224 ueyaikiror-**

ウエヤイキロロ

互い・について・自分・力
一緒に

p.50

1224 ante kane

アンテ カネ

いる・させる/ [接助]
楽しんで**1224 okai-an awa**

オカイ・アン アワ

暮らしている・私たちは/ [展開]
私たちは暮らしていたのに**1225 shinean to ta**

シネアン ト タ

一つの・ある/日/ [時間]
ある日**1225 kunnewano ibe**

クンネワノ イベ

暗い・時・から/食事する
朝の食事

1226 ibe ruwoka

イベ ルウオカ
 食事する/跡・の後
 食事のあとを

1226 chiobashbare awa

チオバシバレ アワ
 [中相]される・そこに・走る・(複数)・させる/[展開]
 かたづけ終えたところ

1227 sennenaksui

センネナクスイ
 [否定辞]・である・すれば・また
 よもやまた

1227 shiriki kuni

シリキ クニ
 様子・ものごと・をやる/～すること
 そうしようとは

1227 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
 私は・心・(他動詞形成)/以前に～した・[名詞化辞]
 私は思わなかったのに

1228 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄が

1228 chirikibuni

チリキブニ
 [中相]される・上へ・を上げる
 起ち上がり

1229 kani kosonte

カニ コソソテ
 金属/小袖
 黄金の小袖を

1229 arutomechiu

アルトメチウ
 全く・互い・の中・で・に刺さる
 全身に襲ねて着て

1230 tumi eshiyuk

トゥミ エシユク
 戦争/で・自分・(挿入音)・を受け取る
 いくさの装いをし

1230 kamui ranke tam

カムイ ランケ タム
 神/下がる・(他動詞化)/刀
 神から賜った太刀を

1231 kutbokechiu

クツボケチウ
 帯・の下・で・に刺さる
 帯に差し

1231 kani pon kasa

カニ ボン カサ
 金属/小さい/笠
 黄金の小さな笠

1232 kasa ran tubep

カサ ラン トゥベブ
 笠/下の方・(動詞形成)/かた結び
 笠の垂れた紐の結び目を

1232 yaikoyubu

ヤイコユブ
 自分・に・をきつく締める
 自分にきつく締め

1233 isenramkus

イセンラムクス
 もの・いつものことである・のために
 いつものように

1233 netoba shiri

ネトバ シリ
 体/[名詞化辞]
 その体の様子を

1234 somo a-nukara

ソモ ア・ヌカラ
 [否定辞]/私は・～を見る
 私は見ずに

1234 nichi takne op

ニチ タクネ オブ
 ～の柄杓・のようである/槍
 柄の長い槍を

1235 ram kuwa ne

ラム クワ ネ
 低い所・(?) /杖/～として
 短い杖として

1235 eyaitete

エヤイテテ
 で・自分・杖につく
 杖につき

1235 rorunso ka ta

ロルンソ カ タ
 上座・の・座/～の上/[場所]
 横座の上に

1236 tumba maikan

トゥムバ マイカン
 鐔/金属性の美しい響き・末
 太刀の鐔の音が

1236 tununitara

トゥヌニタラ
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 美しく響き

1237 niwen chinikan

ニウエン チニカン
猛々しい足踏み
猛々しい足踏みを

1237 tuimaturi

トウイマトウリ
遠い・を伸ばす
遠くへ伸ばし

1238 chisanasanke

チサナサンケ
[中相]される・前・の方へ・を出す
前へ出て

1238 hoka etok ne

ホカ エトク ネ
尻・の上/~/の先/~/に
炉火の先へ

1239 chorari

エホラリ
そこに・尻・を押さえる
座り

1239 hembat tusui

へんつ トウスイ
いつ/二つの・回
いつ二度

1239 hembat resui

へんば レスイ
いつ/三つの・回
いつ三度

1240 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/~/の兄
年若い私の兄が

1240 okai roki

オカイ ロキ
ある/~/いる/~/以前に~/した・[名詞化辞]
いたこと

1241 okai nankora.

オカイ ナンコラ。
ある/~/いる/~/～だろうか
あっただろうか。

1241 Tu okne ibor

トゥ オクネ イボ
二つの悲しげである顔つき
二つの悲しい顔色

1242 re okne ibor

レ オクネ イボ
三つの悲しげである顔つき
三つの悲しい顔色で

1242 enuratkire

エヌラツキレ
そこに・十分に・ぶら下がる・させる
うなだれ

1242 shine anibo

シネ アニボ
一つの/ある/~/いる・[名詞化辞]・[指小辞]
一つところを

1243 nantuibare

ナントウイバレ
顔・を切る・させる
じつと見つめ

1243 shiran chiki

シラン チキ
あたり/~/様子・ある/[条件]
そうしたときに

1244 homatu ruibe

ホマトウ ルイベ
驚く/~/激しい・[名詞化辞]
ひどく驚いた者

1244 kimattek ruibe

キマツテク ルイベ
びっくりする/~/激しい・[名詞化辞]
ひどく驚きあわてた者

1245 a-nep ne kusu

ア・ネブ ネクス
私は・[繋詞]・[名詞化辞] / [繋詞] / [理由/~/目的]
私であったから

1245 a-karkar kunip

ア・カラカラ クニブ
私は・～をつくる・(重複) /~/するべき・もの
私が刺繍したものを

1246 a-kemeninu

ア・ケメニヌ
私は・針・で・を縫う
私は縫い

1246 shioshmakne

シオシマクネ
自分・の背後・~/に
自分の後ろの方へ

1247 a-oraiba kane

ア・オライバ カネ
私は・そこに・をやる/[接助]
私は寄せて

1247 abe tuisam

アベ トウイサム
火/ (切る/~/切れることを表す語根)・~/のそば
炉のすぐそばに

1248 an-eshikuru

アン・ネシキル
私は・で・自分・を回す
私は向きを変え

1248 iki-an awa

イキ・アン アワ
ものごと・をする・私は [展開]
私がそうしたら

1248 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄が

1249 ene itaki

エネ イタキ
このように話す・ [名詞化辞]
次のように言った

1249 "Koninkarkusu

「コニンカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

1250 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・～の妹・ [指小辞]
私の妹よ

1250 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は [条件]
私が言うから

1250 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) /～を聞く/ [命令]
よく聞きなさい。

1251 Ambe tapne

アムベ タブネ
ある入る・ [名詞化辞] /これ・のように
ほんとうは

1251 teeta tuima kane

テエタ トウイマ カネ
昔遠い/ [接助]
昔遠いところの

1252 Hureukaunrup

フレウカウナルプ
フレウカウナルプ
フレウカウナルプ

1253 pon akihi

ボン アキヒ
年若い/～の弟
年若い弟に

1253 a-shinere wa

ア・シネレ ワ
私は・自分・である・させる/ [接続]
私は化けて

1253 kimta unukar-an katu

キムタ ウヌカラ・ラン カトゥ
山・ [場所] /互い・を見る・私たちは/～の恰好入有様
山で私たちが一緒に会ったよう

1254 nei ka hawehe

ネイ カ ハウエヘ
[繫詞]・ [名詞化辞] /～も/～の話
であるという噂を

1255 Hureuka un utara

フレウカ ウン ウタラ
フレウカ/～に住む人々
フレウカに住む人々が

1255 nuba hine

ヌバ ヒネ
～を聞く・(複数) / [接続]
聞いて

1256 sonno i-koshiyante

ソンノ イ・コシヤンテ
本当に/私を・に対して・自分・(挿入音)・ある入る・させる
ほんとうに私に腹を立て

1256 Ponyaumbe

ポンヤウムベ
ポンヤウムペ
ポンヤウムペ

1257 utarorke

ウタロロケ
～たち
たち

1257 heru okai ne

ヘル オカイ ネ
ただ～だけ/ある入る/～という状況で
ただいるだけで

1258 unukan rusui wa

ウヌカン ルスイ ワ
互い・を見る/～したい/ [接続]
一緒に会いたくて

1258 newa ne yakun

ネワ ネ ヤクン
[繫詞]・ [接続] / [繫詞] /すねば・(強め入肯定)
あったならば

1259 sunke sakno

スンケ サクノ
うそをつく/がない・(副詞形成)
嘘を言わずに

p.51

1259 unukar ka

ウヌカラ カ
互い・を見る/〜も
一緒に会いも

1260 somokino

ソモキノ
[否定辞]・〜をする・[副詞形成]
しないで

1260 Kotanraumbe

コタンラウムベ
コタンラウムペ
コタンラウムペ

1260 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・〜のご子息様
私の弟君に

1261 shinere wa

シネレ ワ
自分・である・させる/[接続]
化けて

1261 shikomuire

シコムイレ
自分・に・シラミをとる・させる
シラミをとり

1262 koochiubashte

コオチウバシテ
に対して・性交・走る・させる
みだらな心を寄せ

1262 kininbashte hawe

キンノバシテ ハウエ
に対して・性交・走る・させる/[名詞化辞]
いたずら心を寄せたこと

1263 moshit turanno

モシツ トウランノ
国を同伴する・(挿入音)・[副詞形成]
国も一緒に

1263 kotan turanno

コタン トウランノ
村を同伴する・(挿入音)・[副詞形成]
村も一緒に

1264 katuchiwente

カトウチウエンテ
〜の恰好・[中相]される・悪い・させる
恥をかかされる

1264 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
にしてもまた

1265 semkatune

セムカトゥネ
[否定辞]・ことの次第・[繋詞]
ひとかたならずひどいことを

1265 an-eyakarkar kusu

アン・ネヤカラカラ クス
私は・人に〜する/[理由目的]
私はしたから

1266 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムペチ
トミサムベチ

1266 Shinutapkashi

シヌタプ カシ
シヌタプ カ
シヌタプカに

1267 attumunchi

アットウムンチ
[完全]・戦争
ひどいいくさ

1267 anrorumbe

アンロルムベ
[完全]・上座・にある・もの
ひどいたたかいを

1267 a-omante kusune." ari

ア・オマンテ クスネ。」アリ
私は・行く・させる/〜しようとしている(未来の表現) / [引用]
私は仕掛けましょう。」と

1268 haweokai koro

ハウエオカイ コロ
言う/〜しながら
言いながら

1269 "Tumi shikarkar

「トゥミ シカラカラ
戦争/〜の準備をする
「いくさの支度をし

1269 rorumbe shikarkar

ロルムベ シカラカラ
上座・にある・もの/〜の準備をする
たたかいの支度をし

1270 nei etoko

ネイ エトコ
その/〜の前
その前に

1270 eyaikamui-

エヤイカムイ
で・自分・神
自分の神を

1271 shinukare kusu

シヌカレ クス
自分・を見る・させる/ [理由目的]
祭るために

1271 tanekuran

タネクラン
この・ゆうべ
今宵

1272 ikuba

イクバ
もの・を飲む・(複数)
酒を飲み

1272 ikir keseke ta

イキリ ケセケ タ
列への端/ [場所]
その後で

1272 naa tutko rerko

ナア トツコ レレコ
もつと二つの・(前の音節の子音の重複)・日三つの・(前の音節の子音の重複)・日
もう二日三日

1273 shiran ko

シラン コ
あたりへ様子・ある/～すると
しばらくすると

1273 tumi ne yakka

トゥミ ネ ヤッカ
戦争/ [繋詞] / [譲歩]
いくさであつても

1273 shino yupkep

シノ ユプケブ
主要へ本当である・(副詞形成) / 激しい・ [名詞化辞]
ほんとうに激しいの

1274 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

p.52

1274 Shinutapka

シヌタブ カ
シヌタブ カ
シヌタブカに

1275 oarki kusunei

オアラキ クスネイ
そこに・来る/～しようとしている (未来の表現)・ [名詞化辞]
来るだろうことを

1275 a-ramnukare

ア・ラムヌカレ
私は・心・を見る・させる
私は心で見抜いた

1276 ruwe ne.

ルウェ ネ。
[名詞化辞] / [繋詞]
のです。

1276 Ene somo nep

エネ ソモ ネブ
このように/ [否定辞] / [繋詞]・[名詞化辞]
こんなこと

1276 an yakka tapne

アン ヤッカ タブ ネ
あるへいる/ [譲歩] / これのように
なくてもこのように

1277 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル
トゥンプオルンクル
トゥンプオルンクル

1278 a-aktonoke

ア・アクトノケ
私の・弟・～のご子息様
私の弟君

1278 itasasa

イタササ
痛い
痛い

1278 ouse itak

オウセ イタク
ただ言葉
ただ言葉

1279 newa neyak

ネワ ネヤク
[繋詞]・[接続] / [繋詞]・～すれば
であるなら

1279 ki hawe

キ ハウエ
～をする/ [名詞化辞]
することで

1279 okai awa

オカイ アワ
～だなあ/ [展開]
であったのに

1280 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
古い・ずっと/から・(副詞語尾)
久しいあいだ

1280 a-yaikomorep

ア・ヤイコモレブ
私は・自分・に・静かにする・させる・[名詞化辞]
私が穏かに治めていた

1281 shinrit kotan

シンリツ コタン
地・すじ/村
先祖の村

1281 totto kotan

トット コタン
乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複) /村
母の村

1282 ne rok awa

ネ ロク アワ
[繫詞] /以前に〜した/ [展開]
だったのに

1282 neino ne yakne

ネイノ ネ ヤクネ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繫詞] / [条件]
そういうことになるなら

1283 pon tusapo

ボン トゥサポ
少ない癒える・[指小辞]
ちょっとでも助かる

1283 pon shiknupo

ボン シクヌポ
少ない目・を持つ・[指小辞]
ちょっとでも生きることを

1284 a-ki eaikap.

ア・キ エアイカプ。
私は・〜をする/ [否定動詞] について・できないへへただ
私はできない。

1284 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由へ目的]
それゆえに

1284 okayo rakpe

オッカヨ ラクペ
男/への匂いがする・[名詞化辞]
男の子孫

1285 utarpa rakbe

ウタラパ ラクベ
人々・頭/への匂いがする・[名詞化辞]
首領の子孫

1285 a-ne awa

ア・ネ アワ
私は・[繫詞] / [展開]
私だったのに

1286 a-wenrenkabi

ア・ウェンレンカビ
私の・悪い・希望
私が悪いおかげで

1286 oman ikiri

オマン イキリ
〜という状況に達する/〜の列
その間の事情

1286 tapne ko neino

タプネ コ ネイノ
これのように/〜すると/である・(挿入音)・(副詞形成)
このままこのように

1287 tukarike ta

トゥカリケ タ
〜の手前/ [場所]
その手前に

1287 mono an-an

モノ アン・ナン
静かである・(副詞形成) /あるへいる・私は
私はじっとしている

1288 eaikap kusu

エアイカプ クス
[否定動詞] について・できないへへただ/ [理由へ目的]
ことができないから

1288 taban tumunchi

タバン トウムンチ
今ここに・ある/戦争
このようないくさ

1289 taban rorumbe

タバン ロルムベ
今ここに・ある/上座・にある・もの
このようなたたかみに

1290 a-yaitunankare kusune.

ア・ヤイトゥナンカレ クスネ。
私は・自分・出会う・させる/〜しようとしている (未来の表現)
私は出会うだろう。

1290 Hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
古い・ずっと/から・(副詞語尾)
久しいあいだ

1291 rametok omap

ラメトク オマプ
心・の先端/〜にある・[名詞化辞]
勇者がいるもの

1291 asuru ashbe

アスル アシベ
〜のうわさ/立つ・[名詞化辞]
噂が立つもの

1292 Hureuka kotan

フレウカ コタン
フレウカ/村
フレウカ村

1292 ne awa

ネ アワ
[繫詞] / [展開]
であったのに

1293 ikkewe ta

イッケウエ タ
～の理由/ [場所]
根本的に

1293 a-kor ewembe

ア・コロ エウエムベ
私は・～を持つ/で・悪い・ [名詞化辞]
私が悪いこと

1294 a-ki ewembe ne.

ア・キ エウエムベ ネ。
私は・～をする/で・悪い・ [名詞化辞] / [繫詞]
私がした悪いことである。

1294 Naa sama ta

ナア サマ タ
もっと/～のそば [場所]
なおその他に

1295 ouse shinen

オウセ シネン
ただ一人の・人
ただ一人で

1295 a-ne wa

ア・ネ ワ
私は・ [繫詞] / [接続]
私はあつて

1295 shukup hekachi

スクプ ヘカチ
成長する少年
若い少年で

1296 a-ne wa

ア・ネ ワ
私は・ [繫詞] / [接続]
私はあつて

1296 taban tumunchi

タバン トゥムンチ
今ここに・ある/戦争
このようないくさを

1297 an-eboso ya

アン・ネボソ ヤ
私は・で・突き抜ける/ [疑問]
私は生きていけるだろうか

1297 somo ya

ソモ ヤ
[否定辞] / [疑問]
生きていけないだろうか

1297 tumunchi buri

トゥムンチ ブリ
戦争/慣習
いくさの慣習

1298 rorumbe buri

ロルムベ ブリ
上座・にある・もの/慣習
たたかひの慣習

1298 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繫詞] / [理由/目的]
であったから

1299 ponno ka

ポンノ カ
小さい/少ない・ (副詞形成) /～も
少しも

p.53

1299 an-erambeutek

アン・ネラムベウテク
私は・～がわからない
私は知らず

1299 kamui renkaine

カムイ レンカイネ
神意図・ (挿入音) ・として
幸運にして

1300 a-kamui ramachi

ア・カムイ ラマチ
私の・神/～の魂
私の神の魂

1300 tane etuiorke ta

タネ エトウイオロケ タ
今/で・の腹・の所/ [場所]
今その中で

1301 shikup koro an

シクプ コロ アン
成長する/～しながら/ある/いる
成長しながらいる

1301 ruwe ne.

ルウェ ネ。
[名詞化辞] / [繫詞]
のです。

1302 Okkai hene

オッカイ ヘネ
男/～でも
男でも

1302 menoko hene

メノコ ヘネ
女/～でも
女でも

1302 ne yakka

ネ ヤッカ
 [繫詞] / [譲歩]
 でも

1303 a-ramachi ne

ア・ラマチ ネ
 私の・～の魂/ [繫詞]
 私の魂である

1303 ruwe ne kusu

ルウェ ネ クス
 [名詞化辞] / [繫詞] / [理由目的]
 ことであるから

1304 Kotanra kotan

コタンラ コタン
 コタンラ/村
 コタンラの村

1304 kamui ewakih

カムイ エワキヒ
 神に・(?)・[名詞化辞]
 神の住むところで

1305 e-eresukar

エ・エレスカラ
 あなたを・で・を育てる・(他動詞化)
 あなたを育て

1305 a-kor wa okai

ア・コロ ワ オカイ
 私は・～を持つ/ [接続] /ある/いる
 私の持っている

1306 kamui korobe

カムイ コロベ
 神/～を持つ・[名詞化辞]
 神の宝物を

1306 e-ebakashnu kusune

エ・エバカシヌ クスネ
 あなたに・について・を教える/～しようとしている (未来の表現)
 あなたに教えるつもりでいる

1307 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
 [名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求]
 のです。

1307 Aokai anakne

アオカイ アナクネ
 [1 人称単数]私/ある・すれば
 私は

1308 ramma

ランマ
 いつも
 いつも

1308 rorumbe hontom

ロルムベ ホントム
 上座・にある・もの途中
 たたかいのさ中

1309 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
 戦争/途中
 いくさのさ中に

1309 an-ekot kuni

アン・ネコツ クニ
 私は・～で死ぬ/～すること
 私は死んでしまうと

1310 a-ramu

ア・ラム
 私は・心・(他動詞形成)
 私は思う

1310 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
 [名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求]
 のです。

1311 Nishpa anakne

ニシパ アナクネ
 裕福で身分の高い男性/ある・すれば
 首長というのは

1311 katkemat anakne

カツケマツ アナクネ
 あり方・のある・女性/ある・すれば
 淑女というのは

1312 pirikano

ピリカノ
 よい・(副詞形成)
 きちんと

1312 uitaknup

ウイタクヌプ
 互い・言葉・を聞く・[名詞化辞]
 言うことを聞くこと

1313 tapokai na.

タポカイ ナ。
 これこのとおり・ある/ [要求]
 だったので。

1313 Pirikano

ピリカノ
 よい・(副詞形成)
 きちんと

1313 a-ye itak

ア・イエ イタク
 私は・～を言う/言葉
 私の言う言葉を

1314 nu wa

ヌワ
 ～を聞く/ [接続]
 聞いて

1314 Kotanra kotan

コタンラ コタン
 コタンラ/村
 コタンラの村

1314 kamui ewaki

カムイ エワキ
 神に・(?)・[名詞化辞]
 神の御座所を

1315 eshikkashima

エシッカシマ
 そこに・を見守る
 見守る

1315 etokush

エトクシ
 の先・につく
 ことになっている

1316 ruwe taban na." ari

ルウェ タバン ナ。」アリ
 [名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求] / [引用]
 ことなのです。」と

1316 i-koitaknuye.

イ・コイタクヌイエ。
 私を・に・言葉・に彫刻をする
 私に言い残した。

1317 Orowa

オロワ
 そこ・から
 それから

1317 "Tureshpo. Sambe." ari

「トゥレシポ。サムベ。」アリ
 妹・[指小辞] /出る・もの/ [引用]
 「妹よ。心臓よ。」と

1317 itak kane

イタク カネ
 言う/ [接助]
 言って

1318 tap orowa

タブ オロワ
 そのとき/そこ・から
 それから

1318 matkosanu

マツコサヌ
 (起きることを表す語根)・瞬間に～する
 ぱっと立ち上がり

1318 inu newa

イヌ ネワ
 ものを・聞く/ [繋詞]・[接続]
 ただ聞くだけで

1319 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
 私は・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
 私はあつたけれど

1319 nekona shino

ネコナ シノ
 どのように/主要な本当である・(副詞形成)
 どんなにかほんとうに

1320 iki-an yakka

イキ・アン ヤッカ
 ものごと・をする・私は/ [譲歩]
 私は聞いたけれど

1320 an-erambeutek

アン・ネラムベウテク
 私は・～がわからない
 私は知らなかった

1320 semkorachi

セムコラチ
 ～のように
 ように

1321 yayebase-an ai ka

ヤイエバセ・アン アイ カ
 自分・で・重い・私は/以前に～した・[名詞化辞] /～も
 私が妊娠していたことも

1321 a-oira kane

ア・オイラ カネ
 私は・～を忘れる/ [接助]
 私は忘れて

1322 a-matkosanu

ア・マツコサヌ
 私は・(起きることを表す語根)・瞬間に～する
 私はぱっと立ち上がり

1322 pon sepba umbe

ポン セプバ ウムベ
 小さい刀の鐔/～にある・[名詞化辞]
 小さい短刀を

1323 a-upsorekatta

ア・ウプソレカッタ
 私は・ふところ・に突っ込む
 私はふところに突っ込み

1323 chish turanno

チシ トウランノ
 泣く/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 泣きながら

1323 itak-an hawe

イタク・カン ハウエ
 言う・私はへの声
 私が言ったこと

1324 ene okaii

p.54

エネ オカイイ
 このようにある/いる・[名詞化辞]
 次のようであった

1324 "Koninkarkusu

「コニンカラクス
 それに・(挿入音)・見る・ために
 「よく聞いてください

1325 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/への兄
 年若い私の兄よ

1325 itak-an chiki

イタク・カン チキ
 言う・私は [条件]
 私が言うから

1326 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
 よい・(副詞形成) /～を聞く / [命令]
 よく聞きなさい。

1326 Pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/への兄
 年若い私の兄が

1327 ekotbe ekotbe anakne

エコツベ エコツベ アナクネ
 ～で死ぬ・[名詞化辞] /～で死ぬ・[名詞化辞] /ある・すれば
 ほんとうに死んだなら

1327 a-ekot kusune na.

ア・エコツ クスネ ナ。
 私は・～で死ぬ/～しようとしている (未来の表現) / [要求]
 私は死ぬつもりなのです。

1328 Keke heta

ケケ ヘタ
 さあ/さあ
 さあさあ

1328 i-tura wa

イ・トゥラ ワ
 私を・～と一緒に行く/来る / [接続]
 私を連れて行って

1329 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私を・～に…を与える/する予定/はず/べきである・ということ
 くれるよう

1329 ramu yan.

ラム ヤン。
 心・(他動詞形成) / [命令]
 頼みます。

1330 A-wenrenkabi

ア・ウェンレンカビ
 私の・悪い・希望
 私が悪いおかげで

1330 oman ikiri

オマン イキリ
 ～という状況に達する/への列
 その間の事情

1330 tapne ne

タプネネ
 これ・のように / [繋詞]
 このようである

1331 hawe ne ko anakne

ハウエ ネ コ アナクネ
 [名詞化辞] / [繋詞] /～するとある・すれば
 ことであるから

1331 tun a-ne awa

トゥン ア・ネ アワ
 二つの・人 (接尾辞) /私は・[繋詞] / [展開]
 私たちは二人であるが

1332 an-ekot kusune na." ari

アン・ネコツ クスネ ナ。」アリ
 私は・～で死ぬ/～しようとしている (未来の表現) / [要求] / [引用]
 私は死ぬつもりなのです。」と

1333 itak-an kane

イタク・カン カネ
 言う・私は / [接助]
 私は言って

1333 aba tuikata

アバ トウイカタ
 (?)・口/への上・[場所]
 戸口の上で

1333 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/への兄
 年若い私の兄の

1334 chinki kashi

チンキ カシ
 裾/への上
 裾の上を

1335 a-teksaikari

ア・テクサイカリ
 私は・手・一巻き・をつくる・させる
 私は手で捕まえ

1335 a-oshirikokishma

ア・オシリコキシマ

私は・その尻・激しく・をつかむ

私は激しく掴み

1336 iki-an awa

イキ・アン アワ

ものごと・をやる・私は [展開]

私がそうしたら

1336 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄は

1337 i-kohosari

イ・コホサリ

私を・に向かって・振り向く

私の方を振り返り

1337 hakmahakma

ハクマハクマ

「言うな言うな」と制する・(重複)

何度もまあまあと抑えて

1337 "Koninkarkusu

「コンインカルクス

それに・(挿入音)・見る・ために

「よく聞いてください

1338 a-tureshipo

ア・トゥレンシポ

私の・～の妹・[指小辞]

私の妹よ

1338 shittek kunak

シッテク クナク

落ち着く/する予定ははずすべきである・ということ

落ち着いてください

1339 ramu yan.

ラム ヤン。

心・(他動詞形成) / [命令]

頼みます。

1339 Ramma ukorachi

ランマ ウコラチ

いつも/～のように

いつものように

1340 koshne netoba

コシネ ネットバ

(?)・のようである/体

軽い身体を

1340 e-kor wa

エ・コロ ワ

あなたは・～を持つ/ [接続]

あなたが持って

1341 newa ne yakun

ネワ ネ ヤクン

[繋詞]・[接続] / [繋詞] / すれば・(強め)肯定

あったならば

1341 an-ekot kushnep

アン・ネコツ クシネブ

私は・～で死ぬ/～しようとしている(未来の表現)・[名詞化辞]

私が死ぬなら

1342 e-ekot yakka

エ・エコツ ヤッカ

あなたは・～で死ぬ/ [譲歩]

あなたが死んでも

1342 sonno pirika

ソンノ ピリカ

本当に/よい

ほんとうによく

1343 a-enubetne koroka

ア・エヌベツネ コロカ

私は・について・喜ぶ/ [逆接]

私は喜ぶけれど

1343 yayebase

ヤイエバセ

自分・で・重い

妊娠することを

1344 e-ki kane

エ・キ カネ

あなたは・～をする/ [接助]

あなたはして

1344 a-ekotbe

ア・エコツベ

私は・～で死ぬ・[名詞化辞]

私が死ぬば

1344 e-ekot yakne

エ・エコツ ヤクネ

あなたは・～で死ぬ/ [条件]

あなたも死ぬならば

1345 a-kamui ramachi

ア・カムイ ラマチ

私の・神/～の魂

私の神の魂

1345 ne yakka isam

ネ ヤッカ イサム

[繋詞] / [譲歩] / [否定動詞] いない

もいなくなり

1346 Kotanra kotan

コタンラ コタン

コタンラ/村

コタンラの村

1346 kamui ewaki

カムイ エワキ
神に・(?)・[名詞化辞]
神の御座所

1347 ben kirechiube

ベン キレチウベ
上の方・の/~を治める・[名詞化辞]
上を治める者

1347 ban kirechiube

バン キレチウベ
下の方・の/~を治める・[名詞化辞]
下を治める者

1348 ka isam

カ イサム
~も/ [否定動詞] いない
もいなくなってしまう

1348 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
[名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求]
のです。

1348 Neino ne yakne

ネイノ ネ ヤクネ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞] / [条件]
そういうことになるなら

1349 kamui orwano

p.55

カムイ オワノ
神のところ・から・(副詞形成)
神から

1350 chiarababu

チアラバブ
[中相]される・全く・避難する
叱られる

1350 a-i-yekarkar

ア・イ・イエカラカラ
誰かが・私を・(挿入音)・人に~をする
であろう

1351 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
[名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求]
ことなのです。

1351 Shittek kunak

シttek クナク
落ち着く/する予定^はず^べきである・ということ
落ち着いてください

1352 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / [引用]
頼みます。」と

1352 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

1353 i-ebittekka kusu

イ・エビttekka クス
私を・外れる・(他動詞化) / [理由^目的]
私の衣服をほどくために

1353 a-santeke

ア・サンテケ
私の・出る・の手
私の手の先

1353 an-ashbekechi

アッ・ナシベケチ
私の・~の指
私の指を

1354 i-koematba

イ・コエマツバ
私に・に向かって・はね上がる
私に向かって伸ばした

1354 kip ne koroka

キプ ネ コロカ
~をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
けれども

1355 chish turanno

チシ トウランノ
泣く/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
泣きながら

1355 "Nekona hene

「ネコナ ヘネ
どのように/~でも
「どのようにでも

1356 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

1356 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄

1357 okaketa

オカケタ
~のその後・[時間]
そのあとで

1357 shinen a-ne

シネン ア・ネ
一つの・人/私は・[繋詞]
私は一人きり

1357 somo an-an

ソモ アン・ナン

[否定辞] / ある／いる・私は
ではなく**1358 pon a-kor yubi**

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ／～の兄
年若い私の兄と**1358 neita bakno**

ネイタ バクノ

どこかに／まで／ほど・(副詞形成)
どこまでも**1358 ne yakka**

ネ ヤッカ

[繋詞] / [譲歩]

一緒に

1359 an-eotara kusune.

アン・ネオタラ クスネ。

私は・そこに・を突っ込む／しようとしている (未来の表現)
私は一緒にいるつもりなのです。**1359 Pon a-koro yubi**

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ／～の兄
年若い私の兄が**1360 tumunchi hontom**

トゥムンチ ホントム

戦争/途中

いくさのさ中に

1361 a-etuye yakka

ア・エトゥイエ ヤッカ

誰かが・その先・を切る / [譲歩]
殺されても**1361 somo yakka**

ソモ ヤッカ

[否定辞] / [譲歩]

殺されなくても

1362 ramma

ランマ

いつも

いつも

1362 an-eotura kane

アン・ネオトゥラ カネ

私は・そこに・を突っ込む / [接助]

私は一緒にいて

1362 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ／～の兄
年若い私の兄が**1363 ekotbe**

エコツベ

～で死ぬ・[名詞化辞]

死んだら

1363 ramma hoshkino

ランマ ホシキノ

いつも/先に・(副詞形成)

いつもまず先に

1364 a-ekot kusune." ari

ア・エコツ クスネ。」 アリ

私は・～で死ぬ／しようとしている (未来の表現) / [引用]

私は死ぬつもりです。」と

1364 itak-an chiki

イタク・カン チキ

言う・私は / [条件]

私が言うから

1365 tane anakne

タネ アナクネ

今/ある・すれば

今は

1365 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ／～の兄

年若い私の兄は

1366 i-koitak ka

イ・コイタク カ

私を・に・話す／～も

私と話をするのも

1366 koyairamkikkar

コヤイラムキッカラ

に／と一緒に・自分・心・を防ぎ守る

あきらめ

1367 an-eotara kane

アン・ネオタラ カネ

私たちは・そこに・を突っ込む / [接助]

私たちは一緒にいて

1367 chisoyekatta

チソイエカッタ

[中相]される・外・に向けて突進させる

さっと外へ出て

1368 soyun yakura

ソユン ヤクラ

外・にある/櫓

外の櫓

1368 yakura ka wa

ヤクラ カワ

櫓／の上 / [起点]

櫓の上から

1369 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
神/雲/への上
天空へ

1369 korikoshma

コリ コシマ
に向かって・上の方・に入る
さっと昇り

1370 kamui nish ka ta

カムイ ニシ カ タ
神/雲/への上/ [場所]
天空上に

1370 bash kamui mau

バシ カムイ マウ
走る/神/風
走る神風

1371 kamui mau etok

カムイ マウ エトク
神/風/へ先
神風の先へ

1372 ehobuni

エホブニ
に/で・尻・を持ち上げる
跳び上がり

1372 ine hunak un

イネ フナク ウン
どうした/どこ/ [方向]
どこやらへ

1372 kamui mau bashte

カムイ マウ バシテ
神/風/走る・させる
神風を走らせ

1373 an-ekisarsut

アン・ネキサラスツ
私の・で・耳・の根元
私の耳元に

1373 maukururu

マウクルル
風・(擬音重複)・(他動詞形成)
風が巻き起こり

1374 baye-an aine

バイエ・アン アイネ
行く・私はした(完了)・して
私は行って

1374 a-ye manu

ア・イエ マヌ
誰かが・～を言う/～という
いわゆる

1375 Hureuka kotan

フレウカ コタン
フレウカ/村
フレウカ村

1375 anekotomkap

アネコトムカプ
[繫詞]・にふさわしい・(他動詞化)・[名詞化辞]
であるらしいもの

1376 inne kotan

インネ コタン
集合・である/村
大勢の村

1376 tan boro kotan

タン ボロ コタン
ここに・ある/大きい村
この大きい村が

1377 i-koyairikta-

イ・コヤイリクタ
私に・に向かって・自分・高く・に
私に向かって高々と

1377 bumba kane

ブムバ カネ
～を持ち上げる/ [接助]
乗せられて

1378 tam boro bet

タム ボロ ベツ
ここに・ある/大きい/川
この大きい川が

1378 san ru konna

サン ル コンナ
前・へ行く/道/ [韻律]
降っていく道が

1379 komaknatara.

コマクナタラ。
(擬音/覚醒を導く)・(開いて明るくを表す語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
輝いている。

1379 I-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

1380 tuima sam bet

トゥイマ サム ベツ
遠い前・へ行く/川
遠くに降っていく川

1380 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繫詞] / [理由/目的]
であったから

p.56

1381 bet etoko

ベツ エトコ
川/への先
川の水源地を

1381 chioraunakur-

チオラウナクル
[中相]される・その尻・下・(挿入音)・の方へ・(韻律調整)
低く下方に

1382 rante kane

ランテ カネ
下がる・(他動詞化) / [接助]
落として

1382 betosanbutu

ベトサンブトゥ
川・その尻・下る・河口
海へ注ぐ河口へ

1383 kobara chiwash

コバラ チワシ
に対して・広い流れ・立つ
広がる急流を

1383 roshki kane

ロシキ カネ
～を立てる / [接助]
立てて

1384 aratuiso ka

アラトゥイソ カ
全くの・海原/への上
ずっと遠い沖の方に

1384 chieomare

チエオマレ
[中相]される・向かって行く・させる
そこにあり

1384 urenbishkanike

ウレンビシカニケ
両方の・～のまわり
両方のまわりに

1385 inne kotan

インネ コタン
集合・である / 村
大勢の村が

1385 chikosheshke

チコセシケ
[中相]される・に対して・をおおう
ぎっしりとつまり

1386 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ / への兄
年若い私の兄は

1386 kotan enkashi

コタン エンカシ
村/への上の方
村の上で

1387 chieshiye

チエシイエ
[中相]される・で・自分・を揺らす
揺れ

1387 tarui hotuye

タルイ ホトゥイエ
激しい尻・を切る
激しい叫び声

1388 hauke hotuye

ハウケ ホトゥイエ
(擬態の語根)・(自動詞形成) / 尻・を切る
弱い叫び声が

1388 uturare

ウトウラレ
互い・を同伴する・させる
入りまじり

1389 eraunkuchi

エラウンクチ
その頭・底・にある・のど
奥の喉が

1389 uwetunuisse

ウウェトゥヌイセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き

1390 ene okaii

エネ オカイイ
このように / ある / いる・[名詞化辞]
次のようであった

1390 "Koninkarkusu

「コンインカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

1391 Hureukaunrup

フレウカウナルプ
フレウカウナルプ
フレウカウナルプ よ

1391 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は / [条件]
私が言うから

1392 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) / へを聞く / [命令]
よく聞きなさい。

1392 Isambe hetap

イサムベ ヘタブ
 [否定動詞] ない・[名詞化辞] いったい〜か
 いったいあつてはならないこと

1393 shukupkuru utara

シュクプ クル ウタラ
 成長する・〜の人〜たち
 若者たち

1394 pon uramokka

ボン ウラモッカ
 少ないからかう
 少しからかい

1394 pon oya itak

ボン オヤ イタク
 少ない他の言葉
 少し他の言葉

1395 shinot itak

シノツ イタク
 遊ぶ言葉
 戯れの言葉を

1395 kip ne wa kusu

キブ ネ ワ クス
 ~をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [接続] / [理由目的]
 言ったことであるから

1396 konep wen keutum

コネプ ウェン ケウトウム
 いったい何悪い心
 いったい何悪い心

1397 koisamno

コイサムノ
 (叙述を導く)・ない・(副詞形成)
 まったくなく

1397 seennekasui

セエンネカスイ
 (否定)・も・また
 まさかまた

1398 ene hawean-an kuni

エネ ハウェアン・ナン クニ
 このように声・ある・私は〜すること
 このように私が言うとは

1399 a-ramu ai

ア・ラム アイ
 私は・心・(他動詞形成) / 以前に〜した・[名詞化辞]
 私は思わなかったこと

1399 ne koroka

ネ コロカ
 [繋詞] / [逆接]
 であるけれど

1399 ouse Hureukaunkuru

オウセ フレウカウンクル
 ただフレウカウンクル
 ただフレウカウンクルに

1400 a-shinerei

ア・シネレイ
 私は・自分・である・させる・[名詞化辞]
 私が化けたこと

1401 ormashkino

オロマシキノ
 全く・あまりにも・(副詞形成)
 あまりにもひどく

1401 ene kamui bak buri

エネ カムイ ノシ ブリ
 このように神〜を罰する/行い
 このように神が罰する行い

1402 ne wa kusu

ネ ワ クス
 [繋詞] / [接続] / [理由目的]
 であるために

1403 ouse shinot itak

オウセ シノツ イタク
 ただ遊ぶ言葉
 ただ戯れの言葉で

1403 echi-eshiyante kusu

エチ・エシヤンテ クス
 あなたたちは・で・腹が立つ [理由目的]
 あなたたちは腹を立てたから

1404 a-yaikomorep

ア・ヤイコモレプ
 私は・自分・に・静かにする・させる・[名詞化辞]
 私が穏かに治めていた

1405 Tomisambechi

トミサムベチ
 トミサムペチ
 トミサムベチ

1405 Shinutapka ne awa

シヌタブカ ネ アワ
 シヌタブカ / [繋詞] / [展開]
 シヌタブカであったのに

1406 tumi ne yakka

トゥミ ネ ヤッカ
 戦争 / [繋詞] / [譲歩]
 いくさであっても

1406 senne saureno

センネ サウレノ
 [否定辞] / それほどでもない・(副詞形成)
 少しばかりではなく

p.57

1407 echi-sanke kusu

エチ・サンケ クス
 あなたたちは・出る・(他動詞化) / [理由∧目的]
 あなたたちは仕掛けるために

1408 tumi shikarkar

トゥミ シカラカラ
 戦争への準備をする
 いくさの支度をし

1408 wembe shikarkar shiri

ウェムベ シカラカラ シリ
 悪い・もの∧こと/への準備をする / [名詞化辞]
 戦争の支度をするさま

1409 a-ramnukare

ア・ラムヌカレ
 私は・心・を見る・させる
 私は心で見抜き

1410 tambe kusu

タムベ クス
 この・もの / [理由∧目的]
 それゆえに

1410 Hureuka kotan

フレウカ コタン
 フレウカ村
 フレウカ村

1411 kotan upsoro

コタン ウプ ソロ
 村内部におおわれている・ところ
 村の内

1411 Tomisambechi

トミサムベチ
 トミサムペチ
 トミサムペチ

1412 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
 コタンラウンクル
 コタンラウンクルに

1412 koyaitekani ki

コヤイテカニ キ
 に向かって・自分・手・を持つ/へをする
 腕を振るいに来ることをする

1413 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
 [名詞化辞] / これこのとおり・ある / [要求]
 のです。

1414 Hokure

ホクレ
 さあ早く
 さあ

1414 i-komoimoike yan." ari

イ・コモイモイケ ヤン。」 アリ
 私に・に向かって・(擬態の語根)・(重複)・(自動詞形成) / [命令] / [引用]
 私に向かってかかってきなさい。」と

1415 itak kane

イタク カネ
 言う / [接助]
 言って

1415 kotan ba wano

コタン バ ワノ
 村/への上手から・(副詞語尾)
 村の上手から

1416 bakrototo

バクトトト
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 火の爆ぜる音が鳴り響き

1416 anisapushkap

アニサプシカプ
 全く・急に~を消す・[名詞化辞]
 不意打ちされたもの

1417 konep ne kusu

コネプ ネ クス
 いったい何 / [繋詞] / [理由∧目的]
 であったから

1417 kotan kurka

コタン クルカ
 村影∧姿・の上
 村の上

1418 haushitaiki

ハウシタイキ
 声・をたたく
 大騒ぎになり

1418 kotan noshkike

コタン ノシキケ
 村/その真ん中
 村の真ん中

1418 haushitaiki

ハウシタイキ
 声・をたたく
 大騒ぎになり

1419 usaine tap sui

ウサイネ タプ スイ
 めいめい別々の・である/これまた
 これはまあ

1419 hawashbe ne ya.

ハワシベ ネ ヤ。
 声・する・[名詞化辞] / [繋詞] / [疑問]
 話であろうか。

1420 Naa tutko rerko

ナア トツコ レロ

もつと二つの・(前の音節の子音の重複)・日三つの・(前の音節の子音の重複)・日
もう二日三日**1420 shiran ko**

シラン コ

あたり八様子・ある/～すると
しばらくすると**1420 tumi sapte-an**

トゥミ サブ テ・アン

戦争/出る・させる・私は
いくさを私が仕掛け**1421 kusune awa**

クスネ アワ

～しようとしている(未来の表現) / [展開]
ようとしたら**1421 tanto tanekuran**

タント タネクラン

この・日/この・ゆうべ
今日今晚**1422 iku kusu**

イク クス

もの・を飲む/ [理由八目的]
酒宴があるから**1422 etoko a-oiki**

エトコ ア・オイキ

～の先私は・の所で八に・ものごと・をする
私は仕度をし**1423 naa somo**

ナア ソモ

まだ [否定辞]
まだ**1423 shine not boka**

シネ ノツ ボカ

一つの/ひとくち/ (指小辞)・も
ひと口も**1423 somo a-ku awa**

ソモ ア・ク アワ

[否定辞] /私は・～を飲む/ [展開]
私は飲まないが**1424 ikarashki**

イカラシキ

もったいない
もったいない**1424 aep chikari**

アエプ チカリ

人が・を食べる・もの/[中相]される・をつくる・もの
食べ物ももったいない**1424 akup chikari**

アクプ チカリ

人が・を飲む・もの/[中相]される・をつくる・もの
飲み物ももったいない**1425 ouse a-osurba**

オウセ ア・オスルバ

ただ私は・～を捨てる
ただ私は捨てる**1425 etokush.**

エトクシ。

の先・につく
ことになっている。**1425 Tomisambechi**

トミサムベチ

トミサムベチ
トミサムベチ**1426 Shinutapka ta**

シヌタプ カ タ

シヌタプ カ/ [場所]
シヌタプ カの**1426 Kotanraumbe**

コタンラウムベ

コタンラウムベ
コタンラウムベ**1426 ochiutushtekkap**

オチウトウシテック

性交・ものに憑かれる・(他動詞化)・[名詞化辞]
みだらな心に取り憑かれた者**1427 kinintushtekkap**

キニントウシテック

性交・ものに憑かれる・(他動詞化)・[名詞化辞]
いたずら心に取り憑かれた者**1427 nekon iki wa**

ネコン イキ ワ

どのように/ものごと・をする/ [接続]
どうしてか**1428 tumi sapte-an kuni**

トゥミ サブ テ・アン クニ

戦争/出る・させる・私は/～すること
いくさを私が仕掛けると**1428 eraman wa**

エラマン ワ

について・心・ある/ [接続]
知って**1429 i-nisapushka wa**

イ・ニサブ ウシカ ワ

私を・急に～を消す/ [接続]
私にまったく突然に

P.58

1429 ene hawashi

エネ ハワシ
 このように声・する [名詞化辞]
 このように言う

1430 tambe ne ya.

タムベ ネ ヤ。
 この・もの [繫詞] / [疑問]
 のであろうか。

1430 Aokai utara tapne

アオカイ ウタラ タプネ
 私たちへたち/これのように
 私たちはこのように

1431 anisapushka

アニサプ ウシカ
 全く・急に～を消す
 まったく突然に

1431 a-montabirean kuni

ア・モンタビレアン クニ
 私たちは・～を急がせる/～すること
 私たちが急がせること

1432 a-emina rusui koro

ア・エミナ ルスイ コロ
 私たちは・について・笑う/～したい/～しながら
 私たちは笑いたいと思いつながら

1432 okai-an rok wa

オカイ・アン ロクワ
 ある/いる・私たちは以前に～した [接続]
 私たちはいて

1433 ene hawashi

エネ ハワシ
 このように声・する・ [名詞化辞]
 このように言う

1433 tambe ne ya.

タムベ ネ ヤ。
 この・もの [繫詞] / [疑問]
 のであろうか。

1433 "Hokure hokure

「ホクレ ホクレ
 さあ早く/さあ早く
 「さあさあ

1434 a-utaripo

ア・ウタリポ
 私の・～の同族の人々・ (指小辞)
 私の同族の人々

1434 utarorke

ウタロロケ
 ～たち
 たちよ

1434 tumi eshiyuk yan

トゥミ エシユク ヤン
 戦争/で・自分・ (挿入音) ・を受け取る [命令]
 いくさの装いをしなさい

1435 tumi ehoyok yan." ari

トゥミ エホヨク ヤン。」 アリ
 戦争/で・武装する [命令] / [引用]
 いくさの武装をしなさい。」と

1436 shiyutarkorobe

シユタラコロベ
 本当に・ (挿入音) ・人々/同族・を持つ・もの
 ほんとうの首領

1436 nei noine

ネイ ノイネ
 [繫詞]・ [名詞化辞] / ～らしく
 のように

1436 aribawekur-

アリバウェクル
 全く・人・口・ (挿入音) ・で・ (韻律調整)
 大勢の人々に

1437 tenke kane

テンケ カネ
 叫ぶ [接助]
 命令して

1437 kotan ba wano

コタン バワノ
 村への上手から・ (副詞語尾)
 村の上手から

1438 kotan kesh wano

コタン ケシワノ
 村への末端から・ (副詞語尾)
 村の下手から

1438 hayok-an humi

ハヨク・カン フミ
 鎧を着る・私たちは～の音
 私たちが武装する音が

1439 orone kunip

オロネ クニブ
 非常に・ [繫詞] / ～するべき・もの
 はなはだしく

1439 sashnatara

サシナタラ
 (擬音の語根)・ (状態が続いていることを表す接尾辞)
 衣擦れの音が響き

1439 nainatara

ナイナタラ
 (擬音の語根)・ (状態が続いていることを表す接尾辞)
 金属の音が響き

1440 irukai ne ko

イルカイ ネ コ
 ちよつとの間/ [繋詞] /〜すると
 しばらくすると

1440 neita ambe

ネイタ アムベ
 どこかにある/ いる・ [名詞化辞]
 どこにある者を

1440 koiki kunip

コイキ クニプ
 に対して・もの・をする/〜するべき・もの
 打つためにあるもの

1441 ne nankora.

ネ ナンコラ。
 [繋詞] /〜だろうか
 であるだろうか。

1441 Kikir basushke

キキリ バスシケ
 虫/うごめく
 まるで虫が逃げまどう

1442 ekannayukar

エカンナユカラ
 について・上の方・ものまねする
 さながらであり

1442 ukataterke

ウカタテレケ
 互い・の上・に・跳ねる
 互いに踏みにじり

1443 shiriki chiki

シリキ チキ
 様子・ものごと・をする/ [条件]
 そうしたとき

1443 tanepo konna

タネポ コンナ
 今・(指小辞) / [韻律]
 今初めて

1444 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄

1444 chinki kese

チンキ ケセ
 裾/への端
 その裾端を

1444 a-teksurare

ア・テクスラレ
 私は・手・を離す
 私は手を離し

1445 inne kunip

インネ クニプ
 集合・である/〜するべき・もの
 大勢の者

1445 num teksama

ヌム テクサマ
 大勢の人の群の中の一人一人/手・のそば/傍ら
 群衆のそばを

1446 an-i-yebashte

アン・ニ・イエバシテ
 誰かが・私を・(挿入音)・走る・させる
 私たちは走り

1446 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄の

1447 teksam orke

テクサム オロケ
 手・のそば/傍ら/〜の所
 かたわらに

1447 an-etamani

アン・ネタマニ
 私は・そこに・刀・を持つ
 私は刀を執って戦い

1448 tanepo tapne

タネポ タプネ
 今・(指小辞) /これ・のように
 今初めて

1448 tumi ne kunip

トゥミ ネ クニプ
 戦争/ [繋詞] /〜するべき・もの
 いくさなるものを

1449 a-yaiamkire.**P.59**

ア・ヤイアムキレ。
 私は・自分・に見覚えがある・させる
 私は初めて見た。

1449 Inne kunip

インネ クニプ
 集合・である/〜するべき・もの
 大勢の者

1449 an-etametoko

アン・ネタメトコ
 私の・で・刀・の先
 私の太刀の先に

1450 sennatara

センナタラ
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 ずばと斬られ

1450 oro a-oshmai

オロ ア・オシマイ
 ～の所/私は・～に入る・[名詞化辞]
 そこを私が通り過ぎるところ

1451 pon toi bakno

ポン トイ ノクノ
 小さい畑/まで八ほど・(副詞形成)
 小さい畑ほど

1451 boro toi bakno

ボロ トイ ノクノ
 大きい畑/まで八ほど・(副詞形成)
 大きい畑ほど

1452 a-nankenanke

ア・ナンケナンケ
 私は・～を刈る・(重複)
 私は何度も刈り

1452 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄の

1453 heru tamkuri

ヘル タムクリ
 ただ～だけ/刀・～の影
 ただ太刀の影が

1453 chishikaibare

チシカイバレ
 [中相]される・閃く・させる
 きらきら輝き

1453 oro kush kuni

オロ クシ クニ
 ～の所/～を通る/～すること
 そこを通ること

1454 chituri so ne

チトゥリ ソ ネ
 [中相]される・を伸ばす/座/～になる
 敷いたようになり

1454 chirabi so ne

チラビ ソ ネ
 [中相]される・倒れる/座/～になる
 倒れたようになり

1455 utar sermak ta

ウタラ セレマク タ
 人々/～の背後/[場所]
 群衆の背後に

1455 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
 私を・自分・驚き起つ・させる
 驚いたことに

1455 a-ye rok okai

ア・イエ ロク オカイ
 誰かが・～を言う/以前に～した/ある八いる
 いわゆる

1456 Hureukaunrup

フレウカウナルプ
 フレウカウナルプ
 フレウカウナルプ

1456 iwan rametok

イワン ラメトク
 六つの心・の先端
 六人の勇者

1457 iwan menoko

イワン メノコ
 六つの女
 六人の女

1457 aribawekur-

アリバウェクル
 全く・人・口・(挿入音)・で・(韻律調整)
 大勢の人々に

1458 tenke kane

テンケ カネ
 叫ぶ/[接助]
 命令して

1458 eboso kusu

エボソ クス
 で・貫く/[理由八目的]
 ほんとうに

1458 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄に

1459 shinere kunip

シネレ クニプ
 自分・である・させる/～するべき・もの
 化けた者

1459 pirika ruwe

ピリカ ルウェ
 美しい/[名詞化辞]
 美しいことで

1460 okai nankora.

オカイ ナンコラ。
 ～だなあ/～だろうか
 あるだろうか。

1460 Iwan rametok

イワン ラメトク
 六つの心・の先端
 六人の勇者

1461 kani kosonte

カニ コソソテ
金属/小袖
黄金の小袖を

1461 ninaimine

ニナイミネ
無垢に・衣服を着る・である人になる
無双に

1461 arutomechiu

アルトメチウ
全く・互い・の中・で・に刺さる
全身に襲ねて着て

1462 shine imi

シネ イミ
一つの/着物
一つの着物

1462 shine imut

シネ イムツ
一つのもの・を佩く
一つの佩刀を

1462 ukoturba

ウコトウルバ
互い・と一緒に・を伸ばす
一緒に並べ

1463 shine shikbui

シネ シクブイ
一つの目・穴
一つ目つき

1463 shine rachiu

シネ ラチウ
一つの眉・流れ
一つ眉つきを

1464 ukoturba

ウコトウルバ
互い・と一緒に・を伸ばす
一緒に並べ

1464 inkinebe

インキネベ
どの・[繋詞]・[名詞化辞]
だれひとり

1464 shiretok otta

シレトク オッタ
様子・の先端/の所・で
美貌において

1465 imi otta

イミ オッタ
着物/の所・で
着物において

1465 urabokkari wa

ウラボッカリ ワ
互い・に劣る/ [接続]
優劣がある

1465 shiran nankora.

シラン ナンコラ。
あたり人様子・ある/〜だろうか
のだろうか。

1466 Obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

1466 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /〜になる
神のように

1466 menoko otta

メノコ オッタ
女/の所・で
女の中に

1467 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
にしてもまた

1467 arukorachi

アルコラチ
全く・互い・のように
まったく同じように

1468 chitomte reshbp

チトムテ レシバブ
[中相]される・光る・させる/〜を育てる・[名詞化辞]
飾り立てられて育った者

1468 chiara reshbp

チアラ レシバブ
[中相]される・美しくする/〜を育てる・[名詞化辞]
美しく育った者

1469 sone kusu

ソネ クス
本当・である/ [理由人目的]
であるから

1469 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの/まとまり・である
いっせいに

1469 huihuinawano

フイフイナワノ
どこか・(重複)・の方・から・(副詞形成)
どこからどこまで

1470 a-reka kashba.

ア・レカ カシバ。
私は・～の美貌をほめる/～しすぎる
私は褒める言葉もない。

1470 A-tomte kashba

ア・トムテ カシバ
誰かが・光る・させる/～しすぎる
飾り立てられすぎた

1471 kane okaibe

カネ オカイベ
[接助] /ある入いる・[名詞化辞]
のが

1471 arutap kurka

アルタプ クルカ
全く・両・肩影八姿・の上
両肩の上で

1472 choripba

エホリプバ
そこに・尻・を上げる
力足を踏み

1472 "Hokure hokure

「ホクレ ホクレ
さあ早く/さあ早く
「さあさあ

1472 Kotanraumbé utar

コタンラウムベ ウタラ
コタンラウムベへたち
コタンラウムペたち

1473 umurek ne wa

ウムレク ネ ワ
夫婦/ [繋詞] / [接続]
夫婦共々

1473 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

1474 tuye yan

トゥイエ ヤン
切れる・(他動詞形成) / [命令]
斬りなさい

1474 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

1474 ukotata

ウコタタ
互い・と一緒に・を刻む
一緒に斬り合い

1474 ukoronnu yan."

ウコロンヌ ヤン。」
互い・と一緒に・を殺す/ [命令]
一緒に殺し合いなさい。」

1475 Naa rupne kane

ナア ルプ ネ カネ
もっと/氷・のようである/ [接助]
もっと大人で

1475 okaibe hene

オカイベ ヘネ
ある入いる・[名詞化辞] /～でも
ある者でも

1476 shiasuruashte

シアスルアシテ
自分・うわさ・立つ・させる
評判を立てる

1476 hawe ne kuni

ハウエ ネ クニ
[名詞化辞] / [繋詞] /～すること
ことだろうと

1477 a-ramu rokbe

ア・ラム ロクベ
私は・心・(他動詞形成) /以前に～した・[名詞化辞]
私は思っていたのに

1477 konekon ikichi

コネコン イキチ
どのように/～する・[三人称複数]
どうして

1477 naa hekachi

ナア ヘカチ
まだ少年
まだ子ども

1478 naa matkachi

ナア マツカチ
まだ女・少年
まだ乙女

1478 ne kane

ネ カネ
[繋詞] / [接助]
であって

1479 okaibe hetap

オカイベ ヘタプ
ある入いる・[名詞化辞] /いったい～か
あるものか

1479 katu pirikano

カトゥ ピリカノ
～の恰好入有様よい・(副詞形成)
美しい姿で

p.60

1479 tu moshiri kama

トゥ モシリ カマ
二つの小さい／静かな・地～を越えて
二つの国を越え

1480 re kotan kama

レ コタン カマ
三つの村／～を越えて
三つの村を越え

1481 shiasuruashte wa

シアスルアシテ ワ
自分・うわさ・立つ・させる／[接続]
評判を立てて

1481 ene hawashi

エネ ハワシ
このように声・する・[名詞化辞]
このように言う

1482 tambe ne ya.

タムベ ネ ヤ。
この・もの／[繋詞] / [疑問]
のであろうか。

1482 Ne nokan ruwe

ネ ノカン ルウェ
その～小さい／[名詞化辞]
その小さいこと

1482 okaibe

オカイベ
ある／いる・[名詞化辞]
である者

1483 ukoochiubashte

ウコオチウバシテ
互い・と一緒に・性交・走る・させる
一緒にみだらな心を寄せ

1483 ukokininbashte

ウコキニンバシテ
互い・と一緒に・性交・走る・させる
一緒にいたずら心を寄せた

1484 hawe yakka

ハウエ ヤッカ
[名詞化辞] / [譲歩]
ことそれでも

1484 ramma ukoro kusunep

ランマ ウコロ クスネブ
いつも互い・を持つ～しようとしている(未来の表現)・[名詞化辞]
いつも結婚するはずの者で

1485 newa ne yakun

ネワ ネ ヤクン
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / すれば・(強め／肯定)
あったならば

1485 sunke sakno

スンケ サクノ
うそをつく／かない・(副詞形成)
嘘を言わずに

1486 ukoochiubashte

ウコオチウバシテ
互い・と一緒に・性交・走る・させる
一緒にみだらな心を寄せ

1486 ukokininbashte ka

ウコキニンバシテ カ
互い・と一緒に・性交・走る・させる／～も
一緒にいたずら心を寄せも

1487 somokino

ソモキノ
[否定辞]・～をする・[副詞形成]
しないで

1487 konep ikkewe

コネブ イッケウエ
いったい何／の理由
いったいどんな理由

1488 eonebare kane

エオネバレ カネ
原因となる・(複数)・させる／[接助]
にして

1488 wano sui

ワノ スイ
から・(副詞語尾) / また
からまた

1488 Kotanraumbe

コタンラウムベ
コタンラウムベ
コタンラウムベ

1489 chikai hekachi

チカイ ヘカチ
[中相]される・を負ぶう／少年
負んぶする子ども

1489 chikai teinep neino

チカイ テイネブ ネイノ
[中相]される・を負ぶう／濡れている・[名詞化辞] / である・(挿入音)・(副詞形成)
負んぶする赤子のように

1490 katkoro kane

カツコロ カネ
あり方・を持つ／[接助]
何不自由なく

1490 okaibe

オカイベ
暮らしている・[名詞化辞]
暮らしている者

1491 kamui orwano

カムイ オワノ
 神のところ・から・(副詞形成)
 神から

1491 kanto orwano

カント オワノ
 上の・湖沼のところ・から・(副詞形成)
 天から

1492 a-ranke kotan

ア・ランケ コタン
 私は・下がる・(他動詞化) /村
 私が降りた村

1492 a-more kotan

ア・モレ コタン
 私は・静かな・させる/村
 私が静かに治めていた村

1493 Hureuka kotan

フレウカ コタン
 フレウカ/村
 フレウカ村

1493 ne awa

ネ アワ
 [繋詞] / [展開]
 であったのに

1493 eraman wa

エラマン ワ
 について・心・ある/ [接続]
 知って

1494 ene i-shinere

エネ イ・シネレ
 このように私を・休む・させる
 このように私を休ませる

1494 ne yakka

ネ ヤッカ
 [繋詞] / [譲歩]
 でも

1494 orsaureko

オサウレコ
 全く・軽い・[反語的副詞形成]
 とんでもない

1495 kotan turanno

コタン トゥランノ
 村を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 村も一緒に

1495 kamui turanno

カムイ トゥランノ
 神を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 神とともに

1496 chikosomokur-

チコソモクル
 [中相]される・に対して・[否定辞]・(韻律調整)
 無礼なことを

1496 yaikatanu

ヤイカタヌ
 自分・ありよう・を置く
 はばかりもせずに

1497 katuchiwente

カトゥチウエンテ
 ～の恰好・[中相]される・悪い・させる
 恥をかかされる

1497 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
 [繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
 にしてもまた

1497 senne saure

センネ サウレ
 [否定辞] /ゆるんでいる
 並みではなく

1498 i-yekarkar

イ・イエカラカラ
 私を・(挿入音)・人に～をする
 私にし

1498 kashikobakta

カシコバクタ
 ～の上・～の方・[場所]
 またその上

1499 a-yaikomorep

p.61

ア・ヤイコモレプ
 私は・自分・に・静かにする・させる・[名詞化辞]
 私が穏かに治めていた

1499 Hureuka kotan

フレウカ コタン
 フレウカ/村
 フレウカ村

1499 totto kotan

トット コタン
 乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複) /村
 母の村

1500 shinrit kotan

シンリツ コタン
 地・すじ/村
 先祖の村へ

1500 koatchorauki

コアツチャウキ
 へ向かって・全く・攻撃しに行く
 向って攻撃しに行くことを

1501 ekarkar shiri

エカヲカラ シリ
人に～をする/ [名詞化辞]
受けたこと

1501 ene okaii

エネ オカイイ
このようにある/ いる・ [名詞化辞]
このようであった

1502 tambe ne ya.

タムベ ネ ヤ。
この・もの/ [繋詞] / [疑問]
のであろうか。

1502 Nekona hene

ネコナ ヘネ
どのように～でも
どのようにでも

1502 katkoro kunip

カツコロ クニプ
あり方・を持つ/～するべき・もの
振る舞う者

1503 e-ne ap kusu

エ・ネ アプ クス
あなたは・ [繋詞] / 以前に～した・ [名詞化辞] / [理由目的]
あなただったから

1503 ukokushishba

ウコクシシバ
互い・と一緒に・ (?)・ (複数)
皆いっしょに

1504 pon shiknupo

ボン シクヌポ
少ない/ 目・を持つ・ [指小辞]
ちょっとでも生きる

1504 pon tusapo

ボン トゥサポ
少ない/ 癒える・ [指小辞]
ちょっとでも助かることを

1505 echi-ki nankoro wa

エチ・キ ナンコロ ワ
あなたたちは・～をする/ 顔・を持つ/ [接続]
あなたたちはして

1505 ene okai.

エネ オカイ。
このようにある/ いる
このようなのだろうか。

1506 Pon matkachi

ボン マツカチ
年若い女・少年
年若い少女

1506 ne wa

ネ ワ
[繋詞] / [接続]
で

1506 okaibe ne yakka

オカイベ ネ ヤッカ
ある/ いる・ [名詞化辞] / [繋詞] / [譲歩]
ある者であっても

1507 ochiu shinnai sam

オチウ シンナイ サム
その尻・に刺さる/ 違う・ (挿入音) / へのそば
淫欲に

1507 kinin shinnai sam

キニン シンナイ サム
性交する/ 違う・ (挿入音) / へのそば
淫乱に

1508 eyaitushtekkap

エヤイトウシテッカプ
で・自分・ものに憑かれる・ (他動詞化)・ [名詞化辞]
取り憑かれたようになった者

1509 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由目的]
であったから

1509 neita ene bak okaibe

ネイタ エネ ノシ オカイベ
どこか/ どのように/ ほど/ ある/ いる・ [名詞化辞]
どこにこれほどの者が

1510 boro honkori

ボロ ホンコリ
大きい/ 腹・を持つ・ [名詞化辞]
妊娠したこと

1510 ne wa kusu

ネ ワ クス
[繋詞] / [接続] / [理由目的]
であるために

1510 too too pirikano

トオ トオ ピリカノ
ほらあそこに・ (強調) / ほらあそこに・ (強調) / はい・ (副詞形成)
ずっと遠くよく

1511 inkar-an ko

インカラ・ラン コ
もの・を見る・私は～すると
私は見てみると

1511 Kotanraambe

コタンラウムベ
コタンラウムペ
コタンラウムへの

1512 ante machi

アンテ マチ
 いる・させる/への女
 連れ添う妻

1512 sokar machi

ソカラ マチ
 座・をつくる/への女
 そばに仕える妻

1513 shino boro hon

シノ ボロ ホン
 主要八本当である・(副詞形成) /大きい腹
 ほんとうに大きいお腹が

1513 eotoknatara kane

エオトクナタラ カネ
 そこに・その尻・(擬音八擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞) / [接助]
 ふくれ上がって

1514 i-utattuye

イ・ウタットウイエ
 私たちを・親類・切れる・(他動詞形成)
 私たちの仲間を斬り

1514 i-utar ronnu koro

イ・ウタラ ロンヌ コロ
 私たちを・親類/へを殺す/へしながら
 私たちの仲間を殺しながら

1515 okai na.

オカイ ナ。
 ある八いる/ [要求]
 いるのです。

1515 "Orotunashno

「オロトゥナシノ
 そこ・早い・(副詞形成)
 「早速

1515 too an tokse

トオ アン トクセ
 ほんあそこに・(強調) /ある八いる/ (擬音の語根) ・と言う
 ずっと遠くにある脈打つ

1516 boro honihi

ボロ ホニヒ
 大きい/への腹
 大きいお腹を

1516 ukootke yan

ウコオツケ ヤン
 互い・と一緒に・を突く/ [命令]
 一緒に突きなさい

1516 ukoberba yan." ari

ウコベシバ ヤン。」 アリ
 互い・と一緒に・を割る/ [命令] / [引用]
 一緒に斬り裂きなさい。」と

1517 hawash chiki

ハワシ チキ
 声・する/ [条件]
 言うから

1517 nei korachi

ネイ コラチ
 その/へのように
 それとともに

1518 op koro numi

オプ コロ ヌミ
 槍/へを持つ/大勢の人の群の中の一人一人
 槍を持った群衆は

1518 eane num ne

エアネ ヌム ネ
 その頭・細い大勢の人の群の中の一人一人/へになる
 先に立つ群衆となり

1519 emush koro numi

エムシ コロ ヌミ
 太刀/へを持つ/大勢の人の群の中の一人一人
 太刀を持った群衆は

1519 barasep kunne

バラセプ クンネ
 (擬態の語根) ・と言う・ [名詞化辞] /影八形八様・として
 木の葉が舞うように

1520 i-koyaisana-

イ・コヤイサナ
 私に・に向かって・自分・前・の方へ
 私に向かって前方へ

1520 sapte kane

サプ テ カネ
 出る・させる/ [接助]
 出て来て

1520 a-opkotata

ア・オプ コタタ
 私は・槍・と一緒に・をたたく
 私は槍と一緒に叩きつけ

1521 a-emushkotata.

ア・エムシコタタ。
 私は・刀・と一緒に・をたたく
 私は太刀と一緒に叩きつけた。

1521 Konepkeukata

コネプ ケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 まあ何ということ

1522 konepkashita

コネプ カシタ
 いったい何・の上・に
 まあどうしたこと

1522 konep wen buri

コネプ ウェン ブリ
 いったい何悪い行い
 いったい何悪い行い

1523 konep wen keutum

コネプ ウェン ケウトウム
 いったい何悪い心
 いったい何悪い心

1523 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄が

1524 kor wa

p.62

コロ ワ
 ～を持つ/ [接続]
 持って

1524 ene ishinerei

エネ イシネレイ
 このようにもの・自分・になる・させる・ [名詞化辞]
 このように化けたこと

1524 ne wa kusu

ネ ワ クス
 [繋詞] / [接続] / [理由/目的]
 であるために

1525 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
 古い・ずっと/から・ (副詞語尾)
 久しいあいだ

1525 a-more kotan

ア・モレ コタン
 私は・静かな・させる/村
 私が静かに治めていた村

1526 kamui orowano

カムイ オロワノ
 神/それから・ (副詞形成)
 神から

1526 kanto orwano

カント オロワノ
 上の・湖沼の/ところ・から・ (副詞形成)
 天から

1527 ainu moshiri

アイヌ モシリ
 人間/小さい/静かな・地
 人間の国

1527 moshiriso kurka

モシリソ クルカ
 小さい/静かな・地・広がりをもつ所/影/姿・の上
 国土の上

1528 a-oranke kotan ne

ア・オランケ コタン ネ
 私は・そこに・下がる・ (他動詞化) /村/ [繋詞]
 私が降りた村であり

1528 hawe ne yakun

ハウエ ネ ヤクン
 [名詞化辞] / [繋詞] /すれば・ (強め/肯定)
 そうということなら

1529 nubur kur oma

ヌブル クル オマ
 霊力がある/～の人/～にある
 霊力のある人がいて

1529 tusu kuru omap

オマ トウス クル オマブ
 神おろしをする/～の人/～にある・ [名詞化辞]
 巫力のある人がいること

1530 ne nankorobe yakne

ネ ナンコロベ ヤクネ
 [繋詞] /顔・を持つ・ [名詞化辞] / [条件]
 であろうそうすれば

1530 a-keutum kashi

ア・ケウトウム カシ
 私の・心/～の上
 私の心の上を

1531 kamui turanno

カムイ トウランノ
 神/を同伴する・ (挿入音)・ (副詞形成)
 神とともに

1531 chikushnanukar

チクシナヌカラ
 [中相]される・向こう側・の方へ・を見る
 通して見抜くことを

1532 a-i-yekarkar.

ア・イ・イエカラカラ。
 誰かが・私を・ (挿入音)・人に～をする
 するであろう。

1532 Uwesamanno

ウウェサマンノ
 互い・ (挿入音)・について・そば・ある・ (副詞形成)
 みんな一緒に

1533 ki wa ne yakne

キ ワ ネ ヤクネ
 ～をする/ [接続] / [繋詞] / [条件]
 そうしたならば

1533 taban tumunchi

タバン トウムンチ
 今ここに・ある/戦争
 このようないくさ

1534 taban rorumbe ka

タバシ ロルムベ カ

今ここに・ある/上座・にある・もの/へも

このようなたたかいいも

1535 isam yakka

イサム ヤッカ

[否定動詞] ない/ [譲歩]

ないそうしても

1535 pirika noine okaibe

ピリカ ノイネ オカイベ

よい/へらしく/ある/いる・ [名詞化辞]

よいようなものなのに

1536 usa nuraukot

ウサ ヌラウコツ

いろいろ/血統について汚名を負う

いろいろ辱め

1536 usa wen itak

ウサ ウェン イタク

いろいろ/悪い/言葉

いろいろ悪い言葉

1536 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ

[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]

にしてもまた

1537 orsaureko

オサウレコ

全く・軽い・ [反語的副詞形成]

とんでもないことを

1537 an-i-yekarkar hawe

アン・ニ・イエカラカラ ハウエ

誰かが・私を・(挿入音)・人にへをする/ [名詞化辞]

私にしたこと

1538 okai chiki

オカイ チキ

へだなあ/ [条件]

であるから

1538 irushka keutum

イルシカ ケウトウム

ものごと・を腹立たしく思う/心

腹立たしい心を

1539 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。

私は・自分・にへを与える

私は覚えた。

1539 Kamui buri

カムイ ブリ

神慣習

神の風習

1540 ainu buri

アイヌ ブリ

人間慣習

人間の風習

1540 ene okaii

エネ オカイイ

このように/ある/いる・ [名詞化辞]

このよう

1540 konep ne kusu

コネブ ネ クス

いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]

であったから

1541 yayebase-an

ヤイエバセ・アン

自分・で・重い・私は

私は妊娠し

1541 honkoro-an

ホンコロ・アン

腹・を持つ・私は

私は身ごもり

1542 kurkashike

クルカシケ

その上

その上に

1542 chinuraukotte

チヌラウコッテ

[中相]される・血統について汚名を負う・させる

辱められること

1542 ne yakka

ネ ヤッカ

[繋詞] / [譲歩]

でも

1543 katu pirikano

カトゥ ピリカノ

への恰好/有様/よい・ (副詞形成)

美しい姿で

1543 an-i-yekarkar hawe

アン・ニ・イエカラカラ ハウエ

誰かが・私を・(挿入音)・人にへをする/ [名詞化辞]

私にしたこと

1544 an-ekutum

アン・ネケウトウム

私は・のことで・気持ち

私の心は

1544 chishkot kane

チシコツ カネ

泣きたいほど苦しい/ [接助]

泣きたいほど苦しくて

1545 "Konepkeukata

「コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
「まあ何ということ

1545 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1545 aokai anakne

アオカイ アナクネ
[1 人称単数]私ある・すれば
私は

1546 nekona hene

ネコナ ヘネ
どのように/~でも
どのようにでも

1546 i-ye-an yakka

イ・イエ・アン ヤッカ
私に・~に言う・誰かが [譲歩]
私は言われても

1547 konep ne ka

コネプ ネカ
いったい何 [繫詞] /~も
いったい何とも

1547 a-ramu ka

ア・ラム カ
私は・心・(他動詞形成) /~も
私は思いも

1547 somoki koroka

ソモキ コロカ
[否定辞]・~をする [逆接]
しないけれど

1548 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄

1548 kamuineambe

カムイネアムベ
神・~になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方が

1549 nekona tapne

ネコナ タプネ
どのように/これ・のように
どのようにまあ

1549 yainu humi

ヤイヌ フミ
自分・を聞く/感じる [名詞化辞]
思ったこと

1549 okaibe an." ari

オカイベ アン。」 アリ
~だなあ・[名詞化辞] /~ですか [引用]
であろうか。」と

1550 yainu-an kusu

ヤイヌ・アン クス
自分・を聞く/感じる・私は [理由/目的]
私は思ったから

1550 terke ka ta

テレケ カ タ
(擬態の語根)・(自動詞形成) /~の上 [場所]
跳ねながら

1551 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄

1551 kurkashike

クルカシケ
その上
その上を

1552 an-uwambare

アン・ヌワムバレ
私は・互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
私はよく見てみると

1552 inkar-an ko

インカラ・ラン コ
もの・を見る・私は/~すると
私は見てみると

1552 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1553 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1553 i-ye-an hawe

イ・イエ・アン ハウエ
私を・~に言う・誰かが [名詞化辞]
私が言われたこと

1554 katune kane

カトゥネ カネ
ことの次第・[繫詞] / [接助]
その様子だけでも

1554 eyaikataikapbe

エヤイカタイカプ ベ
について・自分・あり方・が下手である・[名詞化辞]
恥ずかしく思うもの

p.63

1555 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ

[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [条件]

であったならば

1555 kotom korokaiki

コトム コロカイキ

～ように見えて/けれども・ものごと・をする

いいけれど

1556 oar oar

オアラ オアラ

全く/全く

まったくまったく

1556 somo i-echutkonno

ソモ イ・エチュツコンノ

[否定辞] /私を・について・違う・(副詞形成)

私と違わずに

1556 yainup

ヤイヌプ

自分・を聞く/感じる・[名詞化辞]

思うもの

1557 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ

[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [条件]

であったならば

1557 kotom korokaiki

コトム コロカイキ

～ように見えて/けれども・ものごと・をする

いいけれど

1558 tu okne ibor

トゥ オクネ イボロ

二つの悲しげである/顔つき

二つの悲しい顔色

1558 re okne ibor

レ オクネ イボロ

三つの悲しげである/顔つき

三つの悲しい顔色で

1558 enuratkire kane

エヌラツキレ カネ

そこに・十分に・ぶら下がる・させる/ [接助]

うなだれて

1559 katune kane

カトゥネ カネ

ことの次第・[繋詞] / [接助]

その様子だけでも

1559 i-eyam kunip

イ・エヤム クニプ

私を・～を大切に/する/～するべき・もの

私を心配するもの

1560 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ

[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [条件]

であったならば

1560 kotom korokaiki

コトム コロカイキ

～ように見えて/けれども・ものごと・をする

いいけれど

1561 i-teksamake

イ・テクサマケ

私を・手・のそばの所

私の傍らに

1561 otamani

オタマニ

そこに・刀・を持つ

刀を執って戦い

1561 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い/私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄

1562 iyotta

イヨッタ

もの・(挿入音)・の所・で

いちばん

1562 a-ukoeyairamattep

ア・ウコエヤイラマツテプ

私は・互いと一緒に・で・自分・心・を掛ける・[名詞化辞]

私と一緒に心をかける者

1563 konep ne kusu

コネプ ネ クス

いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]

であったから

1563 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い/私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄

1563 enkashike

エンカシケ

～の上の方

その上

1564 tuima ek ai

トゥイマ エク アイ

遠い/来る/矢

遠く来る矢は

1564 konush ubash ne

コヌシ ウバシ ネ

粒が大きい/雪/～になる

粒の大きい雪のように

1565 kani pon kasa

カニ ポン カサ
 金属/小さい/笠
 黄金の小さな笠

1565 kasa so kurka

カサ ソ クルカ
 笠/平面/影/姿・の上
 笠のおもての上に

1565 chierapte

チエラプ テ
 [中相]される・そこに・下りる・させる
 降り

1566 hanke ek ai

ハンケ エク アイ
 近い/来る/矢
 近く来る矢は

1566 numushnu kaukau

ヌムシヌ カウカウ
 粒・にしている・[豊富・饒多] / (擬音/擬態の語根) ・ (重複)
 大粒のあられ

1567 numushnu apto ne

ヌムシヌ アプト ネ
 粒・にしている・[豊富・饒多] / 雨/〜になる
 大粒の雨のように

1567 kasa so kurka

カサ ソ クルカ
 笠/平面/影/姿・の上
 笠のおもての上に

1568 chierapte humi

チエラプ テ フミ
 [中相]される・そこに・下りる・させる/〜の音
 降る音が

1568 toknatara.

トクナタラ。
 (擬音/擬態の語根) ・ (状態が続いていることを表す接尾辞)
 こつこつと鳴り響いた。

1569 Tu ai uturu

トゥ アイ ウトゥル
 二つの/矢/〜の間
 二つの矢の間

1569 re ai uturu

レ アイ ウトゥル
 三つの/矢/〜の間
 三つの矢の間

1569 eshikirba

エシキリバ
 そこに・向きを変える
 身を翻し

1570 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄

1570 usa op ari

ウサ オプ アリ
 いろいろ/槍/〜でもって
 いろいろ槍でもって

1570 a-ukohaitahaita

ア・ウコハイタハイタ
 私は・互い・と一緒に・足りない・(重複)
 私たちは何度も一緒に突きそこない

1571 tu op uturu

トゥ オプ ウトゥル
 二つの/槍/〜の間
 二つの槍の間

1571 re op uturu

レ オプ ウトゥル
 三つの/槍/〜の間
 三つの槍の間

1572 eshikirba

エシキリバ
 そこに・向きを変える
 身を翻し

1572 konepkeukata

コネプ ケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 まあ何ということ

1572 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄が

1573 ekotbe anakne

エコツベ アナクネ
 〜で死ぬ・[名詞化辞] / ある・すれば
 死んだら

1573 ramma

ランマ
 いつも
 いつも

1574 an-ekot kuni

アン・ネコツ クニ
 私は・〜で死ぬ/〜すること
 私は死んでしまうと

p.64

1574 a-ramup ne kusu

ア・ラムプ ネ クス
 私は・心・(他動詞形成) ・ [名詞化辞] / [繫詞] / [理由/目的]
 私は思ったから

1575 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄の

1575 teksamake

テクサマケ
 手・のそばの所
 傍らで

1575 an-etamani

アン・ネタマニ
 私は・そこに・刀・を持つ
 私は刀を執って戦い

1576 iki-an chiki

イキ・アン チキ
 ものごと・をやる・私は [条件]
 私がそうすると

1576 pon a-koryubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄は

1577 shik sut konna

シク スツ コンナ
 目/～の根元のほう/ [韻律]
 目を

1577 ekobuyuise kane

エコブユイセ カネ
 で・ (擬音/擬態を導く)・ (推られるように苦しむことを表す語根)・と言う/ [接助]
 潤ませて

1577 itasa bakno

イタサ バクノ
 人・と交代する/まで/ほど・ (副詞形成)
 同じように

1578 i-teksam orke

イ・テクサム オロケ
 私を・手・のそば/傍ら/～の所
 私の傍らで

1578 etamani

エタマニ
 で・刀・を持つ
 刀を執って戦い

1579 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・～した・もの/ [理由/目的]
 何とまあ

1579 utari utari

ウタリ ウタリ
 ～の人々/～の人々
 仲間の者たち

1579 inne wa

インネ ワ
 集合・である/ [接続]
 大勢で

1580 shiriki nankora.

シリキ ナンコラ。
 様子・ものごと・をやる/～だろうか
 あるだろうか。

1580 Kunne hene

クンネ ヘネ
 影・である/～でも
 夜も

1580 tokap hene

トカプ ヘネ
 日・(?) /～でも
 昼も

1581 ene a-tuyep

エネ ア・トゥイェプ
 このように/私は・切れる・ (他動詞形成)・ [名詞化辞]
 こんなに私が斬るのに

1581 ene a-raikep

エネ ア・ライケプ
 このように/私は・死ぬ・ (他動詞化)・ [名詞化辞]
 こんなに私が殺すのに

1582 ubakitarā

ウバキタラ
 互い・ほど・ (状態が続いていることを表す接尾辞)
 相変わらず

1582 choirkakur-

チオイリカクル
 [中相]される・そこに・一まとまり・の上・ (韻律調整)
 どんどんあとからあとから

1582 yubu kane

ユブ カネ
 ～をきつく締める/ [接助]
 増えて

1583 Hureuka betpo

フレウカ ベツポ
 フレウカ/川・ [指小辞]
 フレウカ川

1583 bet turashi

ベツ トウラシ
 川/～に沿って上の方へ
 川に沿って上の方へ

1584 taban tumunchi

タバン トウムンチ
 今ここに・ある/戦争
 このようないくさ

1584 taban rorumbe

タバン ロルムベ
今ここに・ある/上座・にある・もの
このようなたたかいを

1584 a-moirerutu

ア・モイレルトウ
私は・遅い・を押しずらす
私はゆっくりと寄せ

1585 hontomo ta

ホントモ タ
～の途中/ [場所]
たちまち

1585 wen kimak hau

ウエン キマク ハウ
程度がひどい/あわててする/声
ひどく驚き騒ぐ声

1586 wem mina hau

ウেম ミナ ハウ
程度がひどい/笑う/声
ひどく笑う声が

1586 utomshitaiki.

ウトムシタイキ。
互い・中ほど・をたたく
ぶつかり合った。

1587 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

1587 shitap kurka

シタプ クルカ
自分・肩/影/姿・の上
自分の肩の上へ

1587 a-kohosari

ア・コホサリ
私は・に向かって・振り向く
私は振り向き

1588 inkar-an awa

インカラ・ラン アワ
もの・を見る・私は [展開]
私は見えてみると

1588 sennenaksui

センネナクスイ
[否定辞]・である・すれば・また
よもやまた

1589 shiriki kuni

シリキ クニ
様子・ものごと・を/する/～すること
そうしようとは

1589 inkar-an kuni

インカラ・ラン クニ
もの・を見る・私は～すること
私は見ようとは

1590 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) /以前に～した・[名詞化辞]
私は思わなかったのに

1590 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄の

1590 pon benram kurka

ポン ベンラム クルカ
小さい/上の方の・心/影/姿・の上
小さい胸の上に

1591 kani ibeop

カニ イベオプ
金属/食事する・槍
黄金の人食い槍が

1591 korkosanu

コロコサヌ
(?)・瞬間に～する
ずぶりと突き刺さり

1592 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

1592 arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに

1593 a-montabirep

ア・モンタビレプ
誰かが・～を急がせる・[名詞化辞]
急がされたもの

1593 anisapushkap

アニサプシカプ
全く・急に～を消す・[名詞化辞]
不意打ちされたもの

1594 oshmake wa

オシマケ ワ
～の後ろ/ [起点]
後ろから

1594 a-shirikootke

ア・シリコオツケ
誰かが・激しく・を突く
激しく突き刺され

1594 a-toikootkep

ア・トイコオツケブ
誰かが・ひどく・を突く・[名詞化辞]
ひどく突き刺されたもの

1595 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由目的]
であったから

1595 benram ka ta

ベンラム カ タ
上の方の・心/への上/ [場所]
胸の上

1595 kani ibeop

カニ イベオブ
金属/食事する・槍
黄金の人食い槍が

1596 esoikosanu

エソイコサヌ
その頭・外・瞬間に〜する
外へ突き出し

1596 arka kemi

アラカ ケミ
痛い/への血
痛ましい血が

1596 tunnai so ne

トゥンナイ ソ ネ
ビューッと吹き出る/滝/〜になる
滝のように吹き出し

1597 opsar kese

オブ サラ ケセ
槍・尾/への端
槍の尾の端に

1597 kani ito at

カニ イト アツ
金属/糸紐
黄金の糸紐を

1597 chiokote

チオコテ
[中相]される・そこに・に〜を結びつける
付け

1598 ibeop kurka

イベ オブ クルカ
食事する・槍/影/姿・の上
人食い槍の上

1598 hure imeru

フレ イメル
赤い/ものの・きらめき
赤い光

1598 retar urar

レタラ ウララ
白い霧
白い霧が

1599 uweshimaka

ウウエシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝き

p.65

1599 uweshikaye.

ウウエシカイエ。
互い・(挿入音)・と一緒に・自分・を折る
一緒に煌めいている。

1599 Konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1600 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1600 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・〜を持つ/への兄
年若い私の兄は

1601 shiunin omke

シウニン オムケ
苦しいこと・を持つ/ (擬音の語根)・(自動詞形成)
苦しい咳

1601 okashre omke

オカシレ オムケ
その尻・浅い/ (擬音の語根)・(自動詞形成)
かすれた咳

1602 kotashmaktashmak

コタシマクタシマク
と一緒に・息・(?)・(重複)
何度も息を切らし

1602 ibeop ka ta

イベオブ カ タ
食事する・槍/への上/ [場所]
人食い槍の上に

1603 nittek kewe

ニツテク ケウエ
棒・瞬間に〜する/への死体
木の枝のようになった死体が

1603 chikususuye

チクススイエ
[中相]される・をころがす
ころがり

1603 inkan ne wa

インカン ネ ワ
もの・を見る/ [繋詞] / [接続]
ただ見るだけで

1604 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
私は・～をする・ [名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
私はあつたけれど

1604 "Ayabo." ari

「アヤボ。」 アリ
苦しい [引用]
「ああ。」と

1605 "Oyoyo." ari

「オヨヨ。」 アリ
苦しい [引用]
「おお。」と

1605 itak-an kane

イタク・カン カネ
言う・私は [接助]
私は言って

1605 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄を

1606 a-raukotabu kusu

ア・ラウコタブ クス
私は・～を捕まえる/ [理由目的]
私は抱きかかえるために

1606 iki-an awa

イキ・アン アワ
ものごと・～をする・私は [展開]
私がそうしたら

1607 retar urar

レタラ ウララ
白い霧
白い霧

1607 kunne urar

クンネ ウララ
影・である/霧
暗い霧

1607 shiunin urar

シウニン ウララ
緑である/霧
緑の霧が

1608 uweshinoye

ウウエシノイエ
互い・(挿入音)・で・自分・をねじる
渦巻き

1608 buyatek urar

ブヤテク ウララ
むらむらと湧く/霧
むらむらと湧く霧が

1609 uwetoshtomne

ウウエトシトムネ
互い・(挿入音)・ムツとする
激しく沸き返り

1609 nei tumuke

ネイ トウムケ
その/～の中
その中で

1610 hure imeru

フレ イメル
赤いものの・きらめき
赤い光

1610 kamui imeru

カムイ イメル
神/ものの・きらめき
神の光が

1610 uweshimaka

ウウエシマカ
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝き

1611 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由目的]
それゆえに

1611 a-shiketoko

ア・シケトコ
私の・目・～の先
私の目の先が

1612 chup chise ne

チュプ チセ ネ
月/太陽家/～になる
太陽の量のように

1612 chup kiyai ne

チュプ キヤイ ネ
月/太陽/光/～になる
太陽の光のように

1612 ekiyairoshki

エキヤイロシキ
そこに・光・を立てる
光輝き

1613 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由目的]
それゆえに

1613 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄に

1614 a-montesure

ア・モンテスレ
 私は・手・すべる・させる
 私は手をすべらし

1614 a-tektesure

ア・テクテスレ
 私は・手・すべる・させる
 私は手をすべらせ

1615 a-haitahaita

ア・ハイタハイタ
 私は・～に背く・(重複)
 私は抱きかかえることができず

1615 a-haibahaiba.

ア・ハイバハイバ。
 私は・～を指先でまさぐる・(重複)
 私は指先で探った。

1616 Rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間]
 そのときに

1616 nea urar tapkop

ネア ウララ タプ コプ
 である・した/霧/丸い山
 件の霧の丸山が

1616 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄に

1617 chikonoiba kane

チコノイバ カネ
 [中相]される・と一緒に・をねじる/ [接助]
 立ちなびき

1617 kamui mau etok

カムイ マウ エトク
 神/風/～の先
 神風の先へ

1618 ehobuni

エホブニ
 に/で・尻・を持ち上げる
 跳び上がり

1618 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
 神/雲/～の上
 天空へ

1618 koshietaiba kurihi

コシエタイバ クリヒ
 へ向かって・自分・を引っ張る/その影
 引き去るその影が

1619 uwechanchanke

ウウェチャンチャンケ
 互い・(挿入音)・で・(擬音の語根)・(重複)・(自動詞形成)
 だんだん消えていき

1620 uwebanbanke

ウウェバンバンケ
 互い・(挿入音)・で・薄くなる・(重複)・(自動詞形成)
 だんだん薄れていき

1620 oarar isam

オアラ イサム
 全く・(重複) / [否定動詞] いない
 まったくなくなり

1620 neita kaiki

ネイタ カイキ
 どこかに/～も
 どこにも

1621 konep urar hene

コネプ ウララ ヘネ
 いったい何霧/～でも
 いったい何霧でも

1621 nishkur hene

ニシクル ヘネ
 空・影/～でも
 雲でも

1622 ponno ka

ポンノ カ
 小さい/少ない・(副詞形成) /～も
 少しも

1622 shirutba shiri

シルツバ シリ
 自分・を押しずらす/ [名詞化辞]
 寄ってくるさまを

1622 somo a-nukara

ソモ ア・ヌカラ
 [否定辞] /私は・～を見る
 私は見ずに

1623 inkan ne wa

インカン ネ ワ
 もの・を見る/ [繋詞] / [接続]
 ただ見るだけで

1623 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ
 私は・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
 私はあつたけれど

1624 turushno nepkoro p.66

トゥルシノ ネプ コロ
垢・がついている・(副詞形成) /~のように
あとさきも分からず

1624 an-ekcutumu

アン・ネケウトウム
私は・のことで・気持ち
私の心を

1624 atturainu

アットウライヌ
全く・を見失う
まったく見失い

1625 ene wa boka

エネ ワ ボカ
このように/ [接続] / (指小辞)・も
どうにもこうにも

1625 iki-ani ka

イキ・アニ カ
ものごと・ををする・私は・[名詞化辞] /~も
私はしようが

1625 isam kane

イサム カネ
[否定動詞] ない / [接助]
なくなって

1626 rabokita

ラボキタ
~している間・[時間]
そのときに

1626 inne kunip

インネ クニプ
集合・である/~するべき・もの
大勢の者が

1626 i-kurkashike

イ・クルカシケ
私を・影八姿・の上
私の上に

1627 shikomarba

シコマラバ
目・に位置する・させる・(複数)
目を向け

1627 mina haukan

ミナ ハウカン
笑う/声・上
打ち笑う声が

1628 roise kane

ロイセ カネ
(擬態入擬音の語根)・と言う/ [接助]
騒がしい音を立てて

1628 "Chobarata

「チョバラタ
いい気味だ
「いいざまだ

1628 ochiu shinnai sam

オチウ シンナイ サム
その尻・に刺さる/違う・(挿入音) /~のそば
淫欲に

1629 kinin shinnai sam

キニン シンナイ サム
性交する/違う・(挿入音) /~のそば
淫乱に

1629 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1630 kamui banaktep

カムイ バナクテプ
神/~を罰する・[名詞化辞]
神罰があたったもの

1630 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繫詞] / [理由入目的]
であったから

1631 kamui orwano

カムイ オロワノ
神の/ところ・から・(副詞形成)
神から

1631 a-raike wa

ア・ライケ ワ
誰かが・死ぬ・(他動詞化) / [接続]
殺されて

1631 isam shiri ne.

イサム シリ ネ。
[否定動詞] いない / [名詞化辞] / [繫詞]
しまうのです。

1632 Tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1632 kanna moshiri

カンナ モシリ
上の・方/小さい入静かな・地
地上の国へ

1632 koyaikachibi

コヤイカチビ
に対して・自分・立ち返る
生きて帰ることは

1633 eaikap kusune na.

エアイカプ クスネ ナ。

[否定動詞]について・できないへへたへしようとしている(未来の表現) / [要求]
できないでしょう。

1633 Hokure hokure

ホクレ ホクレ

さあ早く/さあ早く

さあさあ

1634 iyotta ashitomap

イヨッタ アシトマブ

もの・(挿入音)・の所・で恐ろしい・[名詞化辞]

いちばん恐ろしいもの

1634 iyotta a-erannak kunip

イヨッタ ア・エランナク クニブ

もの・(挿入音)・の所・で誰かが・について・いやに思うへするべき・もの

いちばんいやなものを

1635 tane a-raike wa

タネ ア・ライケ ワ

今/私たちは・死ぬ・(他動詞化) / [接続]

今私たちは殺して

1635 an-eramushinne kusu

アン・ネラムシンネ クス

私たちは・で・その心・地面・である / [理由目的]

私たちは安心するために

1636 shirum menoko

シルム メノコ

地・にいる・[名詞化辞] / 女

ひどい女

1636 wem matkachi

ウエム マツカチ

程度がひどい女・少年

悪い乙女

1637 tunash tuye yan

トゥナシ トウイェ ヤン

早く/切れる・(他動詞形成) / [命令]

早く斬ってしまえ

1637 tunash tata yan." ari

トゥナシ タタ ヤン。」 アリ

早く / (擬音の語根)・(重複) / [命令] / [引用]

早く刻んでしまえ。」と

1638 ukoorsutke

ウコオロスツケ

互い・と一緒に・励ます

互いにすすめ合い

1638 nei korachi

ネイ コラチ

そのへのように

それとともに

1639 "Konepkeukata

「コネプ ケウカタ

いったい何・体・の上・に

「まあ何ということ

1639 konepkashita

コネプ カシタ

いったい何・の上・に

まあどうしたこと

1640 tanepo konna

タネポ コンナ

今・(指小辞) / [韻律]

今初めて

1640 arka kunip

アラカ クニブ

痛いへするべき・もの

痛いということ

1641 a-yaiamkire

ア・ヤイアムキレ

私は・自分・に見覚えがある・させる

私は初めて見て

1641 i-ukotauki-an

イ・ウコタウキ・アン

私を・互い・と一緒に・を叩いて切りつける・誰かが

私と一緒に斬りつけ

1641 i-ukootke-an

イ・ウコオツケ・アン

私を・互い・と一緒に・を突く・誰かが

私と一緒に突き刺し

1642 a-yaikotuima-

ア・ヤイコトウイマ

私は・自分・に対して・遠く

私はよくよく

1642 shiramsuiba

シラムスイバ

自分・心・を揺らす

考えてみると

1643 konep tap teta

コネプ タブ テタ

いったい何 / [強調] / ここ・[場所]

何とまあ

1643 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い / 私は・へを持つへへの兄

年若い私の兄が

1644 i-ebakashnu hawe

イ・エバカシヌ ハウエ

私に・について・を教える / [名詞化辞]

私に教えたこと

1645 okai rok awa

オカイ ロク アワ
あるハいる/以前に〜した/ [展開]
であったのに

1645 yayebase-an shiri

ヤイエバセ・アン シリ
自分・で・重い・私は/ [名詞化辞]
私が妊娠したこと

1646 taban ushike ta

タバシ ウシケ タ
今ここに・ある/する習慣のある・ところ/ [場所]
この場所で

1646 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
戦争/途中
いくさのさ中

1647 rorumbe hontom

ロルムベ ホントム
上座・にある・もの途中
たたかひのさ中に

1647 an-etui an-erai yakun

アン・ネトウイ アン・ネライ ヤクン
誰かが・で・切れる/誰かが・で・死ぬ/すれば・ (強めハ肯定)
斬られ死ぬならば

1648 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄

1649 tuima ruye

トゥイマ ルイエ
遠い/〜の足跡
遠いのか

1649 hanke ruye

ハンケ ルイエ
近い/〜の足跡
近いのか

1649 a-yaikarire wa

ア・ヤイカリレ ワ
私は・自分・回る・させる/ [接続]
私は行って

1650 pirika ruwe ne koroka

ピリカ ルウェ ネ コロカ
よい/ [名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
よいのだけれど

1651 neino ne chiki

ネイノ ネ チキ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞] / [条件]
そうであるならば

1651 a-tuyor kashike

ア・トゥヨロ カシケ
私の・腹・の中/〜の上
私のお腹の上で

1652 oshikup wa okai

オシクプ ワ オカイ
そこに・成長する/ [接続] /あるハいる
成長している

1652 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄の

1653 kamui ramachi

カムイ ラマチ
神/〜の魂
神の魂

1654 kokushishno

コクシシノ
に・(?)・[副詞形成]
と一緒に

1654 neino iki-an yakne

ネイノ イキ・アン ヤクネ
である・(挿入音)・(副詞形成) /ものごと・をする・私は/ [条件]
そのように私がするならば

1655 Kotanra kotan

コタンラ コタン
コタンラ/村
コタンラの村の

1655 chiramatsakka

チラムツサッカ
[中相]される・魂・を持っていない・(他動詞化)
後継ぎが絶え

1656 chiabesakka

チアベサッカ
[中相]される・親戚・を持っていない・(他動詞化)
身寄りもないことを

1656 an-ekarkar

アン・ネカヲカラ
私は・人に〜する
私はする

1656 ruwe ne kusu

ルウェ ネ クス
[名詞化辞] / [繋詞] / [理由ハ目的]
ことであるから

1657 nekon ne yakka

ネコン ネ ヤッカ
どのように/ [繋詞] / [譲歩]
どうであつても

p.67

1657 taban tumunchi

タバン トゥムンチ
今ここに・ある/戦争
このようないくさに

1658 a-yaiturashte wa

ア・ヤイトウラシテ ワ
私は・自分・に沿って上る・させる/ [接続]
私は出かけて行って

1659 tu imakake

トゥ イマカケ
二つの/その後
二つのその後

1659 re imakake

レ イマカケ
三つの/その後
三つのその後

1659 koyaikachibi

コヤイカチビ
に対して・自分・立ち返る
生きて帰ることを

1660 a-ki wa

ア・キ ワ
私は・～をする/ [接続]
私はして

1660 koshne-an wa

コシネ・アン ワ
(?)・のようである・私は/ [接続]
私は身軽になって

1660 Kotanra kotan

コタンラ コタン
コタンラ/村
コタンラの村の

1661 chiramatkore

チラマツコレ
[中相]される・魂・を持つ・させる
ためになることを

1661 an-ekarkar

アン・ネカラカラ
私は・人に～する
私はし

1662 orowa

オロワ
そこ・から
それから

1662 an-eramushinne

アン・ネラムシンネ
私は・で・その心・地面・である
私は安心し

1662 tap orowa

タップ オロワ
そのとき/そこ・から
それから

1663 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄の

1663 oshio-man-an yakne

オシオマン・ナン ヤクネ
そこに・自分・行く・私は/ [条件]
私は後を追って行くならば

1664 kamui orowano

カムイ オロワノ
神/それから・(副詞形成)
神から

1664 i-ramye-an

イ・ラムイエ・アン
私を・～を感じて褒める・誰かが
私は感じて褒められる

1665 nankoro." ari

ナンコロ。」 アリ
顔・を持つ/ [引用]
だろう。」と

1665 yainu-an chiki

ヤイヌ・アン チキ
自分・を聞く/感じる・私は/ [条件]
私は考えたから

1666 tumi ne kunip

トゥミ ネ クニプ
戦争/ [繫詞] /～するべき・もの
いくさなるもの

1667 an-ekutumumu

アン・ネケウトウム
私は・のことで・気持ち
私の心は

1667 shinochitara

シノチタラ
遊ぶ・(状態が続いていることを表す接尾辞)
遊びであり

1668 inne kunip

インネ クニプ
集合・である/～するべき・もの
大勢の者

1668 oro a-chari

オロ ア・チャリ
～の所/私は・～を散らす
そこを私は散らし

1668 oro a-tuye

オロ ア・トゥイエ
 ～の所私は・切れる・(他動詞形成)
 そこを私は斬り

1669 ikohaita-an

イコハイタ・アン
 もの・に・足りない・私は
 そこなった。

1669 Makanneko

マカンネコ
 どのように・[繋詞]・～すると
 時としては

1669 tu tamkanetu

トゥ タムカネトゥ
 二つの刀・上・先端
 二つの太刀の刃先

1670 re tamkanetu

レ タムカンネトゥ
 三つの刀・上・先端
 三つの太刀の刃先を

1670 an-i-yeokte

アン・ニ・イエオクテ
 誰かが・私を・(挿入音)・で・を引っかける・させる
 私は引っかけられ

1671 a-mi chikirbe

ア・ミ チキリベ
 私は・～を着る/刺繍を施す・[名詞化辞]
 私の着る刺繍衣

1671 kamui chikirbe

カムイ チキリベ
 神刺繍を施す・[名詞化辞]
 神の刺繍衣

1672 otu sashbechi

オトゥ サシベチ
 (韻律)・二つの/昆布・～の裂片
 二つのぼろきれ

1672 ore sashbechi

オレ サシベチ
 (韻律)・三つの/昆布・～の裂片
 三つのぼろきれ

1672 tu yarbe busa

トゥ ヤラベ ブサ
 二つの/すりきれた・もの/房飾り
 二つのぼろの房

1673 re yarbe busa ne

レ ヤラベ ブサ ネ
 三つの/すりきれた・もの/房飾り/～になる
 三つのぼろの房になり

1673 i-bishkanike

イ・ビシカニケ
 私を・～のまわり
 私のまわりを

1673 tushsai shinne

トゥシサイ シンネ
 綱・巻いたもの/あたり/様子・である/になる
 縄たばになり

1674 uweshisuiba.**P.68**

ウエシスイバ。
 互い・(挿入音)・で・自分・を揺らす
 一緒に揺れた。

1674 Konepkeukata

コネプ ケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 まあ何ということ

1675 konepkashita

コネプ カシタ
 いったい何・の上・に
 まあどうしたこと

1675 tane anakne

タネ アナクネ
 今/ある・すれば
 今は

1676 a-tokse

ア・トクセ
 私は・(擬音の語根)・と言う
 私の脈打つ

1676 boro honihi hene

ボロ ホニヒ ヘネ
 大きい/～の腹/～でも
 大きいお腹でも

1676 etuk anke

エトゥク アンケ
 その頭・突き出る/今にも～しように
 今にも突き出そうに

1677 a-seshke kunii hene

ア・セシケ クニイ ヘネ
 私は・～をおおう/～すること・[名詞化辞] /～でも
 私の隠すべきところでも

1677 a-i-kocharikar

ア・イ・コチャリカラ
 誰かが・私を・と一緒に・を散らす・(他動詞化)
 私は掻き散らされ

1678 anke shiriki.

アンケ シリキ。
 今にも～しように様子・ものごと・をする
 ようとしている。

1678 Tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1679 nekona shiarikiki-an yakka

ネコナ シアリキキ・アン ヤッカ
どのように/本当に・よく働く・私は/ [譲歩]
どう私が一生懸命努めても

1679 taban tumunchi

タバン トウムンチ
今ここに・ある/戦争
このようないくさ

1680 tumunchi hontom

トウムンチ ホントム
戦争/途中
いくさのさ中に

1681 an-i-ye kuni batek

アン・ニ・イエ クニ バテク
誰かが・私を・～を言う/～すること/～ばかり
私は言われるとばかり

1681 a-ramu ko

ア・ラム コ
私は・心・(他動詞形成) /～すると
私は思ったのに

1682 nepkeukata

ネプ ケウカタ
何・死骸・の上・に
いったい何としたことだ

1682 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1682 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1683 shinki ruibe

シンキ ルイベ
疲れる/激しい・[名詞化辞]
ひどく疲れた者

1683 a-nep ne kusu

ア・ネプ ネ クス
私は・[繫詞]・[名詞化辞] / [繫詞] / [理由/目的]
私であったから

1684 chikappo tashmak

チカッポ タシマク
鳥・(指小辞) / 息・(?)
小鳥の息づかい

1684 chikappo hese

チカッポ ヘセ
鳥・(指小辞) / (擬音の語根)・と言う
小鳥の息づきの

1685 a-shikobayar

ア・シコバヤラ
私は・自分・を～と間違える・させる
私はふりをして

1685 hese buira

ヘセ ブイラ
(擬音の語根)・と言う/渦潮
息をする孔を

1685 a-i-koseshke

ア・イ・コセシケ
誰かが・私を・と一緒に・をふさぐ
私は塞がれ

1686 yayoshkoro keutum

ヤヨシコロ ケウトウム
自分・を口惜しく思う/心
口惜しい心を

1686 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
私は覚えた。

1687 Makanambe

マカナムベ
どのように・ある/いる・[名詞化辞]
どうしたのか

1687 utur sama

ウトウル サマ
～の間/～のそば
ときどき

1687 koyainuturainu

コヤイヌトゥライヌ
と一緒に・思い・を見失う
気が遠くなり

1688 chikibo ne wa

チキボ ネ ワ
～するから・[指小辞] / [繫詞] / [接続]
すんでのことに

1689 a-ki anke anke

ア・キ アンケ アンケ
私は・～をする/今にも～しように/今にも～しように
今にも私は気を失いそうに

1689 yainu-an koroka

ヤイヌ・アン コロカ
自分・を聞く/感じる・私は/ [逆接]
私は思ったけれど

1690 yupke ramne

ユブケ ラムネ

(きつく締まる／締めることを表す擬態の語根)・(自動詞形成) /ちやんとそのままある
心を強くもって**1690 an-eyaikcutum-**

アン・ネヤイケウトゥム

私は・について・自分・心

私は自分の心を

1691 oubekare

オウベカレ

まっすぐになる／うまくいく・させる

すっきりさせ

1691 yaikikkar-an

ヤイキッカラ・ラン

自分・を防御する・私は

私は自分の身を守り

1691 shibishkani

シビシカニ

自分・のまわり

自分のまわり

1692 an-etamani

アン・ネタマニ

私は・そこに・刀・を持つ

私は刀を執って戦い

1692 i-bishkanike

イ・ビシカニケ

私を・～のまわり

私のまわり

1693 ai ne kunip

アイ ネ クニプ

矢 [繫詞] /～するべき・もの

矢というものは

1693 kikir utasa

キキリ ウタサ

虫/互い・と交代する

虫が入り交じる

1693 ekannayukar

エカンナユカラ

について・上の方・ものまねする

さながらであり

1694 anrai boka

アンライ ボカ

全く・死ぬ (指小辞)・も

まったく死ぬのも

1694 a-yaikoniukesh

ア・ヤイコニウケシ

私は・自分・に・できない

私は嫌で

1695 tu ai uturu

トゥ アイ ウトゥル

二つの/矢/～の間

二つの矢の間

1695 re ai uturu

レ アイ ウトゥル

三つの/矢/～の間

三つの矢の間を

1696 an-eshikiru

アン・ネシキル

私は・で・自分・を回す

私は向きを変え

1696 ikohaitahaita

イコハイタハイタ

もの・に・足りない・(重複)

何度も射そこない

1697 tan inne kunip

タン インネ クニプ

ここに・ある/集合・である/～するべき・もの

この大勢の者は

1697 shietuina

シエトゥウイナ

自分・鼻・を取る

鼻の前にこぶしを当てて驚き

1698 shibaruina

シバルイナ

自分・口・を取る

口の前にこぶしを当てて驚き

1698 "Sonno hetapne

「ソンノ ヘタプネ

本当にいたいゝか・ [繫詞]

「ほんとうにまあ

1698 shirum menoko

シルム メノコ

地・にいる・ [名詞化辞] /女

ひどい女

1699 wen menoko

ウェン メノコ

悪い女

悪い女

p.69

1699 ebenurbe hene

エベヌルベ ヘネ

について・霊力がある・ [名詞化辞] /～でも

生まれながら呪術をもつ者

1700 ne rokbe kusu

ネ ロクベ クス

[繫詞] /以前に～した・ [名詞化辞] / [理由/目的]

であったから

1700 yayebase shiri

ヤイエバセ シリ
自分・で・重い / [名詞化辞]
妊娠したこと

1701 konep eshinkip tapne

コネプ エシンキプ タプ ネ
いったい何/で・疲れる・[名詞化辞] /これのように
いったいどんなに疲れた者

1702 ainu ne wa

アイヌ ネ ワ
人間 / [繋詞] / [接続]
人間であって

1702 shirun matkachi

シルン マツカチ
地・にいる・[名詞化辞] /女・少年
ひどい乙女

1703 wem matkachi

ウヰム マツカチ
程度がひどい女・少年
悪い乙女

1703 ochiutushtekkap

オチウトウシテッカフ
性交・ものに憑かれる・(他動詞化)・[名詞化辞]
みだらな心に取り憑かれた者

1704 kinintushtekkap

キニントウシテッカフ
性交・ものに憑かれる・(他動詞化)・[名詞化辞]
いたずら心に取り憑かれた者

1704 shimoye hetapne

シモイエ ヘタプ ネ
自分・を動かす / いったい〜か・[繋詞]
そのがんばりがまあ

1705 moimoike hetapne

モイモイケ ヘタプ ネ
(擬態の語根)・(重複)・(自動詞形成) / いったい〜か・[繋詞]
その働きがまあ

1706 konep tap teta

コネプ タプ テタ
いったい何 / [強調] / ここ・[場所]
何とまあ

1706 iramkursere

イラムクルセレ
私を・驚く・させる
びっくりした

1707 iramtoinere

イラムトイネレ
私を・驚く・させる
驚いた

1707 ki shiri

キ シリ
〜をする / [名詞化辞]
そのやり方

1707 okaibe ne ya.

オカイベ ネ ヤ。
〜だなあ・[名詞化辞] / [繋詞] / [疑問]
であったのですか。

1708 Nekona hene

ネコナ ヘネ
どのように/〜でも
どのようにでも

1708 katkoro kunip

カツコロ クニフ
あり方・を持つ/〜するべき・もの
振る舞う者

1709 e-ne ap kusu

エ・ネ アプ クス
あなたは・[繋詞] / 以前に〜した・[名詞化辞] / [理由/目的]
あなただったから

1709 taban tumunchi

タバン トウムンチ
今ここに・ある/戦争
このようなくさ

1710 taban rorumbe

タバン ロルムベ
今ここに・ある/上座・にある・もの
このようなたたかい

1710 saure kunip

サウレ クニフ
それほどでもない / 〜〜するべき・もの
軽いことでは

1710 oar somo taban na.

オアラ ソモ タバン ナ。
全く / [否定辞] / これこのとおり・ある / [要求]
まったくないのです。

1711 Taban betpo

タバン ベツポ
今ここに・ある/川・[指小辞]
この川

1711 bet etoko

ベツ エトコ
川/〜の先
川の水源地に

1712 usa kamui

ウサ カムイ
いろいろ/神
いろいろな神

1712 usa nitne kamui

ウサ ニツネ カムイ
いろいろ/悪い/神
いろいろな魔神が

1713 ekotankoro

エコタンコロ
そこに・村・を持つ
住んでいる

1713 ruwe ne.

ルウェ ネ。
[名詞化辞] / [繋詞]
のです。

1713 Kamui tumunchi

カムイ トウムンチ
神/戦争
神のいくさ

1714 nitne kamui tumunchi

ニツネ カムイ トウムンチ
悪い/神/戦争
魔神のいくさ

1715 i-koash yakne

イ・コアシ ヤクネ
私たちに・に対して・を立てる/ [条件]
私たちにし向けられるならば

1715 tu imakake

トゥ イマカケ
二つの/その後
二つのその後

1716 re imakake

レ イマカケ
三つの/その後
三つのその後

1716 koyaikachibi

コヤイカチビ
に対して・自分・立ち返る
生きて帰ること

1716 oar oar

オアラ オアラ
全く/全く
まったくまったく

1717 e-niukesh nankon na." ari

エ・ニウケシ ナンコン ナ。」 アリ
あなたは・~をしようと思ってもすることができない顔・を持つ/ [要求] / [引用]
あなたはできないだろう。」と

1717 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

1718 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1718 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1719 ainu rorumbe

アイヌ ロルムベ
人間/上座・にある・もの
人間のたたかい

1719 ainu tumunchi batek

アイヌ トウムンチ バテク
人間/戦争/へばかり
人間のいくさばかり

1720 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

1720 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1721 a-monbokashte

ア・モンボカシテ
私は・手・下・立つ・させる
私は負かされ

1721 enuki awa

エヌキ アワ
そのようにする/ [展開]
そうすると

1721 konep tap teta

コネプ タプ テタ
いったい何/ [強調] / ここ・[場所]
何とまあ

1722 kamui tumunchi

カムイ トウムンチ
神/戦争
神のいくさ

1722 nitne kamui tumunchi

ニツネ カムイ トウムンチ
悪い/神/戦争
魔神のいくさ

1723 shino yupkep

シノ ユプケブ
主要/本当である・(副詞形成) / 激しい・[名詞化辞]
ほんとうに激しいのに

1724 i-kohobuni kusu p.70
イ・コホブニ クス
私に・に対して・尻・を持ち上げる/ [理由入目的]
私を駆り立てたから

1724 hawash chiki
ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

1724 ouse itak
オウセ イタク
ただ言葉
ただ言葉

1725 iki a yakka
イキ ア ヤッカ
ものごと・をする/以前に〜した/ [譲歩]
であっても

1725 tane anakne
タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1725 oar yaiwenukar-an
オアラ ヤイウェヌカラ・ラン
全く/自分・悪い・を見る・私は
まったく私は苦勞し

1726 ene wa boka
エネ ワ ボカ
このように/ [接続] / (指小辞)・も
どうにもこうにも

1726 iki-ani ka
イキ・アニ カ
ものごと・をする・私は・[名詞化辞] /〜も
私はしようが

1727 oarar isam.
オアララ イサム
全く・(重複) / [否定動詞] ない
まったくない。

1727 Tambe kusu
タムベ クス
この・もの/ [理由入目的]
それゆえに

1727 Tomisambechi
トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

1728 Shinutapkashi
シヌタブ カシ
シヌタブ カ
シヌタブカ

1728 kobaksam un wa
コバクサム ウン ワ
〜の方・〜のそば/ [方向] / [起点]
その方へ

1729 shikiru-an wa
シキル・アン ワ
自分・を回す・私は/ [接続]
私は向きを変えて

1729 chish turanno
チシ トウランノ
泣く/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
泣きながら

1729 mau ne itak ari
マウ ネ イタク アリ
呼気/〜になる/言葉/〜でもって
かすかな息の言葉でもって

1730 hotuiba-an
ホトウイバ・アン
尻・を切る・私は
私は叫び

1730 tekochiuchiwe-an
テコチウチウェ・アン
手・に・を刺す・(重複)・私は
私は手招きをし

1731 tekobarbaru-an kane
テコバババル・アン カネ
手・に・をあくぐ・(重複)・私は/ [接助]
私は手でお出でお出でをして

1732 kurkashike
クルカシケ
その上
その上に

1732 a-itakomare hawe
ア・イタコマレ ハウェ
私は・言葉・に位置する・させる/ [名詞化辞]
私が言葉を入れたこと

1733 ene okaii
エネ オカイイ
このように/ある入いる・[名詞化辞]
次のようであった

1733 "Koninkarkusu
「コニンカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

1733 Tomisambechi
トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

1734 Shinutapka ta

シヌタブ カ タ
シヌタブ カ/ [場所]
シヌタブ カの

1734 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル
トゥンプオルンクル
トゥンプオルンクル

1735 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄よ

1735 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私は/ [条件]
私が言うから

1736 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) /～を聞く/ [命令]
よく聞きなさい。

1736 nekona shikop

ネコナ シコフ
どのように/目・にある・[名詞化辞]
どんな目をした人

1737 nekona barop tapne

ネコナ バロフ タプネ
どのように/口・にある・[名詞化辞] /これ・のように
どんな口をした人がこのように

1737 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

1738 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方

1738 newa

ネワ
[繋詞] / [接続]
であって

1739 arusui poka

アルスイ ポカ
一つの・回/ (指小辞) ・も
一度も

1739 a-nukar boka

ア・ヌカラ ボカ
私は・～を見る/ (指小辞) ・も
私は会うことさえ

1739 eramishkareno

エラミシカレノ
～したことがない・[副詞形成]
したことがなく

1740 a-keutum kashi

ア・ケウトウム カシ
私の・心/～の上
私の心の上を

1740 chikushnanukar

チクシナヌカラ
[中相]される・向こう側・の方へ・を見る
通して見抜くことを

1741 i-yekarkar kusu

イ・イエカラカラ クス
私を・(挿入音)・人に～をする/ [理由/目的]
私にしたから

1742 itasasano

イタササノ
痛い・[副詞形成]
痛く

1742 ouse itak

オウセ イタク
ただ/言葉
ただ言葉

1742 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

1742 ioribakka

イオリバックカ
人を・うやうやしくへりくだる・(他動詞化)
驚くほど立派に

1743 i-kosakayokar hawe

イ・コサカヨカラ ハウェ
私に・に対して・荒声の怒鳴りつけ・をする/ [名詞化辞]
私を怒鳴りつけたこと

1743 okai yakka

オカイ ヤッカ
～だなあ/ [譲歩]
だけれど

1744 aokai utar

アオカイ ウタラ
私たち/～たち
私たちが

1744 shino wen

シノ ウエン
主要/本当である・(副詞形成) /悪い
ほんとうに悪い

- 1745 ruwe ne kusu**
ルウェ ネ クス
[名詞化辞] / [繋詞] / [理由∧目的]
ことであるから
- 1745 ponno ka**
ボンノ カ
小さい∧少ない・(副詞形成) / ~も
少しも
- 1745 pon a-kor yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄
- 1746 moshiri koro kamui**
モシリ コロ カムイ
小さい∧静かな・地/~を持つ/神
国の守り神を
- 1746 a-koyayomap ka**
ア・コヤヨマプ カ
私は・に対して・自分・をかたわいがる/~も
私は可哀想に思いも
- 1747 a-koirushka ka**
ア・コイルシカ カ
私は・に対して・腹を立てる/~も
私は腹を立ても
- 1747 somokino**
ソモキノ
[否定辞]・~をする・[副詞形成]
しないで
- 1748 Kotanraunkuru**
コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル
- 1748 pon a-kor yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄に
- 1749 a-hekote wa** p.71
ア・ヘコテ ワ
私は・頭・を~につなぐ/ [接続]
私は連れ添って
- 1749 katkemat shikup**
カツケマツ シクプ
あり方・のある・女性/成長する
淑女に成長することを
- 1750 a-ki wa**
ア・キ ワ
私は・~をする/ [接続]
私はして
- 1750 okai-an awa**
オカイ・アン アワ
暮らしている・私は/ [展開]
私は暮らしていたところ
- 1750 tapne tapne**
タップ ネ タップ ネ
これのように/これのように
かくかくしかじか
- 1751 tumunchi ikkeu**
トゥムンチ イッケウ
戦争節・骨格
いくさの原因
- 1751 rorumbe ikkeu**
ロルムベ イッケウ
上座・にある・もの節・骨格
たたかひの原因
- 1752 okai kusu**
オカイ クス
~だなあ/ [理由∧目的]
であったから
- 1752 tapne tapne**
タップ ネ タップ ネ
これのように/これのように
かくかくしかじか
- 1753 pon a-kor yubi**
ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄は
- 1753 hawean kane**
ハウエアン カネ
声・ある/ [接助]
言って
- 1754 taban tumunchi**
タバタン トゥムンチ
今ここに・ある/戦争
このようないくさに
- 1754 yaitunankare ko**
ヤイトゥナンカレ コ
自分・出会う・させる/~すると
遭遇すると
- 1755 a-koitakkashi wa**
ア・コイタクカシ ワ
私は・に対して・言うことを聞かない/ [接続]
私は言うことを聞かないで
- 1755 aokai**
アオカイ
[1 人称単数]私
私

1756 ne yakka

ネ ヤッカ
 [繋詞] / [譲歩]
 でも

1756 ek-an wa

エク・カン ワ
 来る・私は [接続]
 私は来て

1756 tumunchi

トゥムンチ
 戦争
 いくさ

1757 ne yakka

ネ ヤッカ
 [繋詞] / [譲歩]
 でも

1757 shino yupkeno

シノ ユア ケノ
 主要/本当である・(副詞形成) / (きつく締まる/縮めることを表す繋ぎの語根)・(自動詞形成)・[副詞形成]
 ほんとうに激しく

1757 a-i-koroshki

ア・イ・コロシキ
 誰かが・私たちに・に対して・を立てる
 私たちは仕掛けられた

1758 ruwe ne aike

ルウェ ネ アイケ
 [名詞化辞] / [繋詞] / した・すると
 ことであつたが

1758 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
 戦争/途中
 いくさのさ中

1759 rorumbe hontom

ロルムベ ホントム
 上座・にある・もの/途中
 たたかみのさ中に

1759 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄が

1760 a-etuye wa

ア・エトウイエ ワ
 誰かが・その先・を切る/ [接続]
 斬り殺されて

1760 isam yakka

イサム ヤッカ
 [否定動詞] / いない / [譲歩]
 しまつても

1761 yayebase-an

ヤイエバセ・アン
 自分・で・重い・私は
 私は妊娠し

1761 somoki yakun

ソモキ ヤクン
 [否定辞]・〜をする/すれば・(強め/肯定)
 なかつたならば

1762 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
 [1 人称単数]私/ [繋詞] / [譲歩]
 私にしても

1762 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
 戦争/途中
 いくさのさ中

1763 rorumbe hontom

ロルムベ ホントム
 上座・にある・もの/途中
 たたかみのさ中に

1763 an-etui

アン・ネトウイ
 誰かが・で・切れる
 斬られ

1764 an-erai

アン・ネライ
 誰かが・で・死ぬ
 殺され

1764 yakka pirika koroka

ヤッカ ピリカ コロカ
 [譲歩] / よい / [逆接]
 てもよいけれど

1764 tapne tapne

タップ ネ タップ
 これ・のように/これ・のように
 かくかくしかじか

1765 ne wa kusu

ネ ワ クス
 [繋詞] / [接続] / [理由/目的]
 であるために

1765 taban rorumbe

タババン ロルムベ
 今ここに・ある/上座・にある・もの
 このようなたたかみ

1766 taban tumunchi

タババン トゥムンチ
 今ここに・ある/戦争
 このようないくさ

1766 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
戦争/途中
いくさのさ中に

1767 an-etui kuni

アン・ネトウイ クニ
誰かが・で・切れる/～すること
斬られること

1767 an-erai kunii

アン・ネライ クニイ
誰かが・で・死ぬ/～すること・[名詞化辞]
殺されること

1768 a-niukesh.

ア・ニウケン。
私は・～をしようと思ってもすることができない
私はできなかった。

1768 Ainu rorumbe

アイヌ ロルムベ
人間/上座・にある・もの
人間のたたかい

1768 ainu tumunchi batek

アイヌ トゥムンチ バテク
人間/戦争/～ばかり
人間のいくさばかり

1769 ne yakun

ネ ヤクン
[繋詞] /すれば・(強め)肯定
あるなら

1769 nekon boka

ネコン ボカ
どのように (指小辞)・も
どうにでも

1770 iki-an wa

イキ・アン ワ
ものごと・を/する・私は [接続]
私はして

1770 an-eboso kuni

アン・ネボソ クニ
私は・で・を突き抜ける/～すること
私は生きていけると

1770 a-ramu a koroka

ア・ラム ア コロカ
私は・心・(他動詞形成) /以前に～した/ [逆接]
私は思ったけれど

1771 tapne tapne

タブネ タブネ
これ・のように/これ・のように
かくかくしかじか

1771 neyak a-ye

ネヤク ア・イエ
[繋詞]・～すれば誰かが・～を言う
と言われ

1772 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由)目的]
それゆえに

1772 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1772 oar oar

オアラ オアラ
全く/全く
まったくまったく

1773 yayapte-an

ヤヤプ テ・アン
～するのが嫌いである・私は
私は嫌で

1773 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

1773 oar shinki-an

オアラ シンキ・アン
全く/疲れる・私は
まったく私は疲れ

1774 rai kotbok

ライ コツボク
死ぬ (?)・の下)すぐそば
死ぬ直前で

1774 a-oma wa

ア・オマ ワ
私は・～に位置する/ [接続]
私はあつて

1774 an-an na.

アン・ナン ナ。
ある)いる・私は [要求]
私はいるのです。

1775 Oribak tura

オリバク トウラ
恐れ)慎む/～と一緒に
恐れ)慎みながら

1775 iki korkaiki

イキ コロカイキ
ものごと・を/する/けれども・ものごと・を/する
ではあるけれど

p.72

1775 kotan ra chashi

コタン ラ チャシ
 村/下の方[中相]される・を立てる・ところ
 村の下手の城

1776 kamui ewaki

カムイ エワキ
 神に・(?)・[名詞化辞]
 神の御座所を

1776 eramboken wa

エラムボケン ワ
 で・心・の下・悪い [接続]
 いとおしく思っ

1776 keke hetak

ケケ ヘタク
 さあ/さあ
 さあさあ

1777 e-i-koirushka a yakka

エ・イ・コイルシカ ア ヤッカ
 あなたは・私に・に対して・腹を立てる/以前に~した/ [譲歩]
 あなたが私に腹を立てたとしても

1777 i-eramboken wa

イ・エラムボケン ワ
 私を・で・心・の下・悪い [接続]
 私をかわいそうに思っ

1778 chikeutusare wa

チケウトウサレ ワ
 [中相]される・骸・生き返る・させる/ [接続]
 生きて帰らせて

1778 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私を・~に…を与える/する予定ははずすべきである・ということ
 くれるよう

1779 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
 心・(他動詞形成) / [命令] / [引用]
 頼みます。」と

1779 itak chiki

イタク チキ
 言う/ [条件]
 言うから

1779 inne kunip

インネ クニプ
 集合・である/~するべき・もの
 大勢の者

1780 euminare

エウミナレ
 について・互い・笑う・させる
 皆で笑い合い

1780 shinen tun

シネン トウン
 一つの・人/二つの・人 (接尾辞)
 一人二人

1780 taban tumunchi

タババン トウムンチ
 今ここに・ある/戦争
 このようないくさ

1781 taban rorumbe

タババン ロルムベ
 今ここに・ある/上座・にある・もの
 このようなたたかみに

1781 kashiobash ap kusu

カシオバシ アプ クス
 の上・そこに・走る/以前に~した・[名詞化辞] / [理由目的]
 駆けつけたものだから

1782 konep raka

コネプ ラカ
 いったい何収穫
 いったい何役に立つ

1782 nepne hewe taokai.

ネプネ ヘウェ タオカイ。
 何・[繋詞] / ~の話/ [強調]・ですか
 何の話なのですか。

1783 Ramma tashi

ランマ タシ
 いつも/~こそ
 いつもいつも

1783 attumunchi

アットウムンチ
 [完全]・戦争
 ひどいいくさ

1784 anrorumbe

アンロルムベ
 [完全]・上座・にある・もの
 ひどいたたかい

1784 Tomisambechi

トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

1784 Shinutapka

シヌタプカ
 シヌタプカ
 シヌタプカへ

1785 a-osanke kusune

ア・オサンケ クスネ
 私は・そこに・出る・(他動詞化) / ~しようとしている (未来の表現)
 私は出るつもりな

- 1785 ruwe ne." ari**
ルウェ ネ。」アリ
[名詞化辞] / [繫詞] / [引用]
のです。」と
- 1786 uhautaroise kane**
ウハウタロイセ カネ
互い・声・(強調)・(擬音の語根)・と言う/ [接助]
騒がしい声を上げて
- 1786 rabokita**
ラボキタ
～している間・[時間]
そのときに
- 1786 ouse itak hetapne**
オウセ イタク ヘタブネ
ただ言葉いったい〜か・[繫詞]
まあただ言葉だけ
- 1787 a-ye kuni**
ア・イエ クニ
誰かが・～を言う/～すること
言うのかと
- 1787 a-ramu rok wa**
ア・ラム ロクワ
私は・心・(他動詞形成) /以前に〜した/ [接続]
私は思わなかったのに
- 1788 koneita kusu**
コネイタ クス
〜に八で・どこかに/ [理由八目的]
どういうわけか
- 1788 tap i-oushke ta**
タブ イ・オウシケ タ
たった今/私を・の下八ふもと・の所/ [場所]
たった今私がいた所に
- 1789 okai wa**
オカイ ワ
ある八いる/ [接続]
いて
- 1789 inup korachi**
イヌプ コラチ
もの・を聞く・[名詞化辞] /〜のように
聞くもののように
- 1789 toop tuima ushike**
トオプ トウイマ ウシケ
ほらあすこに・(強調)・(語末子音) 遠いする習慣のある・ところ
遙か遠いところ
- 1790 Tomisambechi**
トミサムベチ
トミサムペチ
トミサムペチ
- 1790 Shinutapka**
シヌタブカ
シヌタブカ
シヌタブカ
- 1791 anekotomkai**
アネコトムカイ
[繫詞]・にふさわしい・(他動詞化)・[名詞化辞]
であるらしいところ
- 1791 moshit tapkashi**
モシツ タプカシ
国/〜の上
国の上
- 1792 bushkosanu**
ブシコサヌ
はじける・瞬間に〜する
破裂したような音がし
- 1792 yashkosanu**
ヤシコサヌ
ヤシコサヌ
(裂く/裂けることを表す擬音の語根)・瞬間に〜する
裂けるような音がし
- 1793 moshit tapka ta**
モシツ タプカ タ
国/〜の上/ [場所]
国の頂上に
- 1793 kamui ek humi**
カムイ エク フミ
神/来る/〜の音
神の来る音が
- 1794 keurototke.**
ケウロトツケ。
(擬音の語根)・(たて続けにくり返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
ゴ-ゴ-と鳴り響いた。
- 1794 I-yainumare**
イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに
- 1794 nekon ne humi**
ネコン ネ フミ
どのように/ [繫詞] / [名詞化辞]
どうしたこと
- 1795 ne nankora**
ネ ナンコラ
[繫詞] /〜だろうか
であるだろうか
- 1795 tuima iwa**
トウイマ イワ
遠い/山
遠い山

1796 hanke iwa tapkashi

ハンケ イワ タプ カシ
 近い山/〜の上
 近い山の頂上

1796 tu base kamui

トゥ バセ カムイ
 二人の尊い神
 二人の尊い神

1797 re base kamui

レ バセ カムイ
 三人の尊い神
 三人の尊い神が

1797 ohumbushba

オフメブシバ
 そこへ・音・出る
 けたたましい音を立て

1798 tane anakne

タネ アナクネ
 今/ある・すれば
 今は

1798 kamui kar kanto

カムイ カラ カント
 神/〜をつくる/上/の・湖沼
 神が造った天が

1799 ukaekone

ウカエコネ
 互い・の上・で・粉・になる
 粉々になり

1799 ukaehorak

ウカエホラク
 互い・の上・その頭・倒れる
 一緒に崩れ落ちる

1799 semkorachi

セムコラチ
 〜のように
 ように

1800 tu shupne rera

トゥ シュプ ネ レラ
 二つの渦巻く/風
 二つのつむじ風

1800 re shupne rera

レ シュプ ネ レラ
 三つの渦巻く/風
 三つのつむじ風が

1801 nitai kurka

ニタイ クルカ
 木・木や草の集まって生えているところ/影八姿・の上
 林の上を

1801 chiesurure

チエスルレ
 [中相]される・で・広がる・させる
 覆いつくし

1802 nitai karbe

ニタイ カラベ
 木・木や草の集まって生えているところ/〜にあたる・[名詞化辞]
 林に当たる風は

1802 koshiunatara

コシウナタラ
 (擬音/擬態を導く)・(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 シュ-シュ-と鳴り響き

1802 toyan karbe

トヤン カラベ
 大地/〜にあたる・[名詞化辞]
 大地にあたる風は

1803 koturimimse

コトゥリミムセ
 (擬音/擬態を導く)・(擬音重複)・と言う
 ゴ-ゴ-と鳴り響き

1803 kaino kunip

カイノ クニプ
 折れる・よく〜する/〜するべき・もの
 折れやすいものの

1804 kai hum konna

カイ フム コンナ
 折れる/音/[韻律]
 折れる音が

1804 chikaurototo

チカウロトト
 [中相]される・(擬音の語根)・(音などの連続を表す接尾辞)・(他動詞形成)
 がりがりと鳴り響き

1805 kai niukeshbe

カイ ニウケンベ
 折れる/〜をしようと思ってもすることができない・[名詞化辞]
 折れにくいものは

1805 riten hash kunne

リテン ハシ クンネ
 柔らかい柴木/影八形八様・として
 柔らかい柴木のように

1806 riten bunkan ne

リテン ブンカン ネ
 柔らかい蔓/〜になる
 柔らかい蔓のように

1806 amtoi kurka

アムトイ クルカ
 (?)・地/影八姿・の上
 地面の上に

p.73

1807 chieshiturba

チエシトゥルバ
[中相]される・で・自分・を伸ばす
身を延ばし

1807 rera uturu

レラ ウトゥル
風/への間
風の間

1807 shibitba humi

シビツバ フミ
自分・をほどく/への音
解ける音

1808 hebitba humi

ヘビツバ フミ
頭・をほどく/への音
はね起きる音が

1808 koshishiwatki

コシシワツキ
(擬音^擬態を導く)・(擬音重複)・(自動詞形成)
シュ-シュ-と鳴り響き

1809 amtoi kurka

アムトイ クルカ
(?)・地影^姿・の上
地面の上

1809 soshke baye

ソシケ バイエ
薄片・(自動詞形成) /行く
剥がれていき

1810 nei korachi

ネイ コラチ
その/へのように
それとともに

1810 wen toyera

ウェン トイエラ
程度がひどい/土・きたないごみ
激しい土埃

1810 wen munera

ウェン ムネラ
程度がひどい/草・きたないごみ
激しい草塵が

1811 kutttek nish ne

クツテク ニシ ネ
黒い^暗い・ちょっと~する/雲/へになる
真暗な雲になり

1811 ubun chise ne

ウブン チセ ネ
雪煙/家/へになる
吹雪の渦巻きになって

1812 chibatubatu.

チバトウバトウ。
[中相]される・を飛び散らす・(重複)
飛び散った。

1812 Tane ashiri

タネ アシリ
今/新しい
今こそ

1813 rera etok

レラ エトク
風/への先
風の先に

1813 numushnu kaukau

ヌムシヌ カウカウ
粒・についている・[豊富・饒多] / (擬音^擬態の語根)・(重複)
大粒のあられ

1814 numushnu apto

ヌムシヌ アプト
粒・についている・[豊富・饒多] / 雨
大粒の雨が

1814 chierankekar

チエランケカラ
[中相]される・そこに・下りる・をする
落ち

1815 hayok wa

ハヨク ワ
鎧を着る/ [接続]
鎧を身につけた

1815 koshnep

コシネプ
(?)・のようである・[名詞化辞]
軽い者は

1815 rera etoko

レラ エトコ
風/への先
風の先

1816 komambaru

コマムバル
枯れ葉・飛び散る
枯れ葉が吹き飛ばされる

1816 ekannayukar

エカンナユカラ
について・上の方・ものまねする
さながらであり

1816 kamui nish ka

カムイ ニシ カ
神/雲/への上
天空

1817 koukarari

コウカラリ
 に向かって・互い・の上・を押しえつける
 に集まって来て

1817 orhetobo

オヘトボ
 [強調]・逆に
 まったく逆に

1817 nitai kurka

ニタイ クルカ
 木・木や草の集まって生えているところ/影八姿・の上
 林の上

1818 iwa kurkashi

イワ クルカシ
 山/影八姿・の上
 山の上

1818 tam boro bet

タム ボロ ベツ
 ここに・ある/大きい/川
 この大きい川

1819 bet kurkashi

ベツ クルカシ
 川/影八姿・の上
 川の上に

1819 chierapte

チエラプテ
 [中相]される・そこに・下りる・させる
 降り

1819 chieshirirkik

チエシリリキク
 [中相]される・で・地面・をたたく
 強くたたきつけられ

1820 iwa eraibe

イワ エライベ
 山/で・死ぬ・[名詞化辞]
 山で死ぬ者

1820 nitai eraibe

ニタイ エライベ
 木・木や草の集まって生えているところ/で・死ぬ・[名詞化辞]
 林で死ぬ者

1820 bet eraibe

ベツ エライベ
 川/で・死ぬ・[名詞化辞]
 川で死ぬ者

1821 tu kamui rai hum

トゥ カムイ ライ フム
 二つの/神/死ぬ/音
 二人の神々が死ぬ音

1821 re kamui rai hum

レ カムイ ライ フム
 三つの/神/死ぬ/音
 三人の神々が死ぬ音が

1822 arukesure

アルケスレ
 全く・互い・末端・を蔽う
 引き続いて起こり

1822 nei humihi

ネイ フミヒ
 その/への音
 その音が

1823 boknamoshiri

ボクナモシリ
 下側の・国
 死者の国へ

1823 kokumrak

コクムラク
 (擬音を導く)・ゴ-ゴ-と鳴る
 ごぼごぼと鳴り響き

1824 kumrakkumrak.

クムラックムラク。
 ごぼごぼと音がする・(重複)
 ごぼごぼと鳴り渡った。

P.74

1824 Irushka kamui

イルシカ カムイ
 ものごと・を腹立たしく思う/神
 腹を立てた神

1825 tunash bash kamui

トゥナシ バシ カムイ
 早く/走る/神
 速く走る神

1825 kamui nish ka ta

カムイ ニシ カ タ
 神/雲/への上/[場所]
 天空上の

1826 koshki nishi

コシキ ニシ
 先に/雲
 先の雲は

1826 ai tune shiri

アイ トゥネ シリ
 矢/一本の糸・のようである/[名詞化辞]
 矢を射るさま

1826 op tune shiri

オプ トゥネ シリ
 槍/一本の糸・のようである/[名詞化辞]
 槍を投げるさま

1827 ekannayukar

エカンナユカヲ
 について・上の方・ものまねする
 さながらであり

1827 iyoshi nishi

イヨシ ニシ
 人・(挿入音)・の後から/雲
 後の雲は

1828 bara nish kunne

バラ ニシ クンネ
 幅が広い/雲影八形八様・として
 幅広い雲のように

1828 chimoirerutu.

チモイレルトウ。
 [中相]される・遅い・を押してずらす
 遅く寄せた。

1829 Tan inne kunip

タン インネ クニフ
 ここに・ある/集合・である/～するべき・もの
 この大勢の者

1829 inu rokbe

イヌ ロクベ
 ものを・聞く/以前に～した・[名詞化辞]
 それを聞いて

1830 inkan rokbe

インカン ロクベ
 もの・を見る/以前に～した・[名詞化辞]
 それを見て

1830 hembat tusui

ヘムバツ トゥスイ
 いつ/二つの・回
 いつ二度

1830 okai roki

オカイ ロキ
 ある/いる/以前に～した・[名詞化辞]
 いたこと

1831 homatba ruibe

ホマツバ ルイベ
 驚く/激しい・[名詞化辞]
 ひどく驚いたもの

1831 oshserke ruibap

オシセレケ ルイバフ
 たまげる/激しい・(複数)・[名詞化辞]
 ひどくたまげたもの

1832 konep ne kusu

コネフ ネ クス
 いったい何/ [繋詞] / [理由入目的]
 であったから

1832 woroma kombu

ウオロマ コムブ
 水の中・～にある/昆布
 水にうるけた昆布

1833 shikobayar

シコバヤラ
 自分・を～と間違える・させる
 さながらであり

1833 hottur ka ta

ホットウル カ タ
 額/～の上/ [場所]
 額の上が

1833 kotusushkeba

コトウスシケバ
 (擬音/擬態を導く)・(擬態の語根の重複)・(自動詞形成)・(複数)
 恐怖で震え

1834 irukai ne ko

イルカイ ネ コ
 ちよつとの間/ [繋詞] /～すると
 しばらくすると

1834 a-kor uraike

ア・コロ ウライケ
 私は・～を持つ/互い・を殺す
 私の殺し合い

1835 uraike tapka

ウライケ タプカ
 互い・を殺す/～の上
 殺し合いの上

1835 chiebare

チエバレ
 [中相]される・に着く・させる
 に至り

1835 kamui nishka wa

カムイ ニシカ ワ
 神/雲・～の上/ [起点]
 神雲の上から

1836 retar urar tu

レタラ ウララ トゥ
 白い霧/ (糸の) 一本
 白い霧の筋が

1836 shituritek bokor

シトゥリテク ボコロ
 自分・を伸ばす・ちよつと～する/～するかのよう
 に伸びてきたような

1837 iramu-an ko

イラム・アン コ
 もの・を思う・私は/～すると
 私は気がすると

1837 kina etaye

キナ エタイエ
草/～を引き抜く
草を引き抜き

1838 mun etaye

ムン エタイエ
草/～を引き抜く
雑草を引き抜くことを

1838 an-i-yekarkar

アン・ニ・イエカラカラ
誰かが・私を・(挿入音)・人に～をする
私にし

1838 kanakan kunip

カナカン クニプ
どんな・ある/～するべき・もの
どういう姿の者が

1839 i-raukotabu

イ・ラウコタブ
私を・～を捕らえる
私を抱きかかえ

1839 i-eshikari

イ・エシカリ
私を・～を掴む
私をしっかりとおさえ

1840 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
私を・自分・驚き起つ・させる
驚いたことに

1840 kamui hura

カムイ フラ
神/におい
神のかおり

1840 tomi hura

トミ フラ
富/におい
家宝のかおりが

1841 rui rera ne

ルイ レラ ネ
激しい風/～になる
烈風のように

1841 i-emaknakur-

イ・エマクナクル
私を・その頭・奥・の方・(韻律調整)
私を後ろの方へ

1842 raiba kane

ライバ カネ
～をやる/ [接助]
押しやって

1842 kanakan kunip

カナカン クニプ
どんな・ある/～するべき・もの
どういう姿の者が

1842 i-amba kane

イ・アムバ カネ
私を・～を持つ/ [接助]
私を抱いて

1843 bet esoro

ベツ エソロ
川/～に沿って
川に添って下の方へ

1843 bet turashi

ベツ トウラシ
川/～に沿って上の方へ
川に沿って上の方へ

1843 tuno iwan sui

トゥノ イワン スイ
二つの・[副詞形成] /六つの/～回
十二回

1844 reno iwan sui

レノ イワン スイ
三つの・[副詞形成] /六つの/～回
十八回

1844 toyanramsura

トヤンラムスラ
大地・心・を捨てる
突然

1845 kamui mau bashte

カムイ マウ ノシテ
神/風/走る・させる
神風を走らせ

1845 nei korachi

ネイ コラチ
その/～のように
それとともに

1846 uren nisei

ウレン ニセイ
両方の/崖
両側の崖

1846 uhekota wa

ウヘコタ ワ
互い・に向かつて/ [起点]
両側から

1846 rutke kane

ルツケ カネ
(擬態の語根)・(自動詞形成) / [接助]
強引に迫って

1847 uren nisei noshki

ウレン ニセイ ノシキ
両方の崖への真ん中
両側の崖の真ん中を

1847 taban boro bet

タババン ボロ ベツ
今ここに・ある/大きい川
この大きい川が

1848 chiturashire

チトゥラシレ
[中相]される・に沿って上の方へ行く・させる
上の方へのぼり

1848 uren bishkani

ウレン ビシカニ
両方の/その周囲
両側に

1849 tan inne kunip

p.75

タン インネ クニプ
ここに・ある/集合・である/～するべき・もの
この大勢の者

1849 kikir basushke

キキリ バスシケ
虫/うごめく
まるで虫が逃げまどうさながらに

1850 chikoseshke

チコセシケ
[中相]される・に対して・をおおう
ぎっしりとつまり

1850 orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

1850 taban nisei

タババン ニセイ
今ここに・ある/崖
この崖の

1851 uhekota wa

ウヘコタ ワ
互い・に向かって/ [起点]
両側から

1851 horutba humi

ホルツバ フミ
崩れ落ちる/～の音
崩れ落ちる音が

1851 boknamoshiri

ボクナモシリ
下側の・国
死者の国へ

1852 koturimimse

コトゥリミムセ
(擬音/擬態を導く)・(擬音重複)・と言う
ゴ-ゴ-と鳴り響き

1852 iwa horak hum

イワ ホラク フム
山/尻・(?) /音
山の崩れ落ちる音

1853 shuma horak hum

シュマ ホラク フム
石/尻・(?) /音
石の崩れ落ちる音が

1854 kokeunatara

コケウナタラ
(擬音/擬態を導く)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
ゴ-ゴ-と鳴り響き

1854 kokeurototke.

コケウロトツケ。
(擬音/擬態を導く)・(擬音の語根)・(たて続けにくり返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
ゴ-ゴ-と鳴り渡った。

1854 Tane cashiri

タネ エアシリ
今/で・新しい
今初めて

1855 kanna moshiri

カンナ モシリ
上の・方/小さい/静かな・地
地上の国

1855 neita bakno

ネイタ バクノ
どこかに/まで/ほど・(副詞形成)
どこまでも

1856 shinta suye

シンタ スイエ
揺りかご/ (揺らすことを表す語根)・(他動詞化)
揺りかごが揺れる

1856 ekannayukar

エカンナユカラ
について・上の方・ものまねする
さながらであり

1857 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
驚く/心
驚嘆の心を

1857 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
私は覚えた。

1858 A-settok haukan

ア・セツク ハウカン
 私は・しゃくり上げて泣く/声・上
 私のしゃくり上げて泣く声が

1858 chiutasare

チウタサレ
 [中相]される・交叉する・させる
 入り乱れ

1858 orowano

オロワノ
 それから・(副詞形成)
 それから

1859 taban nisei

タバノ ニセイ
 今ここに・ある/崖
 この崖

1859 neita bakno

ネイタ バクノ
 どこか/こ/まで/へほど・(副詞形成)
 どこまでも

1860 bet etok bakno

ベツ エトク バクノ
 川/への先/まで/へほど・(副詞形成)
 川の水源地まで

1860 ukaehorak humi

ウカエホラク フミ
 互い・の上・その頭・倒れる/への音
 一緒に崩れ落ちる音が

1861 oroneambe

オロネアムベ
 非常に・[繋詞]・ある/いる・[名詞化辞]
 はなはだしく

1861 moshiri kuttomo

モシリ クットモ
 小さい/静かな・地/のど・の中
 国土の底へ

1861 kohumkosanu

コフムコサヌ
 に向かって・音・瞬間に/へする
 激しく響き渡り

1862 neita tapne

ネイタ タプネ
 どこか/こ/これ/のように
 どこにまあ

1862 kotan an rok wa

コタン アン ロクワ
 村/ある/いる/以前に/へした/ [接続]
 村があった

1863 shiran nankora.

シラン ナンコラ。
 あたり/様子・ある/へだろうか
 のだろうか。

1863 Nei tapne

ネイ タプネ
 何の・所/これ/のように
 どこにまあ

1864 nuburi hene

ヌブリ ヘネ
 山/へでも
 山でも

1864 bet hene

ベツ ヘネ
 川/へでも
 川でも

1865 okai rok awa

オカイ ロクアワ
 ある/いる/以前に/へした/ [展開]
 あったのに

1865 neita bakno

ネイタ バクノ
 どこか/こ/まで/へほど・(副詞形成)
 どこまでも

1865 ubeka toi ne

ウベカ トイネ
 ～を整然と並べる/畑/へになる
 平らな畑に

1866 chitatoi kunne

チタトイ クンネ
 [中相]される・を掘る・畑/影/八形/八様・として
 掘り起こした畑のように

1866 chiubekare

チウベカレ
 [中相]される・を整然と並べる・させる
 均しつくされ

1867 shikpo ne kusu

シクポ ネクス
 目・[指小辞] / [繋詞] / [理由/目的]
 見るともなしに

1867 iyunin ka ta

イユニン カタ
 もの・(挿入音)・痛い/への上/ [場所]
 激痛の上

1868 iki korkaiki

イキ コロカイキ
 ものごと・をする/けれども・ものごと・をする
 ではあるけれど

1868 inkar-an humi okai.

インカヲ・ラン フミ オカイ。
もの・を見る・私は [名詞化辞] /～だなあ
私は見たのです。

1869 Tap orowa

タブ オロワ
そのとき/そこ・から
それから

1869 kanakan kunip

カナカン クニフ
どんな・ある/～するべき・もの
どういう姿の者がか

1870 kamui nish ka ta

カムイ ニシ カ タ
神/雲/～の上/ [場所]
天空上に

1870 bash kamui mau

バシ カムイ マウ
走る/神/風
走る神風

1871 kamui mau etok

カムイ マウ エトリ
神/風/～の先
神風の先に

1871 ehobuni

エホブニ
に/で・尻・を持ち上げる
跳び上がり

1871 hoyubu humi

ホユブ フミ
尻・を締める/～の音
駆ける音が

1872 an-ekisarsut

アン・ネキサラスツ
私の・で・耳・の根元
私の耳元へ

1872 komaukururu aine

コマウクルル アイネ
(擬音/擬態を導く)・風・(擬音重複)・(他動詞形成) した (完了)・して
風が巻き起こって

1873 hunak ta

フナク タ
どこ/ [場所]
どこへやら

1873 rikbekano

リクベカノ
高い所・～に/で/入を・ [副詞形成]
高いところに

1874 i-eyapkir-an

p.76

イ・エヤプキリ・ラン
私を・で・投げる動作をする・誰かが
私は投げ上げられ

1874 chikap reu shiri

チカプ レウ シリ
鳥/曲がっていることを表す擬態の語根/ [名詞化辞]
鳥が止まるさま

1874 a-shikobayar

ア・シコバヤラ
私は・自分・を～と間違える・させる
私はふりをして

1875 tap ekoobi

タブ エコオビ
たった今/について・に/対して・を残して去る
たった今引き返し

1875 kanakan kunip

カナカン クニフ
どんな・ある/～するべき・もの
どういう姿の者がか

1876 Shinutapkashi

シヌタブ カシ
シヌタブ カ
シヌタブカへ

1876 kohumterkere

コフムテレケレ
に向かつて・音・跳ねる・させる
音を跳ばし

1876 kohumokake

コフモカケ
と一緒に・音・のその後
その音の後

1877 chakkosanu

チャッコサヌ
(擬音/擬態の語根)・瞬間に～する
さっと空が晴れ渡り

1877 inkar-an awa

インカヲ・ラン アワ
もの・を見る・私は [展開]
私は見てみると

1878 an-ewak ushike ta

アン・ネワク ウシケ タ
私の・に・(?) /する習慣のある・ところ/ [場所]
私の住むところの

1878 shiso sam ta

シソ サム タ
主要な・座/～のそば [場所]
右座の側に

1879 a-an kane an-an.

ア・アン カネ アン・ナン。
座る・私は/ [接助] /ある八いる・私は
私は座っていた。

1879 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1880 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1880 a-chish hau konna

ア・チシ ハウ コンナ
私は・泣く/声/ [韻律]
私の泣く声が

1881 tununitara

トゥヌニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
美しく響き

1881 "Yuppo ohai."

「ユッポ オハイ。」
兄・(指小辞) /~よう
「兄さんよ。」

1881 a-raikotenke

ア・ライコテンケ
私は・ひどく・に・叫ぶ
私は絶叫し

1882 euturun wa

エウトウルン ワ
その頭・下座・の方へ [起点]
下座の方へ

1882 erorun wa

エロルン ワ
その頭・上座・の方へ [起点]
横座の方へ

1882 a-temeshirikik kane

ア・テメシリキク カネ
私は・手・で・あたり・を打つ/ [接助]
私は手であたりをたたいて

1883 tane anakne

タネ アナクネ
今ある・すれば
今は

1883 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・~を持つ/~の兄
年若い私の兄

1884 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /~になる
神のように

1885 pirika shiri

ピリカ シリ
美しい/ [名詞化辞]
よい人だったのに

1885 an-i-yekeshke ruwe

アン・ニ・イエケシケ ルウエ
誰かが・私を・(挿入音)・について・を嫌う/ [名詞化辞]
私は嫌われたこと

1886 okai chiki

オカイ チキ
~だなあ/ [条件]
であるから

1886 tusui a-ye yakka

トゥスイ ア・イエ ヤッカ
二つの・回/私は・~を言う/ [譲歩]
二度私が言っても

1886 resui a-ye yakka

レスイ ア・イエ ヤッカ
三つの・回/私は・~を言う/ [譲歩]
三度私が言っても

1887 ukorachi

ウコラチ
~のように
そのとおりの

1887 ambe ne koroka

アムベ ネ コロカ
ある八いる・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
者であるけれど

1888 ramma ukorachi

ランマ ウコラチ
いつも~のように
いつものように

1888 koshne netoba

コシネ ネットバ
(?)・のようである/体
軽い身体を

1889 a-korbe

ア・コロベ
私は・~を持つ・[名詞化辞]
私が持つもので

1889 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [条件]
であったならば

1890 tane nani

タネ ナニ
今/すぐに
今すぐに

1890 a-yaikeworochiwe anke

ア・ヤイケウオロチウェ アンケ
私は・自分・力・を〜に刺す/今にも〜しそうに
私は自分の身体を突き刺そうと

1891 yainu-an koroka

ヤイヌ・アン コロカ
自分・を聞く/感じる・私は/ [逆接]
私は思ったけれど

1891 kamui ewaki

カムイ エワキ
神に・(?)・[名詞化辞]
神の御座所

1892 kamui utara

カムイ ウタラ
神/〜たち
神々たちを

1892 an-eshikarun ko

アン・ネシカルン コ
私は・〜を思い出す/〜すると
私は思い出すと

1893 orhetobo

オロヘトボ
[強調]・逆に
まったく逆に

1893 shum kina ne

シュム キナ ネ
萎える/草/〜になる
萎れた草のように

1894 a-noikosanu

ア・ノイコサヌ
私は・(擬態の語根)・瞬間に〜する
私はぐにやりと倒れ

1894 shinu-an kane

シヌ・アン カネ
ずる・私は/ [接助]
私はずって

1895 reye-an kane

レイエ・アン カネ
這う・私は/ [接助]
私は這って

1895 nimaukar-an

ニマウカラ・ラン
薬になる木の薄い皮・を採る・私は
私は薬になる木の皮を貼り

1895 a-oyakake

ア・オヤカケ
私の・他の所・(重複)
私はあちらこちら

1896 tu tanne tambir

トゥ タンネ タムビリ
二つの荷縄・のようである/刀・傷
二つの長い刀傷

1896 re tanne tambir

レ タンネ タムビリ
三つの荷縄・のようである/刀・傷
三つの長い刀傷が

1897 eshiturba

エシトゥルバ
で・自分・を伸ばす
長く伸び

1897 yainimauekar-an

ヤイニマウエカラ・ラン
自分・葉になる木の薄い皮・で・を処置する・私は
私は自分で薬になる木の皮を貼り

1898 a-yaihushsa-

ア・ヤイフッサ
私は・自分・フッサ
私は自分でフッサ

1898 echiu kane

エチウ カネ
その頭・に刺さる/ [接助]
をして

1899 nei korachi

ネイ コラチ
その/〜のように
それとともに

1899 a-bir bake wa

ア・ビリ バケ ワ
私の・傷/〜の上手/ [起点]
私の傷の頭から

1899 a-bir kese wa

ア・ビリ ケセ ワ
私の・傷/〜の端/ [起点]
私の傷の末から

1900 tuk wa baye

トゥク ワ バイエ
盛り上がる/ [接続] /行く
癒えていき

1900 irukai ne ko

イルカイ ネ コ
ちょっとした間/ [繋詞] /〜すると
しばらくすると

p.77

1901 teeta kamka

テエタ カムカ
昔/肉・の上
元の肌

1901 teeta mimtum

テエタ ミムトウム
昔/肉・の中
元の膚に

1902 a-yaikokarkar.

ア・ヤイコカラカラ。
私は・自分・に・を整える
私は自分でとり繕った。

1902 Kemush chikirbe

ケムシ チキリベ
血・がつく/刺繍を施す・[名詞化辞]
血のついた刺繍衣を

1903 a-yaikoare

ア・ヤイコアレ
私は・自分・に・座る・させる
私は脱ぎ

1903 kemsak chikirbe

ケムサク チキリベ
血・がない/刺繍を施す・[名詞化辞]
血のついていない刺繍衣を

1904 a-utomechiu

ア・ウトメチウ
私は・互い・の中・で・に刺さる
私は全身に襲ねて着て

1904 kusuri pon shu

クスリ ポン シュ
薬/小さい鍋
薬の小さい鍋を

1905 hoka tuika

ホカ トウイカ
尻・の上/～の上
炉火の上に

1905 an-eterkere

アン・ネテレケレ
私は・そこに・跳ねる・させる
私は跳ね飛ばし

1905 kusurikar-an

クスリカラ・ラン
薬・をつくる・私は
私は薬をつくり

1906 pirika kusuri

ピリカ クスリ
よい薬
よい薬

1906 tu kunnu mawe

トゥ クンヌ マウエ
二つの/黒い/暗い湯気
二つの黒い湯気

1907 re kunnu mawe

レ クンヌ マウエ
三つの/黒い/暗い湯気
三つの黒い湯気を

1907 a-onnarukba

ア・オンナルクバ
私は・内に・を飲み込む
私は飲み込み

1908 a-sambe ba wa

ア・サムベ バワ
私の・出る・もの/～の上手/ [起点]
私の心臓の頭から

1908 a-sambe kese

ア・サムベ ケセ
私の・出る・もの/～の端
私の心臓の尻まで

1909 ekoshituri.

エコシトゥリ。
で・と一緒に・自分・を伸ばす
気持ちがよくなった。

1909 Tane ne kusu

タネ ネ クス
今はもう/ [繋詞] / [理由/目的]
今はもう

1909 shiknu tusa

シクヌ トウサ
目・を持つ/助かる
生きる命を取り戻すよう

1910 a-urenkare

ア・ウレンカレ
私は・互い・を慮る・させる
私は配慮し

1910 tumashnu-an koroka

トゥマシヌ・アン コロカ
力・が充分ある・私は/ [逆接]
私は元気になったけれど

1911 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄が

1911 a-nankotcha

ア・ナンコツチャ
私の・顔・～の前
私の顔の前に

1912 erachitke

エラチツケ
そこに・(垂れ下がる意味の語基)・(自動詞形成)
ぶら下がり

1912 otuwan keshto

オトゥワン ケシト
(韻律)・二つの・十の毎〜・日
二十の毎日

1913 orewan keshto

オレワン ケシト
(韻律)・三つの・十の毎〜・日
三十の毎日

1913 otu chish wembe

オトゥ チシ ウェムベ
(韻律)・二つの泣く/悪い・もの八こと
二つの泣きの涙

1914 ore chish wembe

オレ チシ ウェムベ
(韻律)・三つの泣く/悪い・もの八こと
三つの泣きの涙に

1914 a-yayekote kane

ア・ヤイエコテ カネ
私は・自分・そこに・に〜を結びつける/ [接助]
私はかきくれて

1915 an-an awa

アン・ナン アワ
ある八いる・私は [展開]
私はいたところ

1915 shinean to ta

シネアン ト タ
一つの・ある/日/ [時間]
ある日

1915 hesashi wa

ヘサシ ワ
頭・前・を立てる/ [起点]
前の方へ

1916 hemakashi

ヘマカシ
頭・奥・を立てる
後ろの方へ

1916 karkarse-an

カラカarse・アン
(擬態の語根)・(重複)・と言う・私は
私は転がり

1916 hauke nuwap

ハウケ ヌワプ
(擬態の語根)・(自動詞形成) /お産する
弱いうめき声

1917 tarui nuwap

タルイ ヌワプ
激しいお産する
激しいうめき声を

1917 a-uturare

ア・ウトウラレ
私は・互い・を同伴する・させる
私は一緒に起こし

1918 iki-an awa

イキ・アン アワ
ものごと・をする・私は [展開]
私がそうしたら

1918 pirika pon ochina

ピリカ ポン オチナ
立派だ小さい赤ん坊
立派な小さい赤ん坊

1919 kamui ochina

カムイ オチナ
神/赤ん坊
神の赤ん坊を

1919 a-yaikosanke

ア・ヤイコサンケ
私は・自分・に八から・を出す
私は絞り出し

1920 inkar-an ko

インカラ・ラン コ
もの・を見る・私は〜すると
私は見てみると

1920 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1920 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1921 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄を

1921 arke chiyasa

アラケ チヤサ
一つの・の所[中相]される・を裂く
半分裂き

1922 arke chiponte

アラケ チポンテ
一つの・の所[中相]される・小さい・させる
半分小さくした

1922 semkorachi an

セムコラチ アン
 ～のようにある/いる
 ようにある

1923 pon ochina

ボン オチナ
 小さい赤ん坊
 小さい赤ん坊

1923 kamui ochina

カムイ オチナ
 神赤ん坊
 神の赤ん坊を

1923 a-nukar chiki

ア・ヌカラ チキ
 私は・～を見る/ [条件]
 私は見ると

1924 "Yuppo ohai."

「ユッポ オハイ。」
 兄・(指小辞) /～よう
 「兄さんよ。」

P.78

1924 a-raikotenke

ア・ライコテンケ
 私は・ひどく・に・叫ぶ
 私は絶叫し

1925 ashirikinne sui

アシリキンネ スイ
 新しい・一まとまり・として/また
 さらにまた

1925 a-chish hau konna

ア・チシ ハウ コンナ
 私は・泣く/声/ [韻律]
 私の泣く声が

1926 tununitara

トゥヌニタラ
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 美しく響き

1926 "Popo. Sambe." ari

「ポポ。サムベ。」 アリ
 おにいちゃん/出る・もの/ [引用]
 「お兄ちゃん。心臓よ。」と

1927 itak-an kane

イタク・カン カネ
 言う・私は/ [接助]
 私は言って

1927 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・～を持つ/小さい・もの
 私の赤ん坊を

1928 a-shikoruye kashi ta

ア・シコルイェ カシ タ
 私は・自分・に向かって・を撫でます/～の上/ [場所]
 私は抱きしめて撫でながら

1928 chish-an kane

チシ・アン カネ
 泣く・私は/ [接助]
 私は泣いて

1929 orowano

オロワノ
 それから・(副詞形成)
 それから

1929 keshto an ko

ケシト アン コ
 毎～・日/～になる/～すると
 毎日毎日

1929 uturuta

ウトウルタ
 ～の間・[時間]
 時には

1930 somo ibe-an

ソモ イベ・アン
 [否定辞] /食事する・私は
 私は食事をとらず

1930 uturuta

ウトウルタ
 ～の間・[時間]
 時には

1930 ponno ibe-an kane

ポンノ イベ・アン カネ
 小さい/少ない・(副詞形成) /食事する・私は/ [接助]
 少し私は食事をとって

1931 kunne hene

クンネ ヘネ
 影・である/～でも
 夜も

1931 tokap hene

トカプ ヘネ
 日・(?) /～でも
 昼も

1932 chish batek

チシ バテク
 泣く/～ばかり
 泣くことばかり

1932 a-ki kane

ア・キ カネ
 私は・～をする/ [接助]
 私はして

1933 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄を

1933 a-eshikarun kane

ア・エシカルン カネ
私は・～を思い出す/ [接助]
私は思い出して

1934 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ
私は・～を持つ/小さい・もの
私の赤ん坊を

1934 a-reshba kane

ア・レシバ カネ
私は・～を育てる/ [接助]
私は育てて

1935 an-an awa

アン・ナン アワ
ある/いる・私は/ [展開]
私はいたところ

1935 shinean anchikar ta

シネアン アンチカラ タ
一つの・ある/夜・(?) / [時間]
ある晩に

1936 sennekasui

センネカスイ
[否定辞]・も・また
まさか

1936 mokoro-an kuni

モコロ・アン クニ
静けさ・を持つ・私は/～すること
私は眠ると

1937 a-ramu awa

ア・ラム アワ
私は・心・(他動詞形成) / [展開]
私は思わなかったのに

1937 pirika mokoro

ピリカ モコロ
よい/静けさ・を持つ
ぐっすりと眠り

1938 i-annoyekar

イ・アンノイエカラ
私を・全く・をねじる・する
私はすっかり熟睡し

1938 i-erupshike ta

イ・エルグシケ タ
私を・その先端/ [場所]
私の枕元に

1938 sennekasui

センネカスイ
[否定辞]・も・また
まさか

1939 shiran kuni

シラン クニ
あたり/様子・ある/～すること
そうあろうとは

1939 a-ramu roki

ア・ラム ロキ
私は・心・(他動詞形成) /以前に～した・[名詞化辞]
私は思わなかったのに

1940 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄が

1940 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /～になる
神のように

1941 okai wa

オカイ ワ
ある/いる/ [接続]
いて

1941 i-choseno

イ・エホセノ
私を・後ろ向きになって
私に背を向けて

1941 chiashtushtekka

チアシトウシテッカ
[中相]される・立つ・ものに憑かれる・(他動詞化)
茫然と立ちつくし

1942 chiashtushtekka wa

チアシトウシテッカ ワ
[中相]される・立つ・ものに憑かれる・(他動詞化) / [接続]
茫然と立ちつくして

1942 okai rok ine

オカイ ロク イネ
ある/いる/以前に～した/ [接続]
いと

1943 ihekota wa

イヘコタ ワ
もの・～の方へ [起点]
その方へ

1943 shikirba wa

シキリバ ワ
自分・を回す/ [接続]
振り向いて

1944 inkar-an ko

インカ^ラ・ラン コ
もの・を見る・私は〜すると
私は見てみると

1944 konepkeukata

コネ^プ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1944 konepkashita

コネ^プ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1945 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄

1945 ene an a kamui

エネ アン ア カムイ
このようにある/いる/以前に〜した/神
このようにあった神

1946 ene an a bito

エネ アン ア ビト
このようにある/いる/以前に〜した/神と同等の人
このようにあったお方が

1946 konep tashumi

コネ^プ タシュミ
いったい何/病気になる
いったい何病気

1947 konep ikoni

コネ^プ イコニ
いったい何/もの・痛む
いったい何患いを

1947 ki rokbe

キ ロクベ
〜をする/以前に〜した・[名詞化辞]
したもので

1947 okai nankora.

オカイ ナンコ^ラ。
ある/いる/〜だろうか
あるだろうか。

1948 Tek ne korobe

テク ネ コロベ
手/〜として/〜を持つ・[名詞化辞]
手としてもつものは

1948 chiyaku ki ne

チヤク キ ネ
[中相]される・をつぶす/萱/〜になる
潰れた萱のように

1948 chikin ne korobe

チキン ネ コロベ
(?)・足/〜として/〜を持つ・[名詞化辞]
足としてもつものは

1949 chiyasa ki ne**p.79**

チヤサ キ ネ
[中相]される・を裂く/萱/〜になる
裂けた萱のように

1949 nanbone ka

ナンボネ カ
顔・骨/〜も
顔の骨も

1950 chikotarara

チコタララ
[中相]される・に・を上に差し上げている
高く持ち上げ

1950 shiksei asam

シクセイ アサム
目・貝の殻底
眼窩の底が

1950 akurototke

アクロトツケ
(擬音/擬態を導く)・(擬態の語根)・(立て続けに繰り返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
黒々とくぼみ

1951 i-nukar chiki

イ・ヌカ^ラ チキ
私を・〜を見る/ [条件]
私を見て

1951 nanka konna

ナンカ コンナ
顔・の上/ [韻律]
顔のおもては

1952 rapnatara

ラ^プ ナタ^ラ
(擬音/擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
さびしく黙り込み

1952 nanka konna

ナンカ コンナ
顔・の上/ [韻律]
顔のおもては

1952 chiunu kane

チウヌ カネ
流れ・を持つ/ [接助]
涙が流れて

1953 kutsam konna

クツサム コンナ
のど・のそば/ [韻律]
喉元が

1953 uwetunuise

ウエトウヌイセ
互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
美しく響き

1954 ene okaii

エネ オカイイ
このようにある/いる・[名詞化辞]
次のようであった

1954 "Koninkarkusu

「コンンカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

1954 a-tureshipo

ア・トゥレンボ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹

1955 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方よ

1955 itak-an chiki

イタク・カン チキ
言う・私/は [条件]
私が言うから

1956 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
よい・(副詞形成) /～を聞く/ [命令]
よく聞きなさい。

1956 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

1957 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

1957 neita bakno

ネイタ バクノ
どこかに/まで/ほど・(副詞形成)
どこまでも

1958 chiukokeshkep

チウコケシケプ
[中相]される・互い・と一緒に・を嫌う・[名詞化辞]
みんなから嫉まれる者

1958 a-ne rok

ア・ネ ロク
私は・[繫詞] /以前に～した
私

1958 okai kusu

オカイ クス
～だなあ/ [理由/目的]
であったから

1959 oroyachiki

オロヤチキ
そこ・他の・すねば
気がつく

1959 ikkewe ambe

イッケウェ アムベ
～の理由/ある/いる・[名詞化辞]
理由があるもの

1959 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繫詞] / [理由/目的]
であったから

1960 Hureukaunkuru

フレウカウクル
フレウカウクル
フレウカウクルに

1960 a-shinere ruwe

ア・シネレ ルウェ
私は・自分・である・させる/ [名詞化辞]
私が化けたこと

1961 ne rok okai

ネ ロク オカイ
[繫詞] /以前に～した/～だなあ
であって

1961 oman ikiri

オマン イキリ
～という状況に達する/～の列
その間の事情

1962 tumunchi hene

トゥムンチ ヘネ
戦争/～でも
いくさでも

1962 senne saure

センネ サウレ
[否定辞] /ゆるんでいる
並みではなく

1962 a-arkamkashi

ア・アラカムカシ
私の・全く・肉・の上
私の全身の肌身の上に

1963 eotasashke

エオタサシケ
そこに・その尻・(擬態の重複)・(自動詞形成)
辛酸を分かち

1963 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
戦争/途中
いくさのさ中

1964 rorumbe hontom

ロルムベ ホントム
上座・にある・もの/途中
たたかひのさ中に

1964 an-i-yetuye

アン・ニ・イエトウイエ
誰かが・私を・(挿入音)・で・を切る
私は斬られ

1965 an-i-yeraike wa

アン・ニ・イエライケ ワ
誰かが・私を・(挿入音)・で・を殺す/ [接続]
私は殺されて

1965 inkar-an akusu

インカラ・ラン アクス
もの・を見る・私は〜したところ
私は見たところ

1966 oroyachiki

オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がつくと

1966 yairamma

ヤイランマ
自分・心・から
自分の心から

1966 ene Hureukaunkuru

エネ フレウカウングル
このように/フレウカウングル
このようにフレウカウングルに

1967 a-shinerei ka somo

ア・シネレイ カ ソモ
私は・自分・である・させる・ [名詞化辞] /〜も/ [否定辞]
私がばけたのではないの

1968 ne rok okai katu

ネ ロク オカイ カトゥ
[繋詞] /以前に〜した/〜だなあ/〜の恰好/有様
であったことの次第

1968 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

1968 a-eraman ruwe ne.

ア・エラマン ルウェ ネ。
私は・で・心・ある/ [名詞化辞] / [繋詞]
私は知っているのです。

1969 "Katu anakne

「カトゥ アナクネ
〜の恰好/有様/ある・すれば
「ことの次第は

1969 ene okai kuni

エネ オカイ クニ
このように/ある/いる/〜すること
次のようにあること

1970 ambe tapne

アムベ タブ ネ
ある/いる・ [名詞化辞] /これのように
ほんとうは

1970 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼/の所・で
天国の

1971 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方/神
龍の神

1971 iwan irwak ne

イワン イリワク ネ
六人の/兄弟姉妹/ [繋詞]
六人兄弟であり

1971 iwan turesh ne wa

イワン トウレシ ネ ワ
六人の/妹/ [繋詞] / [接続]
六人姉妹で

1972 okai ruwe ne.

オカイ ルウェ ネ。
ある/いる/ [名詞化辞] / [繋詞]
あったのです。

1972 Iyotta

イヨッタ
もの・(挿入音)・の所・で
いちばん

1973 pon menoko

ポン メノコ
年若い/女
若い女

1973 kamui otta

カムイ オッタ
神/の所・で
神々の中に

1973 yaikotomkap

ヤイコトムカブ
自分・にふさわしい・(他動詞化)・ [名詞化辞]
自分にふさわしい者を

- 1974 hunara yakka** p.80
フナラ ヤッカ
～を探す/ [譲歩]
探しても
- 1974 shinen ka isam.**
シネン カ イサム
一つの・人/～も/ [否定動詞] いない
一人もいない。
- 1975 Tambe kusu**
タムベ クス
この・もの/ [理由∧目的]
それゆえに
- 1975 ainu moshiri**
アイヌ モシリ
人間/小さい∧静かな・地
人間の国
- 1976 moshiriso kurka**
モシリソ クルカ
小さい∧静かな・地・広がりをもつ所影∧姿・の上
国土の上を
- 1976 uwambare ko**
ウワムバレ コ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる/～すると
よく見てみると
- 1976 konep nanka nep**
コネプ ナンカ ネプ
いったい何顔・の上/ [繋詞]・[名詞化辞]
いったい何顔立ちである者
- 1977 konep shirika nep**
コネプ シリカ ネプ
いったい何見えるものの上/ [繋詞]・[名詞化辞]
いったい何容貌である者
- 1977 a-nep korachi**
ア・ネプ コラチ
私は・[繋詞]・[名詞化辞] /～のように
私であるように
- 1978 oroyachiki**
オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がつく
- 1978 aokai batek**
アオカイ バテク
[1 人称単数]私/～ばかり
私だけ
- 1979 tap eashiri**
タブ エアシリ
これで・新しい
これこそ
- 1979 i-yaikotomka**
イ・ヤイコトムカ
私を・自分・にふさわしい・(他動詞化)
私にふさわしい
- 1979 i-arkatetokomare**
イ・アラカテトコマレ
私を・全く・あり方・の先・に位置する・させる
私に恋い焦がれ
- 1980 tambe kusu**
タムベ クス
この・もの/ [理由∧目的]
それゆえに
- 1980 nekonkanewa**
ネコンカネワ
どのように・も・になる・して
どうかして
- 1981 i-uk rusui koroka**
イ・ウク ルスイ コロカ
私を・～を奪う/～したい/ [逆接]
私を奪いたいけれど
- 1981 kamui shikutur**
カムイ シクトウル
神/目・の間
神の眉間を
- 1982 tushmak kani**
トゥシマク カニ
～の先を越す/ [接助]
競って
- 1982 shino hokamba**
シノ ホカムバ
主要∧本当である・(副詞形成) /難しい
ほんとうに難しく
- 1983 tambe kusu**
タムベ クス
この・もの/ [理由∧目的]
それゆえに
- 1983 nekon bokaiki wa**
ネコン ボカイキ ワ
どのように/～だけでも/ [接続]
どうにでもして
- 1984 i-raike hine**
イ・ライケ ヒネ
私を・死ぬ・(他動詞化) / [接続]
私を殺して
- 1984 a-ramachi uk wa**
ア・ラマチ ウク ワ
私の・～の魂/～を取る/ [接続]
私の魂を奪って

1985 kamui otta

カムイ オッタ
神/の所・で
神々の中に

1985 i-hekote rusui kusu

イ・ヘコテ ルスイ クス
私を・頭・を〜につなぐ/〜したい/ [理由/目的]
私と連れ添いたいから

1986 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である/〜でも
夜も

1986 tokap hene

トカプ ヘネ
日・(?) /〜でも
昼も

1986 i-bishnasaikar

イ・ビシナサイカラ
私を・浜・の方へ・輪・をつくる
私と浜で肌を合わせ

1987 i-kimnasaikar

イ・キムナサイカラ
私を・山・の方へ・輪・をつくる
私と山で肌を合わせた

1987 kip ne koroka

キプ ネ コロカ
〜をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]
けれども

1988 uweinkar kunip

ウウエインカラ クニプ
互い・(挿入音)・と一緒に・見る/〜するべき・もの
未来を見通す者

1988 sermaka yupkep

セレマカ ユプ ケプ
〜の背後/激しい・[名詞化辞]
憑き物が強い者で

1989 a-ne kusu

ア・ネ クス
私は・[繋詞] / [理由/目的]
私はあったから

1989 tane tane

タネ タネ
今/今
今にも

1990 a-ramnukare yakne

ア・ラムヌカレ ヤクネ
私は・心・を見る・させる/ [条件]
私が心で見抜いているならば

1990 shino emonkoaikap.

シノ エモンコアイカプ。
主要/本当である・(副詞形成) / について・手・に・下手である
ほんとうにできない。

1991 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

1992 chinuburkasure

チヌブルカスレ
[中相]される・霊力がある・を凌ぐ・させる
巫力に優れることを

1992 i-yekarkar kusu

イ・イエカラカラ クス
私を・(挿入音)・人に〜をする/ [理由/目的]
私にしたから

1993 a-shiketoko

ア・シケトコ
私の・目・〜の先
私の目の先に

1993 urar otte wa

ウララ オッテ ワ
霧/についている・させる/ [接続]
霧を張り巡らして

1994 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

1994 ponno ka

ポンノ カ
小さい/少ない・(副詞形成) /〜も
少しも

1994 an-erambeutek

アン・ネラムベウテク
私は・〜がわからない
私はわからない

1995 ruwe ne.

ルウェ ネ。
[名詞化辞] / [繋詞]
のです。

1995 Inne kamui

インネ カムイ
集合・である/神
たくさん/の神々の

1995 shiketoko

シケトコ
目・の先
目の先に

1996 urar otte

ウラヲ オツテ
霧についている・させる
霧を張り巡らし

1996 kanto otta hene

カント オッタ ヘネ
上の・湖沼の所・で/~でも
天の中にも

1997 nitne kamui otta hene

ニツネ カムイ オッタ ヘネ
悪い神の所・で/~でも
魔神の中にも

1997 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方神
龍の神

1998 kot tureshi

コツ トウレン
~を持つ/~の妹
その妹

1998 kor ituren

コロ イトウレン
~を持つ/人・に憑く
その憑き神

1998 kor nubur

コロ ヌブル
~を持つ/霊力がある
その霊力に

1999 eturbakbe

エトゥルバクベ
~に匹敵する・[名詞化辞]
匹敵する者は

1999 isam ruwe ne.

イサム ルウェ ネ。
[否定動詞] いない / [名詞化辞] / [繋詞]
いないのです。

2000 I-raike wa

イ・ライケ ワ
私を・死ぬ・(他動詞化) / [接続]
私を殺して

2000 a-ramachi

ア・ラマチ
私の・~の魂
私の魂を

2000 uk rusui kunii

ウク ルスイ クニイ
~を取る/~したい / ~すること・[名詞化辞]
奪いたいこと

2001 usaine usaine

ウサイネ ウサイネ
めいめい別々の・である/めいめい別々の・である
いろいろと

2001 eyaikoshiramse aine

エヤイコシラムセ アイネ
について・一人で・自分・心・と言う/した(完了)・して
考えて

2002 ene ne yakne

エネ ネ ヤクネ
このように / [繋詞] / [条件]
それならば

2003 tumi an kuni

トゥミ アン クニ
戦争/ある/いる/~すること
いくさがあると

2003 ramu kusu

ラム クス
心・(他動詞形成) / [理由/目的]
思ったから

2003 pon e-kor sapo

ボン エ・コロ サポ
年若い/あなたは・~を持つ/姉・(指小辞)
年若い/あなたの姉のせいで

2004 e-ewen wa

エ・エウエン ワ
あなたは・で・悪い / [接続]
あなたは具合が悪くなって

2004 kor amam toi otta

コロ アمام トイ オッタ
~を持つ/穀物/畑の所・で
その穀物の畑に

2005 eshinewe ita

エシネウエ イタ
そこに・遊びに行く / [名詞化辞]・[時間]
遊びに行ったときに

2005 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方神
龍の神

2006 kot tureshi

コツ トウレン
~を持つ/~の妹
その妹が

2006 renkaine

レンカイネ
意図・(挿入音)・として
思うままに

p.81

2006 karbe ari

カラベ アリ
 ～をつくる・[名詞化辞] /～でもって
 つくったものでもって

2007 Hureukaunkuru

フレウカウクル
 フレウカウクル
 フレウカウクルに

2007 a-shinerei

ア・シネレイ
 私は・自分・である・させる・[名詞化辞]
 私が化けたこと

2008 ne rok okai

ネ ロク オカイ
 [繋詞] /以前に～した/～だなあ
 であって

2008 sonno ambe

ソンノ アムベ
 本当にある/いる・[名詞化辞]
 ほんとうのことは

2008 uwesamanno

ウウェサマンノ
 互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
 みんな一緒に

2009 naa nokan-an

ナア ノカン・ナン
 まだ小さい・私たちは
 まだ私たちは若く

2009 tambe kusu

タムベ クス
 この・もの/ [理由/目的]
 それゆえに

2010 naa somo

ナア ソモ
 まだ [否定辞]
 まだ

2010 utura okai-an

ウトウラ オカイ・アン
 互い・を同伴する/ある/いる・私たちは
 一緒に私たちはなら

2010 yakka pirika.

ヤッカ ピリカ。
 [譲歩] /よい
 ないほうがよい。

2011 Naa naa

ナア ナア
 まだまだ
 まだまだ

2011 etoko an ruwe

エトコ アン ルウエ
 ～の先/ある/いる/ [名詞化辞]
 将来もあること

2012 ne a koroka

ネ ア コロカ
 [繋詞] /以前に～した/ [逆接]
 であつたけれど

2012 kanna kamui

カンナ カムイ
 上の・方/神
 龍の神

2012 kot tureshi

コツ トウレシ
 ～を持つ/～の妹
 その妹

2013 renkaine

レンカイネ
 意図・(挿入音)・として
 思うままに

2013 mashkinno

マシキンノ
 あまりにも・(副詞形成)
 あまりにも

2014 e-nukan rusui-an

エ・ヌカン ルスイ・アン
 あなたを・～を見る/～したい・私は
 私はあなたに会いたくて

2014 e-tere-an kasui humi

エ・テレ・アン カスイ フミ
 あなたを・～を待つ・私は～しすぎる/ [名詞化辞]
 私はあなたを待ちすぎたこと

2015 ne rok okaii

ネ ロク オカイイ
 [繋詞] /以前に～した/～だなあ・[名詞化辞]
 であつたこと

2015 uk wa ne yakne

ウク ワ ネ ヤクネ
 ～を取る/ [接続] / [繋詞] / [条件]
 奪つたならば

2016 Kotanra kotan

コタンラ コタン
 コタンラ/村
 コタンラの村の

2016 chiramatsakka

チラマツサッカ
 [中相]される・魂・を持っていない・(他動詞化)
 後継ぎが絶え

2017 ekarkar

エカ^ラカ^ラ
人に～をする
て

2017 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2018 moire tunash

モイレ トウナシ
遅い/早く
遅かれ早かれ

2018 iki a yakka

イキ ア ヤッカ
ものごと・を/する/以前に～した/ [譲歩]
であっても

2019 kamui otta

カムイ オッタ
神の所・で
神々の中に

2019 a-kobashte wa

ア・コノシテ ワ
私は・に対して・走る・させる/ [接続]
私は追いかけて

2019 newa ne yakne

ネワ ネ ヤクネ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [条件]
あったならば

2020 kamui irenka

カムイ イレンカ
神もの・意図
神の意向

2021 kamui ukohawashi

カムイ ウコハワシ
神/互い・と一緒に・声・を立てる
神々が相談する声か

2021 yupke kuni

ユブケ クニ
(きつく締まる/締めることを表す擬態の語根)・(自動詞形成) / へすること
激しいこと

2022 shitoma kusu

シトマ クス
～を恐れる/ [理由/目的]
恐ろしいから

2022 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

2022 humnanta

フムナンタ
一カ所・[場所]
一カ所に

2023 akai-an kuni ne

アカイ・アン クニ ネ
ある/いる・私は～すること/ [繋詞]
私はいるように

2023 kan ruwe ne.

カン ルウェ ネ。
～をする/ [名詞化辞] / [繋詞]
したのです。

2024 Neino ne yakne

p.82

ネイノ ネ ヤクネ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞] / [条件]
そういうことになるなら

2024 tunashno

トゥナシノ
早い・(副詞形成)
早く

2025 pokoro-an

ポコロ・アン
子・を持つ・私は
私は赤ん坊を産み

2025 ki wa ne yakne

キ ワ ネ ヤクネ
～をする/ [接続] / [繋詞] / [条件]
そうしたならば

2026 a-ramachi

ア・ラマチ
私の・～の魂
私の魂は

2026 kamui ewaki ta

カムイ エワキ タ
神に・(?)・[名詞化辞] / [場所]
神の御座所に

2026 an kusu

アン クス
ある/いる/ [理由/目的]
あるから

2027 konep hokambap

コネブ ホカムバブ
いったい何難しい・[名詞化辞]
いったい何難しいことも

2027 koisamno

コイサムノ
(叙述を導く)・ない・(副詞形成)
まったくなく

2028 kamui otta

カムイ オッタ
神の所・で
神々の中に

2028 i-hekote eashkai." ari

イ・ヘコテ エアシカイ。」 アリ
私を・頭・を〜につなぐ/について・できる/上手である/ [引用]
私と連れ添うことができる。」と

2029 yainu wa

ヤイヌ ワ
自分・を聞く/感じる/ [接続]
考えて

2029 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2029 ene mashkino

エネ マシキノ
このように/あまりにも・ (副詞形成)
このようにあまりに

2030 utashba

ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹)・ (複数)
代わる代わる

2030 naanika

ナアニカ
もう少しで〜するところだった/〜も
ほとんどもう少しで

2031 an-ekot bakno

アン・ネコツ バクノ
私たちは・〜で死ぬ/まで/ほど・ (副詞形成)
私たちが死ぬまで

2031 utashba

ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹)・ (複数)
代わる代わる

2031 uramu-ani

ウラム・アニ
互い・を思う・私たちは・ [名詞化辞]
私たちは愛し合うこと

2032 ne rok okai

ネ ロク オカイ
[繫詞] /以前に〜した/〜だなあ
であって

2032 tunashno

トゥナシノ
早い・ (副詞形成)
早く

2032 ehonkoroi hene

エホンコロイ ヘネ
で・腹・を持つ・ [名詞化辞] /〜でも
身ごもったことでも

2033 obittano

オビッタノ
皆・ (副詞形成)
みなことごとく

2033 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる・ [名詞化辞] /女
ひどい女

2034 wem menoko karbe

ウヰム メノコ カラベ
悪い/女/〜をする・ [名詞化辞]
悪い女がしたこと

2034 ne rok okai

ネ ロク オカイ
[繫詞] /以前に〜した/〜だなあ
であって

2035 Hureuka un utara

フレウカ ウン ウタラ
フレウカ/〜に住む/人々
フレウカに住む人々

2036 kamui rametok

カムイ ラメトク
神/心・の先端
神の勇者

2036 utarorke hene

ウタロロケ ヘネ
〜たち/〜でも
たちでも

2037 konep wem buri

コネプ ウヰム ブリ
いったい何/悪い/行い
いったい何/悪い/行い

2037 konep wen keutum

コネプ ウヰン ケウトウム
いったい何/悪い/心
いったい何/悪い/心

2038 ponno ka

ポンノ カ
小さい/少ない・ (副詞形成) /〜も
少しも

2038 koroba ka somoki

コロバ カ ソモキ
〜を持つ・ (複数) /〜も/ [否定辞]・〜をする
持たずに

2039 sonno ambe

ソンノ アムベ

本当にある人いる・[名詞化辞]

ほんとうのこと

2039 kamui orwano

カムイ オワノ

神のところ・から・(副詞形成)

神から

2040 kanto orwano

カント オワノ

上の・湖沼のところ・から・(副詞形成)

天から

2040 ainu moshiri

アイヌ モシリ

人間/小さい人/静かな・地

人間の国

2041 a-kokarkar

ア・コカラカラ

誰かが・に・(擬態の語根)・(重複)

すっかり元通りになり

2041 boro kotan

ボロ コタン

大きい村

大きい村

2042 pirika kotan

ピリカ コタン

立派だ村

立派な村

2042 a-more kotan

ア・モレ コタン

私は・静かな・させる/村

私が静かに治めていた村

2043 ne ruwe ne

ネ ルウェ ネ

[繋詞] / [名詞化辞] / [繋詞]

ではある

2043 koroka

コロカ

[逆接]

けれど

2043 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ

ひどく/上の・方/神

ひどい龍の神

2044 wen kanna kamui

ウェン カンナ カムイ

悪い/上の・方/神

悪い龍の神

2044 menoko ikatkara

メノコ イカツカラ

女/もの・形・をつくる

女を惑わし

2045 Hureuka un utara

フレウカ ウン ウタラ

フレウカ/〜に住む人々

フレウカに住む人々

2046 katu akar wa

カトゥ アカラ ワ

〜の恰好/有様/誰かが〜をする/ [接続]

だまされて

2046 tambe kusu

タムベ クス

この・もの/ [理由/目的]

それゆえに

2047 tumi sapte

トゥミ サプテ

戦争/出る・させる

いくさを起こし

2047 etokoiki

エトコオイキ

その先・に・ものごと・をする

支度をし

2047 neino ne yakne

ネイノ ネ ヤクネ

である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞] / [条件]

そういうことになるなら

2048 shino emonkoeashkai

シノ エモンコエアシカイ

主要/本当である・(副詞形成) / について・手・に・上手である

ほんとうにたやすく

2049 tumi tuikata

p.83

トゥミ トウイカタ

戦争/〜している最中・[時間]

いくさの最中に

2049 i-uk eashkai

イ・ウク エアシカイ

私を・〜を奪う/について・できる/上手である

私を奪うことができ

2050 tambe kusu

タムベ クス

この・もの/ [理由/目的]

それゆえに

2050 tumi ne yakka

トゥミ ネ ヤッカ

戦争/ [繋詞] / [譲歩]

いくさであっても

2051 ashtomaike kar

アイトマイケ カラ
恐ろしい・[名詞化辞] /〜をつくる
恐ろしい戦争を起こし

2051 tap orowa

タブ オロワ
そのとき/そこ・から
それから

2052 kamui nish ka ta

カムイ ニシ カ タ
神/雲/〜の上/ [場所]
天空上の

2052 shinubur kamui hene

シヌブル カムイ ヘネ
まことに・霊力のある/神/〜でも
えらい神々も

2053 inkar kamui

インカラ カムイ
もの・を見る/神
見物の神々

2053 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2054 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私/ [繋詞] / [譲歩]
私にしても

2054 chinuburkasure

チヌブルカスレ
[中相]される・霊力がある・を凌ぐ・させる
巫力に優れることを

2055 i-yekarkar kusu

イ・イエカラカラ クス
私を・(挿入音)・人に〜をする/ [理由/目的]
私にしたから

2055 tu shinish utur

トゥ シニシ ウトゥル
二つの/本当の・空/〜の間
二つの至天の間

2056 re shinish utur

レ シニシ ウトゥル
三つの/本当の・空/〜の間
三つの至天の間を

2057 echararse

エチャララセ
その頭・(擬態の語根)・(重複)・と言う
流れて行き

2057 i-eyoko kane

イ・エヨコ カネ
私を・について・待ちかまえる/ [接助]
私を待ちかまえて

2057 i-eyairamatte

イ・エヤイラマッテ
私を・に・自分・心・を立てる
私にねらいを定め

2058 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
古い・ずっと/から・(副詞語尾)
久しいあいだ

2058 i-eyaipirika-

イ・エヤイピリカ
私を・に・自分・よく
私にしっかりと

2059 shitotkerep

シトツケレプ
自分・(?)・させる・[名詞化辞]
ねらいを定めたもの

2059 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

2060 an-eosermaksak

アン・ネオセレマクサク
私は・で・に・の背後・がない
私は守護神がおらず

2060 hosarba kamui

ホサラバ カムイ
その尻・(?) /神
守護してくれる神

2061 shinep ka isambe

シネプ カ イサムベ
一つの・もの/〜も/ [否定動詞] いない・[名詞化辞]
一人もいないもの

2061 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

2062 rametok rakbe

ラメトク ラクベ
心・の先端/〜の匂いがする・[名詞化辞]
勇者の子孫

2062 utarpa rakbe

ウタラパ ラクベ
人々・頭/〜の匂いがする・[名詞化辞]
首領の子孫

2063 a-ne awa

ア・ネ アワ
私は・[繫詞] / [展開]
私だったのに

2063 i-kashkamui

イ・カシカムイ
私の・～の上・神
私の守り神が

2064 kotaba-an.

コタバ・アン。
～の肩を押さえる・誰かが
肩を押さえられた。

2064 Arekushkonna

アレクシコンナ
全く・だしぬけに
まったくだしぬけに

2064 konep an-ekambak ka

コネプ アン・ネカムツカ
いったい何私は・～を見破る/～も
いったい何私は予期することも

2065 somokino

ソモキノ
[否定辞]・～をする・[副詞形成]
しないで

2065 i-benram

イ・ベンラム
私を・上の方の・心
私の胸を

2066 kootke-an

コオツケ・アン
に対して・を突く・誰かが
突き刺され

2066 tame kusu

タメ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2067 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
戦争/途中
いくさのさ中

2067 rorumbe hontom

ロルムベ ホントム
上座・にある・もの途中
たたかひのさ中に

2068 an-ekot ruwe

アン・ネコツ ルウェ
私は・～で死ぬ/ [名詞化辞]
私は死んだこと

2068 ne rok okai

ネ ロク オカイ
[繫詞] / 以前に～した/～だなあ
であって

2069 somo ne yakun

ソモ ネ ヤクン
[否定辞] / [繫詞] / すれば・(強め/肯定)
そうでなければ

2069 tumunchi hontom

トゥムンチ ホントム
戦争/途中
いくさのさ中

2070 rorumbe hontomo

ロルムベ ホントモ
上座・にある・もの～の途中
たたかひのさ中に

2071 an-ekot kunip

アン・ネコツ クニプ
私は・～で死ぬ/～するべき・もの
私は死ぬ者

2071 an-erai kunip

アン・ネライ クニプ
誰かが・で・死ぬ/～するべき・もの
私は死に至る者

2072 somo ne.

ソモ ネ。
[否定辞] / [繫詞]
ではなかった。

2072 Hunakbakita

フナクバキタ
どこ・～ほど・[名詞化辞]・[時間]
どれほどか経って

2073 yaishikarun-an ko

ヤイシカルン・ナン コ
自分・思い出す・私は/～すると
私は意識を取り戻すと

2073 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼/の所・で
天国の

2074 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ
ひどく/上の・方/神
ひどい龍の神

2074 wen kanna kamui

ウェン カンナ カムイ
悪い/上の・方/神
悪い龍の神

p.84

2075 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる・[名詞化辞] /女
ひどい女

2075 wem menoko

ウヰム メノコ
悪い女
悪い女の

2076 un chisehe

ウン チセヘ
～に住む家
住む家で

2076 a-oshikmaka

ア・オシクマカ
私は・そこに・目・を開く
私は目を開け

2077 orota eashiri

オロタ エアシリ
そこで/それこそ
そこではじめて

2077 tapne tapne

タプネ タプネ
これ・のように/これ・のように
かくかくしかじか

2078 nei an-eraman koroka

ネイ アン・ネラマン コロカ
その私は・について・心・ある/ [逆接]
そのことが私はよくわかったけれど

2078 bitpo shina

ビツポ シナ
小石・[指小辞] /～を縛る
小石縛りにすることを

2079 i-yekarkar kane

イ・イエカラカラ カネ
私を・(挿入音)・人に～をする/ [接助]
私にして

2079 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼の所・で
天国で

2080 i-hekote kuni

イ・ヘコテ クニ
私を・頭・を～につなぐ/～すること
私と連れ添うと

2080 i-ekoramkor koroka

イ・エコラムコロ コロカ
私を・について・一緒に・心・を持つ/ [逆接]
私に頼んだけれど

2081 a-rattoptobo

ア・ラットプトボ
私は・眉・を回す・(重複)
私は何度も眉を回し

2081 a-ranreurewe

ア・ランレウレウエ
私は・眉・を曲げる・(重複)
私は何度も眉を曲げ

2082 a-koban yakka

ア・コバン ヤッカ
私は・～を断る/ [譲歩]
私が断っても

2082 tu makkesama

トゥ マッケサマ
二つの/の奥・の所・の側
二度も

2083 re makkesama

レ マッケサマ
三つの/の奥・の所・の側
三度も

2084 i-kocharikara yakka

イ・コチャリカラ ヤッカ
私を・に向かって・を散らす・(他動詞化) / [譲歩]
私に向かって散らしても

2084 keshto kane

ケスト カネ
毎～・日/ [副助]
毎日毎日

2085 ramma kane

ランマ カネ
いつも/ [副助]
いつも

2085 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である/～でも
夜も

2086 tokap hene

トカプ ヘネ
日・(?) /～でも
昼も

2086 nei i-koramkoro

ネイ イ・コラムコロ
その私を・と一緒に・心・を持つ
そのことを私に頼む

2087 koarikiki

コアリキキ
に・よく働く
のに懸命になり

2087 pirika shuke

ピリカ シュケ
よい鍋・(自動詞形成)
よい炊事を

2088 ki wa

キワ
～をする/[接続]
して

2088 i-koibuni yakka

イ・コイブニ ヤッカ
私に・へ・捧げる/[譲歩]
私に差し出しても

2088 shine not boka

シネ ノツ ボカ
一つの/ひとくち/(指小辞)・も
ひと口も

2089 somo a-ep ne kusu

ソモ ア・エプ ネ クス
[否定辞] 私は・～を食べる・[名詞化辞]/[繋詞]/[理由目的]
私は食べなかつたから

2089 tane anakne

タネ アナクネ
今ある・すれば
今は

2090 ibeewen-an

イベエウエン・ナン
食事・で・悪い・私は
私は食事することができず

2090 a-ousebonehe

ア・オウセボネヘ
私の・ただそれだけに・～の骨
私はただ骨だけに

2091 chitubetube kane

チトウベトウベ カネ
[中相]される・を縛る/[接助]
縛り付けられて

2091 an-an yakka

アン・ナン ヤッカ
暮らしている・私は/[譲歩]
私は暮らしているも

2092 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼の所・で
天国の

2092 shine kamui ka

シネ カムイ カ
一人の/神/～も
一人の神も

2093 eraman somoki

エラマン ソモキ
について・心・ある/[否定辞]・～をする
知らずに

2093 shirum menoko

シルム メノコ
地・に在る・[名詞化辞]/女
ひどい女は

2094 ene itaki

エネ イタキ
このように/話す・[名詞化辞]
次のように言った

2094 "Sonno hetapne

「ソノン ヘタプネ
本当に/いたい～か・[繋詞]
「ほんとうにまあ

2095 kamui mataba

カムイ マタバ
神/女・親族
神の妹で

2095 a-ne wa

ア・ネ ワ
私は・[繋詞]/[接続]
私はあつて

2095 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

2096 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方に

2096 chioshikote

チオシコテ
[中相]される・そこに・目・に～を結びつける
恋慕し

2097 tap eashiri

タップ エアシリ
これで・新しい
これこそ

2097 a-yaikotomka

ア・ヤイコトムカ
私は・自分・にふさわしい・(他動詞化)
私は自分にふさわしいと思ひ

2098 ubak shiretok

ウバク シレトク
互い・ほど様子・の先端
同じくらいの容貌の

2098 a-ne ruwe

ア・ネ ルウエ

私たちは・[繫詞] / [名詞化辞]

私たちであること

2099 okai ko

p.85

オカイ コ

～だなあ～すると

であると

2099 chiyaibokashte

チヤイボカシテ

[中相]される・自分・の下・立つ・させる

不足に思うことを

2099 i-yekarkar shiri

イ・イエカラカラ シリ

私を・(挿入音)・人に～をする / [名詞化辞]

私にすること

2100 okaibe ne ya.

オカイベ ネ ヤ。

～だなあ・[名詞化辞] / [繫詞] / [疑問]

であったのですか。

2101 Neita bakno

ネイタ バクノ

どこか/まで/ほど・(副詞形成)

どこまでも

2101 ainu menoko

アイヌ メノコ

人間/女

人間の女

2102 batek orun

バテク オルン

～ばかり/の中・にある

の中/でばかり

2102 eyaikoshiramse wa

エヤイコシラムセ ワ

について・一人で・自分・心・と言う / [接続]

考えて

2103 ene e-ikii taan.

エネ エ・イキイ タアン。

このようにあなたは・ものごと・をする・[名詞化辞] / [強調]・ですか

このようにあなたはするのですか。

2103 Yakun

ヤクン

すれば・(強め/肯定)

それならば

2104 ainu menoko tura

アイヌ メノコ トウラ

人間/女/～と一緒に

人間の女と一緒に

2104 unuburbakte-an wa

ウヌブルバクテ・アン ワ

互い・霊力のある・を比べる・私は / [接続]

私は巫力を競い合って

2105 ainu menoko

アイヌ メノコ

人間/女

人間の女に

2106 anraboki-

アンラボキ

全く・その下

私が打ち負か

2106 a-kari yakne

ア・カリ ヤクネ

私は・回る / [条件]

されるならば

2106 e-eyaichakte-an

エ・エヤイチャクテ・アン

あなたを・で・自分・を離す・私は

私はあなたを離れる

2107 kusune ruwe ne.

クスネ ルウエ ネ。

～しようとしている (未来の表現) / [名詞化辞] / [繫詞]

つもりなのです。

2108 Ainu menoko

アイヌ メノコ

人間/女

人間の女が

2108 i-anraboki-

イ・アンラボキ

私を・全く・その下

私を打ち負かす

2108 kari yakne

カリ ヤクネ

回る / [条件]

ならば

2109 tap eashiri

タップ エアシリ

これ/で・新しい

これこそ

2109 kanto otta

カント オッタ

上の・湖沼/の所・で

天国の

2110 taban kamui ewaki ta

タバン カムイ エワキ タ

今ここに・ある/神/に・(?)・[名詞化辞] / [場所]

この神の御座所で

- 2110 ueyaimakna-**
ウエイイマクナ
互い・その頭・自分・奥・の方へ
夫婦に
- 2111 horarba-an**
ホララバ・アン
住む・私たちは
私たちはなり
- 2111 ubak kamui ne**
ウバク カムイ ネ
互い・ほど/神/〜として
同じくらいの神として
- 2112 ubak bito ne**
ウバク ビト ネ
互い・ほど/神と同等の人/〜として
同じくらいのお方として
- 2112 uhekotba-an kusune**
ウヘコツバ・アン クスネ
互い・頭・に〜を結びつける・私たちは〜しようとしている (未来の表現)
私たちは夫婦になるつもり
- 2113 ruwe taban." ari**
ルウェ タバン。」 アリ
[名詞化辞] / これこのとおり・ある / [引用]
なのです。」と
- 2114 toi kanna kamui**
トイ カンナ カムイ
ひどく/上の・方/神
ひどい龍の神
- 2114 wen kanna kamui**
ウエン カンナ カムイ
悪い/上の・方/神
悪い龍の神が
- 2115 irenka sanke.**
イレンカ サンケ。
もの・意図/出る・ (他動詞化)
命令をくださった。
- 2115 "Neino ne yakne**
「ネイノ ネ ヤクネ
である・ (挿入音) ・ (副詞形成) / [繫詞] / [条件]
「そういうことになるなら
- 2116 iyotta pirika kuni**
イヨッタ ピリカ クニ
もの・ (挿入音) ・ の所・ でよい/〜すること
いちばんいいと
- 2116 a-ramu**
ア・ラム
私は・心・ (他動詞形成)
私は思い
- 2117 kani ito at**
カニ イト アツ
金属/糸/紐
黄金の糸紐を
- 2117 i-kote wa**
イ・コテ ワ
私を・に〜を結びつける / [接続]
私に結びつけて
- 2117 ainu moshiri**
アイヌ モシリ
人間/小さい/静かな・地
人間の国
- 2118 moshiriso kurka**
モシリソ クルカ
小さい/静かな・地・広がりをもつ所/影/姿・の上
国土の上に
- 2118 i-eranke wa**
イ・エランケ ワ
私を・そこに・を下ろす / [接続]
私を降ろして
- 2119 utashba**
ウタシバ
互い・と交換する (tasa の語幹) ・ (複数)
代わる代わる
- 2119 echi-ukoetaye**
エチ・ウコエタイエ
あなたたちは・互い・と一緒に・を引く
あなたたちは引っ張り合う
- 2120 kusune." ari**
クスネ。」 アリ
〜しようとしている (未来の表現) / [引用]
でしょう。」と
- 2120 itak kane**
イタク カネ
言う / [接助]
言って
- 2120 boronno boronno**
ボロンノ ボロンノ
大きい/多い・ (挿入音) ・ (副詞形成) / 大きい/多い・ (挿入音) ・ (副詞形成)
たくさんたくさん
- 2121 pirika aep**
ピリカ アエプ
よい/人が・を食べる・もの
おいしい食べ物を
- 2121 shuye wa**
シュイエ ワ
(揺らすことを表す語根) ・ (他動詞形成) / [接続]
煮て

2122 boronno

ボロンノ
大きい／多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

2122 ibe kor an na.

イベ コロ アン ナ。
食事する／～しながら／ある／いる／[要求]
食事をしていました。

2122 A-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹

2123 eani ne yakka

エアニ ネ ヤッカ
あなた／[繫詞]／[譲歩]
あなたであっても

2123 boronno

ボロンノ
大きい／多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

2123 pirika aep

ピリカ アエプ
よい／人が・を食べる・もの
おいしい食べ物

2124 shuye wa

シュイエ ワ
(揺らすことを表す語根)・(他動詞形成)／[接続]
煮て

2124 boronno ibe wa

ボロンノ イベ ワ
大きい／多い・(挿入音)・(副詞形成)／食事する／[接続]
たくさん食事をして

2124 tumashnu

トゥマシヌ
力・が充分ある
元気になり

2125 ikanebeka

イカネベカ
ものごと・をする・である・もの・も
決して

2125 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ
ひどく／上の・方／神
ひどい龍の神

2125 wen kanna kamui menoko

ウェン カンナ カムイ メノコ
悪い／上の・方／神／女
悪い龍の神の女に

2126 anraboki-

アンラボキ
全く・その下
打ち負か

2127 ekari kotom an na.

エカリ コトム アン ナ。
その頭・回る／～するように思われて／[動詞句+接続助詞に後置]／[要求]
されることはないように思われるのです。

2127 Anraboki-

アンラボキ
全く・その下
打ち負か

2127 ekari yakne

エカリ ヤクネ
その頭・回る／[条件]
されるならば

2128 e-i-nukar eaikap

エ・イ・ヌカラ エアイカブ
あなたは・私を・～を見る／[否定動詞]について・できない／へただ
あなたは私に会うことができない

2128 nankoro na.

ナンコロ ナ。
顔・を持つ／[要求]
でしょう。

2129 Kamui shikaobashte wa

カムイ シカオバシテ ワ
神／自分・の上・に・走る・させる／[接続]
神に救いを求めて

2129 shiarikikino

シアリキキノ
本当に・よく働く・(副詞形成)
一生懸命に

2130 i-etaye wa

イ・エタイエ ワ
私を・～を引く／[接続]
私を引っ張って

2130 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私を・～に…を与える／する予定／はず／べきである・ということ
くれるよう

2130 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
心・(他動詞形成)／[命令]／[引用]
頼みます。」と

2131 itak inu ne wa

イタク イヌ ネ ワ
言葉／ものを・聞く／[繫詞]／[接続]
言葉をただ聞くだけで

2131 a-kip ne koroka

ア・キプ ネ コロカ

私は・～をする・[名詞化辞] / [繋詞] / [逆接]

私はあったけれど

2132 shiyoro keutum

シヨロ ケウトム

驚く/心

驚嘆の心

2132 oshserke-an kane

オシセレケ・アン カネ

たまげる・私/は [接助]

私は驚いて

2133 "Yuppo." ari

「ユッポ。」 アリ

兄・(指小辞) / [引用]

「お兄さん。」と

2133 itak-an kane

イタク・カン カネ

言う・私/は [接助]

私は言って

2134 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄を

2134 an-eshikari

アン・ネシカリ

私は・～を捕まえる

私は捕まえ

2134 tap koeramno

タブ コエラムノ

これと・一緒に

それと同時に

2135 a-shiketoko

ア・シケトコ

私の・目・～の先

私の目の先が

2135 chupkosanu

チュプ コサヌ

(すぼむことを表す語根)・瞬間に～する

さっと暗くなり

2136 a-enunumbe

ア・エヌヌムベ

私たちが・そこに・枕する・[名詞化辞]

枕を

2136 a-taritari

ア・タリタリ

私は・～を上げる・(重複)

私は上下に動かし

2136 a-koyaishikarun

ア・コヤイシカルン

私は・に対して・自分・思い出す

私は気がつき

2137 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ

私は・～を持つ/小さい・もの

私の赤ん坊の

2137 chish hau konna

チシ ハウ コンナ

泣く/声/ [韻律]

泣く声

2138 chairototke.

チャイロトツケ。

(擬態の語根)・(立て続けに繰り返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)

激しく鳴り響いた。

2138 Tarap-an humi

タラプ・パン フミ

夢を見る・私/は [名詞化辞]

私は夢を見ていたこと

2139 ne rok okai

ネ ロク オカイ

[繋詞] / 以前に～した/～だなあ

であって

2139 sonep hetap

ソネプ ヘタブ

本当・に・[名詞化辞] / いったい～か

まことかまあ

2139 ambe hetapne

アムベ ヘタブ ネ

ある/いる・[名詞化辞] / いったい～か・[繋詞]

ほんとうかまあ

2140 a-nu humi

ア・ヌ フミ

私は・～を聞く/ [名詞化辞]

私が聞いたこと

2140 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄が

2141 i-wentarapka humi

イ・ウエンタラプカ フミ

私を・悪い・夢見る・(他動詞形成) / [名詞化辞]

私に悪い夢を見せたこと

2141 okai chiki

オカイ チキ

～だなあ/ [条件]

であるから

2142 irushka keutum

イルシカ ケウトウム
ものごと・を腹立たしく思う/心
腹立たしい心を

2142 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に〜を与える
私は覚えた。

2142 Kamui anakne

カムイ アナクネ
神/ある・すれば
神は

2143 heru kamui ne

ヘル カムイ ネ
ただ〜だけ/神/ [繋詞]
ただ神であり

2143 urameroshkip

ウラメロシキプ
互い・心・で・立つ・[名詞化辞]
互いに心で支え合うもの

2144 ne nankorobe

ネ ナンコロベ
[繋詞] 顔・を持つ・[名詞化辞]
であろうに

2144 ainu anakne

アイヌ アナクネ
人間/ある・すれば
人間は

2145 heru ainu ne

ヘル アイヌ ネ
ただ〜だけ/人間/ [繋詞]
ただ人間であり

2145 urameroshkip

ウラメロシキプ
互い・心・で・立つ・[名詞化辞]
互いに心で支え合うもの

2145 ne awa

ネ アワ
[繋詞] / [展開]
であるのに

2146 konepikkewe

コネプ イッケウェ
いったい何〜の理由
いったいどんな理由

2146 eonebare

エオネバレ
原因となる・(複数)・させる
にして

2146 kamui ari

カムイ アリ
神/ [引用]
神と

2147 a-borse kunip

ア・ボロセ クニプ
人が・〜という言葉で言い表す/〜するべき・もの
呼ばれる者

2147 shinta ka wano

シнта カ ワノ
揺りかご/〜の上/から・(副詞語尾)
揺りかごの上から

2148 yarbe ka wano

ヤラベ カ ワノ
すりきれた・もの/〜の上/から・(副詞語尾)
おむつの上から

2148 a-koshikup kuru

ア・コシクプ クル
私は・と一緒に・成長する/〜の人
私が一緒に育った人を

2148 chikoeikka

チコエイッカ
[中相]される・と一緒に・で・盗みをする
盗み取り

2149 rusui kusu

p.87

ルスイ クス
〜したい/ [理由/目的]
たいから

2149 orsetakko

オロセタッコ
全く・ほんの短い間・(反語的意味の副詞を形成する接尾辞)
ずいぶん長い間

2149 katuchiwente

カトゥチウエンテ
〜の恰好・[中相]される・悪い・させる
恥をかかされる

2150 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
にしてもまた

2150 semkatune

セムカトゥネ
[否定辞]・ことの次第・[繋詞]
ひとかたならずひどいことを

2151 i-yekarkar have

イ・イエカラカラ ハウエ
私を・(挿入音)・人に〜をする/ [名詞化辞]
私にすること

2151 kashikobakta

カシコバクタ
～の上・～の方・[場所]
またその上

2152 tumunchi hene

トゥムンチ ヘネ
戦争/～でも
いくさでも

2152 ashtomaike

アシトマイケ
恐ろしい・[名詞化辞]
恐ろしい戦争が

2153 i-koroshki

イ・コロシキ
私を・と一緒に・を殺す
私に仕掛けられ

2153 inunukashki

イヌヌカシキ
かわいそうである
かわいそうに

2153 Hureuka kotan

フレウカ コタン
フレウカ村
フレウカ村

2154 kamui orwano

カムイ オロワノ
神のところ・から・(副詞形成)
神から

2154 a-more kotan

ア・モレ コタン
私は・静かな・させる/村
私が静かに治めていた村

2155 ne rok okaibe

ネ ロク オカイベ
[繋詞] / 以前に～した/ある/いる・[名詞化辞]
であったもの

2155 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
[繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
にしてもまた

2155 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ
ひどく/上の・方/神
ひどい龍の神

2156 wen kanna kamui

ウェン カンナ カムイ
悪い/上の・方/神
悪い龍の神

2157 menoko renkap kusu

メノコ レンカプ クス
女/欲する・[名詞化辞] / [理由/目的]
女のせいで

2157 wentoi kantoi

ウェントイ カントイ
悪い・土/上の・土
めちやくちやに

2158 a-kokirba shiri

ア・コキリバ シリ
私は・と一緒に・をひっくり返す/ [名詞化辞]
私がひっくり返したこと

2158 okai chiki

オカイ チキ
～だなあ/ [条件]
であるから

2158 turushno nepkoro

トゥルシノ ネプ コロ
垢・がついている・(副詞形成) / へのように
あとさきも分ならず

2159 an-eyaikcutum-

アン・ネヤイケウトム
私は・について・自分・心
私は自分の心を

2159 atturainu

アットウライヌ
全く・を見失う
まったく見失い

2160 a-matkosanu

ア・マツコサヌ
私は・(起きることを表す語根)・瞬間に～する
私はぱっと立ち上がり

2160 bakkai atpo

バツカイ アツポ
子を負ぶう/紐・(指小辞)
負ぶう紐を

2161 a-yaikoyubu

ア・ヤイコユブ
私は・自分・に/から・を締める
私はきつく締め

2161 rabokita

ラボキタ
～している間・[時間]
そのときに

2161 arkunnewano

アラクンネワノ
全く・暗い・から
早朝まだ暗いうちから

2162 chise erupshike un

チセ エルプ シケ ウン
家/への先端/ [方向]
家のすぐ上手の方へ

2163 seta mik hawe

セタ ミク ハウエ
犬吠える/への声
犬の吠える声

2163 roise kane

ロイセ カネ
(擬態入擬音の語根) ・と言う/ [接助]
騒がしい音を立てて

2163 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

2164 iyoyamokte keutum

イヨヤモクテ ケウトウム
ものごと・(挿入音) ・をいぶかる/心
不思議に思う心を

2164 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に〜を与える
私は覚えた。

2165 Rorun burai kari

ロルン ブライ カリ
上座・にある/窓/そこから
横座の窓から

2165 inkar-an awa

インカラ・ラン アワ
もの・を見る・私は/ [展開]
私は見てみると

2166 tarap hetapne

タラプ ヘタプ ネ
夢を見る/いたい〜か・ [繋詞]
夢を見たのか

2166 mokor hetapne

モコロ ヘタプ ネ
静けさ・を持つ/いたい〜か・ [繋詞]
眠ったのか

2167 a-ki humi

ア・キ フミ
私は・〜をする/ [名詞化辞]
私はしたこと

2167 ne kuni

ネ クニ
[繋詞] /〜すること
だろうと

2167 a-ramu awa

ア・ラム アワ
私は・心・(他動詞形成) / [展開]
私は思ったところ

2168 soonno boka

ソオンノ ボカ
本当に/ (指小辞) ・も
思ったとおり

2168 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・〜を持つ/への兄
年若い私の兄が

2169 sattek shiri

サツテク シリ
乾く・ちょっと〜する/ [名詞化辞]
やせているさま

2169 ouse bonehe

オウセ ボネヘ
ただ〜の骨
ただ骨だけ

2169 nittek kewe

ニツテク ケウエ
棒・瞬間に〜する/への死体
木の枝のようになった死体の

2170 santekehe

サンテケヘ
出る・の手
手先

2170 sanchikirihi

サンチキリヒ
出る・の足
足先を

2170 bitpo shina

ビツポ シナ
小石・ [指小辞] /〜を縛る
小石縛りにすることを

2171 an-ekarkar kane

アン・ネカヲカラ カネ
私は・人に〜する/ [接助]
私はして

2171 kani ito at

カニ イト アツ
金属/糸紐
黄金の糸紐が

2172 chiekotekar

チエコテカラ
[中相]される・に〜を結びつける・(他動詞化)
くつつき

2172 chiashi nusa

チアシ ヌサ
[中相]される・を立てる/祭壇
立っている祭壇

2173 nusa teksama

ヌサ テクサマ
祭壇/手・のそば/傍ら
祭壇のすぐそばに

2173 ochiuochiu

オチウオチウ
その尻・に刺さる・(重複)
落ちてきて

2173 kamui nubeki

カムイ ヌベキ
神/光輝
神の光が

2174 komakkemakke p.88

コマッケマッケ
(擬音/擬態を導く)・(明るさや開放を表す語根)・(自動詞形成)・(重複)
光り輝いて

2174 ne wa ambe.

ネ ワ アムベ。
[繋詞] / [接続] /ある/いる・[名詞化辞]
いたのです。

2175 Seta emik hawe

セタ エミク ハウエ
犬/で・吠える/〜の声
犬が吠える声

2175 ne rok okai

ネ ロク オカイ
[繋詞] /以前に〜した/〜だなあ
であって

2176 tata otta

タタ オッタ
ここに/の所・で
そういうわけで

2176 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄を

2176 a-orauki kuni

ア・オラウキ クニ
私は・〜しそこなう/〜すること
私は取り逃がしては

2177 tu wenturaisam

トゥ ウェントウライサム
二つの/ひどい・二つの・死・のそば
なるものかと懸命に

2177 an-i-yekote

アン・ニ・イエコテ
誰かが・私を・(挿入音)・でもって・に〜を結びつける
私は思い

2178 soiwasamne

ソイワサムネ
外・の・そば・に
戸外へ

2178 a-oshiraye

ア・オシライエ
私は・そこに・自分・を行かせる/来させる
私は出て行き

2178 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄に

2179 a-kotetterke

ア・コテッテレケ
私は・に向かって・(跳ねることを表す語根)・(重複)・(自動詞形成)
私は跳びかかり

2179 ito at imakake

イト アツ イマカケ
糸/紐/その後
糸/紐の後ろを

2180 a-tekkokari batek

ア・テッコカリ バテク
私は・手・と一緒に・を回す/〜ばかり
私は手に巻きつけてばかり

2180 ne tek arhorikashi

ネ テク アラホリカシ
その〜/手/全く・その尻/上の方・を立てる
その手の真上

2181 taban ito at

タバン イト アツ
今ここに・ある/糸/紐
この糸/紐を

2181 kanakan kunip

カナカン クニブ
どんな・ある/〜するべき・もの
どういう姿の者が

2182 shikoctaye

シコクタイエ
自分・の方へ・を引っ張る
自分の方へ引き寄せ

2182 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄を

2183 a-kishma kane

ア・キシマ カネ
私は・～を捕らえる/ [接助]
私はつかんで

2183 rikin-an humi

リキン・ナン フミ
高い所・(挿入母音)・(自動詞形成)・私たちは/～の音
私たちが昇っていく音が

2184 an-ekisarsut

アン・ネキサラスツ
私の・で・耳・の根元
私の耳元で

2184 komaukururu

コマウクルル
(擬音/擬態を導く)・風・(擬音重複)・(他動詞形成)
風が巻き起こり

2185 irukai tom ta

イルカイ トム タ
ちよっとの間/～している最中に/ [時間]
ちよっとの間に

2185 kanto aba

カント アバ
上の・湖沼/ (?)・口
天の戸口へ

2185 a-koshireba

ア・コシレバ
私たちは・に・到着する
私たちは到着し

2186 ikkeu kiror

イケウ キロロ
節・骨格/骨・の中
腰骨の力

2186 montum kiror

モントウム キロロ
手・の中/骨・の中
腕の力を

2187 a-yaikosanke

ア・ヤイコサンケ
私は・自分・に/から・を出す
私は絞り出し

2187 kanto aba

カント アバ
上の・湖沼/ (?)・口
天の戸口へ

2187 a-kohobiye

ア・コホビエ
私は・に/向かって・速く走る
私は速く走り

2188 ran-an hum konna

ラン・ナン フム コンナ
下の方・(動詞形成)・私は/音/ [韻律]
私が降りる音が

2189 an-ekisarsut

アン・ネキサラスツ
私の・で・耳・の根元
私の耳元で

2189 komaukururu

コマウクルル
(擬音/擬態を導く)・風・(擬音重複)・(他動詞形成)
風が巻き起こり

2189 nusa teksama

ヌサ テクサマ
祭壇/手・のそば/傍ら
祭壇のすぐそばに

2190 an-i-yerapte

アン・ニ・イエラプテ
誰かが・私を・(挿入音)・そこに・下りる・させる
私は降ろされ

2190 naa somo

ナア ソモ
まだ/ [否定辞]
まだ

2191 amtoi kurka

アムトイ クルカ
(?)・地影/姿・の上
地面の上に

2191 an-ochiu

アン・ノチウ
私は・その尻・に刺さる
私は落ちずに

2192 rabokita sui

ラボキタ スイ
～している間・[時間] /また
そのときにまた

2192 horikashi

ホリカシ
その尻・上の方・を立てる
上から

2192 i-etaiye-an kane

イ・エタイイエ・アン カネ
私を・～を引く・誰かが/ [接助]
私は引つ張られて

2193 tuno iwan sui

トゥノ イワン スイ
二つの・[副詞形成] /六つの/～回
十二回

2193 reno iwan sui

レノ イワン スイ
三つの・[副詞形成] /六つの/〜回
十八回

2194 a-ukotushtek.

ア・ウコトウシテク。
私は・互い・と一緒に・ものに憑かれる
私は無我夢中になった。

2194 Konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

2195 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

2195 keshto somo ibe-ambe

ケシト ソモ イベ・アムベ
毎〜・日/ [否定辞] /食事する・私は・[名詞化辞]
毎日私は食事をしていなかったもの

2196 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由目的]
であったから

2196 nisapno

ニサプ ノ
急である・(副詞形成)
急に

2196 tumsak-an

トゥムサク・カン
力・を持たない・私は
私は病み衰え

2197 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

2197 i-nosaushire-an anke

イ・ノサウシレ・アン アンケ
私を・(?)・誰かが/今にも〜しように
今にも私は殺されそう

2198 chikibonewa

チキボネワ
〜するから・[指小辞]・[繋詞]・[接続]
危うく

2198 kanto aba

カント アバ
上の・湖沼/ (?)・口
天の戸口を

2198 a-i-yobosore anke

ア・イ・ヨボソレ アンケ
誰かが・私を・(挿入音)・その尻・を突き抜ける・させる/今にも〜しように
今にも私を通り抜けさせそう

2199 humash chiki

フマシ チキ
音・立つ (=する) / [条件]
音がするから

p.89

2199 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

2200 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

2200 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる・[名詞化辞] /女
ひどい女

2201 wem menoko

ウエム メノコ
悪い女
悪い女

2201 boronno

ボロンノ
大きい/多い・(挿入音)・(副詞形成)
たくさん

2201 keshto ibep ne kusu

ケシト イベプ ネ クス
毎〜・日/食事する・[名詞化辞] / [繋詞] / [理由目的]
毎日食事をしたものであるから

2202 kirorashnu humi

キロラシヌ フミ
力・が優れている/ [名詞化辞]
力が付くこと

2203 tumkoro humi

トゥムコロ フミ
力・を持つ/ [名詞化辞]
力が強いこと

2203 okai ko

オカイ コ
〜だなあ/〜すると
であると

2203 rabokita

ラボキタ
〜している間・[時間]
そのときに

2204 ibe boo

イベ ボオ
 食事する/なおいっそう
 食事をするとなおいっそう

2204 an-ekot noine

アン・ネコツ ノイネ
 私は・～で死ぬ/～らしく
 私は死ぬらしく

2204 humashbe

フマシベ
 音・立つ (=する)・[名詞化辞]
 感じたもの

2205 konep ne kusu

コネプ ネ クス
 いったい何/ [繋詞] / [理由∧目的]
 であったから

2205 tane anakne

タネ アナクネ
 今/ある・すれば
 今は

2206 oar oar

オアラ オアラ
 全く/全く
 まったくまったく

2206 shirum menoko

シルム メノコ
 地・にいる・[名詞化辞] /女
 ひどい女

2206 wem menoko

ウエム メノコ
 悪い女
 悪い女に

2207 tuima shitta

トゥイマ シッタ
 遠い地・[場所]
 はるか遠く

2207 a-monbokashte

ア・モンボカシテ
 私は・手・下・立つ・させる
 私は負かされ

2207 anraboki-

アンラボキ
 全く・その下
 私は打ち負か

2208 a-kari kotomno

ア・カリ コトムノ
 私は・回る/～ように見えて・(副詞形成)
 されてしまうように

2208 yainu-an chiki

ヤイヌ・アン チキ
 自分・を聞く∧感じる・私は [条件]
 私は考えたから

2209 ene wa boka

エネ ワ ボカ
 このように/ [接続] / (指小辞)・も
 どうにもこうにも

2209 iki-ani ka

イキ・アニ カ
 ものごと・をする・私は・[名詞化辞] /～も
 私はしようが

2209 oarar isam.

オアラ イサム
 全く・(重複) / [否定動詞] ない
 まったくない。

2210 A-kor pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・～を持つ/小さい・もの
 私の赤ん坊の

2210 chish hau konna

チシ ハウ コンナ
 泣く/声/ [韻律]
 泣く声が

2211 chairototke

チャイロトツケ
 (擬態の語根)・(立て続けに繰り返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
 激しく鳴り響き

2211 tane anakne

タネ アナクネ
 今/ある・すれば
 今は

2211 oar yayapte-an

オアラ ヤヤプテ・アン
 全く/～するのが嫌いである・私は
 まったく私は嫌で

2212 yaiwenukar-an

ヤイウエヌカラ・ラン
 自分・悪い・を見る・私は
 私は苦勞し

2212 tambe kusu sui

タムベ クス スイ
 この・もの/ [理由∧目的] /また
 それゆえにまた

2213 chish turanno

チシ トウランノ
 泣く/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 泣きながら

2213 hauke hotuye

ハウケ ホトウイエ
 (擬態の語根)・(自動詞形成) /尻・を切る
 弱い叫び声

2214 tarui hotuye

タルイ ホトウイエ
 激しい尻・を切る
 激しい叫び声を

2214 a-uturare

ア・ウトウラレ
 私は・互い・を同伴する・させる
 私は一緒に起こし

2214 ene okaii

エネ オカイイ
 このようにある/いる・[名詞化辞]
 次のようであった

2215 "Koninkarkusu

「コニンカラクス
 それに・(挿入音)・見る・ために
 「よく聞いてください

2215 Tomisambechi

トミサムベチ
 トミサムペチ
 トミサムペチ

2216 Shinutapka ta

シヌタプ カ タ
 シヌタプ カ/ [場所]
 シヌタプ カの

2216 Tumbuorunkuru

トゥンプオルンクル
 トウンブオルンクル
 トウンブオルンクル

2217 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄よ

2217 itak-an chiki

イタク・カン チキ
 言う・私は/ [条件]
 私が言うから

2217 pirikano nu yan.

ピリカノ ヌ ヤン。
 よい・(副詞形成) /～を聞く/ [命令]
 よく聞きなさい。

2218 Shukup tuikata

スクプ トウイカタ
 成長する/～している最中・[時間]
 生涯の間

2218 tapne tapne

タプ ネ タプ ネ
 これのように/これのように
 かくかくしかじか

2219 uwesamanno

ウエサマンノ
 互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
 みんな一緒に

2219 yaikatwente

ヤイカツウエンテ
 自分・あり方・悪い・させる
 辱めることを

2220 a-ki shiri okai.

ア・キ シリ オカイ。
 私は・～をする/ [名詞化辞] /～だなあ
 私はすることなのです。

2220 Emkosama

エムコサマ
 半分・そのそば
 それゆえに

2220 oman ikiri

オマン イキリ
 ～という状況に達する/～の列
 その間の事情

2221 tumi ne yakka

トゥミ ネ ヤッカ
 戦争/ [繫詞] / [譲歩]
 いくさであつても

2221 ashtomaike

アシトマイケ
 恐ろしい・[名詞化辞]
 恐ろしい戦争に

2222 i-kohobumba

イ・コホブムバ
 私を・に対して・尻・を持ち上げる
 私を駆り立て

2222 naani honko

ナアニ ホンコ
 もう少しで～するところだった/ほとんど
 危うく

2222 an-ekot ko

アン・ネコツ コ
 私は・～で死ぬ/～すると
 私は死にそうになって

2223 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄が

2223 chikeutusare

チケウトウサレ
[中相]される・骸・生き返る・させる
生きて帰ることを

2223 i-yekarkar

イ・イエカラカラ
私を・(挿入音)・人に～をする
私にし

2224 kush keraipo p.90

クシ ケライボ
[理由入目的] /さすがに・指小辞
そのおかげで

2224 shiknu-an awa

シクヌ・アン アワ
目・を持つ・私は [展開]
私は生きたのに

2225 oroyachiki

オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がつく

2225 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ
ひどく/上の・方/神
ひどい龍の神

2225 wen kanna kamui menoko

ウェン カンナ カムイ メノコ
悪い上の・方/神/女
悪い龍の神の女が

2226 obittano karbe

オビッタノ カラベ
皆・(副詞形成) /～をする・[名詞化辞]
全部したこと

2227 ne rok okai.

ネ ロク オカイ。
[繫詞] /以前に～した/～だなあ
であった。

2227 Tapne i-koramnukar-an koroka

タブネ イ・コラムヌカラ・ラン コロカ
これのように私を・に/の・心・を見る・誰かが [逆接]
このように私の度胸を試されたけれど

2228 keshto somo ibe-ambe

ケシト ソモ イベ・アムベ
毎～・日/ [否定辞] /食事する・私は・[名詞化辞]
毎日私は食事をしていなかったもの

2229 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繫詞] / [理由入目的]
であったから

2229 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

2230 oar kirorasap-an

オアラ キロラサプ・パン
全く/力・劣る・私は
まったく私は力が尽き

2230 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

2231 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

2231 a-i-kouina anke

ア・イ・コウイナ アンケ
誰かが・私を・に・を取る/今にも～しように
今にも私から奪われそう

2232 humash na.

フマシ ナ。
音・立つ (=する) / [要求]
気がするのです。

2232 Keke hetak

ケケ ヘタク
さあ/さあ
さあさあ

2232 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

2233 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方よ

2233 kashichiobiuki

カンチオビウキ
の上・[中相]される・そこに・(?)
助けることを

2234 i-yekarkar wa

イ・イエカラカラ ワ
私を・(挿入音)・人に～をする/ [接続]
私にして

2234 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私を・～に…を与える/する予定/はず/べきである・ということ
くれるよう

2235 ramu yan." ari

ラム ヤン。」アリ
心・(他動詞形成) / [命令] / [引用]
頼みます。」と

2235 itak-an koeramno

イタク・カン コエラムノ
言う・私はと・一緒に
私が言ったのと一緒に

2236 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

2236 Shinutapkashi

シヌタプ カシ
シヌタプ カ
シヌタプカガ

2237 bushkosanu

ブシコサヌ
はじける・瞬間に～する
破裂したような音がし

2237 yashkosanu

ヤシコサヌ
(裂く／裂けることを表す擬音の語根)・瞬間に～する
裂けるような音がし

2237 hontomota

ホントモタ
～の途中・[時間]
たちまち

2238 kamui nish ka ta

カムイ ニシ カ タ
神／雲／～の上 / [場所]
天空上に

2238 tane kanto aba

タネ カント アバ
今／上の・湖沼 / (?)・口
今日の戸口を

2239 a-i-ebosore kusu

ア・イ・エボソレ クス
誰かが・私を・で・貫く・させる / [理由／目的]
私は通り抜けるために

2239 neita kani ito at

ネイタ カニ イト アツ
どこかに／金属／糸／紐
どこで黄金の糸紐を

2240 a-kishmai

ア・キシマイ
私は・～を捕らえる・[名詞化辞]
私が見つかったこと

2240 imakake un

イマカケ ウン
その後 / [方向]
その後に

2241 kanakan kunip

カナカン クニプ
どんな・ある／～するべき・もの
どういう姿の者がか

2241 teksaikari

テクサイカリ
手・一巻き・をつくる・させる
手で持ち上げ

2242 kani ito at

カニ イト アツ
金属／糸／紐
黄金の糸紐の

2242 tui hum konna

トゥイ フム コンナ
切れる／音 / [韻律]
切れる音が

2243 kochauchawatki

コチャウチャワツキ
(擬音／擬態を導く)・(擬態の語根)・(重複)・(自動詞形成)
ヒュッと鳴り響き

2243 imakake ta

イマカケ タ
その後 / [時間]
その後に

2243 kamui itakan

カムイ イタカン
神／言葉
神の言葉

2244 iotke shinne

イオツケ シンネ
人・(擬態の語根)・(動詞形成) / あたり／様子・である／になる
突き刺すように

2244 ituye shinne

イトウイエ シンネ
人・切れる・(他動詞形成) / あたり／様子・である／になる
断ち切るように

2245 ene okaii

エネ オカイイ
このように／ある／いる・[名詞化辞]
次のようであった

2245 "Achikarata

「アチカラタ
ああいやだ
「ああいやだ

2245 ayakannata

アヤカンナタ
 まあいやだ
 まあいやだ

2246 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ
 ひどく/上の・方/神
 ひどい龍の神

2246 wen kanna kamui

ウエン カンナ カムイ
 悪い/上の・方/神
 悪い龍の神

2247 kot tureshi

コツ トウレン
 ～を持つ/～の妹
 その妹

2247 shirum menoko

シルム メノコ
 地・にいる・[名詞化辞]/女
 ひどい女

2248 wem menoko

ウヰム メノコ
 悪い女
 悪い女が

2248 okai wa namne

オカイ ワ ナムネ
 ある/いる/ [接続] / (?) ・で
 居やがって

2248 ochiutushtekka

オチウトウシテッカ
 性交・ものに憑かれる・(他動詞化)
 みだらな心に取り憑かれ

2249 kinintushtekka

キニントウシテッカ
 性交・ものに憑かれる・(他動詞化)
 いたずら心に取り憑かれ

p.91

2250 kamui anakne

カムイ アナクネ
 神/ある・すれば
 神は

2250 heru kamui ne

ヘル カムイ ネ
 ただ～だけ/神/ [繫詞]
 ただ神であり

2251 urameroshki

ウラメロシキ
 互い・心・で・立つ
 互いに心で支え合う

2251 ki nankorobe

キ ナンコロベ
 ～をする/顔・を持つ・[名詞化辞]
 ものだらうのに

2251 konep ikkewe

コネプ イッケウエ
 いったい何/～の理由
 いったいどんな理由

2252 eonebare

エオネバレ
 原因となる・(複数)・させる
 にし

2252 oroyachiki

オロヤチキ
 そこ・他の・すれば
 気がつく

2252 inkar kamui

インカラ カムイ
 もの・を見る/神
 見物の神々

2253 shinubur kamui hene

シヌブル カムイ ヘネ
 まことに・霊力のある/神/～でも
 えらい神々も

2253 shiban kamui hene

シバン カムイ ヘネ
 まことに・弱い/神/～でも
 凡庸な神々も

2254 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2254 shiketoko

シケトコ
 目・の先
 目の先

2255 eurarotte wa

エウラロツテ ワ
 で・霧・を～につける/ [接続]
 霧を張り巡らして

2255 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ
 古い・ずっと/から・(副詞語尾)
 久しいあいだ

2256 tu makan shiri wa

トゥ マカン シリ ワ
 二つの/～の奥・ある/地/ [起点]
 二つの昔から

2256 re makan shiri wa

レ マカン シリ ワ

三つの/への奥・ある/地 [起点]

三つの昔から

2257 kamui orwano

カムイ オワノ

神の/ところ・から・(副詞形成)

神から

2257 a-eraman kotan

ア・エラマン コタン

私は・で・心・ある/村

私が知っている村

2258 Tomisambechi

トミサムベチ

トミサムベチ

トミサムベチ

2258 Shinutapka

シヌタブ カ

シヌタブ カ

シヌタブカ

2259 ne awa

ネ アワ

[繋詞] / [展開]

であったのに

2259 a-utari orun

ア・ウタリ オルン

私の・～の同族の人々/の中・にある

私の親族へ

2259 irara ne yakka

イララ ネヤッカ

人・を無能と思う/ [繋詞] / [譲歩]

からかいでも

2260 orsaureko

オサウレコ

全く・軽い・[反語的副詞形成]

とんでもないことを

2260 e-ki shiri okai.

エ・キ シリ オカイ。

あなたは・～をする/ [名詞化辞] / ~だなあ

あなたはしたのです。

2260 Shiknu ihomap

シクヌ イホマブ

目・を持つ/かわいそうに思う・[名詞化辞]

死にたくて

2261 tusa ihomap

トゥサ イホマブ

助かる/かわいそうに思う・[名詞化辞]

くたばりたくて

2261 chisaureramu

チサウレラム

[中相]される・緩い・を思う

優しい思いやり

2262 chitoberamu

チトベラム

[中相]される・乳汁・を思う

優しい心づくし

2262 kotan turanno

コタン トウランノ

村/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

村とともに

2263 kamui turanno

カムイ トウランノ

神/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

神とともに

2263 chikosomokur-

チコソモクル

[中相]される・に対して・[否定辞]・(韻律調整)

無礼なことを

2264 yaikatanu shiri

ヤイカタヌ シリ

自分・ありよう・を置く/ [名詞化辞]

はばかりもなく言ったこと

2264 ene okaii

エネ オカイイ

このようにある/いる・[名詞化辞]

このようであった

2265 tambe ne ya." ari

タムベ ネ ヤ。」 アリ

この・もの/ [繋詞] / [疑問] / [引用]

のであろうか。」と

2265 itak hontomota

イタク ホントモタ

言う/への途中・[時間]

言ったとたんに

2266 kanto aba

カント アバ

上の・湖沼/ (?)・口

天の戸口

2266 aba tuikata

アバ トウイカタ

(?)・口/への上・[場所]

戸口の上で

2267 kanakan kunip

カナカン クニブ

どんな・ある/～するべき・もの

どういう姿の者が

2267 ohau not charke

オハウ ノツ チャラク
汁ひとくち散らばる
汁がひとくち跳ね散る

2268 ekannayukar

エカンナユカラ
について・上の方・ものまねする
さながらであり

2268 tui rukhumi

トゥイ ルクフミ
切れる/ただの・棒
千切れた断片が

2268 chiusatchari

チウサツチャリ
[中相]される・いろいろ・(挿入音)・を散らす
あちこち散らばり

2269 kamui inotor

カムイ イノトロ
神/魂・の所
神の魂の

2269 hobuni humi

ホブニ フミ
尻・を持ち上げる/への音
昇っていく音が

2270 keurototke

ケウロトツケ
(擬音の語根)・(たて続けにくり返されることを表す接尾辞)・(自動詞形成)
ゴ-ゴと鳴り響き

2270 ekoobi

エコオビ
について・に対して・を残して去る
別れ別れになり

2270 kanakan kunip

カナカン クニプ
どんな・ある/へするべき・もの
どういう姿の者がか

2271 i-eshiyarbok-

イ・エシヤラボク
私を・そこに・自分・脇の下
私を脇の下に

2271 amba kane

アムバ カネ
～を手に持つ [接助]
抱えて

2272 kotan ra chashi

コタン ラ チャシ
村/下の方 [中相]される・を立てる・ところ
村の下手の城

2272 chashi enka

チャシ エンカ
[中相]される・を立てる・ところ/への上の方
城の上の方へ

2272 eshisuye

エシスイエ
と一緒に・自分・を振る
振り回し

2273 ine hunak un

イネ フナク ウン
どうした/どこ [方向]
どこやらへ

2273 i-eyapkir-an

イ・エヤプキリ・ラン
私を・で・投げる動作をする・誰かが
私は投げ上げられ

2274 ekoobi

エコオビ
について・に対して・を残して去る
別れ別れになり

p.92

2274 Shinutapkashi

シヌタブ カシ
シヌタブ カ
シヌタブカへ

2274 kohumterkere

コフムテレケレ
に向かって・音・跳ねる・させる
音を跳ばし

2275 inkar-an awa

インカラ・ラン アワ
もの・を見る・私は [展開]
私は見てみると

2275 kamui ewaki

カムイ エワキ
神に・(?)・[名詞化辞]
神の御座所

2275 shiso sam ta

シソ サム タ
主要な・座/へのそば [場所]
右座の側に

2276 chikap reu shiri

チカプ レウ シリ
鳥/曲がっていることを表す擬態の語根 [名詞化辞]
鳥が止まるさま

2276 a-shikobayar.

ア・シコバヤラ。
私は・自分・を～と間違える・させる
私はふりをした。

2277 Rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間]
 そのときに

2277 kanak okaibe

カナク オカイベ
 どんな/ある/いる・[名詞化辞]
 何者かが

2277 chise sam ka ta

チセ サム カ タ
 家/へのそば/への上/ [場所]
 家のすぐそばに

2278 aruterkere

アルテレケレ
 全く・互い・跳ねる・させる
 跳ね降り

2278 shiaworaiba

シアウオライバ
 自分・家の中・そこに・を行かせる/来させる
 入ってきて

2278 inkar-an awa

インカラ・ラン アワ
 もの・を見る・私/は [展開]
 私は見てみると

2279 i-resu yubi

イ・レス ユビ
 私を・～を育てる/への兄
 私を育てた兄

2279 kamui shiri

カムイ シリ
 神/ [名詞化辞]
 神のさま

2279 i-resu sapo

イ・レス サポ
 私を・～を育てる/姉・(指小辞)
 私を育てた姉

2280 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
 神/ [名詞化辞] /～になる
 神のように

2280 i-koshikupmat

イ・コシクプ マツ
 私を・と一緒に・成長する・女
 いとこ娘である

2280 pon a-kor sapo

ボン ア・コロ サポ
 年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
 年若い私の姉

2281 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
 神/ [名詞化辞] /～になる
 神のように

2281 okai wa

オカイ ワ
 ある/いる/ [接続]
 いて

2282 homatba ruibe

ホマツバ ルイベ
 驚く/激しい・[名詞化辞]
 ひどく驚いたもの

2282 konep ne kusu

コネプ ネ クス
 いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
 であったから

2282 inkan ruwe konna

インカン ルウェ コンナ
 もの・を見る/ [名詞化辞] / [韻律]
 見る目も

2283 kochainatara kane

コチャイナタラ カネ
 (擬音/擬態を導く)・(擬態の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞) / [接助]
 じろじろ睨みつけて

2283 shine itak

シネ イタク
 一つの言葉
 一つの言葉を

2284 eubaemko-

エウバエムコ
 について・互い・口・半分
 お互いに口の半分で

2284 uina kane

ウイナ カネ
 ～を取る/ [接助]
 受け取って

2284 "Nekon ne hawe

「ネコン ネ ハウエ
 どのように/ [繋詞] / [名詞化辞]
 「どうしたこと

2285 tapne iyoserkere

タップ ネ イヨセレケレ
 これのように/恐ろしい
 このように恐ろしい

2285 i-yainumare

イ・ヤイヌマレ
 私を・自分・驚き起つ・させる
 驚いたことに

2286 inu hetapne

イヌ ヘタップ ネ
ものを・聞く/いいたい〜か・[繋詞]
聞くことでも

2286 konep tap teta

コネプ タプ テタ
いいたい何/ [強調] /ここ・[場所]
何とまあ

2287 a-ki humi

ア・キ フミ
私は・〜をする/ [名詞化辞]
私はしたこと

2287 okaibe ne ya.

オカイベ ネ ヤ。
〜だなあ・[名詞化辞] / [繋詞] / [疑問]
であったのですか。

2287 Tusu sak kunip

トゥス サク クニプ
神おろしをする/〜がない/〜するべき・もの
巫術のない者

2288 nubur sak kunip

ヌブル サク クニプ
霊力がある/〜がない/〜するべき・もの
霊力のない者

2288 a-ne rok kusu

ア・ネ ロク クス
私は・[繋詞] /以前に〜した/ [理由/目的]
私であったから

2289 ene ashbe ka

エネ アッベ カ
このように立つ・[名詞化辞] /〜も
どうしたのかも

2289 koikatarai ba

コイカタライバ
と一緒に・その上・に・を行かせる/来させる
わからないことを

2290 a-ki kane

ア・キ カネ
私は・〜をする/ [接助]
私はして

2290 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
コタンラウンクル
コタンラウンクル

2291 kamui a-aki

カムイ ア・アキ
神私の・〜の弟
神の私の弟

2291 kamui a-tureshipo

カムイ ア・トゥレシポ
神私の・〜の妹・[指小辞]
神である私の妹

2292 nepka erannakbe ka

ネプ カ エランナクベ カ
何も/について・いやに思う・[名詞化辞] /〜も
何か心配なことも

2292 isamno

イサムノ
[否定動詞] ない・[副詞形成]
なくて

2293 ratchitara

ラッチタラ
ゆっくりである・(状態が続いていることを表す)
ゆっくりと

2293 ukookai

ウコオカイ
互い・と一緒に・暮らしている
一緒に暮らしている

2293 ruwe ne kuni

ルウェ ネ クニ
[名詞化辞] / [繋詞] /〜すること
のだと

2294 a-ramu rok wa

ア・ラム ロク ワ
私は・心・(他動詞形成) /以前に〜した/ [接続]
私は思っていたのに

2294 oroyachiki

オロヤチキ
そこ・他の・すれば
気がつく

2295 usa hokambap okai

ウサ ホカムバップ オカイ
いろいろ/難しい・[名詞化辞] /ある/いる
いろいろ心配なことがある

2295 tumunchi hene

トゥムンチ ヘネ
戦争/〜でも
いくさでも

2296 senne saureno

センネ サウレノ
[否定辞] /それほどでもない・(副詞形成)
少しばかりではなく

2296 uwesamno

ウエサムノ
互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
みんな一緒に

2297 koroshki

コロシキ
 に対して・を立てる
 仕掛けられ

2297 rok okai ko

ロク オカイ コ
 以前に〜した/ある/いる/〜すると
 たのに

2297 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2298 a-eramishkareno

ア・エラミシカレノ
 私は・〜を知らない・(副詞形成)
 私は知らずに

2298 okai-an ruwe

オカイ・アン ルウェ
 ある/いる・私は(名詞化辞)
 私はいたこと

2298 ne rok okai

ネ ロク オカイ
 [繋詞] /以前に〜した/〜だなあ
 であって

2299 konep ne kusu

コネプ ネ クス
 いったい何(繋詞) / [理由目的]
 であったから

2299 kamui ari

カムイ アリ
 神(引用)
 神と

2300 a-borosep tapne

ア・ボロセプ タプネ
 人が・〜という言葉で言い表す・(名詞化辞) /これのように
 呼ばれるものこのように

2300 toi kanna kamui

トイ カンナ カムイ
 ひどく/上の・方/神
 ひどい龍の神

2301 wen kanna kamui

ウエン カンナ カムイ
 悪い/上の・方/神
 悪い龍の神

2301 ne wa

ネ ワ
 [繋詞] / [接続]
 であって

2302 sonno hetapne

ソノノ ヘタップ ネ
 本当に/いったい〜か・(繋詞)
 ほんとうにまあ

2302 hoiyo kashba

ホイヨ カシバ
 その尻・もの・に入れる/〜しすぎる
 悪事をしすぎ

2303 irara kashba hawe

イララ カシバ ハウェ
 人・を無能と思う/〜しすぎる/ [名詞化辞]
 からかいすぎたこと

2303 ohana kusu

オハナ クス
 まさか〜ではあるまい/ [理由目的]
 もしや

2304 Kotanraunkuru

コタンラウンクル
 コタンラウンクル
 コタンラウンクル

2304 an-aktonoke

アン・ナクトノケ
 私の・弟・〜のご息様
 私の弟君が

2305 ene katuchiwente

エネ カトゥチウエンテ
 このように/〜の恰好・[中相]される・悪い・させる
 このように恥をかかされること

2305 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
 [繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
 にしてもまた

2306 semkatune

セムカトゥネ
 [否定辞]・ことの次第・(繋詞)
 ひとかたならずひどいことを

2306 a-ekarkar

ア・エカラカラ
 私は・人に〜する
 私はした

2307 ruwe okai ne."

ルウェ オカイ ネ。」
 [名詞化辞] /〜だなあ(繋詞)
 ことなのです。」

2307 I-resu yubi

イ・レス ユビ
 私を・〜を育てる/〜の兄
 私を育てた兄は

2308 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

2308 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄を

2308 atnikoro

アツニコロ
～を抱き締める
抱き締め

2309 emush kushbare

エムシ クシバレ
太刀を通る・(複数)・させる
太刀を通し

2309 hoka etok ne

ホカ エトク ネ
尻・の上/～の先/～に
炉火の先へ

2310 eturikar

エトゥリカラ
で・を伸ばす・(他動詞化)
長く寝かせ

2310 iwan ikinne

イワン イキンネ
六つのまとまり・である
六回連続して

2310 uworush suyop

ウウォルシ スヨプ
互い・(挿入音)・の所・がつく/筐
重なった筐を

2311 sanasapte

サナサプ テ
前・の方へ・を出す
中から出し

2311 kankamubi

カンカムビ
上の・蓋
上に被った蓋を

2312 etursere

エトゥルセレ
そこに・パッと落ちる・させる
さっと落とし

2312 orowa saptap

オロワ サプ テプ
そこ・から/～を出す・[名詞化辞]
そこから落ちたものを

2313 a-nukar kusu

ア・ヌカラ クス
私は・～を見る/ [理由入目的]
私は見るに

2313 ramattak ikoro

ラマッタク イコロ
魂・を招待する/宝物
魂を呼び戻す宝物

2314 umerek kamui

ウメレク カムイ
夫婦/神
夫婦の神を

2314 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄の

2315 benram kurka

ベンラム クルカ
上の方の・心影八姿・の上
胸の上に

2315 eomare kane

エオマレ カネ
その頭・に位置する/入る/置かれる・させる/ [接助]
入れて

2315 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄は

2316 soi ta terke

ソイ タ テレケ
外 [場所] / (擬態の語根)・(自動詞形成)
外で跳ね

2316 chise otta terke

チセ オッタ テレケ
家/の所・で/ (擬態の語根)・(自動詞形成)
家で跳ね

2316 tuima kamui

トゥイマ カムイ
遠い/神
遠い神に

2317 itak eushi

イタク エウシ
言葉/その頭・に～をつける
言葉を届かせ

2317 hanke kamui

ハンケ カムイ
近い/神
近い神に

2318 itak kamare

イタク カマレ
言葉/をまたぐ・させる
言葉をかけず

2318 tu kamui shinrit

トゥ カムイ シンリツ
二つの神/地・すじ
二つの神の先祖の

2319 obentari

オベンタリ
起源を明らかにする
根源を明らかにし

2319 re kamui shinrit

レ カムイ シンリツ
三つの神/地・すじ
三つの神の先祖の

2320 obentari

オベンタリ
起源を明らかにする
根源を明らかにし

2320 kamuikoitak

カムイコイタク
神・に・話す
神に祈り

2320 ki charanke

キ チャランケ
～をする/口・を下ろす
抗議する言葉は

2321 kakkok hau ne

カッコク ハウ ネ
カッコウ/声/～になる
カッコウの声のように

2321 ouse turse.

オウセ トウルセ。
ただ(擬態の語根)・と言う
ただ転がった。

2322 "Kanto or bakno

「カント オロ バクノ
上の・湖沼/～の所/まで/ほど・(副詞形成)
「天上までも

2322 shinubur kamui

シヌブル カムイ
まことに・霊力のある/神
えらい神々

2323 utar hene

ウタラ ヘネ
～たち/～でも
たちでも

2323 shiban kamui

シバン カムイ
まことに・弱い/神
凡庸な神々

2324 utara hene

ウタラ ヘネ
～たち/～でも
たちでも

2324 shine ikinne

シネ イキンネ
一つの/まとまり・である
いっせいに

2324 hosarba yan.

ホサラバ ヤン。
その尻・(?) / [命令]
振り返りなさい。

2325 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

2325 an-aktonoke

アン・ナクトノケ
私の・弟・～のご子息様
私の弟君

2326 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ
小さい/静かな・地/～を持つ/神
国の守り神

2326 kamui ramachi

カムイ ラマチ
神/～の魂
神の魂を

2327 a-hoshibire

ア・ホシビレ
私は・戻る・させる
私は帰らせ

2327 somoki ko anakne

ソモキ コ アナクネ
[否定辞]・～をする/～すると/ある・すれば
なければ

2327 chitekekar kuru

チテケカラ クル
[中相]される・手・で・をつくる/～の人
手でつくった人

2328 kamui rametok

カムイ ラメトク
神/心・の先端
神の勇者を

p.94

2329 a-nishuk wa

ア・ニシュク ワ
私は・～を頼む/ [接続]
私は招いて

2329 kanto moshiri

カント モシリ
上の・湖沼/小さい/静かな・地
天の国

2329 tanne yakka

タンネ ヤッカ
荷縄・のようである/ [譲歩]
長くとも

2330 takne yakka

タクネ ヤッカ
塊・のようである/ [譲歩]
短くとも

2330 wentoi kantai

ウェントイ カントイ
悪い・土/上の・土
めちやくちやに

2331 a-kokiru kusune

ア・コキル クスネ
私は・と一緒に・をひっくり返す/～しようとしている (未来の表現)
私はひっくり返すつもり

2331 ruwe taban na.

ルウェ タバン ナ。
[名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求]
なのです。

2332 Neino nei

ネイノ ネイ
である・(挿入音)・(副詞形成) / [繋詞]・[名詞化辞]
そのようになること

2332 kamui utara

カムイ ウタラ
神/～たち
神々たちは

2333 niukesh chiki

ニウケシ チキ
～をしようと思ってもすることができない/ [条件]
できないから

2333 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

2334 an-aktonoke

アン・ナクトノケ
私の・弟・～のご子息様
私の弟君を

2334 shiknure wa

シクヌレ ワ
生きる・させる/ [接続]
生き返らせて

2335 i-kore kunak

イ・コレ クナク
私を・～に…を与える/する予定/はず/べきである・ということ
くれるよう

2335 ramu yan."

ラム ヤン。」
心・(他動詞形成) / [命令]
頼みます。」

2336 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

2336 nei korachi

ネイ コラチ
その/～のように
それとともに

2336 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2337 shiknu mimtum

シクヌ ミムトゥム
目・を持つ/肉・の中
生き返った膚を

2338 iyeunu

イイエウヌ
もの・(挿入音)・そこに・を～につける
そなえ

2338 i-resu sapo

イ・レス サポ
私を・～を育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉

2338 ne wa

ネ ワ
[繋詞] / [接続]
と

2338 pon a-koro sapo

ポン ア・コロ サポ
年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉が

2339 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄の

2340 benram kashi

ベンラム カシ
 上の方の・心/への上
 胸の上

2340 tu binu hushsa

トゥ ビヌ フシサ
 二つの/小声・を持つ/フッサ
 二つのひそやかなフッサ

2341 re binu hushsa

レ ビヌ フシサ
 三つの/小声・を持つ/フッサ
 三つのひそやかなフッサを

2341 eroshki kane

エロシキ カネ
 そこに・を立てる/ [接助]
 吹きかけて

2342 nei korachi

ネイ コラチ
 その/へのように
 それとともに

2342 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/への兄
 年若い私の兄の

2343 shikrap ka ta

シクラプ カタ
 目・羽/への上/ [場所]
 まつげの上

2343 urebet ka ta

ウレベツ カタ
 足・細長いもの/指/への上/ [場所]
 足指の上

2343 koeteseshke.

コエテセシケ。
 に対して・その頭・(反ることを表す語根)・(重複)・(自動詞形成)
 かすかに反り返った。

2344 Aine aine

アイネ アイネ
 した(完了)・して/した(完了)・して
 しばらくそうして

2344 shiknu tusa

シクヌ トウサ
 目・を持つ/助かる
 生きる命を取り戻す

2345 urenkare

ウレンカレ
 皆そろろう・させる
 手配をし

2345 abe tuisam

アベ トウイサム
 火/ (切る/切れることを表す語根)・〜のそば
 炬のすぐそばに

2345 kohebuni

コヘブニ
 に向かって・頭・を持ち上げる
 顔を上げ

2346 kusuri pon shu

クスリ ポン シュ
 薬/小さい鍋
 薬の小さい鍋を

2346 hoka tuika

ホカ トウイカ
 尻・の上/への上
 炬火の上に

2347 an-eterkere

アン・ネテレケレ
 私は・そこに・跳ねる・させる
 私は跳ね飛ばし

2347 pirika kusuri

ピリカ クスリ
 よい薬
 よい薬を

2348 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/への兄
 年若い私の兄の

2348 baroho a-o ko

バロホ ア・オコ
 〜の口/私は・〜に入る/〜すると
 口に私が入れると

2349 tu kunnu mawe

トゥ クンヌ マウエ
 二つの/黒い/暗い/湯気
 二つの黒い湯気

2349 re kunnu mawe

レ クンヌ マウエ
 三つの/黒い/暗い/湯気
 三つの黒い湯気を

2350 onnarukba

オンナルクバ
 の中・を飲み込む
 飲み込み

2350 irukai ne ko

イルカイ ネコ
 ちょっとの間/ [繋詞] /〜すると
 しばらくすると

p.95

2351 shino tumashnu

シノ トウマシヌ

主要八本当である・(副詞形成) /力・が充分ある
ほんとうに元気になり**2351 tata otta**

タタ オッタ

ここに/の所・で
そういうわけで**2352 i-resu yubi**

イ・レス ユビ

私を・～を育てる/～の兄

私を育てた兄は

2352 "Akpo." ari

「アクポ。」 アリ

弟・[指小辞] / [引用]

「弟よ。」と

2352 itak kane

イタク カネ

言う/ [接助]

言って

2353 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄は

2353 bishkanike

ビシカニケ

その周囲

その周囲

2353 turimechiu

トゥリメチウ

右腕を強く屈伸させる

右腕を強く屈伸させ

2354 kewehumsu

ケウエフムス

骸・を祝福する

祝福し

2354 a-kor sapo utar

ア・コロ サポ ウタラ

私は・～を持つ/姉・(指小辞) /～たち

私の姉たちは

2355 chish turanno

チシ トウランノ

泣く/を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)

泣きながら

2355 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄の

2356 santekehe

サンテケヘ

出る・の手

手先

2356 sankokkasaba

サンコッカサバ

前・へ行く・ひざ・頭

膝がしらを

2357 koruiruiba kane

コルイルイバ カネ

に対して・(なでることを表す語根)・(重複) / [接助]

撫でさすって

2357 kewehumsu

ケウエフムス

骸・を祝福する

祝福し

2358 a-chish hau konna

ア・チシ ハウ コンナ

私は・泣く/声/ [韻律]

私の泣く声

2358 tununitara.

トゥヌニタラ。

(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)

美しく響いた。

2359 A-koro pombe

ア・コロ ポムベ

私は・～を持つ/小さい・もの

私の赤ん坊を

2359 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄の

2359 temkoro a-omare

テムコロ ア・オマレ

腕・を持つ/私は・に位置する・させる

膝の上に私は置き

2360 iki-an chiki

イキ・アン チキ

ものごと・をする・私は/ [条件]

私がそうすると

2360 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ

年若い私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄は

2361 shum kina ne

シュム キナ ネ

萎える/草/～になる

萎れた草のように

2361 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ
私は・～を持つ/小さい・もの
私の赤ん坊

2362 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

2362 onoyoise

オノヨイセ
(擬音の語根)・(重複)・と言う
崩れ落ち

2363 "Popo. Sambe." ari

「ポポ。サムベ。」アリ
おにいちゃん/出る・もの/ [引用]
「お兄ちゃん。心臓よ。」と

2363 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

2363 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ
私は・～を持つ/小さい・もの
私の赤ん坊を

2364 shikoruye

シコルイエ
自分・に対して・を撫でさする
撫でさすり

2364 tu kishnu nube

トゥ キシヌ ヌベ
二つの音がないこと/目・汁
二つの声無き涙

2365 re kishnu nube

レ キシヌ ヌベ
三つの音がないこと/目・汁
三つの声無き涙を

2365 a-koro pombe

ア・コロ ポムベ
私は・～を持つ/小さい・もの
私の赤ん坊

2366 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

2366 erankekar

エランケカラ
そこに・を落とす・(他動詞化)
落とし

2367 "Yuppo." ari

「ユッポ。」アリ
兄・(指小辞) / [引用]
「お兄さん。」と

2367 itak-an kane

イタク・カン カネ
言う・私は/ [接助]
私は言って

2368 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

2368 chinki kese

チンキ ケセ
裾への端
その裾端を

2369 a-oukoraiba

ア・オウコライバ
私は・その尻・一緒に・を寄せる
私はかき寄せ

2369 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2370 "Tureshpo." ari

「トゥレシポ。」アリ
妹・[指小辞] / [引用]
「妹よ。」と

2370 "Sambe." ari

「サムベ。」アリ
出る・もの/ [引用]
「心臓よ。」と

2370 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

2371 i-shikoruye

イ・シコルイエ
私を・自分・に対して・を撫でさする
私を撫でさすり

2371 aobittano

アオビッタノ
私たちの・皆・(副詞形成)
私たちはみんな

2372 uchishtashbare-an.

ウチシタシバレ・アン。
互い・泣く・と交換する・させる・私たちは
私たちは一緒に泣き合った。

2372 I-resu yubi

イ・レス ユビ

私を・～を育てる/～の兄

私を育てた兄

2373 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ

〔繫詞〕・〔接続〕 / 〔繫詞〕 / 〔譲歩〕

にしてもまた

2373 tu kishnu nube

トゥ キシヌ ヌベ

二つの音がないこと/目・汁

二つの声無き涙

2374 re kishnu nube

p.96

レ キシヌ ヌベ

三つの音がないこと/目・汁

三つの声無き涙を

2374 yaikorapte kane

ヤイコラプテ カネ

自分・に・を落とす/〔接助〕

流して

2375 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ

私は・～を持つ/小さい・もの

私の赤ん坊を

2375 shikoruye

シコルイエ

自分・に対して・を撫でさする

撫でさすり

2375 pon a-koro sapo

ボン ア・コロ サポ

年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)

年若い私の姉

2376 utarorke

ウタロロケ

～たち

たち

2376 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ

〔繫詞〕・〔接続〕 / 〔繫詞〕 / 〔譲歩〕

にしてもまた

2377 uchtashbare kane

ウチシタシバレ カネ

互い・泣く・と交換する・させる/〔接助〕

一緒に泣き合って

2378 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ

私は・～を持つ/小さい・もの

私の赤ん坊を

2378 ukoruiruiba.

ウコルイルイバ。

互い・と一緒に・(撫でることを表す語根)・(重複)

一緒に撫でさすった。

2378 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ

[1 人称単数]私/〔繫詞〕 / 〔譲歩〕

私にしても

2379 i-ukoruiruiba

イ・ウコルイルイバ

私を・互い・と一緒に・を何回もなでる

私と一緒に撫でさすり

2379 i-kata chishba

イ・カタ チシバ

私を・～の上・[場所] /泣く・(複数)

私の上で泣き

2380 i-keuhumsuba

イ・ケウフムスバ

私を・骸・を祝福する・(複数)

私を祝福し

2380 orowano

オロワノ

それから・(副詞形成)

それから

2381 tutko rerko bakno

トゥツコ レレコ バクノ

二つの・(前の音節の子音の重複)・日/三つの・(前の音節の子音の重複)・日/まで八ほど・(副詞形成)

二日三日ばかり

2381 i-resu yubi hene

イ・レス ユビ ヘネ

私を・～を育てる/～の兄/～でも

私を育てた兄でも

2382 a-kor sapo utar hene

ア・コロ サポ ウタラ ヘネ

私は・～を持つ/姉・(指小辞) /～たち/～でも

私を育てた姉たちでも

2383 i-kookai wa

イ・コオカイ ワ

私を・に・ある/〔接続〕

私と一緒に暮らして

2383 tane aobittano

タネ アオビットノ

今/私の・皆・(副詞形成)

今は私たちはみんな

2383 iwanke-ani

イワンケ・アニ

健康である・私は・[名詞化辞]

私たちは健康であること

2384 tumashnu-ani

トゥマシヌ・アニ
力・が充分ある・私は・[名詞化辞]
私たちは元気であることを

2384 eramokai

エラモカイ
について・心・ある
知り

2385 eramushinne.

エラムシンネ。
で・心・地面・である
安心した。

2385 Tap orowa

タブ オロワ
そのとき/そこ・から
それから

2386 tu pirika kunip

トゥ ピリカ クニプ
二つの/よい/〜するべき・もの
二つのよいこと

2386 re pirika kunip

レ ピリカ クニプ
三つの/よい/〜するべき・もの
三つのよいことを

2387 ye koro

イエ コロ
〜に言う/〜しながら
言いながら

2387 too kamui ewaki

トオ カムイ エワキ
ほらあそこに・(強調) /神に・(?) [名詞化辞]
遥か遠い神の御座所に

2388 kohoshipba

コホシプ バ
に・帰る
帰り

2388 okaketa sui

オカケタ スイ
〜のその後・[時間] /また
その後また

2388 konepkeukata

コネプ ケウカタ
いったい何・体・の上・に
まあ何ということ

2389 konepkashita

コネプ カシタ
いったい何・の上・に
まあどうしたこと

2389 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・〜を持つ/〜の兄
年若い私の兄は

2390 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
神/ [名詞化辞] /〜になる
神のように

2390 okai wa

オカイ ワ
ある/いる/ [接続]
いて

2391 kanna ruino

カンナ ルイノ
上の・方へ/激しい・(副詞形成)
また激しく

2391 i-raukotabu

イ・ラウコタブ
私を・〜を捕らえる
私を抱きかかえ

2392 i-eshikari

イ・エシカリ
私を・〜を掴む
私をしっかりとおさえ

2392 "Tureshpo." ari

「トゥレシポ。」 アリ
妹・[指小辞] / [引用]
「妹よ。」と

2392 "Sambe." ari

「サムベ。」 アリ
出る・もの/ [引用]
「心臓よ。」と

2393 itak kane

イタク カネ
言う/ [接助]
言って

2393 i-kurkashike

イ・クルカシケ
私を・影八姿・の上
私の上に

2393 onoyoise

オノヨイセ
(擬音の語根)・(重複)・と言う
崩れ落ち

2394 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

2394 anoyoise

アノヨイセ
 (?). (擬音の語根)・(重複)・と言う
 体を震わせて泣き

2394 utashba bakno

ウタシバ バクノ
 互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) /まで八ほど・(副詞形成)
 代わる代わる

2395 ukeuhumsu-an.

ウケウフムス・アン。
 互い・骸・を祝福する・私たちは
 私たちは祝福し合った。

2396 Tumi tuikata

トゥミ トウイカタ
 戦争/〜している最中・[時間]
 いくさの最中に

2396 ene ene

エネ エネ
 このように/このように
 かくかくしかじか

2396 i-ye-an hawe

イ・イエ・アン ハウエ
 私を・〜に言う・誰かが/ [名詞化辞]
 私が言われたこと

2397 okaii hene

オカイイ ヘネ
 〜だなあ・[名詞化辞] /〜でも
 であっても

2397 utashba bakno

ウタシバ バクノ
 互い・と交換する (tasa の語幹)・(複数) /まで八ほど・(副詞形成)
 代わる代わる

2398 rai bakno

ライ バクノ
 死ぬ/まで八ほど・(副詞形成)
 死ぬまで

2398 uramu-an katu hene

ウラム・アン カトゥ ヘネ
 互い・を思う・私たちは/〜の恰好八有様/〜でも
 私たちは愛し合うことでも

2399 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2399 a-ye kane

ア・イエ カネ
 私たちは・〜を言う/ [接助]
 私たちは言って

2399 keshto keshto

ケシト ケシト
 毎〜・日/毎〜・日
 毎日毎日

2400 boronno

ボロンノ
 大きい八多い・(挿入音)・(副詞形成)
 たくさん

2400 pirika aep

ピリカ アエプ
 よい/人が・を食べる・もの
 おいしい食べ物

2400 pirika kusuri

ピリカ クスリ
 よい薬
 よい薬を

2401 a-e a-ku rok ine

ア・エ ア・ク ロク イネ
 私たちは・〜を食べる/私たちは・〜を飲む/以前に〜した/ [接続]
 私たちは食べたり飲んだりして

2401 tane ne kusu

タネ ネ クス
 今はもう/ [繋詞] / [理由八目的]
 今はもう

2402 shino tumashnu-an

シノ トウマシヌ・アン
 主要八本当である・(副詞形成) /力・が充分ある・私は
 ほんとうに私は元気になり

2403 a-koro pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・〜を持つ/小さい・もの
 私の赤ん坊は

2403 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・〜した・もの/ [理由八目的]
 何とまあ

2403 shiretokkoro wa

シレトッコロ ワ
 様子・の先端・を持つ/ [接続]
 美貌をもって

2404 pirika wa

ピリカ ワ
 立派だ/ [接続]
 立派で

2404 okai nankora.

オカイ ナンコラ。
 ある八いる/〜だろうか
 あるだろうか。

2405 Irukai ne ko

イルカイ ネ コ
 ちよつとの間/ [繋詞] /〜すると
 しばらくすると

2405 boro boro kane

ボロ ボロ カネ
 大きくなる/大きくなる/ [接助]
 大きくなって

2406 shino tumashnu

シノ トウマシヌ
 主要な本当である・(副詞形成) /力・が充分ある
 ほんとうに元気になり

2406 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄の

2407 shikbui un ruwe

シクブイ ウン ルウエ
 目・穴〜にある/ [名詞化辞]
 目つき

2407 rachiu un ruwe

ラチウ ウン ルウエ
 眉・流汗〜にある/ [名詞化辞]
 眉つき

2408 horkasuiba ruwe

ホロカスイバ ルウエ
 逆方向に・を揺らす/ [名詞化辞]
 そっくりなこと

2408 boo an-eomapkar

ボオ アン・ネオマフ カラ
 なおいっそう誰かが・で・をかわいがる・(他動詞化)
 なおいっそう愛らしく

2409 tap eashiri

タブ エアシリ
 これで・新しい
 これこそ

2410 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
 神/ [名詞化辞] /〜になる
 神のように

2410 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・〜した・もの/ [理由目的]
 何とまあ

2410 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄は

2411 iyomap wa

イヨマフ ワ
 もの・(挿入音)・をかわいがる/ [接続]
 かわいがって

2411 iki nankora.

イキ ナンコラ。
 ものごと・をする/〜だろうか
 そうするのだろうか。

2412 A-kor pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・〜を持つ/小さい・もの
 私の赤ん坊を

2412 ouse a-totto

オウセ ア・トット
 ただ私の・乳房・(次の子音が重ねられたもの)・(重複)
 ただ私の乳房を

2412 kire kusu batek

キレ クス バテク
 をする・させる/ [理由目的] /〜ばかり
 吸わせるためだけ

2413 a-kishma ranke

ア・キシマ ランケ
 私は・〜を捕らえる/〜する
 私は繰り返し抱き

2414 kunne hene

クンネ ヘネ
 影・である/〜でも
 昼も

2414 tokap hene

トカプ ヘネ
 日・(?) /〜でも
 昼も

2414 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄は

2415 a-koro pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・〜を持つ/小さい・もの
 私の赤ん坊を

2415 rinaochiwe

リナオチウエ
 上の方・の方へ・に・刺さる・(他動詞化)
 高くあやし

2416 ranaochiwe

ラナオチウエ
 下の方・の方へ・に・刺さる・(他動詞化)
 低くあやし

2416 kamui sannanuhu

カムイ サンナヌフ
神前の・顔
神々しい顔に

2417 choprakotte

チョプラコッテ
(擬音の語根)・下の方・にくつつく・させる
接物の雨を降らせ

2417 i-henkotba hawe

イ・ヘンコツバ ハウェ
私を・顔・に～を結びつける/～の声
私に笑顔を向ける声が

2418 bebunitara

ベブニタラ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
にぎやかで

2418 tununitara kane

トゥヌニタラ カネ
(擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞) / [接助]
美しく響いて

2419 shinean to ta

シネアン ト タ
一つの・ある/日/ [時間]
ある日

2419 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2420 ene itaki

エネ イタキ
このように話す・[名詞化辞]
次のように言った

2420 "Koninkarkusu

「コニンカラクス
それに・(挿入音)・見る・ために
「よく聞いてください

2421 a-tureshipo

ア・トゥレンシポ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹よ

2421 tane an-obittano

タネ アン・ノビッタノ
今/私たちの・皆・(副詞形成)
今私たちはみんな

2422 kamui tusare

カムイ トウサレ
神/治る・させる
神に助けられることを

2422 a-ki wa

ア・キワ
私たちは・～をする/ [接続]
私たちはして

2423 shino tumashnu-an

シノ トウマシヌ・アン
主要/本当である・(副詞形成) / 力・が充分ある・私は
ほんとうに私は元気になり

2423 tambe kusu

タムベクス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2424 kamui orun

カムイ オルン
神の中・にある
神々の中へ

p.98

2424 basetara

バセタラ
尊い・している
丁寧に

2424 yayiraike-an

ヤイライケ・アン
感謝する・私は
私は感謝し

2425 inau ebuni-an

イナウ エブニ・アン
木幣/その頭・を持ち上げる・私は
私は木幣を捧げ

2425 sake ebuni-an

サケ エブニ・アン
酒/その頭・を持ち上げる・私は
私は酒を捧げ

2426 ikir kese ta

イキリ ケセ タ
列/～の端/ [場所]
一族の末

2426 a-shinrichi utar

ア・シンリチ ウタラ
私たちの・～の先祖/～たち
私たちの先祖

2426 an-ekash utari

アン・ネカシ ウタリ
私たちの・先祖/～たち
私たちの男の先祖

2427 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2427 a-koshinurapba

ア・コシヌラプ バ
 私は・と一緒に・祖先・をまつる
 私は先祖供養を

2428 rusui na.

ルスイ ナ。
 ～したい [要求]
 したいのです。

2428 Haru kesh boka

ハル ケシ ボカ
 食料/残り/ (指小辞) ・も
 穀物の残りでも

2428 okai chiki

オカイ チキ
 ある/いる/ [条件]
 あるから

2429 rapte wa

ラプテ ワ
 下がる・ (他動詞化) / [接続]
 降ろして

2429 sake suibayar wa

サケ スイバヤラ ワ
 酒/～を揺らす・人に～してもらう/ [接続]
 酒を醸させて

2430 i-kore kunak

イ・コレ クナク
 私を・～に…を与える/する予定/はず/べきである・ということ
 くれるよう

2430 ramu yan." ari

ラム ヤン。」 アリ
 心・ (他動詞形成) / [命令] / [引用]
 頼みます。」と

2430 hawash chiki

ハワシ チキ
 声・する/ [条件]
 言うから

2431 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・～した・もの/ [理由/目的]
 何とまあ

2431 an-enubetne wa

アン・ネヌベツネ ワ
 私は・によって/と一緒に・喜ぶ [接続]
 私は喜んで

2432 humash nankora

フマシ ナンコラ
 音・立つ (=する) /～だろうか
 そうなのだろうか

2432 nubetne tura

ヌベツネ トウラ
 喜ぶ/～と一緒に
 喜びながら

2433 itak etoko

イタク エトコ
 言葉/～の先
 言葉の前に

2433 an-ehobuni

アン・ネホブニ
 私は・そこに・尻・を持ち上げる
 私は起ち上がり

2434 mina tura

ミナ トウラ
 笑う/～と一緒に
 笑いながら

2434 soiwasamwa

ソイワサムワ
 外・の・そば・へ
 戸外へ

2434 an-oshiraye

アン・ノシライエ
 私は・そこに・自分・を行かせる/来させる
 私は出て

2435 iwan kutomap

イワン クトマプ
 六つの/大吠
 六つ大吠を

2435 a-ebuikare.

ア・エブイカレ。
 私は・実/種・をつくる/する・させる
 私は倉から降ろした。

2436 Tap orowa

タプ オロワ
 そのとき/そこ・から
 それから

2436 soyun yakura

ソユン ヤクラ
 外・にある/櫓
 外の櫓

2437 yakura kurka

ヤクラ クルカ
 櫓影/姿・の上
 櫓の上に

2437 an-eash kane

アン・ネアシ カネ
 私は・そこに・立つ/ [接助]
 私は立って

2438 yaikotamba

ヤイコタム バ
自分・村/への上手
自分の村の上手

2438 yaikotan kesh

ヤイコタン ケシ
自分・村/への末端
自分の村の下手へ

2438 a-hawotuire

ア・ハウオトウイレ
私は・声・そこに・取れて落ちる・させる
私は声をかけ

2439 moyotek nishpa

モヨテク ニシパ
少ない・瞬間に〜する/裕福で身分の高い男性
数少ない男たち

2440 moyotek katkemat

モヨテク カツケマツ
少ない・瞬間に〜する/あり方・のある・女性
数少ない女たちが

2440 shiaworaiba.

シアウオライバ。
自分・家の中・そこに・を行かせる/来させる
出てきた。

2441 Orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

2441 iyutap iyuta

イユタプ イユタ
もの・(挿入音)・を白でつく・[名詞化辞] /もの・(挿入音)・を白でつく
白で搗く者は白で搗き

2441 wakkatap wakkata

ワッカタプ ワッカタ
水・を採って来る・[名詞化辞] /水・を採って来る
水を汲んでくる者は水を汲み

2442 sake shuibap

サケ シュイバプ
酒/〜を揺らす・[名詞化辞]
酒を醸す者は

2443 sake shuiba kane

サケ シュイバ カネ
酒/〜を揺らす/ [接助]
酒を醸して

2443 a-utaripo

ア・ウタリポ
私の・〜の同族の人々・(指小辞)
私の同族の人々が

2443 utomtatareke

ウトムタテレケ
互い・中ほど・で・跳ねる
忙しく行き違い

2444 irukai ne ko

イルカイ ネ コ
ちよつとの間/ [繋詞] /〜すると
しばらくすると

2444 iwan shintoko

イワン シントコ
六つ/のシントコ (行器)
六つの行器を

2445 ror a-oraiiba

ロロ ア・オライバ
上座/私は・そこに・をやる
私は上座の方に寄せ

2445 tutko kane

トゥツコ カネ
二つの・(前の音節の子音の重複)・日/ [副助]
二日

2445 rerko kane

レレコ カネ
三つの・(前の音節の子音の重複)・日/ [副助]
三日

2446 shiran ko

シラン コ
あたり/様子・ある/〜すると
しばらくすると

2446 kamui e rusuibe

カムイ エ ルスイベ
神/〜を食べる/〜したい・[名詞化辞]
神が食べたいもの

2447 kamui ku rusuibe

カムイ ク ルスイベ
神/〜を飲む/〜したい・[名詞化辞]
神が飲みたいもの

2447 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

2448 kamui tonoto

カムイ トノト
神/殿様・乳
神の酒

2448 pirika tonoto

ピリカ トノト
よい/殿・乳
おいしい酒の

2449 pirika huraha

ピリカ フラハ
 よい〜のにおい
 いいかおりが

2449 chise upsoroho

p.99

チセ ウプ ソロホ
 家内部におおわれている・ところ
 家の内部

2450 eetushnatki.

エエトウシナツキ。
 に・で・満ちあふれる
 いっぱいに満ちあふれた。

2450 Orowano sui

オロワノ スイ
 それから・(副詞形成) /また
 それからまた

2451 a-utaripo

ア・ウタリポ
 私の・〜の同族の人々・(指小辞)
 私の同族の人々が

2451 shiaworaiba wa

シアウオライバ ワ
 自分・家の中・そこに・を動かせる人來させる/ [接続]
 入ってきて

2452 ukoichari-

ウコイチャリ
 互い・と一緒に・(擬声)・ざる
 一緒にざるを

2452 bashte kane

バシテ カネ
 走る・させる/ [接助]
 走らせて

2452 inauke sash hum

イナウケ サシ フム
 イナウ (木弊)・を削る/摩擦する音/音
 木弊を削る音

2453 inumba sash hum

イヌムバ サシ フム
 それ・をしぼる/摩擦する音/音
 酒を搾る音

2454 sashnatara.

サシナタラ。
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 摩擦する音が響いた。

2454 An-ramasu

アン・ラマス
 私は・〜をおもしろく思う
 私はおもしろく

2454 an-uwesuye.

アン・ヌウエスイエ。
 私は・〜が楽しい
 私は心楽しい。

2455 Tane anakne

タネ アナクネ
 今/ある・すれば
 今は

2455 iku-an kuni korachi

イク・アン クニ コラチ
 もの・を飲む・私は/〜すること/〜のように
 私は酒宴を催すように

2456 etoko a-oiki okere

エトコ ア・オイキ オケレ
 その先/私は・の所で人に・ものごと・をする/〜し終わる
 私は支度を終え

2457 tap orowa

タップ オロワ
 そのとき/そこ・から
 それから

2457 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄は

2457 chikup shiyuk

チクプ シユク
 [中相]される・を飲む・[名詞化辞] /自分・(挿入音)・を受け取る
 酒宴の正装を

2458 uwechiure

ウウェチウレ
 互い・(挿入音)・で・に刺さる・させる
 下から襲ねて着て

2458 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ
 神/[名詞化辞] /〜になる
 神のように

2459 okai wa

オカイ ワ
 ある人いる/ [接続]
 いて

2459 Tomisambechi

トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

2460 Shinutapka un

シヌタプカ ウン
 シヌタプカ/[方向]
 シヌタプカへ

2460 sonko ambayar

ソンコ アムバヤ

言づて持ち運ぶ・させる

言づてを持たせ

2461 ekeshne

エケシネ

その頭・(?)・土地あたり・である人になる

あちこち

2461 a-utari utar a-tak

ア・ウタリ ウタラ ア・タク

私の・～の同族の人々/～たち/私は・～を招待する

私の同族の人たちを私は招き

2462 i-resu yubi hemem

イ・レス ユビ ヘム

私を・～を育てる/～の兄/～も・(重複)

私を育てた兄も

2462 pon a-kor sapo utar

ポン ア・コロ サポ ウタラ

年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞) /～たち

年若い私の姉たちも

2463 uwekarba

ウウエカラバ

互い・(挿入音)・の方に向かって

集まり

2463 iku eshiyukbap

イク エシユクバ

もの・を飲む/で・自分・(挿入音)・を受け取る・(複数)・[名詞化辞]

酒宴の装いをした者

2464 mashkin teta

マシキン テタ

なおさら/ここ・[場所]

なおいっそう

2464 kamui shiri ne

カムイ シリ ネ

神/[名詞化辞] /～になる

神のように

2465 bito shiri ne

ビト シリ ネ

神と同等の人/[名詞化辞] /～になる

神と同等の人のように

2465 okai wa

オカイ ワ

ある/いる/[接続]

いて

2466 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ

私は・～を持つ/小さい・もの

私の赤ん坊を

2466 ukoruiruye

ウコルイルイユ

互い・と一緒に・(撫でることを表す語根)・(重複)

一緒に撫でさすり

2466 ukoomap

ウコオマ

互い・と一緒に・をかわいがる

一緒にかわいがり

2467 a-utari utara

ア・ウタリ ウタラ

私の・～の同族の人々/～たち

私の同族の人たち

2467 nishpa numkeno

ニシパ ヌムケノ

裕福で身分の高い男性/粒・(他動詞形成)・[副詞形成]

男たちを選んで

2468 katkemat numkeno

カツケマツ ヌムケノ

あり方・のある・女性/粒・(他動詞形成)・[副詞形成]

女たちを選んで

2469 shiaworaiba

シアウオライバ

自分・家の中・そこに・を行かせる/来させる

入ってきて

2469 tanne chikupso

タンネ チクプソ

荷縄・のようである/[中相]される・を飲む・もの・座

長い/酒宴の座が

2470 chishiturire.

チントウリレ。

[中相]された・のびる・させる

伸びている。

2470 Tap orowa

タプ オロワ

そのとき/そこ・から

それから

2470 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ

年若い/私は・～を持つ/～の兄

年若い私の兄は

2471 barsutomap

バラストマ

長押・～にある・[名詞化辞]

長押に入っているものを

2471 rackatta

ラエカッタ

下の方・へ行かせる

どさりと下ろし

2472 op kebushbe

オブ ケブシベ
 槍彫刻・がつく・もの
 槍の鞘を

2472 koetursere

コエトウルセレ
 と一緒に・で・落ちる・させる
 打ち払い

2473 rorunso ba ta

ロルンソ バ タ
 上座・の・座/への上手/ [場所]
 上座の上手に

2473 ram kuwa ne

ラム クワ ネ
 低い所・(?) /杖/として
 短い杖として

2473 eyaitete

エヤイテテ
 で・自分・杖につく
 杖につき

2474 opsar kese

オブ サラ ケセ
 槍・尾/への端
 槍の尾の端に

2474 notomare kane

ノトマレ カネ
 あご・に置かれる・される/ [接助]
 あごを載せて

2475 ineap kusu

イネアプ クス
 どうである・~した・もの/ [理由/目的]
 何とまあ

2475 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・~を持つ/への兄
 年若い私の兄は

2476 wayashnu wa

ワヤシヌ ワ
 (?)・がすぐれている/ [接続]
 叡智に富んでいる

2476 hawash nankora.

ハワシ ナンコラ。
 声・する/~だろうか
 ことなのだろうか。

2477 Ki charanke

キ チャランケ
 ~をする/口・を下ろす
 抗議する言葉は

2477 kakkok hau ne

カッコク ハウ ネ
 カッコウ/声/~になる
 カッコウの声のように

2478 ouse turse

オウセ トウルセ
 ただ/ (擬態の語根)・と言う
 ただ転がり

2478 eraunkuchi

エラウンクチ
 その頭・底・にある・のど
 奥の喉を

2479 kamuinoye

カムイノイエ
 神・をねじる
 美しく震わせ

2479 esambarkashi

エサムバカシ
 そこに・出る・口・~の上
 その口元の上が

2480 tununitara

トゥヌニタラ
 (擬音の語根)・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 美しく響き

2480 "Pon a-koro yubi

「ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・~を持つ/への兄
 「年若い私の兄

2481 turanno tanepo

トゥランノ タネポ
 を同伴する・(挿入音)・(副詞形成) /今・(指小辞)
 一緒に今

2481 unukar-ani wano

ウヌカラ・ラニ ワノ
 互い・を見る・私たちは・ [名詞化辞] /から・(副詞語尾)
 私たちが会ったときから

2482 kanna kamui

カンナ カムイ
 上の・方/神
 龍の神

2482 kot tureshi

コツ トウレシ
 ~を持つ/への妹
 その妹

2483 tapne tapne

タプネ タプネ
 これ・のように/これ・のように
 かくかくしかじか

p.100

2483 irara hoiyoi

イララ ホイヨイ
人・を無能と思う/その尻・もの・に入れる・[名詞化辞]
からかい悪事をしたこと

2483 tumi orushbe

トゥミ オルシベ
戦争/の所・についている・もの
いくさの話

2484 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2484 ukaebita

ウカエビタ
互い・の上・その頭・をほどく
すべて明らかにし

2484 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼/の所・で
天国の

2485 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄と

2485 a-ekirai hene

ア・エキライ ヘネ
私は・と一緒に・逃げる・[名詞化辞] /～でも
私と一緒に逃げたことでも

2486 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方神
龍の神

2486 kot tureshi tura

コツ トウレシ トウラ
～を持つ/～の妹/～と一緒に
その妹と一緒に

2487 unuburbakte-an ita

ウヌブルバクテ・アン イタ
互い・霊力のある・を比べる・私は/[名詞化辞]・[時間]
私が巫力を競い合ったとき

2488 Tomisambechi

トミサムベチ
トミサムベチ
トミサムベチ

2488 Shinutapka ta

シヌタブ カ タ
シヌタブ カ/[場所]
シヌタブ カの

2488 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル
トゥンプオルンクル
トゥンプオルンクル

2489 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

2490 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方に

2490 a-shikaobashte wa

ア・シカオバシテ ワ
私は・自分・上・を通る・させる/[接続]
私は救いを求めて

2491 chikeutusare

チケウトウサレ
[中相]される・骸・生き返る・させる
生きて帰ることを

2491 i-yekarkar.

イ・イエカラカラ。
私を・(挿入音)・人に～をする
私にした。

2491 Ikor keseke

イコロ ケセケ
宝物/～の端
宝物の端

2492 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方神
龍の神

2492 kot tureshi

コツ トウレシ
～を持つ/～の妹
その妹を

2493 toikoraike

トイコライケ
ひどく・を殺す
ぶち殺し

2493 kurkashike

クルカシケ
その上
その上に

2493 ouse itak

オウセ イタク
ただ言葉
ただ言葉

2494 iki a yakka

イキ ア ヤッカ
 ものごと・を/する/以前に〜した/ [譲歩]
 であっても

2494 ashtoma itak ari

アシトマ イタク アリ
 恐ろしい/言葉/〜でもって
 恐ろしい言葉でもって

2495 shirum menoko

シルム メノコ
 地・にいる・[名詞化辞] /女
 ひどい女

2495 wem menoko

ウエム メノコ
 悪い女
 悪い女に

2496 oitakkote

オイタッコテ
 そこに・言葉・に〜を結びつける
 言葉をつけて

2496 orota eashiri

オロタ エアシリ
 そこで/それこそ
 そこではじめて

2496 kanto otta hene

カント オッタ ヘネ
 上の・湖沼の所・で/〜でも
 天の中にも

2497 ainu moshiri

アイヌ モシリ
 人間/小さい/静かな・地
 人間の国

2498 moshiriso ka ta

モシリソ カ タ
 小さい/静かな・地・広がりをもつ所/〜の上/ [場所]
 国土の上に

2498 horarba

ホララバ
 住む
 住む

2498 shinubur kamui hene

シヌブル カムイ ヘネ
 まことに・霊力のある/神/〜でも
 えらい神々も

2499 shiban kamui hene

シバン カムイ ヘネ
 まことに・弱い/神/〜でも
 凡庸な神々も

p.101

2500 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2500 hosarba

ホサラバ
 その尻・(?)
 振り返り

2501 inne kamui utara

インネ カムイ ウタラ
 集合・である/神/〜たち
 たくさんの神々たち

2501 newa ne yakka

ネワ ネ ヤッカ
 [繋詞]・[接続] / [繋詞] / [譲歩]
 にしてもまた

2502 shietuuina

シエトゥウイナ
 自分・鼻・を取る
 鼻の前にこぶしを当てて驚き

2502 shibaraina.

シバルレイナ。
 自分・口・を取る
 口の前にこぶしを当てて驚いた。

2503 Kanna kamui

カンナ カムイ
 上の・方/神
 龍の神

2503 kot tureshi

コツ トウレシ
 〜を持つ/〜の妹
 その妹

2504 ochiutushtekka

オチウトウシテッカ
 性交・ものに憑かれる・(他動詞化)
 みだらな心に取り憑かれ

2504 kinintushtekka

キニントウシテッカ
 性交・ものに憑かれる・(他動詞化)
 いたずら心に取り憑かれ

2505 tambe kusu

タムベ クス
 この・もの/ [理由/目的]
 それゆえに

2505 orsetakko

オロセタッコ
 全く・ほんの短い間・(反語的意味の副詞を形成する接尾辞)
 ずいぶん長い間

2506 chihoiyore

チホイヨレ

[中相]される・悪事をする・させる

悪魔が憑き

2506 chibauchikore ko

チバウチコレ コ

[中相]される・魔物・を持つ・させる/～すると

魔物が憑くと

2507 rabokita

ラボキタ

～している間・[時間]

そのときに

2507 inne kamui

インネ カムイ

集合・である/神

たくさんのお神々

2507 utarorke

ウタロケ

～たち

たちの

2508 shiketoko

シケトコ

目・の先

目の先に

2508 a-urur otte

ア・ウララ オツテ

私の・霧/についている・させる

私は霧をつけ

2508 Hureuka kotan

フレウカ コタン

フレウカ/村

フレウカ村

2509 hushkotoi wano

フシコトイ ワノ

古い・ずっと/から・(副詞語尾)

久しいあいだ

2509 a-more kotan

ア・モレ コタン

私は・静かな・させる/村

私が静かに治めていた村

2510 kamui orwano

カムイ オワノ

神の/ところ・から・(副詞形成)

神から

2510 kanto orwano

カント オワノ

上の・湖沼の/ところ・から・(副詞形成)

天から

2511 a-ranke kotan

ア・ランケ コタン

私は・下がる・(他動詞化)/村

私が降りた村

2511 ne rok awa

ネ ロク アワ

[繫詞] /以前に～した/ [展開]

だったのに

2512 tapne tapne

タプ ネ タプ ネ

これ・のように/これ・のように

かくかくしかじか

2512 ne kusu

ネ クス

[繫詞] / [理由/目的]

だから

2512 Tumbuorunkuru

トウムブオルンクル

トウンブオルンクル

トウンブオルンクル

2513 kamuineambe

カムイネアムベ

神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]

神のようなお方は

2513 ouse kamui mau

オウセ カムイ マウ

ただ/神/風

ただ神風を

2514 bashte ari

バシテ アリ

走る・させる/～でもって

走らせることで

2514 tam boro kotan

タム ボロ コタン

ここに・ある/大きい/村

この大きい村

2515 kimun nuburi hene

キムン ヌブリ ヘネ

山・にいる/山/～でも

高い山でも

2516 ubeka toi ne

ウベカ トイ ネ

～を整然と並べる/畑/～になる

平らな畑に

2516 chiubekare

チウベカレ

[中相]される・を整然と並べる・させる

均しつくされ

2516 wentoi kantai

ウエントイ カントイ
悪い・土/上の・土
めちやくちやに

2517 kokiru wa isam

コキル ワ イサム
と一緒に・をひっくり返す/ [接続] / [否定動詞] いない
ひっくり返してしまい

2517 shinep poka

シネプ ポカ
一つの・もの/ (指小辞) ・も
一つも

2518 yayoruushtep

ヤヨルウシテプ
自分・そこに・道・つく・させる・ [名詞化辞]
動いているものが

2518 isam ruwe ne.

イサム ルウェ ネ。
[否定動詞] いない / [名詞化辞] / [繋詞]
いないのです。

2519 Newaambe

ネワアムベ
その・ある・ [名詞化辞]
そのことを

2519 kamui otta

カムイ オッタ
神/の所・で
神々の中で

2520 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼/の所・で
天国の

2520 kamui shiyante

カムイ シヤンテ
神/自分・ (挿入音) ・ある/いる・させる
神々が怒る

2521 kamui ukohawashi

カムイ ウコハワシ
神/互い・と一緒に・声・を立てる
神々が相談する

2521 yupke ike

ユブケ イケ
(きつくしまる/しめることを表す擬態の語根) ・ (自動詞形成) / [名詞化辞]
激しいのが

2522 ukohobuni koro shiran.

ウコホブニ コロ シラン。
互いと一緒に・その尻・を持ち上げる/しながら/あたり/様子・ある
一緒に起こっているのです。

2522 Kashikeun

カシケウン
～の上・ [場所]
その上

2523 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄

2523 kanto koro kamui

カント コロ カムイ
上の・湖沼/～を持つ/神
天の守り神

2524 base kamui

バセ カムイ
尊い/神
尊い神に

p.102

2524 attemkoro

アッテムコロ
全く・腕・を持つ
ただひと抱え

2524 osonkokushte

オソンコクシテ
そこに・言づて・を通る・させる
言づてをし

2525 a-ramachi tunash

ア・ラマチ トゥナン
私の・～の魂/早く
私の魂を早く

2525 a-hoshibire

ア・ホシビレ
私は・戻る・させる
私は帰らせは

2525 somoki

ソモキ
[否定辞] ・～をする
しない

2526 i-shiknure-an

イ・シクヌレ・アン
私を・生きる・させる・誰かが
私を生き返させ

2526 somoki wa

ソモキ ワ
[否定辞] ・～をする/ [接続]
ないで

2526 ne yakne

ネ ヤクネ
[繋詞] / [条件]
あるなら

2527 chitekekar kuru

チテケカラ クル

[中相]される・手・で・をつくる/～の人
手をつくった人

2527 kamui rametok

カムイ ラメトク

神心・の先端

神の勇者を

2528 a-nishuk wa

ア・ニシュク ワ

私は・～を頼む/ [接続]

私は招いて

2528 kamui moshiri

カムイ モシリ

神/小さい/静かな・地

神の国

2529 kanto moshiri

カント モシリ

上の・湖沼/小さい/静かな・地

天の国

2529 takne yakka

タクネ ヤッカ

塊・のようである/ [譲歩]

短くとも

2530 tanne yakka

タンネ ヤッカ

荷縄・のようである/ [譲歩]

長くとも

2530 wentoi kantai

ウエントイ カントイ

悪い・土/上の・土

めちやくちやに

2531 a-kokiru kusune." ari

ア・コキル クスネ。」 アリ

私は・と一緒に・をひっくり返す/～しようとしている (未来の表現) / [引用]

私はひっくり返しませう。」と

2531 kamui koitak

カムイ コイタク

神に・話す

神に話し

2532 tambe kusu

タムベ クス

この・もの/ [理由/目的]

それゆえに

2532 kamui utar

カムイ ウタラ

神/～たち

神々たち

2533 shino uhomatbare

シノ ウホマツパレ

主要/本当である・(副詞形成) /互い・驚く・させる
ほんとうと一緒に狼狽し

2533 uyaikouwebeker

ウヤイコウウェベケレ

互い・自分・と・互い・(挿入音)・で/とと一緒に・明るくなる

一緒に語り合い

2534 "Ainu ki itak

「アイヌ キ イタク

人間/～をする/言葉

「人間がする話

2534 sonep ne

ソネブ ネ

本当・に・[名詞化辞] / [繋詞]

ほんとうのことであり

2535 chitekekar kuru

チテケカラ クル

[中相]される・手・で・をつくる/～の人

手をつくった人

2535 kamui rametok bakno

カムイ ラメトク バクノ

神心・の先端/まで/ほど・(副詞形成)

神の勇者ほど

2536 buri sama

ブリ サマ

行い/～のそば

その行い

2536 an-eanasapbe isam.

アン・ネアナサブ ベ イサム

誰かが・～のことをハラハラする・[名詞化辞] / [否定動詞] いない

手に負えない乱暴者はいない。

2537 Tambe kusu

タムベ クス

この・もの/ [理由/目的]

それゆえに

2537 chitekekar kuru

チテケカラ クル

[中相]される・手・で・をつくる/～の人

手をつくった人

2538 kamui rametok bakno

カムイ ラメトク バクノ

神心・の先端/まで/ほど・(副詞形成)

神の勇者ほど

2539 kanto otta

カント オッタ

上の・湖沼/の所・で

天国に

2539 kamui otta

カムイ オッタ
神の所・で
神々の中に

2539 ashtoma kunip

アシトマ クニプ
恐ろしい/～するべき・もの
恐ろしい者が

2540 isam ruwe ne awa

イサム ルウェ ネ アワ
[否定動詞] いない/ [名詞化辞] / [繋詞] / [展開]
いなかったから

2541 ene yupke sonko

エネ ユプケ ソンコ
このように(きつく締まる/締めることを表す擬態の語根)・(自動詞形成) 言つて
このように激しい言つて

2541 base sonko

バセ ソンコ
尊い言つて
尊い言つてが

2542 omambe ne kusu

オмамベ ネ クス
行く・[名詞化辞] / [繋詞] / [理由/目的]
行くものであったから

2542 sonno sonno

ソンノ ソンノ
本当に/本当に
ほんとに/ほんとに

2543 kamui otta shiri

カムイ オッタ シリ
神の所・で/地
神々の様子は

2544 hokamba

ホカムバ
難しい
難しく

2544 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方/神
龍の神は

2544 iwan irwak ne

イワン イリワク ネ
六人の兄弟姉妹/ [繋詞]
六人兄弟であり

2545 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である/～でも
夜も

2545 tokap hene

トカプ ヘネ
日・(?) /～でも
昼も

2546 haukoroshki

ハウコロシキ
声・と一緒に・立つ
不満をぶちまけ

2546 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2547 orotunashno

オロトゥナシノ
そこ・早い・(副詞形成)
早速

2547 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2548 shiknu ruwe ne.

シクヌ ルウェ ネ。
目・を持つ/ [名詞化辞] / [繋詞]
生き返ったのです。

2548 Orowa

オロワ
そこ・から
それから

2549 Hureuka kotan utar

フレウカ コタン ウタラ
フレウカ/村/人々
フレウカ村の人たちが

p.103

2549 omai neino

オマイ ネイノ
～に置かれる・[名詞化辞] /である・(挿入音)・(副詞形成)
あったように

2550 atbake ta

アツバケ タ
その最初/ [時間]
最初は

2550 ene okaii

エネ オカイイ
このように/ある/いる・[名詞化辞]
このようであったのと

2550 neino kar wa

ネイノ カラ ワ
である・(挿入音)・(副詞形成) /～をする/ [接続]
同じようにして

2551 hoshipbare

ホシフ バレ
戻る・させる
帰らせ

2551 somoki wa

ソモキ ワ
〔否定辞〕・～をする/〔接続〕
ない

2552 ne ko anakne

ネ コ アナクネ
〔繫詞〕/～すると/ある・すれば
ならば

2552 kanna kamui utarihi

カンナ カムイ ウタリヒ
上の・方/神/～たち
龍の神たち

2553 obittano turano

オビッタノ トウラノ
皆・(副詞形成)/を同伴する・(副詞形成)
みんな一緒に

2553 teine boknamoshihi

テイネ ボクナモシヒ
濡れている/下側の・国
濡れた死者の国へ

2554 a-orapte wa

ア・オラプ テ ワ
誰かが・そこに・下がる・(他動詞化)/〔接続〕
降ろされて

2554 tan tewano

タン テワノ
ここに・ある/ここから・(副詞語尾)
これから

2555 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼の所・で
天国の

2555 a-shiekotannere caikap

ア・シエコタンネレ エアイカブ
私たちは・自分・そこで・村・である・させる/〔否定動詞〕について・できない/へただ
私たちは村に住むことができない

2556 ruwe ne."ari

ルウェ ネ。」アリ
〔名詞化辞〕/〔繫詞〕/〔引用〕
のです。」と

2556 kamui irenka

カムイ イレンカ
神/もの・意図
神の意向

2557 kamui orushbe

カムイ オルシベ
神の所・についている・もの
神の話

2557 yupkep ne kusu

ユプケブ ネ クス
激しい・〔名詞化辞〕/〔繫詞〕/〔理由目的〕
激しいものだから

2558 shikanna kamui

シカンナ カムイ
本当の・上の神
至上の龍の神

2558 base kamui

バセ カムイ
尊い/神
尊い神を

2559 a-nishuk wa

ア・ニシュク ワ
私は・～を頼む/〔接続〕
私は招いて

2559 orowano

オロワノ
それから・(副詞形成)
それから

2560 kunne hene

クンネ ヘネ
影・である/～でも
夜も

2560 tokap hene

トカプ ヘネ
日・(?) /～でも
昼も

2560 nubur kamui

ヌブル カムイ
霊力がある/神
霊力のある神

2561 tusu kamui

トゥス カムイ
神おろしをする/神
巫術に長けた神で

2561 shirieshik

シリエシク
あたり・で・満ちる
あたりがいっぱいになり

2562 atbe ne kusu

アツベ ネ クス
たくさんいる/出る・〔名詞化辞〕/〔繫詞〕/〔理由目的〕
たくさんいるものであるから

2562 Hureuka kotan

フレウカ コタン
 フレウカ/村
 フレウカ村に

2563 oma ainu

オマ アイヌ
 ～に置かれる/人間
 いる人間

2563 shinep ka

シネプ カ
 一つの・もの/～も
 一人も

2563 a-turainuba

ア・トゥライヌバ
 私は・～が見つからない・(複数)
 私は見つからない

2564 somokino

ソモキノ
 [否定辞]・～をする・[副詞形成]
 こともなく

2564 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2564 tuima ramachi

トゥイマ ラマチ
 遠い/～の魂
 遠くの魂

2565 hanke ramachi

ハンケ ラマチ
 近い/～の魂
 近くの魂を

2566 a-konoshbakar wa

ア・コノシバカラ ワ
 私は・に向かって・を追う・(他動詞化) / [接続]
 私は追いかける

2566 Hureuka kotan

フレウカ コタン
 フレウカ/村
 フレウカ村

2567 chiwente kotan

チウエンテ コタン
 [中相]される・悪い・させる/村
 荒れ果てた村を

2567 an-eashirikar

アン・ネアシリカラ
 私は・について・新しく・をつくる/する
 私は新しくつくり直し

2568 nuburi hene

ヌブリ ヘネ
 山/～でも
 山でも

2568 iwor hene

イウオロ ヘネ
 山の谷間/～でも
 山奥でも

2568 bet hene

ベツ ヘネ
 川/～でも
 川でも

2569 nep ne yakka

ネプ ネ ヤッカ
 何/ [繋詞] / [譲歩]
 何でも

2569 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2569 hoshki ambe

ホシキ アムベ
 先に/ある/いる・[名詞化辞]
 先のものは

2570 poombepo ne

ポオムベポ ネ
 とても少ない・もの・(指小辞) / [繋詞]
 ほんの少しのものであり

2570 tane ambe

タネ アムベ
 今/ある/いる・[名詞化辞]
 今あるもの

2571 iyotta pirika kotan

イヨッタ ピリカ コタン
 もの・(挿入音)・の所・で/立派だ村
 いちばん立派な村

2571 pirika moshiri ne

ピリカ モシリ ネ
 立派だ/小さい/静かな・地/ [繋詞]
 立派な国であり

2572 kamui orowano

カムイ オロワノ
 神/それから・(副詞形成)
 神から

2572 kanto orowano

カント オロワノ
 上の・湖沼/それから・(副詞形成)
 天から

2573 a-kar okere

ア・カラ オケレ

私は・～をつくる/～し終わる

私はつくり終え

2573 tapne tapne

タップネ タップネ

これ・のように/これ・のように

かくかくしかじか

2574 nei katu

p.104

ネイ カトゥ

その/～の恰好/有様

そのさま

2574 obittano

オビッタノ

皆・(副詞形成)

みなことごとく

2574 aokai orowano

アオカイ オロワノ

[1 人称単数]私/それから・(副詞形成)

私から

2575 Hureuka un

フレウカ ウン

フレウカ/～に住む

フレウカに住む

2575 kamuineokaibe

カムイネオカイベ

神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]

神のようなお方

2576 kamui rametok

カムイ ラメトク

神心・の先端

神の勇者

2576 utarorke

ウタロロケ

～たち

たち

2577 an-ewentarapka

アン・ネウエンタラプカ

誰かが・について・夢を見る・(他動詞化)

夢を見させられた

2577 ruwe ne.

ルウェ ネ。

[名詞化辞] / [繋詞]

のです。

2578 Kamuineokaibe

カムイネオカイベ

神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]

神のようなお方

2578 ne yakka

ネ ヤッカ

[繋詞] / [譲歩]

でも

2579 shino iyokunnurba

シノ イヨクヌルバ

主要/本当である・(副詞形成) /ものごと・(挿入音)・にあきれる

ほんとうにびつくりし

2579 oshserkeba

オシセケバ

たまげる・(複数)

たまげ

2580 moire tunash

モイレ トウナシ

遅い/早く

遅かれ早かれ

2580 iki a yakka

イキ ア ヤッカ

ものごと・をする/以前に～した/ [譲歩]

であっても

2581 unukar kunip

ウヌカラ クニプ

互い・を見る/～するべき・もの

会うべき者で

2581 a-ne a yakka

ア・ネ ア ヤッカ

私たちは・[繋詞] /以前に～した/ [譲歩]

私たちはあったが

2582 "Hoshki ruino

「ホシキ ルイノ

先に/激しい・(副詞形成)

「まず先に

2582 kotan kamuipo

コタン カムイポ

村神・(指小辞)

村の神

2583 moshiri kamuipo

モシリ カムイポ

小さい/静かな・地神・(指小辞)

国の神を

2584 a-nomi orowa." ari

ア・ノミ オロワ。」アリ

私は・～をまつる/そこ・から/ [引用]

私は祭りそれから。」と

2584 haweokai koro

ハウエオカイ コロ

言う/～しながら

言いながら

2585 sake karba wa

サケ カラバ ワ
酒/~をする・(複数) / [接続]
酒をつくって

2585 tanekuran ne

タネクラン ネ
この・ゆうべ/~に
今晚でも

2586 kanto or bakno

カント オロ バクノ
上の・湖沼/~の所/まで/ほど・(副詞形成)
天上までも

2586 kamui or bakno

カムイ オロ バクノ
神/~の所/まで/ほど・(副詞形成)
神々までも

2587 inau ebumba

イナウ エブムバ
木幣/頭・を持ち上げる
木幣を捧げ

2587 sake ebumba kusunei

サケ エブムバ クスネイ
酒頭・を持ち上げる/~しようとしている(未来の表現)・[名詞化辞]
酒を捧げるだろうことを

2588 a-ramnukare

ア・ラムヌカレ
私は・心・を見る・させる
私は心で見抜き

2588 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2589 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私/ [繋詞] / [譲歩]
私にしても

2590 nei eirbakno

ネイ エイリバクノ
その/について・ひとつながり・まで/ほど・(副詞形成)
それと同時に

2590 kanto or bakno

カント オロ バクノ
上の・湖沼/~の所/まで/ほど・(副詞形成)
天上までも

2591 kamui or bakno

カムイ オロ バクノ
神/~の所/まで/ほど・(副詞形成)
神々までも

2591 inau ebuni-an

イナウ エブニ・アン
木幣/その頭・を持ち上げる・私は
私は木幣を捧げ

2592 sake ebuni-an kusu

サケ エブニ・アン クス
酒/その頭・を持ち上げる・私は/ [理由/目的]
私は酒を捧げるため

2592 tanekuran

タネクラン
この・ゆうべ
今宵

2593 kamuinomi-an kusune.

カムイノミ・アン クスネ。
神・をまつる・私は/~しようとしている(未来の表現)
私は神に祈禱の儀式をしましょう。

2594 Nei etoko ta

ネイ エトコ タ
その/~の前/ [時間]
その前に

2594 tapne tapne

タブネ タブネ
これ・のように/これ・のように
かくかくしかじか

2595 kamui orushbe

カムイ オルシベ
神/の所・についでいる・もの
神の話

2595 ainu orushbe

アイヌ オルシベ
人間/の所・についでいる・もの
人間の話

2596 okai roki

オカイ ロキ
ある/いる/以前に/~した・[名詞化辞]
あったこと

2596 arobittano

アロビットタノ
全く・全部・(副詞形成)
みなことごとく

2596 a-ye wa

ア・イエ ワ
私は・~を言う/ [接続]
私は語って

2597 i-resu yubi hene

イ・レス ユビ ヘネ
私を・~を育てる/~の兄/~でも
私を育てた兄でも

2597 a-kor sapo utar hene

ア・コロ サポ ウタラ ヘネ
私は・～を持つ姉・(指小辞) /～たち/～でも
私を育てた姉たちでも

2598 a-utaripo

ア・ウタリポ
私の・～の同族の人々・(指小辞)
私の同族の人々

2598 utarorke hene

ウタロロケ ヘネ
～たち/～でも
たちでも

2599 obittano a-nure p.105

オビッタノ ア・ヌレ
皆・(副詞形成) /私は・を聞く・させる
みんなに私は聞かせた

2599 hawe taban na.

ハウエ タバン ナ。
[名詞化辞] /これこのとおり・ある/ [要求]
ことなのです。

2600 Tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

2600 kamui otta

カムイ オッタ
神/の所・で
神々の中で

2601 kanto otta

カント オッタ
上の・湖沼/の所・で
天国の中で

2601 kamui ukohawashi

カムイ ウコハワシ
神/互い・と一緒に・声・を立てる
神々が相談した

2602 okakean

オカケアン
～のその後/ [補助動詞]
その後で

2602 shiuratchi

シウラツチ
苦い・ゆっくりである
おもむろに

2602 kanna kamui

カンナ カムイ
上の・方/神
龍の神

2603 utarorke

ウタロロケ
～たち
たち

2603 itak ehokashba a koroka

イタク エホカシバ ア コロカ
言葉/について・その尻・を越える/以前に～した/ [逆接]
何とも聞く耳を持たなかつたけれど

2604 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

2605 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2605 turesh kotcha ta

トゥレシ コツチャ タ
妹/～の前/ [場所]
妹の前で

2605 yayababuba

ヤヤバブバ
謝る・(複数)
謝り

2606 Hureuka kotan

フレウカ コタン
フレウカ/村
フレウカ村を

2606 a-eashirikara.

ア・エアシリカラ。
私は・について・新しく・をつくる/入する
私はつくり直した。

2607 Aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私/ [繫詞] / [譲歩]
私にしても

2607 tane Kotanra kotan

タネ コタン ラ コタン
今すぐ/コタンラ/村
今すぐコタンラ村に

2608 a-kohoshihi

ア・コホシヒ
私は・に・もどる
私は帰り

2609 tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2609 wen kanna kamui

ウエン カンナ カムイ
悪い上の・方/神
悪い龍の神

2610 shirun menoko

シルン メノコ
地・にいる・[名詞化辞] /女
ひどい女

2610 wem menoko

ウヰム メノコ
悪い女
悪い女

2611 yub utari wa

ユブ ウタリ ワ
兄/〜たち/ [起点]
兄たちから

2611 saha utari wa

サハ ウタリ ワ
〜の姉/〜たち/ [起点]
姉たちから

2612 tuwan ni tumi

トゥワン ニ トゥミ
二つの・十の/木/戦争
二十の木のいくさ

2612 rewan ni tumi

レワン ニ トゥミ
三つの・十の/木/戦争
三十の木のいくさを

2613 a-kosankekar

ア・コサンケカラ
私は・に向かって・出る・(他動詞化)
私は仕掛け

2613 naani honko

ナアニ ホンコ
もう少しで〜するところだった/ほとんど
危うく

2614 boknamoshiri

ボクナモシリ
下側の・国
死者の国へ

2614 a-koeyomak koroka

ア・コエヨマク コロカ
私は・に対して・を送り出す/ [逆接]
私は送り出したけれど

2615 shirum menoko

シルム メノコ
地・にいる・[名詞化辞] /女
ひどい女

2615 wem menoko

ウヰム メノコ
悪い女
悪い女

2616 shino shino

シノ シノ
主要な本当である・(副詞形成) /主要な本当である・(副詞形成)
ほんとうにほんとうに

2616 yaikokatbak

ヤイコカツバク
自分・に・やり方・をとがめる
後悔し

2617 yayababu

ヤヤバブ
謝る
謝り

2617 "Tan tewano

「タン テワノ
ここに・ある/ここから・(副詞語尾)
「これから

2618 ainu moshiri un

アイヌ モシリ ウン
人間/小さいな/静かな・地/ [方向]
人間の国へ

2618 ponno hene

ポンノ ヘネ
小さいな/少ない・(副詞形成) /〜でも
少しでも

2619 neino an

ネイノ アン
である・(挿入音)・(副詞形成) /あるな/いる
同じような

2619 irara somo

イララ ソモ
人・を無能と思う/ [否定辞]
からかいをしないように

2619 a-ki kusune." ari

ア・キ クスネ。」 アリ
私は・〜をする/〜しようとしている (未来の表現) / [引用]
私はしよう。」と

2620 hawean.

ハウエアン。
声・ある
言った。

2620 "Tambe kusu

「タムベ クス
この・もの/ [理由な目的]
「それゆえに

2620 a-honnere wa

ア・ホンネレ ワ
 私は・たるむ・させる/ [接続]
 私は許して

2621 kamui otta

カムイ オッタ
 神の所・で
 神々の中に

2621 iyorot ruwe ne.

イヨロツ ルウェ ネ。
 人・(挿入音)・の・ところ・にいる/ [名詞化辞] / [繋詞]
 仲間入りをしたのです。

2622 Tambe kusu

タムベ クス
 この・もの/ [理由目的]
 それゆえに

2622 chiukokeshke

チウコケシケ
 [中相]される・互い・と一緒に・を嫌う
 みんなから嫉まれることを

2623 a-i-yekarkar kusu

ア・イ・イエカラカラ クス
 誰かが・私を・(挿入音)・人に～をする/ [理由目的]
 私にしたから

2624 turesh turanno p.106

トゥレシ トウランノ
 妹を同伴する・(挿入音)・(副詞形成)
 妹と一緒に

2624 arkehe ta

アラケヘ タ
 一つの・の所/ [場所]
 半分は

2624 yaikatwente

ヤイカツウエンテ
 自分・あり方・悪い・させる
 辱めることを

2625 a-ki a koroka

ア・キ ア コロカ
 私は・～をする/以前に～した/ [逆接]
 私はしたけれど

2625 tan tewano anakne

タン テワノ アナクネ
 ここに・ある/ここから・(副詞語尾) /ある・すれば
 これからは

2626 nepka ashitomap ka

ネプカ アシトマブ カ
 何も恐ろしい・[名詞化辞] /～も
 何恐ろしいことも

2627 hokambap ka

ホカムバプ カ
 難しい・[名詞化辞] /～も
 心配なことも

2627 ponno ka isam kusu

ポンノ カ イサム クス
 小さい/少ない・(副詞形成) /～も/ [否定動詞] ない/ [理由目的]
 少しもなかったから

2628 ramushinne-an

ラムシンネ・アン
 その心・地面・である・私は
 私は安心した

2628 ruwe ne." ari

ルウェ ネ。」 アリ
 [名詞化辞] / [繋詞] / [引用]
 のです。」と

2629 hawash.

ハワシ。
 声・する
 言った。

2629 Rabokita

ラボキタ
 ～している間・[時間]
 そのときに

2629 i-resu yubi

イ・レス ユビ
 私を・～を育てる/～の兄
 私を育てた兄

2630 a-utari utar

ア・ウタリ ウタラ
 私の・～の同族の人々/～たち
 私の同族の人たちは

2630 okkeu ka wa

オッケウ カ ワ
 えり首・骨格/～の上/ [起点]
 襟首の上から

2630 chininarbare kane

チニナラバレ カネ
 [中相]される・消える・行く・させる/ [接助]
 消え失せるようにうつむいて

2631 katkemat utar

カツケマツ ウタラ
 あり方・のある・女性/～たち
 淑女たちは

2632 i-tubeshnuba

イ・トゥベシヌバ
 私に・～に同情する・(複数)
 私に同情し

2632 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄

2632 a-utaripo

ア・ウタリポ
私の・～の同族の人々・(指小辞)
私の同族の人々は

2633 kanna ruino

カンナ ルイノ
上の・方へ/激しい・(副詞形成)
また激しく

2633 ukobumbare

ウコブムバレ
互い・尻・を持ち上げる・させる
一緒に立ち上がり

2633 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄

2634 bishkanike

ビシカニケ
その周囲
その周囲で

2634 ehoripba

エホリプバ
そこに・尻・を上げる
力足を踏み

2635 niwen hokokse

ニウエン ホコクセ
猛々しい/ (擬音の重複) ・と言う
猛々しい力声を発し

2635 arukosantek-

アルコサンテク
一方の・互い・と一緒に・出る・手
互いに差し出す手を

2635 turi kane

トゥリ カネ
(伸長を表す語根) ・(他動詞形成) / [接助]
伸ばして

2636 pon a-kor sapo

ボン ア・コロ サポ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉

2636 utar hemem

ウタラ ヘメム
～たち/～も・(重複)
たちでも

2637 katkemat numkeno

カツケマツ ヌムケノ
あり方・のある・女性粒・(他動詞形成) ・[副詞形成]
女たちを選んで

2637 uhobumbare

ウホブムバレ
互い・起き上がる/立ち上がる・させる
一緒に立ち上がり

2638 homar rimimse

ホマラ リミムセ
かすかである/ (擬音/擬態の語根) ・(重複) ・と言う
かすかな叫び声

2638 koshinunkurka-

コシヌンクルカ
に向かって・自分・顔・の上
と一緒に自分の顔のおもてを

2639 rarba kane

ララバ カネ
～を押さえつける/ [接助]
押しやって

2639 arukosantek-

アルコサンテク
一方の・互い・と一緒に・出る・手
互いに差し出す手を

2640 turba kane

トゥルバ カネ
～を伸ばす/ [接助]
伸ばして

2640 ainu buri

アイヌ ブリ
人間慣習
人間の風習

2640 kamui buri

カムイ ブリ
神慣習
神の風習

2641 ne kusu

ネ クス
[繫詞] / [理由/目的]
だから

2641 aokai ne yakka

アオカイ ネ ヤッカ
[1 人称単数]私/ [繫詞] / [譲歩]
私にしても

2642 bakkai atbo

バックアイ アツボ
子を負ぶう/紐・(指小辞)
負ぶう紐を

2642 a-yaikoyubu

ア・ヤイコユブ

私は・自分・に/から・を締める

私はきつく締め

2642 horibi-an ko

ホリビ・アン コ

踊る・私は/～すると

私が力足を踏むと

2643 inne utar

インネ ウタラ

集合・である/人々

大勢の人々

2643 pon a-kor yubi tura

ボン ア・コロ ユビ トウラ

年若い/私は・～を持つ/～の兄/～と一緒に

年若い私の兄と一緒に

2644 tun a-ne wa

トゥン ア・ネ ワ

二つの・人 (接尾辞) /私たちは・[繋詞] / [接続]

私たち二人で

2644 i-opteshbare-an

イ・オブ テシバレ・アン

私たちを・槍・を逸らす・させる・誰かが

私たちに矛を逸らし

2645 i-tamteshbare-an

イ・タムテシバレ・アン

私たちを・刀・を逸らす・させる・誰かが

私たちに太刀を逸らし

2645 uraike bakno

ウライケ バクノ

互い・を殺す/まで/ほど・(副詞形成)

果たし合いのように

2646 uraike kasuno

ウライケ カスノ

互い・を殺す/を凌ぐ・(副詞形成)

殺し合いにも増して

2646 i-keu a-humsuba.

イ・ケウ ア・フムスバ。

私の・骸/誰かが・(擬音の語根)・と言う・(複数)

私を祝福した。

2647 Tap orowa

タブ オロワ

そのとき/そこ・から

それから

2647 i-resu yubi

イ・レス ユビ

私を・～を育てる/～の兄

私を育てた兄の

2647 pirika ashke

ピリカ アシケ

美しい手

美しい手を

2648 a-riknabuni

ア・リクナブニ

私は・高い所・の方・を持ち上げる

私は高く捧げ

2648 shintoko oshmak

シントコ オシマク

シントコ (行器) /の後ろ・の奥

行器の後ろに

2649 a-earekar

p.107

ア・エアレカラ

私は・そこに・座る・させる・[他動詞形成]

私は座らせ

2649 chikup shiyuk

チクプ シユク

[中相]される・飲む・[名詞化辞] /自分・(挿入音)・を受け取る

酒宴の正装を

2650 a-uwechiure

ア・ウウェチウレ

私は・互い・(挿入音)・で・に刺さる・させる

私は下から襲ねて着て

2650 chikupso utur

チクプ ソ ウトゥル

[中相]される・飲む・もの・座/～の間

酒宴の座の間を

2651 an-erututke

アン・ネルトゥツケ

私は・で・(擬態の語根)・(重複)・(他動詞化)

私はあちらに行きこちらに行き

2651 iyomare-an.

イヨマレ・アン。

もの・(挿入音)・を入れる・私は

私はお酌をした。

2651 Orowano

オロワノ

それから・(副詞形成)

それから

2652 tuima kamui

トゥイマ カムイ

遠い神

遠い神

2652 hanke kamui

ハンケ カムイ

近い神

近い神に

2653 a-nomi okere

ア・ノミ オケレ
 私は・～をまつる/し終わる
 私は祈り終わり

2653 kanto or bakno

カント オロ バキノ
 上の・湖沼/～の所/まで/ほど・(副詞形成)
 天上までも

2653 kamui or bakno

カムイ オロ バキノ
 神/～の所/まで/ほど・(副詞形成)
 神々までも

2654 inau ebuni

イナウ エブニ
 木幣/その頭・を持ち上げる
 木幣を捧げ

2654 sake ebuni

サケ エブニ
 酒/その頭・を持ち上げる
 酒を捧げ

2655 a-okereba

ア・オケレバ
 私は・～を終える・(複数)
 私は終わり

2655 usa shinurapba

ウサ シヌラバ
 いろいろ/祖先・をまつる
 いろいろ先祖供養

2656 a-okereba

ア・オケレバ
 私は・～を終える・(複数)
 私はし終わり

2656 an-eramushinne.

アン・ネラムシンネ。
 私は・で・その心・地面・である
 私は安心した。

2656 Tap orowa

タブ オロワ
 そのとき/そこ・から
 それから

2657 shisak tonoto

シサク トノト
 自分・を欠く/殿・乳
 極上の酒

2657 kamui tonoto

カムイ トノト
 神/殿様・乳
 神の酒を

2658 a-ukoante

ア・ウコアンテ
 私たちは・互い・と一緒に・いる・させる
 私たちは互いに立て

2658 i-resu yubi

イ・レス ユビ
 私を・～を育てる/～の兄
 私を育てた兄

2658 pon a-kor yubi utar

ポン ア・コロ ユビ ウタラ
 年若い/私は・～を持つ/～の兄/～たち
 年若い私の兄たちは

2659 shino nubetne wa

シノ スベツネ ワ
 主要/本当である・(副詞形成) /喜ぶ/ [接続]
 ほんとうに喜び

2660 ki chikup hau

キ チクプ ハウ
 ～をする/[中相]される・を飲む・[名詞化辞] /声
 上げる酒宴の音が

2660 kamui riwak ne

カムイ リワク ネ
 神/高い・いる/～になる
 神が天の国に帰るように

2661 uwetunuisse

ウウェトウヌイセ
 互い・(挿入音)・と一緒に・(擬音の重複)・と言う
 美しく響き

2661 rorunso ka ta

ロルンソ カ タ
 上座・の・座/～の上/ [場所]
 横座の上

2661 otu tapkan ru

オトゥ タプカン ル
 (韻律)・二つの踏舞する/道
 二つの踏舞する道

2662 ore tapkan ru

オレ タプカン ル
 (韻律)・三つの踏舞する/道
 三つの踏舞する道

2662 uturarba

ウトウラバ
 互い・を同伴する・(複数)
 一緒に連れ立って

2663 oshmakehe

オシマケヘ
 ～の後ろ
 その後ろを

2663 katkemat utara

カツケマツ ウタラ
あり方・のある・女性/へたち
淑女たちが

2664 ehoripba.

エホリプバ。
そこに・尻・を上げる
力足を踏んだ。

2664 An-ramasu

アン・ラマス
私は・～をおもしろく思う
私はおもしろく

2664 a-uwesuye.

ア・ウウエスイエ。
私は・～が楽しい
心楽しい。

2665 Rimse atba

リムセ アツバ
(擬音/擬態の語根)・と言う/最初
踊りの先頭

2665 hechiri atba

ヘチリ アツバ
踊る/最初
舞いの先頭を

2666 a-yubu kane

ア・ユブ カネ
私は・～をきつく締める/ [接助]
私は引き締めて

2666 shinnai chikap

シンナイ チカプ
違う・(挿入音)/鳥
別の鳥

2667 shinnai tori ne

シンナイ トリ ネ
違う・(挿入音)/鳥/へになる
違う鳥のように

2667 iyeutanne-an

イイエウタンネ・アン
(ものごと)・(挿入音)・について・同族・である人になる・私は
私は仲間に加わり

2668 pirika-an kotom ne

ピリカ・アン コトム ネ
美しい・私は/へように見えて/ [繫詞]
私は美しいらしく

2668 i-bishkanike

イ・ビシカニケ
私を・～のまわり
私のまわりに

2669 kamui imeru

カムイ イメル
神/ものの・きらめき
神の光が

2669 uweshimaka.

ウウエシマカ。
互い・(挿入音)・で・自分・を開ける
一緒に輝いた。

2670 Nishpa utar

ニシパ ウタラ
裕福で身分の高い男性/へたち
男たち

2670 katkemat utara

カツケマツ ウタラ
あり方・のある・女性/へたち
淑女たちは

2671 i-kurkashike

イ・クルカシケ
私を・影/姿・の上
私の上を

2671 uwambare

ウワムバレ
互い・(挿入音)・を手に持つ・させる
よく見てみると

2672 ir hetche hau

イリ ヘツチェ ハウ
ひとつづき/ (擬音の語根)・と言う/声
一連の掛け声

2672 ir humse hau

イリ フムセ ハウ
ひとつづき/ (擬音の語根)・と言う/声
一連の雄叫びの声を

2673 ukoturba

ウコトウルバ
互い・と一緒に・を伸ばす
一緒に並べ

2673 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/への兄
私を育てた兄は

2673 otu henkuror

オトゥ ヘンクロロ
(韻律)・二つの顔・陰・の内
二つのうなずき

2674 ore henkuror

オレ ヘンクロロ
(韻律)・三つの顔・陰・の内
三つのうなずきを

p.108

2674 i-koanukar

イ・コアヌカ
私に・に対して・を置く・(他動詞化)
私に見せ

2675 senne bakesh

センネ バケン
[否定辞] / 飲み残りのお酒
飲みさしのお酒を

2675 i-esarare

イ・エサラレ
私を・足りない・させる
私に間をおかずに飲みさし

2675 tuki kurka

トゥキ クルカ
酒杯影八姿・の上
酒杯の上を

2676 i-koruiruye kane

イ・コルイルイユ カネ
私を・に対して・(なでることを表す語根)・(重複)・(他動詞形成) / [接助]
撫でて

2676 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2677 senne bakesh

センネ バケン
[否定辞] / 飲み残りのお酒
飲みさしのお酒を

2677 i-yesarare

イ・イエサラレ
私を・(挿入音)・足りない・させる
私に間をおかずに飲みさし

2677 pon a-koro sapo utara

ボン ア・コロ サポ ウタラ
年若い私は・～を持つ/姉・(指小辞) / ～たち
年若い私の姉たち

2678 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

2679 shino nubetne wa

シノ ヌベツネ ワ
主要八本当である・(副詞形成) / 喜ぶ [接続]
ほんとうに喜び

2679 shinot aine

シノツ アイネ
遊ぶした/ (完了)・して
遊んで

2680 tane ne kusu

タネ ネ クス
今はもう / [繋詞] / [理由八目的]
今はもう

2680 iku oka an

イク オカ アン
もの・を飲む/～の後/ある八いる
酒宴が終わり

2680 a-utari utar

ア・ウタリ ウタラ
私の・～の同族の人々/～たち
私の同族の人たち

2681 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2681 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
二つの・十の/拝礼する
二十の拝礼

2682 rewan onkami

レワン オンカミ
三つの・十の/拝礼する
三十の拝礼を

2682 uturareba

ウトウラレバ
互い・を同伴する・させる・(複数)
繰り返し

2683 shino yayiraike koro

シノ ヤイライケ コロ
主要八本当である・(副詞形成) / 感謝する/～しながら
ほんとうに感謝しながら

2684 baye wa isam.

バイエ ワ イサム。
行く / [接続] / [否定動詞] いない
行ってしまった。

2684 Okaketa

オカケタ
～のその後・[時間]
そのあとで

2684 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2685 kani shintoko

カニ シントコ
金属/シントコ (行器)
黄金の行器

2685 kambasuika

カムバスイカ
上の・箸・～の上
捧酒箸の上を

2686 ika kane

イカ カネ
あふれる/ [接助]
溢れて

2686 sake sapte

サケ サプテ
酒/出る・させる
酒を出し

2687 ene itaki

エネ イタキ
このように話す・ [名詞化辞]
次のように言った

2687 "Tambe anakne

「タムベ アナクネ
この・ものある・すれば
「これは

2688 a-kot tonoto

ア・コト トノト
私は・～を持つ/殿・乳
私の酒を

2688 chiniseba

チニセバ
[中相]される・を汲む・(複数)
何度も汲んだものな

2689 ne ruwe ne.

ネ ルウェ ネ。
[繋詞] / [名詞化辞] / [繋詞]
のです。

2689 Tumbuorunkuru

トゥムブオルンクル
トゥンプオルンクル
トゥンプオルンクル

2690 an-aktonoke

アン・ナクトノケ
私の・弟・～のご子息様
私の弟君

2690 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ
小さい/静かな・地/～を持つ/神
国の守り神に

2691 a-kure kusu

ア・クレ クス
私は・を飲む・させる/ [理由/目的]
私が飲ませるために

2691 ambe ne

アムベ ネ
ある/いる・ [名詞化辞] / [繋詞]
あるものな

2691 ruwe tabap na.

ルウェ タバプ ナ。
[名詞化辞] / これこのとおり・ある/ [要求]
のです。

2692 I-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄よ

2692 koro wa

コロ ワ
～を持つ/ [接続]
持って

2693 oman wa

オマン ワ
行く/ [接続]
行って

2693 i-kore." ari

イコレ。」 アリ
私を・～に…を与える/ [引用]
ください。」と

2693 hawash chiki

ハワシ チキ
声・する/ [条件]
言うから

2694 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄は

2694 tuwan onkami

トゥワン オンカミ
二つの・十の/拝礼する
二十の/拝礼

2695 rewan onkami

レワン オンカミ
三つの・十の/拝礼する
三十の/拝礼を

2695 ukakushte

ウカクシテ
互い・の上・を通す・させる
重ね

2696 i-ramye haukan

イ・ラムイエ ハウカン
私を・～を感じて褒める/声・上
私を感じて褒める声が

2696 kari kane

カリ カネ
回る/ [接助]
巡ってきて

2697 a-kor sapo utar

ア・コロ サポ ウタラ
私は・～を持つ/姉・(指小辞) /～たち
私の姉たち

2697 ne yakka

ネ ヤッカ
[繋詞] / [譲歩]
でも

2698 yayiraike koro

ヤイライケ コロ
感謝する/～しながら
感謝しながら

2698 too hoshipba.

トオ ホシ^パバ。
ほらあそこに・(強調) /戻る
遙か遠くに帰った。

2699 Okaketa

オカケタ
～のその後・[時間]
そのあとで

2699 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄を

2699 an-eyaimaknahorari

アン・ネヤイマクナホラリ
私は・そこに・自分・奥・の方・尻・を押さえる
私は奥の方へ座らせ

2700 inu-an ko

イヌ・アン コ
もの・を聞く・私は/～すると
私は聞いてみると

2701 i-resu yubi

イ・レス ユビ
私を・～を育てる/～の兄
私を育てた兄は

2701 shino katkemat

シノ カツケマツ
真の/あり方・のある・女性
ほんとうの淑女と

2702 hekote wa

ヘコテ ワ
頭・を～につなぐ/ [接続]
連れ添って

2702 kamui ewaki

カムイ エワキ
神/に・(?)・[名詞化辞]
神の御座所へ

2702 ehorari

エホラリ
そこに・尻・を押さえる
座り

2703 i-resu sapo

イ・レス サポ
私を・～を育てる/姉・(指小辞)
私を育てた姉は

2703 Kotambaunkuru

コタムバウンクル
コタムバウンクル
コタムバウンクル

2704 kamuineambe

カムイネアムベ
神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
神のようなお方と

2704 hekote

ヘコテ
頭・を～につなぐ
連れ添い

2705 i-koshikupmat

イ・コシクプ マツ
私を・と一緒に・成長する・女
いとこ娘である

2705 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ
年若い/私は・～を持つ/姉・(指小辞)
年若い私の姉は

2706 Kotankeshunkuru

コタンケシュンクル
コタンケスンクル
コタンケスンクルと

2707 hekote

ヘコテ
頭・を～につなぐ
連れ添い

2707 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2707 uwepirika.

ウウェピリカ。
互い・(挿入音)・と一緒に・よくなる
一緒に幸せに暮らしている。

p.109

2708 Asuruhu

アスルフ
 ~のうわさ
 うわさ

2708 kamui asun ne

カムイ アスン ネ
 非常に立派な/うわさ/~になる
 ひじょうに立派な評判に

2708 chihobunire

チホブニレ
 [中相]される・尻・を持ち上げる・させる
 あらわれて来て

2709 Hureuka un utara

フレウカ ウン ウタラ
 フレウカ/~に住む/人々
 フレウカに住む人々

2710 kamuineokaibe

カムイネオカイベ
 神・~になる・ある/いる・[名詞化辞]
 神のようなお方

2710 obittano

オビッタノ
 皆・(副詞形成)
 みなことごとく

2711 okkai otta

オッカイ オッタ
 男/の所・で
 男の中に

2711 menoko otta

メノコ オッタ
 女/の所・で
 女の中に

2711 uwesamanno

ウウェサマンノ
 互い・(挿入音)・について・そば・ある・(副詞形成)
 みんな一緒に

2712 itomnukarba wa

イトムヌカラバワ
 人・まん中/正面・を見る・(複数) / [接続]
 嫁入りして

2713 kamui asun ne

カムイ アスン ネ
 非常に立派な/うわさ/~になる
 ひじょうに立派な評判に

2713 chihobumbare

チホブムバレ
 [中相]される・尻・を上げる・させる
 あらわれて来て

2714 rabokita

ラボキタ
 ~している間・[時間]
 そのときに

2714 Tomisambechi

トミサムベチ
 トミサムベチ
 トミサムベチ

2715 Shinutapka ta

シヌタプカ タ
 シヌタプカ/ [場所]
 シヌタプカの

2715 Tumbuorunkuru

トウムブオルンクル
 トウンブオルンクル
 トウンブオルンクル

2716 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・~を持つ/~の兄
 年若い私の兄

2716 ubakitora

ウバキタラ
 互い・ほど・(状態が続いていることを表す接尾辞)
 相変わらず

2717 soyun hawe

ソユン ハウエ
 外・にある/~の声
 外の声

2717 ahun hawe

アフン ハウエ
 家などの中・(自動詞形成) /~の声
 家の中に入る声

2718 ponno ka

ポンノ カ
 小さい/少ない・(副詞形成) /~も
 少しも

2718 somo a-nu

ソモ ア・ヌ
 [否定辞] /私は・~を聞く
 私は聞かず

2718 "Konepkeukata

「コネプケウカタ
 いったい何・体・の上・に
 「まあ何ということ

2719 konepkashita

コネプカシタ
 いったい何・の上・に
 まあどうしたこと

2719 nekona shikop

ネコナ シコフ
 どのように/目・にある・[名詞化辞]
 どんな目をした人

2720 nekona barop tapne

ネコナ バロフ タフ ネ
 どのように/口・にある・[名詞化辞] /これ・のように
 どんな口をした人がこのように

2721 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄

2721 kamuineambe

カムイネアムベ
 神・～になる・ある/いる・[名詞化辞]
 神のようなお方

2722 ne wa

ネ ワ
 [繋詞] / [接続]
 であって

2722 otusui an ta

オトウスイ アン タ
 (韻律)・二つの・～回/ある/いる/ [時間]
 二度

2722 oresui an ta

オレスイ アン タ
 (韻律)・三つの・～回/ある/いる/ [時間]
 三度

2723 chikeutusare

チケウトゥサレ
 [中相]される・骸・生き返る・させる
 生きて帰ることを

2723 i-yekarkar wa

イ・イエカラカラ ワ
 私を・(挿入音)・人に～をする/ [接続]
 私にして

2724 i-kore kushkeraipo p.110

イ・コレ クシケライポ
 私を・～に…を与える/そのために・さすがに・(指小辞)
 くれたおかげで

2725 shiknu-an

シクヌ・アン
 目・を持つ・私は
 私は生きながらえた

2725 ruwe okai ko

ルウェ オカイ コ
 [名詞化辞] /～だなあ/～すると
 ことであつたら

2725 tantepota

タンテポタ
 この・ここ・(指小辞)・に
 たった今

2726 a-irwaki

ア・イリワキ
 私の・ひとまとまり・互い・弟
 私のきょうだい

2726 nep ne yakka

ネプ ネ ヤッカ
 何/ [繋詞] / [譲歩]
 何でも

2727 tan tewano

タン テワノ
 ここに・ある/ここから・(副詞語尾)
 これから

2727 shiriban kusu

シリバン クス
 地/あたり・うすくなる/ [理由/目的]
 弱くなったから

2728 ainu moshiri

アイヌ モシリ
 人間/小さい/静かな・地
 人間の国

2728 ainu kotan

アイヌ コタン
 人間/村
 人間の村を

2729 a-enunuke kusu

ア・エヌヌケ クス
 私は・について・の面倒をよく見る/ [理由/目的]
 私は大切にすることから

2729 ainu kotan ta

アイヌ コタン タ
 人間/村/ [場所]
 人間の村に

2730 ainu moshit ta

アイヌ モシツ タ
 人間/国/ [場所]
 人間の国に

2730 itomnukar ka

イトムヌカラ カ
 人・まん中/正面・を見る/～も
 嫁入りも

2731 caikap."

エアイカプ。」
 [否定動詞] について・できない/～へただ
 できない。」

2731 haweokai ko

ハウエオカイ コ
言う/～すると
言うと

2731 wen-an shiri

ウェン・ナン シリ
悪い・私は [名詞化辞]
私のみじめなさま

2732 otui-an shiri

オトウイ・アン シリ
その尻・切れる・私は [名詞化辞]
私のつまらないさま

2732 kamui hekote

カムイ ヘコテ
神頭・を～につなぐ
神に連れ添い

2733 utarpa hekote

ウタラパ ヘコテ
人々・頭頭・を～につなぐ
首領に連れ添うことを

2733 a-ki kane

ア・キ カネ
私は・～をする/ [接助]
私はして

2734 a-ekot kushnep

ア・エコツ クシネブ
私は・～で死ぬ/～する (未来の表現)・ [名詞化辞]
私が死にそんなことが

2734 okai ko

オカイ コ
ある/いる/～すると
あると

2735 chiesambehauke

チエサムベハウケ
[中相]される・そこに・心臓・おだやかである
心やさしく

2735 i-yekarkar kusu

イ・イエカラカラ クス
私を・(挿入音)・人に～をする/ [理由/目的]
私にしたから

2736 chikeutusare shiri

チケウトッサレ シリ
[中相]される・軋・生き返る・させる/ [名詞化辞]
生き返ったことを

2736 an-eshikarun hi

アン・ネシカルン ヒ
私は・～を思い出す/ [名詞化辞]
私が思い出したとき

2737 tu ok keutum ne

トゥ オク ケウトウム ネ
二つの/悲嘆にくれて顔を伏せている/心/～になる
二つの悲しい心

2738 re ok keutum ne

レ オク ケウトウム ネ
三つの/悲嘆にくれて顔を伏せている/心/～になる
三つの悲しい心を

2738 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
私は・自分・に～を与える
私は覚えた。

2739 "Nekon boka

「ネコン ボカ
どのように/ (指小辞)・も
「どうにでも

2739 iki-an wa

イキ・アン ワ
ものごと・ををする・私は [接続]
私はして

2739 pon a-koro yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い/私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄に

2740 arsui poka

アラスイ ボカ
一つの・回/ (指小辞)・も
一度でも

2740 ponno poka

ポンノ ボカ
小さい/少ない・ (副詞形成) / (指小辞)・も
少しでも

2741 a-nukan rusui a koroka

ア・ヌカン ルスイ ア コロカ
私は・～を見る/～したい以前に～した/ [逆接]
私は会いたかったけれど

2742 tane anakne

タネ アナクネ
今/ある・すれば
今は

2742 oar somoki noine

オアラ ソモキ ノイネ
全く/ [否定辞]・～をする/～らしく
まったく会いたくないらしく

2743 iramu-an chiki

イラム・アン チキ
もの・を思う・私は [条件]
私には思われるから

2743 yairamboken-an

ヤイラムボケン・ナン
自分・その心・の下・悪い・私は
私は残念に思い

2744 tu beken nube

トゥ ベケン ヌベ
二つの澄んでいる/目・汁
二つの澄んだ涙

2744 re beken nube

レ ベケン ヌベ
三つの澄んでいる/目・汁
三つの澄んだ涙を

2745 a-yaikoranke

ア・ヤイコランケ
私は・自分・に・を落とす
私は落とし

2746 iki-an chiki

イキ・アン チキ
ものごと・ををする・私は [条件]
私がそうすると

2746 pon a-kor yubi

ポン ア・コロ ユビ
年若い私は・～を持つ/～の兄
年若い私の兄は

2746 a-keutum orke

ア・ケウトウム オロケ
私の・心/～の所
私の心を

2747 chikushnanukar

チクシナヌカラ
[中相]される・向こう側・の方へ・を見る
通して見抜くことを

2748 i-yekarkar kunip

イ・イエカラカラ クニプ
私を・(挿入音)・人に～をする/～するべき・もの
私にしたこと

2748 konep ne kusu

コネプ ネ クス
いったい何/ [繋詞] / [理由/目的]
であったから

2749 tu pirika kunip

トゥ ピリカ クニプ
二つのよい/～するべき・もの
二つのよいこと

2749 re pirika kunip

レ ピリカ クニプ
三つのよい/～するべき・もの
三つのよいことを

2750 i-yebakashnu

イ・イエバカシヌ
私を・(挿入音)・について・に教える
私に教え

2750 a-tureshipo

ア・トゥレシポ
私の・～の妹・[指小辞]
私の妹

2751 pon e-kor yubi

ポン エコロ ユビ
年若いあなたは・～を持つ/～の兄
年若いあなたの兄

2751 ponno ka

ポンノ カ
小さい/少ない・(副詞形成) /～も
少しも

2751 somo e-nukar-an.

ソモ エ・ヌカラ・ラン。
[否定辞] /あなたを・～を見る・私は
私はあなたに会わなかった。

2752 Tambe kusu

タムベ クス
この・もの/ [理由/目的]
それゆえに

2752 shino eyairamboken kusu

シノ エヤイラムボケン クス
主要/本当である・(副詞形成) /について・自分・その心・の下・悪い [理由/目的]
ほんとうに残念に思ったから

2753 e-chish shiri hene

エ・チシ シリ ヘネ
あなたは・泣く/ [名詞化辞] /～でも
あなたが泣いたことでも

2754 e-keutum kashi

エ・ケウトウム カシ
あなたの・心/～の上
あなたの心の上で

2755 ene e-yainui

エネ エ・ヤイヌイ
このように/あなたは・自分・を聞く/感じる・ [名詞化辞]
このように/あなたが考えたこと

2755 obittano

オビッタノ
皆・(副詞形成)
みなことごとく

2755 pon e-kor yubi

ポン エコロ ユビ
年若いあなたは・～を持つ/～の兄
年若いあなたの兄は

p.111

2756 ramnukare wa

ラムヌカレ ワ

心・を見る・させる/ [接続]

心で見抜いて

2756 anihi ne yakka

アニヒ ネ ヤッカ

彼へ彼女へそれ/ [繋詞] / [譲歩]

彼もまた

2757 e-tubeshnu wa

エ・トゥベシヌ ワ

あなたに・～に同情する/ [接続]

あなたに同情して

2757 chish koro an

チシ コロ アン

泣く/～しながら/あるへいる

泣いている

2758 ruwe ne yakka

ルウェ ネ ヤッカ

[名詞化辞] / [繋詞] / [譲歩]

のだけれど

2758 tane anakne

タネ アナクネ

今ある・すれば

今は

2759 ene a-kari

エネ ア・カリ

このように/私は・～をする・ [名詞化辞]

私はどうしようも

2759 ene a-yei ka

エネ ア・イエイ カ

このように/私は・～を言う・ [名詞化辞] /～も

私はどう言しようも

2760 isam ruwe ne.

イサム ルウェ ネ。

[否定動詞] ない/ [名詞化辞] / [繋詞]

ないので。

2760 Eani batek somo ne

エアニ バテク ソモ ネ

あなたへばかり/ [否定辞] / [繋詞]

あなたばかりではないのです

2761 aokai hene

アオカイ ヘネ

[1 人称単数]私へでも

私でも

2761 i-resu yubi hene

イ・レス ユビ ヘネ

私を・～を育てる/～の兄へでも

私を育てた兄でも

2762 pon a-kor sapo

ポン ア・コロ サポ

年若い私は・～を持つ姉・ (指小辞)

年若い私の姉

2762 utar hene

ウタラ ヘネ

～たちへでも

たちでも

2763 a-utaripo

ア・ウタリポ

私の・～の同族の人々・ (指小辞)

私の同族の人々

2763 obittano

オビッタノ

皆・ (副詞形成)

みなことごとく

2763 Tumbuorunkuru

トウムブオルンクル

トウンブオルンクル

トウンブオルンクル

2764 a-aktonoke

ア・アクトノケ

私の・弟・～のご子息様

私の弟君

2765 moshiri koro kamui

モシリ コロ カムイ

小さいへ静かな・地へを持つ神

国の守り神に

2765 nukan rusui

ヌカン ルスイ

～を見る/～したい

会いたくて

2766 koitak rusui yakka

コイタク ルスイ ヤッカ

に・話す/～したい/ [譲歩]

話したくても

2767 eaikap ruwe ne.

エアイカプ ルウェ ネ。

[否定動詞] について・できないへへただ/ [名詞化辞] / [繋詞]

できないのです。

2767 Kanto orwano

カント オロワノ

上の・湖沼のところ・から・ (副詞形成)

天から

2768 kamui orwano

カムイ オロワノ

神のところ・から・ (副詞形成)

神から

2768 ene kamui irenka

エネ カムイ イレンカ
 このように/神もの・意図
 このように神の意向が

2769 okaii ne

オカイイ ネ
 ある/いる・[名詞化辞] / [繫詞]
 あった

2769 ruwe taban." ari

ルウェ タバン。」 アリ
 [名詞化辞] / これこのとおり・ある / [引用]
 ことなのです。」と

2770 hawash chiki

ハワシ チキ
 声・する / [条件]
 言うから

2770 shiyoro keutum

シヨロ ケウトウム
 驚く/心
 驚嘆の心を

2771 a-yaikore.

ア・ヤイコレ。
 私は・自分・に〜を与える
 私は覚えた。

2771 Tane anakne

タネ アナクネ
 今/ある・すれば
 今は

2772 an-eyairamkikkar

アン・ネヤイラムキッカ
 私は・について・自分・心・を防御する
 私はあきらめ

2772 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・〜を持つ/小さい・もの
 私たちの赤ん坊を

2773 aukoomap

アウコオマブ
 私たちは・互い・と一緒に・をかかわいがる
 私たちはかかわいがり

2773 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄の

2774 hese atom

ヘセ アットム
 (擬音の語根) ・と言う/全く・まっすぐに当たる正面の真ん中
 息の真ん中

2774 sambe attom

サムベ アットム
 出る・もの/全く・まっすぐに当たる正面の真ん中
 心臓の真ん中を

2775 i-yekarkar

イ・イエカラカラ
 私を・(挿入音)・人に〜をする
 私に託し

2775 pon a-kor yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い/私は・〜を持つ/〜の兄
 年若い私の兄は

2776 ekimne ko

エキムネ コ
 その頭・山・である/〜すると
 山へ入ると

2776 tup shumaukoro

トゥブ シュマウコロ
 [数名]二つ/死んだ獲物・を持つ
 二つ獲り

2777 rep shumaukoro

レブ シュマウコロ
 [数名]三つ/死んだ獲物・を持つ
 三つ獲り

2777 kirbu batek

キリブ バテク
 骨髄・(?) /〜ばかり
 脂身ばかり

2778 shisakbe batek

シサクベ バテク
 自分・を欠く・[名詞化辞] /〜ばかり
 珍しいものばかり

2778 an-ebaro pirika

アン・ネバロ ピリカ
 私は・で・口/よい
 私はおいしいものを食べ

2779 keshto an ko

ケシト アン コ
 毎〜・日/〜になる/〜すると
 毎日毎日

2779 ikarkar batek

イカラカラ バテク
 もの・を飾る/〜ばかり
 刺繍ばかり

2780 monraike ne aki

モンライケ ネ アキ
 手・を殺す/〜として/私は・〜をする
 仕事として私はし

2781 pon a-koro yubi

ボン ア・コロ ユビ
 年若い私は・～を持つ/～の兄
 年若い私の兄を

2781 a-obenkarkar

ア・オベンカラカラ
 私は・その尻・上へ・をつくる・(重複)
 私は上から世話をし

2782 a-obankarkar

ア・オバンカラカラ
 私は・その尻・下へ・をつくる・(重複)
 私は下まで世話をし

2782 tambe boo

タムベ ボオ
 この・ものなおいっそう
 これになおいっそう

2783 i-eomapkar kane

イ・エオマフ カラ カネ
 私を・で・をかわいがる・(他動詞化) / [接助]
 私をかわいがって

2783 a-kor pombe

ア・コロ ポムベ
 私は・～を持つ/小さい・もの
 私の赤ん坊は

2784 tane ne kusu

タネ ネ クス
 今はもう / [繋詞] / [理由/目的]
 今はもう

2784 semor borono

セモロ ボロノ
 かなり/大きい・(副詞形成)
 かなり大きくなって

2785 chishikupka

チシクプ カ
 [中相]される・成長する・(他動詞化)
 成長し

2785 mashkin teta

マシキン テタ
 なおさら/ここ・[場所]
 なおいっそう

2786 kamui shiri ne okai

カムイ シリ ネ オカイ
 神 / [名詞化辞] / ~になる/ある/いる
 神のようにあり

2786 sambe etok

サムベ エトク
 出る・もの/～の先
 心臓の先に

2787 a-omare kane

ア・オマレ カネ
 私たちは・に位置する・させる / [接助]
 私たちは入れて

2787 ramma kane

ランマ カネ
 いつも / [副助]
 いつも

2788 katkoro kane

カツコロ カネ
 あり方・を持つ / [接助]
 何不自由なく暮らして

2788 okai-an

オカイ・アン
 ある/いる/私たちは
 私たちはいる

2789 ari bakno

アリ バクノ
 [引用] / まで/ほど・(副詞形成)
 と、ここまで。

平成 23 年度アイヌ民俗文化財調査事業「金成マツノート」翻訳整理

アイヌ民俗文化財・ユークラシリーズ 42

金成マツ筆録 アイヌ英雄叙事詩

「コタンラウンクルがフレウケウンクルに化ける曲」

平成 24 年 3 月

発 行 北 海 道 教 育 委 員 会

札幌市中央区北 3 条西 7 丁目

委託業務受託者 社団法人北海道アイヌ協会

翻訳者 萱 野 史 朗（萱野茂二風谷アイヌ資料館館長）